

末日聖徒イエス・キリスト教会・2020年11月号

リアホナ

総大会の説教

ネルソン大管長、「神に勝利を得ていただく」よう
聖徒を招き、人種差別をとがめる

七十人と管理ビショップリックにおける
変更が発表される

6つの新しい神殿が発表される





写真：チリ、バルパライソ州ロ・ナルバエス；挿入写真：サモア、アピア

新型コロナウイルス感染症の影響により、教会員の多くは総大会視聴のために集会所に集うことができませんでした。代わりに 50 か国以上の国や地域のテレビ局やラジオ局で放送が行われ、14 億人を超える視聴者のもとへ大会の様子が届けられました。

リアホナ 2020年11月号 目次

第22巻・11号

土曜午前の部会

- 6 前進する
ラッセル・M・ネルソン大管長
- 8 これによって彼らを試し
デビッド・A・ベドナー長老
- 12 キリストのようになる
スコット・D・ホワイティング長老
- 15 見る目
ミッシェル・D・クレージュ
- 18 義と一致に固く結ばれた心
クエンティン・L・クック長老
- 22 主に推薦される
ロナルド・A・ラズバンド長老
- 26 あなたの敵を愛しなさい
ダリン・H・オークス管長

土曜午後の部会

- 30 中央幹部, 地域七十人, ならびに
中央役員の支持
ヘンリー・B・アイリング管長
- 32 持続可能な社会
D・トッド・クリストファーソン長老
- 35 キリストに喜びを見いだす
スティーブン・J・ランド
- 38 すべての国民, 部族, 国語の民
ゲレット・W・ゴング長老
- 42 食物があった
W・クリストファー・ワデルビショップ
- 45 御子のこの上なく美しい賜物
マシュー・S・ホランド長老
- 48 キリストによって作り出される文化
ウィリアム・K・ジャクソン長老
- 51 神は想像もつかないことをなさる
ディーター・F・ワークトドルフ長老

女性部会

- 55 気持ちを一つにすることによって
神の力を得るのです
シャロン・ユーバンク
- 58 変わり続ける——チェンジ
ベッキー・クレブブン
- 60 イエス・キリストの癒しの力
クリスティーナ・B・フランゴ
- 67 シオンの娘
ヘンリー・B・アイリング管長
- 70 元気を出しなさい
ダリン・H・オークス管長
- 73 信仰をもって将来を待ち望む
ラッセル・M・ネルソン大管長

日曜午前の部会

- 77 たえず目をさまして祈っていないさい
M・ラッセル・バラード会長
- 80 静まれ, 黙れ
リサ・L・ハークネス
- 82 あらゆる思いの中でキリストを求める
ウリセス・ソアレズ長老
- 86 天使を信じる
カルロス・A・ゴドイ長老
- 88 キリストのことを話す
ニール・L・アンダーセン長老
- 92 神に勝利を
ラッセル・M・ネルソン大管長

日曜午後の部会

- 96 試され, 証明し, 磨かれる
ヘンリー・B・アイリング管長
- 99 忍耐力を十分に働かせ, それをむしろ
非常に喜ばしいことと思いなさい
ジェレミー・R・ジャギ長老
- 102 主の厚い恵みを受ける
ゲーリー・E・スティーブンソン長老
- 106 求め, 捜し, 門をたたく
ミルトン・カマルゴ
- 109 公正に振る舞い, 憐れみを愛し,
ヘリくだって神とともに歩む
デール・G・レンランド長老
- 112 堪え忍ぶ力
ケリー・R・ジョンソン長老
- 115 主を待ち望む
ジェフリー・R・ホランド長老
- 118 新しい日常
ラッセル・M・ネルソン大管長
- 64 末日聖徒イエス・キリスト教会の
中央幹部と中央役員
- 120 教会のニュース
- 127 わたしに従ってきなさい——
総大会のメッセージから学ぶ



日本, 大阪

第190回半期総大会の概要

2020年10月3日、土曜午前の部会

司会——ヘンリー・B・アイリング管長
開会の祈り——パトリック・キアロン長老
閉会の祈り——フアン・A・ウセダ長老
音楽——テンプルススクウェア・タバナクル合唱団*：“Truth Eternal,” Hymns, no. 4; 「造り主の主を」『賛美歌』37番、ウィルバーク編曲；「救い主の愛」『子供の歌集』42番、カードン編曲；「来たれ、主の子ら」『賛美歌』31番；「今日われ善きことせしか」『賛美歌』137番、ザブリスキー編曲；「共に愛し合え」『賛美歌』192番、ウィルバーク編曲。

2020年10月3日、土曜午後の部会

司会——ダリン・H・オークス管長
開会の祈り——J・デビン・コーニッシュ長老
閉会の祈り——ジョイ・D・ジョーンズ
音楽——様々な聖歌隊：「天よりの声聞け」『賛美歌』166番、シャंक編曲；「うるわしき救い主」，ケーセン編曲；「信仰もてゆけ」『賛美歌』168番；「主のみ言葉は」『賛美歌』46番、アシュビー編曲。

2020年10月3日、女性部会

司会——ボニー・H・コードン
開会の祈り——リズ・ダーガー
閉会の祈り——キャスリン・レイノルズ
音楽——様々な聖歌隊：「シオンの若者として」，ケーセン編曲；「神の子です」『賛美歌』189番；「天のお父様の愛」『子供の歌集』16番、スタヘリ編曲；「さらに聖くなお努めん」『賛美歌』74番、ゴーツ編曲。

2020年10月4日、日曜午前の部会

司会——ヘンリー・B・アイリング管長
開会の祈り——ランドール・K・ベネット長老
閉会の祈り——ウォルター・F・ゴンサレス長老
音楽——テンプルススクウェア・タバナクル合唱団：「目覚めよ、起て」『賛美歌』7番；“Press Forward, Saints,” Hymns, no.81, arr. Wilberg；「主がそばにいたら」，ディフォード，カードン編曲；「感謝を神に捧げん」『賛美歌』11番；「神は愛なり」『賛美歌』45番，マーフィー編曲；“For I Am Called by Thy Name,” Gates.

2020年10月4日、日曜午後の部会

司会——ダリン・H・オークス管長
開会の祈り——ポール・V・ジョンソン長老
閉会の祈り——ジャン・E・ニューマン
音楽——テンプルススクウェア・タバナクル合唱団：「真理は何と言えば」『賛美歌』175番，ロングハースト編曲；“Softly and Tenderly,”

Thompson, arr. Wilberg; 「導きたまえよ」『賛美歌』41番；「神よ、また逢うまで」『賛美歌』85番，ウィルバーク編曲。

* 各部会の音楽は、様々な指揮者と様々なオルガニストの伴奏によって事前に収録されたものである。

総大会の説教の入手

様々な言語に訳された総大会の説教をオンラインで聞くことができます。インターネットでChurchofJesusChrist.orgにアクセスし、言語を選択してください。大会説教は「福音ライブラリー」モバイルアプリでも利用できます。通常、総大会後6週間以内に、英語による大会の映像と音声を録音したものが配送センターを通じて入手できるようになります。障害のある会員が利用できる形式の総大会に関する情報はdisability.ChurchofJesusChrist.orgで入手できます。

表紙

写真／クウェク・オベング（ガーナ・アクラ）

大会の写真

ソルトレーク・シティーにおける総大会の写真は以下のカメラマンによって撮影されました。コディー・ベル，メーソン・コーバリー，ジョン・ロイド，レスリー・ニルソン，デーブ・ワード。その他の写真／ベンソン・アルード，アレクサンデル・ボルヘス，ニコラス・セレイ・ブスタマンテ，クレイトン・チャン，ランディー・コリアー，ウェストン・コルトン，マリア・カイザキ，ジュリアン・クレム，アシュリー・ラーセン，グレッグ・マルティネス，ジョエル・モーラム，メラニー・ミザ，クウェク・オベング，サヤカ・オオクボ，マルガリータ・パシュコワ，アロン・トンプソン，ティジャーノ・ベゼッティ，アリス・ブライス，ジョナス・レビッキー，ナタリア・テオ。



アメリカ合衆国、アイダホ州シュガーシティー

リアホナ 2020年11月号
第22巻11号(16726 300)

末日聖徒イエス・キリスト教会国際機関誌(日本語版)

大管長会: ラッセル・M・ネルソン、ダリン・H・オックス、ヘンリー・B・アイリング

十二使徒定員会: M・ラッセル・バラード、ジェフリー・R・ホランド、ディーター・F・ウーグトドルフ、デビッド・A・ベドナー、クエンティン・L・クック、D・トッド・クリストファソン、ニール・L・アンダーセン、ロナルド・A・ラスバンド、ゲラリー・E・ステイブソン、デール・G・レンランド、グレット・W・ゴンズ、ウリセス・ソアレ

編集長: ランディー・D・ファンク

顧問: ベッキー・クレブ、シャロン・ユーバンク、クリスティーナ・B・フランコ、ウォルター・F・ゴンザレス、ラリー・S・ケーチャー、ジャン・E・ニューマン、アドリアン・オチャ、マイケル・T・リングウッド、バーン・P・スタンフィル

実務運営ディレクター: リチャード・I・ヒートン

教会機関誌ディレクター: アラン・R・ロイボーグ

ビジネスマネージャー: ガーフ・キャン

編集主幹: アダム・C・オルソン

編集主幹補佐: ライアン・カー

出版補佐: エニシュ・C・ダビラ

執筆・編集: デビッド・ディクソン、デビッド・A・エドワーズ、マシュー・フリット、ギャレット・H・ガーフ、ジョン・ライアン・ジェンセン、アロン・ジョンストン、シャロット・ラーカバル、マイケル・R・モリス、エリック・B・マードック、ジョシュア・J・パーキ、ジャン・ピンボロー、リチャード・M・ロムニー、ミンディー・セル、ロリー・フロー・ソウザ、チャケル・ワードレイ、マリッサ・ウィティソン

編集インターン: モーリー・ホルト

アートディレクター: タッド・R・ピーターソン

デザイン: ジャネット・アンドリュース、フェイ・P・アンドラス、マンディー・ベントレー、C・キンボール・ボット、トーマス・チャイルド、ジョシュア・デニス、デビッド・グリーン、コリン・ヒンクレー、エリック・P・ジョンセン、スーザン・ロフグレン、スコット・M・ムーイ、アレニ・レガー、マーク・W・ロビンソン、K・ニコル・ウォーケンホースト

デザインインターン: ヘイリー・ワグナー

版權および許諾コーディネーター: コレット・ネベカー・オース

制作主幹: アンモン・ハリス

制作: アイラ・グレン・アデア、ジュリー・バーデット、ホセ・チャベス、ブライアン・W・キギ、ギニー・J・ニルソン、マリッサ・M・スミス

製版: ジョシュア・デニス

印刷ディレクター: スティーブン・T・ルイス

配送ディレクター: ネルソン・ゴンザレス

日本語版翻訳課長: 大森陽子

郵便宛先: Liahona, Fl. 23, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150-0023, USA.

●定期購読は、末日聖徒イエス・キリスト教会公式オンラインストアにてお申込みください。 <https://store.churchofjesuschrist.org/jpn/ja>

発行所 末日聖徒イエス・キリスト教会
〒106-0047 東京都港区南麻布 5-10-30

価 格 年間購読(国内)『リアホナ』1,090 円、『フレンド』870 円、『For the Strength of Youth—青少年の強さのために』870 円(すべて送料込み)

海外在住の方はお近くのディストリビューションセンターへのお申込みをお勧めします。

『リアホナ』(モルモン書)に出ている言葉。『羅針盤』または『指示器』の意)は、以下の言語で出版されています。
アルビア語、アルメニア語、ヒスラマ語、ブルガリア語、カンボジア語、セブアノ語、中国語、中国語(簡体字)、クロアチア語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、英語、エストニア語、フィジー語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ギリシャ語、ハンガリー語、アイスランド語、インドネシア語、イタリア語、日本語、キリバス語、韓国語、ラトビア語、リトアニア語、マダガスカル語、マラヤ語、モンゴル語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語、ルーマニア語、ロシア語、サモア語、スロベニア語、スペイン語、スウェーデン語、スウェーデン語、タガログ語、タヒチ語、タイ語、トンガ語、ウクライナ語、ウルドゥー語、ベトナム語(発行頻度は言語により異なります。)

©2020 Intellectual Reserve, Inc. All rights reserved. 印刷: 韓国

著作権情報: 制限の記載がない限り、『リアホナ』に掲載されているものは、個人的に、また非営利目的(教会の召しも含む)で使用する場合に複製することができます。この指示内容は変更の可能性が常にあります。視覚資料に関しては、作品の著作権表示に制限が記されている場合に複製できないことがあります。著作権に関するご質問は、Intellectual Property Office, 50 E. North Temple St., Fl. 13, Salt Lake City, UT 84150, USA に郵送するか、電子メール cor-intellectualproperty@ChurchofJesusChrist.org にご連絡ください。

For Readers in the United States and Canada:
November 2020 Vol. 44 No.11. LIAHONA (USPS 311-480) English (ISSN 1080-9554) is published monthly by The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150. USA subscription price is \$10.00 per year; Canada, \$12.00 plus applicable taxes. Periodicals Postage Paid at Salt Lake City, Utah. Sixty days' notice required for change of address. Include address label from a recent issue; old and new address must be included. Send USA and Canadian subscriptions to Salt Lake Distribution Center at address below. Subscription help line: 1-800-537-5971. Credit card orders (American Express, Discover, MasterCard, Visa) may be taken by phone or at store.ids.org. (Canada Post Information: Publication Agreement #40017431)
POSTMASTER: Send all UAA to CFS (see DMM 507.1.5.2).
NONPOSTAL AND MILITARY FACILITIES: Send address changes to Distribution Services, Church Magazines, P.O. Box 26368, Salt Lake City, UT 84126-0368, USA.



サモア、アピア

話者リスト (50音順)

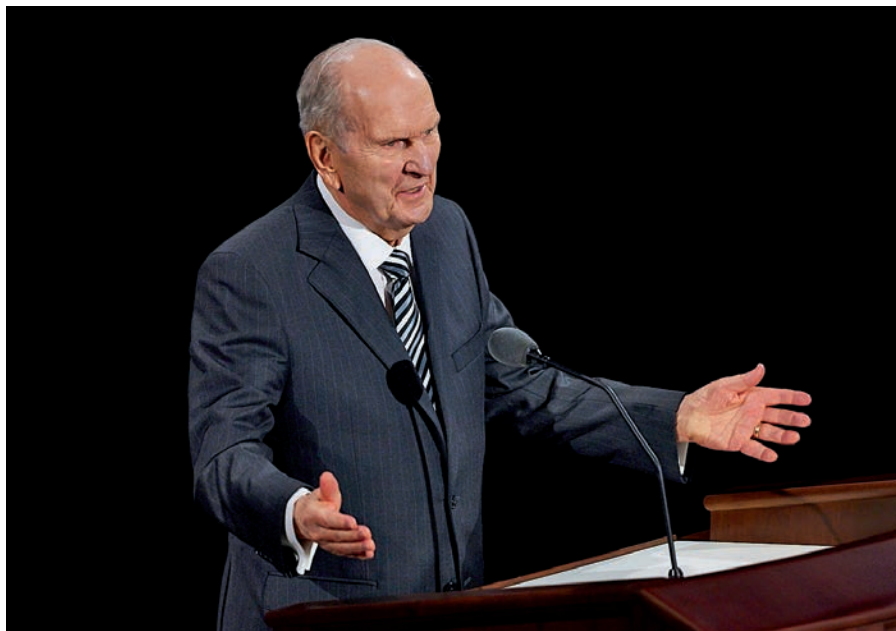
アイリング、ヘンリー・B	30, 67, 96
アンダーセン、ニール・L	88
ウーグトドルフ、ディーター・F	51
オックス、ダリン・H	26, 70
カマルゴ、ミルトン	106
クック、クエンティン・L	18
クリストファソン、D・トッド	32
クレグ、ミッシェル・D	15
クレブ、ベッキー	58
ゴドイ、カルロス・A	86
ゴンズ、グレット・W	38
ジャギ、ジェレミー・R	99
ジャクソン、ウィリアム・K	48
ジョンソン、ケリー・R	112
ステイブソン、ゲラリー・E	102
ソアレ、ウリセス	82
ネルソン、ラッセル・M	6, 73, 92, 118
ハーケネス、リサ・L	80
バラード、M・ラッセル	77
フランコ、クリスティーナ・B	60
ベドナー、デビッド・A	8
ホランド、ジェフリー・R	115
ホランド、マシュー・S	45
ホワイティング、スコット・D	12
ユーバンク、シャロン	55
ラズバンド、ロナルド・A	22
ランド、ステイブ・J	35
レンランド、デール・G	109
ワデル、W・クリストファー	42

テーマ別索引

あ愛	15, 18, 26, 32, 38, 109
証	6
争い	26
憐れみ	55, 109
イエス・キリスト	6, 12, 15, 18, 26, 32, 35, 45, 48, 55, 58, 70, 80, 82, 88, 92, 96, 109, 112
イスラエルの家	92
一致	18, 26, 55, 67
祈り	77, 106
癒し	45, 60
生まれながらの人	82
恐れ	80
か改心	58, 86
開拓者	70
合衆国憲法	18, 26
義	18, 82
儀式	22, 102
逆境	6, 8, 38, 42, 45, 51, 60, 70, 77, 80, 96, 99, 102, 115
教会会員資格	38
教会出版物	38
教会の発展	6
清さ	82
キリスト教	88
キリストの光	32
悔い改め	12, 45, 58, 60, 109
啓示	73
決意	12
現世	70
謙遜	109
個人の価値	15
個人の啓示	106
個人の成長	12, 58, 96
子供と青少年	35
さ再臨	67, 77, 88
シオン	18, 32, 55, 67
集合	92
従順	22
什分の一	42
祝福	38, 51, 102, 106, 115, 118
人種差別	26, 92
準備	8, 42, 73

贖罪	35, 45, 60, 88
食糧貯蔵	42
女性	67, 70, 73
ジョセフ・スミス	38, 55, 70, 73, 77, 96
自立	42
信仰	60, 73, 77, 80, 88, 99, 112, 115
親切	15, 55
神殿	6, 22, 102, 112, 118
神殿の業	22
真理	32
救いの計画	8, 32, 48, 70, 96, 115
聖餐	35
聖文	106
聖約	22, 58, 92, 112
選択の自由	92
た多様性	18
力	55, 77, 112
父なる神	38, 51, 92, 115
忠実さ	8, 73, 96
罪	45, 82, 109
テクノロジー	51, 102
弟子としての務め	15, 35, 88, 99, 118
天使	86, 88
伝道活動	6, 38, 51
徳	32, 82
な忍耐	99, 115
はフェローシップ	86
ふさわしさ	22
扶助協会	55, 67
文化	48
平和	80
防御	73
ま導き	77
ミニスターリング	86, 102
モルモン書	38, 73
や誘惑	82
善い行い	38
預言	38
預言者	42, 51
喜び	35, 45, 70, 99
ら楽観主義	118
律法	26

第190回半期総大会の見どころ



2020年10月3－4日に開かれた総大会において、不確かな時を生きる何百万もの人々が、平安を感じる機会を得ました。教会指導者たちは、神聖な目的における、一致と愛、希望、癒し、平安のメッセージをもって、わたしたちをイエス・キリストへと向かわせてくれたのです。

ラッセル・M・ネルソン大管長は、神の民になるという祝福を得る方法について教えました。

「人生の中で神に勝利を得ていただく選択をするとき、神が『奇跡の神』であられることを身をもって経験するでしょう〔モルモン9:11〕。」——ラッセル・M・ネルソン大管長 (92 ページ参照)

多くの話者は、イエス・キリストに従い、主を信頼し、主の御心に自らを従わせることを通して、**個人の成長**を図るよう述べました。

「謙虚に〔イエス・キリスト〕に立ち返るとき、変わるための能力を主が増し加えてくださいます。」——ベッキー・クレーブン (58 ページ参照)

またしても、わたしたちが大会で目にし、耳にすることは、**新型コロナウイルス**による影響を受けました。しかしながら、話者たちが希望だけでなく、神がわたしたちの永遠の幸福のために備えられた計画に対する理解を深めることに焦点を当て中、さらなる経験とより遠くを見通す観点がもたらされました。

「現世の学校における試験は、永遠の進歩に不可欠なものです。……わたしたちが困難な経験によってのみ学び取れる、価値ある教訓を得られるようにと祈っています。」——デビッド・A・ベドナー長老 (8 ページ参照)

社会不安が世界各地を襲う中、指導者

たちは人種差別と暴力を非難しました。末日聖徒として、わたしたちが義をもって一つとなり、多様性の中で一致を見だし、高潔で愛に満ちた社会を築く助け手となるよう呼びかけています。

「わたしたちが生きているのは、激しい分断の時代です。……わたしたちは、社会全体を高めて祝福をもたらすための力になることができます。」——クエンティン・L・クック長老 (18 ページ参照)

今月号を通じて再び大会を楽しむに当たり、皆さんが初めに感じた希望と靈感をもう一度受けられるように、また皆さんが今後数か月の間に研究を進める中で、新たな洞察を得られるようにと願っています。■



グアテマラ、グアテマラシティ



土曜午前の部会 | 2020 年 10 月 3 日

末日聖徒イエス・キリスト教会 大管長
ラッセル・M・ネルソン大管長

前進する

主の業は着実に前進しています。

愛する兄弟姉妹の皆さん、末日聖徒イエス・キリスト教会の第 190 回半期総大会を始めるに当たり、皆さんとともにいられるのは、何という喜びでしょう。預言者、聖見者、啓示者をはじめとする教会指導者のメッセージを、自宅やいろいろな場所にいる皆さんと一緒に聴けることをとても楽しみにしています。

わたしたちがイエス・キリストの弟子として一つとなり、世界中でともに集うことができるのはテクノロジーのおかげです。前回の 4 月の総大会の視聴回数は過去最高でした。今回はさらにそれを上回ることでしょう。

過去数か月の間に、世界的規模のパンデミックや猛威を振るう山火事、その他の

自然災害が、世界に大きな変化と衝撃を与えてきました。この間に愛する人を亡くされたお一人お一人に哀悼の意を表します。そして今も苦しんでおられる方々のために祈ります。

それでも、主の業は着実に前進しています。ソーシャルディスタンス、マスク、ズームミーティングなど、わたしたちは従来とは異なる方法で物事を行うこと、またもっと効果的に行うことを学んできました。普通でない状況は普通でない報いをもたらす可能性があります。

宣教師と伝道部会長夫妻は、機知に富み、打たれても負けず、実にすばらしい働きをしています。ほとんどの宣教師が新しく工夫を凝らした方法で伝道する必要



に迫られながらも、多くの伝道部から、教える機会はいまだにないほど増えたと報告を受けています。

神殿もしばらくの間、閉館を余儀なくされました。一時的に中断された建設プロジェクトもありましたが、現在はいすべて進行中です。2020 年度内に、20 の新しい神殿の鋳入れ式が行われる予定です。

家族歴史活動は飛躍的に進みました。多くの新しいワードとステークが設立されました。また、教会は 150 の国で、895 に及ぶ感染症関連の人道支援プロジェクトを立ち上げ、支援を提供しました。

多くの家庭で福音研究の時間が増えた



チリ、バルパライソン、オルムエ



ことで、証と家族の結びつきがさらに強まりました。ある母親がこう書いています。「毎週日曜日にズームで集まるようになり、子供たちや孫たちをもっと身近に感じます。皆が順番に『わたしに従ってきなさい』について自分の思いを話してくれます。家族の必要をよりよく理解できるので、家族のための祈りが変わりました。」

わたしたちが一つの民として、この時期を霊的に成長する機会とできるように祈っています。わたしたちがこの地上にいるのは試されるため、つまり、イエス・キリストに従い、悔い改めを続け、学び、進歩することを選べるか証明するためです。わ

たしたちの霊は進歩することを切望しています。その最善の方法は、聖約の道にしっかりととどまることです。

その間ずっと、天の御父と御子イエス・キリストはわたしたちを愛してくださいます。心にかけてくださいます。御二方と聖なる天使たちはわたしたちを見守っておられます。¹ わたしはそれが真実であることを知っています。

主の僕たちが主の靈感を受けて伝える言葉を聞くために、わたしたちは集まっています。主の約束について深く考えてみましょう。主はこう述べておられます。「望む者はだれでも、神の言葉を手に入れるこ

とができる……。この神の言葉は生きていて力があり、悪魔の悪知恵と……策略をことごとく断つ。また、……細くて狭い道にあって、キリストの〔弟子〕を導〔く〕。』²

この総大会で述べられる神の御言葉を手に入れるという**選**びを皆さんがされますように。そして主の完全な愛を皆さんが感じられるよう祈っています。³ イエス・キリストの神聖な御名により、アーメン。



注

1. 教義と聖約 84 : 88 参照
2. ヒラマン 3 : 29 ; 強調付加
3. 2 ニーファイ 1 : 15 参照



十二使徒定員会
デビッド・A・ベドナー長老

これによって 彼らを試し (アブラハム 3 : 25)

何であれ、主なる神が命じられることをすべて果たせるように備え、
その意志と能力を示そうとするべき時があるとしたら、それは今です。

この総大会に備える中、わたしの思いと心に浮かんだ考えや印象を分かち合うに当たり、聖霊の助けがわたしたち皆にもたらされるよう祈ります。

試験の重要性

フルタイムでの教会奉仕に召される20年以上前のこと、わたしは大学で教え、管理する仕事に就いていました。教

師であるわたしの主要な責任は、学生たちが自分で学ぶ方法を身につけられるよう助けることでした。仕事において不可欠な務めと言えば、試験問題を作成し、成績をつけ、試験の出来に関して学生たちにフィードバックをすることだったのです。皆さんも経験からお分かりでしょうが、学習プロセスの中でも、試験というのはあまり学生に歓迎されるものではありません。



アメリカ合衆国、ユタ州プロボ

それでも、定期的な試験は学習に欠かせません。特定の教科に関して自分が確実に理解している事柄と、自分が学ぶべき事柄とを把握するうえで、効果的な試験は役立つものです。自分の知識や進歩を評価できるものに関して、判断基準を与えてくれるものでもあります。

同様に、現世の学校における試験は、永遠の進歩に不可欠なものです。ところが興味深いことに、「試験」という言葉は、英語の標準聖典に収められた聖文において一つたりとも見当たりません。天の御父の永遠にわたる幸福の計画に対するわたしたちの霊的な知識、理解度、献身の度合いとともに、救い主の贖罪の祝福を求めるわたしたちの能力を適切な形で明らかにする様々なパターンを言い表す際には、「試す」「調べる」「試みる」といった言葉が用いられています。

救いの計画を立てられた御父は、古代および現代の聖文において、「試す」「調べる」「試みる」という言葉を用い、試しの生涯の真の目的を言い表しておられます。「そして、わたしたちはこれによって彼らを**試し**、何であろうと、主なる彼らの神が命じられるすべてのことを彼らがなすかどうかを見よう。」¹

詩篇を著したダビデによる嘆願の言葉について考えてみましょう。

「主よ、わたしを**ためし**、わたしを**試み**、わたしの心と思いとを練りきよめてください。

あなたのいつくしみはわたしの目の前にあり、わたしはあなたのまことによって歩みました。」²

1833年、主はこのような宣言しておられます。「それゆえ、あなたがたの敵を恐れてはならない。あなたがたがふさわしいと認められるように、死に至るまでもわたしの聖約の中にとどまるかどうか、あらゆる点であなたがたを**試す**ことを、わたしは心の内に定めたからである、と主は言う。」³



ドミニカ共和国, サントドミンゴ

今日の「試し」と「試み」

2020 年は、世界的なパンデミックという点においても際立った年でした。わたしたちは様々な形で試され、調べられ、試みられたのです。個人として家族として、わたしたちが困難な経験によってのみ学び取れる、価値ある教訓を得られるようにと祈っています。わたしたち皆が、「神の偉大さ」と、神が「〔自分の〕苦難を聖別して、〔自分の〕益としてくださる」という真理をいっそう深く認められるようにとも願います。⁴

いかなる類のものであれ、わたしたちが人生において試しと試みに満ちた状況に直面する中で、導きと力をもたらしてくれる二つの基本的な原則があります。第1に備えるという原則、第2にキリストを確固として信じ、力強く進むという原則です。

試しと備え

救い主の弟子として、わたしたちは次のように命じられています。「すべての必要なものを用意しなさい。そして、一つの家、すなわち祈りの家、断食の家、信仰の家、学びの家、栄光の家、秩序の家、神の家を建てなさい。」⁵

わたしたちは、「備えていれば恐れるこ

とはない」という約束も受けています。

「敵の力から逃れ、染みがなく、罪もない、義にかなった民として〔主〕のもとに集められる」のです。⁶

これらの聖文は、わたしたちが物質的にも霊的にも、生活と家庭を整え、備えるうえで、完璧な枠組みを提供してくれています。現世で試される経験に備えて努力する中で、わたしたちは救い主の模範に倣うべきです。主は「ますます知恵が加わり、背たけも伸び、そして神と人から愛された」御方です。⁷ 知的、身体的、霊的、社会的、それぞれの分野でバランスよく備えられていたのです。

数か月前のある午後のこと、スーザンとわたしは食糧貯蔵と非常用物資を見直していました。新型コロナウイルスが瞬く間に広がったのに加え、一連の地震により、ユタの自宅が揺さぶられていたところです。予期せぬ困難に備えるようにとの預言者の勧告に従うべく、わたしたちは結婚当初から取り組んできました。ですから、ウイルスと地震の只中にあって自分たちの備えの現状を「調べる」ことは、時宜にかなった良い活動に思われました。こうした抜き打ちの試験における自分たちの成績を確かめたいと思ったのです。

たくさんの学びがありました。多くの分

野において、自分たちの取り組んでいた備えは申し分ないものでした。ところが、改善が必要な分野もありました。とりわけ今この時期に必要なものに関しては、認識と対応が不足していたのです。

たくさんの笑いも起こりました。例えば、数十年の間食糧貯蔵庫に眠っていた、ずっと昔の収納にしまい込んでいたものを見つけました。実のところ、新たに世界的パンデミックを引き起こしてしまうのではという恐れから、幾つかの容器を開いて調べるのはためらわれるものがありました。危険物はきちんと処分しましたから、世界に健康被害が及ぶ可能性はなくなりました。ご安心ください。

近ごろは総大会で中央幹部が備えに関連した話を大々的にすることもなし、緊急時の計画や非常用物資、食糧貯蔵、72時間キットはもう重要でないだろうと思込んでいる教会員もいますが、数十年にわたり、教会指導者たちは繰り返し備えるようにとの勧告を発してきました。時を越えて続く、一貫した預言者たちの勧告は、はっきりと耳に届く力強い演奏を生み、独奏では決して出せない、はるかに大きな音量で警告を発しているのです。

困難な時期にあって、物質的な備えに



ドイツ, ミュンヘン



グアテマラ、グアテマラシティ

おける不備が明らかとなったように、霊的な無頓着さや慢心といった疾患は、困難な試練にあつてとりわけ害をもたらすものとなります。例として、10人のおとめのたとえから学べるのは、備えを先延ばしにしていると、試験で失敗してしまうということです。花婿がやって来るその日、おとめたちには試験が課されましたが、思慮の浅い5人のおとめはふさわしく備えていませんでした。そのことを思い起こしてみましょう。

「思慮の浅い者たちは、あかりは持っていたが、油を用意していなかった。

しかし、思慮深い者たちは、自分たちのあかりと一緒に、入れものの中に油を用意していた。

夜中に、『さあ、花婿だ、迎えに出なさい』と呼ぶ声がした。

そのとき、おとめたちはみな起きて、それぞれあかりを整えた。

ところが、思慮の浅い女たちが、思慮深い女たちに言った、『あなたがたの油をわたしたちにわけてください。わたしたちのあかりが消えかかっていますから。』

すると、思慮深い女たちは答えて言った、『わたしたちとあなたがたとに足りるだけは、多分ないでしょう。店に行つて、あなたがたの分をお買いになる方がよいでしょう。』

彼らが買いに出ているうちに、花婿が着いた。そこで、用意のできていた女たちは、花婿と一緒に婚宴のへやにはいり、そして戸がしめられた。

そのあとで、ほかのおとめたちもきて、『ご主人様、ご主人様、どうぞ、あけてください』と言った。⁸

しかし彼は答えて、『はっきり言うが、あなたがたはわたしを知らない』と言った。⁹

少なくともこの試験において、思慮の浅い5人のおとめたちは、自らが御言葉を行う者ではなく、ただ聞くだけの者となっていたことを証明したのでした。¹⁰

法科大学院で学んでいた実直な友人がいます。学期の間、サムは毎日復習とまとめに時間を注いでいました。各履修コースに関して、自分の取ったノートから学んでいたのです。毎週末、毎月末、サムは同じ方法に則つてすべての講義を復習していました。こうした取り組みのおかげで、サムは単に詳細を記憶するだけでなく、法律に精通するようになったのです。卒業試験が近づくころ、サムには備えができていました。実際、司法を習得する過程にあつて、卒業試験の時期はいちばんストレスが少なかったそうです。試験で成功を収めるには、効果的で時宜に合った備えをしておくことです。

法律を学ぶ際にサムが取った方法は、成長と進歩に関して主が示された重要な

パターンの一つを際立たせるものです。「主なる神はこう言われる。『わたしはここにも少し、そこにも少しと、教えに教え、訓戒に訓戒を加えて、それを人の子らに与えよう。わたしの訓戒を聴き、わたしの勧めに耳を貸す者は、知恵を得るので幸いである。わたしは受け入れる者にさらに多く〔を与える。〕』」¹¹

各自、「自分のなすべきことをよく考え」、¹²「はたして信仰があるかどうか、自分を反省し、自分を吟味する」ようお招きします。¹³生活様式の調整や制限を余儀なくされたここ数か月の間、どのようなことを学びましたか。生活において、霊的、身体的、社会的、情緒的、知的に何を改善する必要がありますか。何であれ、主なる神が命じられることをすべて果たせるように備え、その意志と能力を示そうとするべき時があるとしたら、それは今です。

試しと力強く進むこと

以前、事故に遭つて他界した若き宣教師の葬式に参列したことがあります。式場で宣教師の父親が話をしました。愛する子供と予期せず現世で離れることになり、心を痛めていると言いました。伝道中になぜそのようなことが起こったのか、個人的に受け入れられてはいないことを率直に打ち明けてくれました。しかしながら、わたしの心にずっと残っているのは、自分の子供が今、なぜ旅立ったのか、神は御存じであることを知っていると、この善良な男性が口にしたことです。彼にとっては、それで十分だったのです。彼は集まった人々に向けて、悲しみはあるが、自分と家族は元気にやっており、堅固で揺るぎない証は健在だと伝えました。彼はこのように断言して話を閉じました。「皆さんに知っていただきたいのは、イエス・キリストの福音においてわたしたち家族は全力を尽くしているということです。すべてをささげているのです。」

心から愛する人を失うのは、つらく胸が

痛むものですが、霊的に雄々しいこの一家の人々は備えられており、苦しみをもたらず事柄を通して永遠に重要な教訓を得られるということを証明したのです。¹⁴

忠実さとは、愚かなものでも狂信的なものでもありません。それどころか、忠実さとは、わたしたちの救い主であられる主の御名とその約束を信じ、信頼を置くことです。「これからキリストを確固として信じ、完全な希望の輝きを持ち、神とすべての人を愛して力強く進[む]」なら、¹⁵ わたしたちは永遠に基づく観点と洞察に恵まれ、死すべき人間としての限られた能力が計り知れないほど高められます。わたしたちは「皆集まり、聖なる場所に立ち」、¹⁶ 「主の日が来るまで、……動かされないように」なることができるでしょう。¹⁷

1998年12月、プリガム・ヤング大学アイダホ校の学長を務めていたところ、ジェフリー・R・ホランド長老がキャンパスを訪れ、週ごとのディボーショナルの一つで話をしてくれることになりました。お話の前、スーザンとわたしは学生の一団を招き、ホランド長老に会って話をする場を設けました。ともに過ごす時間が終わりに近づく中、わたしはホランド長老に質問しました。「一つだけという制限があれば、学生たちに何を教えますか。」

ホランド長老はこう答えてくれました。

「わたしたちは、物事がいっそう両極化

していく流れを目の当たりにしています。末日聖徒であるわたしたちが、中立の立場を選ぶことはできません。道の真ん中を通ることはできないのです。

流れる川で立ち泳ぎをしていたら、どこかへ移動することになります。ただ流されるままに、どこへでも向かうことでしょう。流れに合わせ、潮に乗り、動きゆく水の中に漂ってはいけません。

選択する必要があります。選択しないことも、選択です。今、選ぶことを学んでください。」

両極化が進んでいくというホランド長老の発言は預言的なものであり、彼がわたしの質問に答えてから22年間の社会的傾向や出来事がそれを証明しています。主とこの世の方法との違いは著しいものになると予告したホランド長老は、片足を回復された教会に、もう一方の足を世に置いていた、楽な時代はすばやく過ぎ去ることを警告したのです。この主の僕は、選択し、備え、救い主の献身的な弟子となるよう若者たちを励ましました。ホランド長老は、人生において試され、調べを受け、試みられる経験に向けて、またその経験を通じて、彼らが備え、力強く進めるようにと助けていたのです。

約束と証

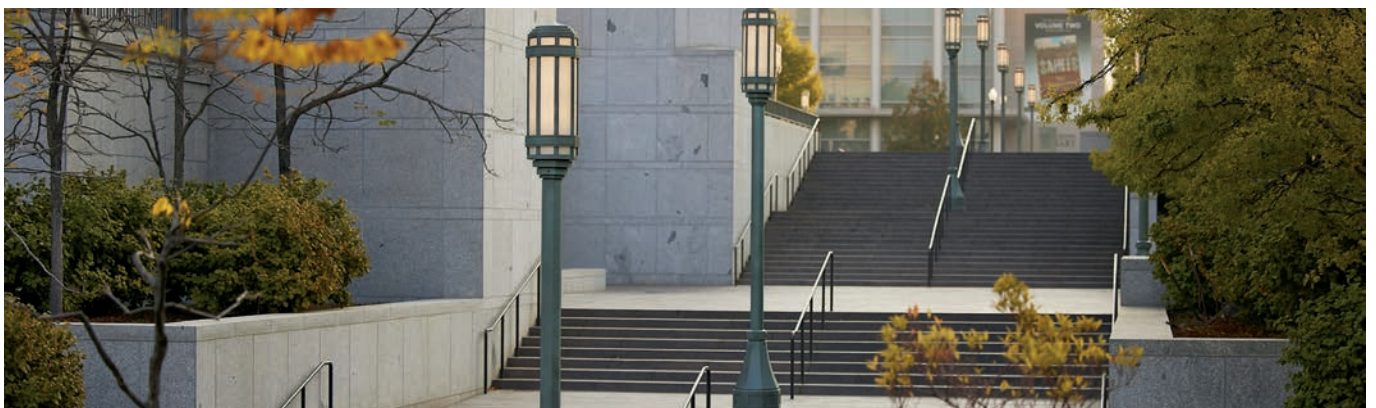
自らを証明していく過程は、天の御父

の偉大な幸福の計画において基礎を成すものです。救い主に対する信仰を抱きつつ、備え、また力強く進むなら、わたしたちは現世における究極の試験において、皆同じ評価を受けられることを約束します。「『良い忠実な僕よ、よくやった。あなたはわずかなものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。主人と一緒に喜んでくれ。』」¹⁸

永遠の父なる神は、わたしたちのお父様であることを証します。イエス・キリストは御父の生ける独り子であり、わたしたちの救い主、贖い主であられます。これらの真理を、喜びをもって主イエス・キリストの聖なる御名によって証します、アーメン。■

注

1. アブラハム 3:25; 強調付加
2. 詩篇 26:2-3; 強調付加
3. 教義と聖約 98:14; 強調付加
4. 2ニーファイ 2:2
5. 教義と聖約 88:119; 強調付加
6. 教義と聖約 38:30-31
7. ルカ 2:52
8. マタイ 25:3-4, 6-11
9. ジョセフ・スミス訳マタイ 25:12 から和訳 (in Matthew 25:12, footnote: a)
10. ヤコブの手紙 1:22-25 参照
11. 2ニーファイ 28:30
12. ハガイ 1:5, 7
13. 2コリント 13:5
14. 教義と聖約 105:6 参照
15. 2ニーファイ 31:20
16. 教義と聖約 101:22
17. 教義と聖約 87:8
18. マタイ 25:21





七十人
スコット・D・ホワイティング長老

キリストのようになる

神である救い主の助けを受けることによってのみ、わたしたちは皆救い主のようになることを目指して成長できるのです。

イエス・キリストの生涯と教導の業をしっかりと研究している人にとってさえも、「わたしのようでなければならない」という救い主の訓告は¹ 気の遠くなるような、達成不可能なことに思えるものです。恐らく皆さんもわたしのように、皆、自分の欠点や失敗に気を取られすぎています。ですから、あまり成長を求められない楽な道を歩むほうが精神的に楽であると感じるかもしれません。「確かに、この教えは非現実的で誇張である」と言って正当化し、わたしたちは抵抗のもっとも少ない道、すなわち、変わるためにエネルギーをあまり使わなくて済む道を気楽に選択するのです。

しかし、わたしたちの現世での状態において、もし「[救い主の] ように」なることは比喩ではないとしたら、どうでしょうか。

もしこの世においても、ある程度達成可能だとしたらどうでしょうか。実際、主と再びともに住むための前提条件ですが、もし「わたしのようでなければならない」ということが、寸分たがわず救い主が意味しておられたことであつたらどうでしょうか。どうするでしょうか。自分の本質を変えることができるように、主の奇跡の力を自分の生活に招き入れるために、わたしたちはどんな努力を進んで行うのでしょうか。

ニール・A・マックスウェル長老は次のように教えています。「主のようになるようイエスから命じられていることについて深く考える際、わたしたちは、自分たちの置かれている現在の状況を必ずしも邪悪なものとは考えていませんが、むしろそのせいであまり真剣に物事を行わず、わたし

たちの大義でもある主の大義に対する熱意も著しく欠けています。わたしたちは主を褒めたたえますが、主の模範に倣うことをめったにしません。」² 若い牧師であつたチャールズ・M・シェルドンは、同じような感想を次のように表現しています。「わたしたちのクリスチャンとしての生活は安易さと心地よさを好みすぎるあまり、難しく困難なことを十字架として負うことをしていません。」³

実際、イエス・キリストが御父のようになられたように、すべての人がイエス・キリストのようになるよう命じられているのです。⁴ わたしたちは進歩するにつれて、さらに完全となり、完成し、十分な成長を遂げるのです。⁵ そうした教えはどこか一つの宗派の教えに基づいたものではなく、主御自身から直接教えられているものです。この教えに従って、わたしたちは生活し、人とのコミュニケーションの仕方を考え、関係を培うべきです。実にわたしたち一人一人が、平和の君である御方の模範にさらによく倣う以外、壊れた関係や分断した社会の傷を癒す方法はないのです。⁶

まさにイエス・キリストの特質を得ることによって、思慮深く、慎重に、また固い意志をもってキリストのようになる道を歩む方法を考えてみましょう。

決断し決意する

数年前、妻とわたしは日本の最高峰である富士山の登山口に立ちました。登り始めてから、遠く離れた頂上を見上げて、果たしてあそこに到達できるのだろうかと思いました。

進むにつれて、疲れ、筋肉痛、標高の高さの影響を感じ始めました。精神的に、次の一步を進むことだけに集中することが重要になりました。わたしたちは次のように言い聞かせました。「頂上にはすぐにたどり着けないかもしれないが、次の一步は進むことができる。」一歩一歩進み、やがてこの困難な課題は最終的には達成可能となりました。



アメリカ合衆国、ユタ州オレム

イエス・キリストのようになるというこの道の最初のステップは、そのようになりたいという願望を持つことです。キリストのようになるという訓告を理解することは善いことですが、生まれながらの人である自分を一步步克服したいという切なる願いをその理解に加える必要があります。⁷ そのような望みを培うには、イエス・キリストがどのような御方か知る必要があります。主の資質を知る必要があります。⁸ そして、聖文や礼拝行事、およびそのほかの聖なる場所から主の特質を見つける必要があります。主のことをさらに知るようになると、わたしたちは他の人々の中に主の特質を見るようになります。そうするとわたしたちが自分自身の探求を進めるうえで励みとなります。もしほかの人々が、ある程度、主の特質を得ることができるのであれば、自分たちにもできるからです。

わたしたちが自分自身に対して正直であれば、わたしたちの内にあるキリストの光⁹が、現在の自分と、望ましい救い主の資質と比較すると隔たりがあることを知らせてくれます。¹⁰ わたしたちが救い主のようになるために成長するうえで、そのような正直さは不可欠です。実際、正直さは救い主の特質の一つです。

さて、わたしたちの中の勇敢な人たちは、信頼できる家族や伴侶、友人、あるいは霊的な面での指導者に、イエス・キリストのどんな特質が自分に必要なのか尋ねることを考えるかもしれません。その場合は答えを聞く覚悟が必要になるかもしれません。時々、わたしたちは、びっくりハウスの鏡のように自分を実際より太って見せたり、痩せて見せたりする、ひずんだ鏡を通して自分自身を見ていることがあります。



信頼できる友人や家族は、わたしたちが自分自身をより正確に見詰めるうえで助けとなりますが、彼らでさえ、できるかぎり愛し助けたいと願ってはいても、物事を不完全にしか見ることができないのです。結果として、わたしたちはまた、愛する天の御父にわたしたちに必要なものは何か、どの部分に努力を集中しなければならないのか尋ねることが不可欠なのです。天の御父はわたしたちを完全な視点で見えておられ、愛をもってわたしたちの弱点を示してください。¹¹ 恐らく、皆さんは、幾つか例を挙げれば、忍耐、謙遜さ、慈愛、愛、希望、勤勉さ、あるいは従順さといったものがさらに必要であることを学ぶでしょう。¹²

つい先ごろ、わたしは霊的に成長する経験をしました。愛する教会の指導者がわたしに、ある特定の特質をさらにもっと伸ばすことができると、とても直接的に提案してくれました。その指導者は包み隠さず、愛

をもって伝えてくれました。その晩、わたしは妻にこの経験を話しました。彼女はとても慈愛をもって、彼の提案したことに同感だと言いました。彼らの助言が愛にあふれた天の御父からのものであると、聖霊が確信を与えてくださいました。

また、『わたしの福音を宣べ伝えなさい』の6章にあるキリストのような特質の活動を正直に行うことも助けになるでしょう。¹³

正直な評価を行い、山を登り始める決意をしたら、悔い改めが必要です。ラッセル・M・ネルソン大管長は愛をもって次のように教えています。「悔い改めを選ぶとき、わたしたちは変わることを選びます。自らを救い主にゆだねて、最高の自分に変えていただくのです。わたしたちは霊的に成長し、喜びを受けることを選びます。それは主

による贖いの喜びです。悔い改めを選ぶとき、もっとイエス・キリストのようになることを選んでいるのです。」¹⁴

イエス・キリストのようになるには、わたしたちの心と思い、行い、わたしたちの人格そのものを変える必要があります。そして、それは、イエス・キリストの救いの恵みを通してのみ可能です。¹⁵

特定し行動する

自分を変えて、悔い改める決意をし、祈り、正直な心で深く考え、また、他の人に相談することを通して導きを求めたら、次に皆さんは特に焦点を当てたい特質を選ぶ必要があります。意義ある努力を行うという決心をする必要があります。こうした特質は簡単には、また突然には得ることはできません。しかし、努力を続ければ、救い主の恵みを通して、徐々に得ることができます。

キリストのような特質は、わたしたちと

周りの人々を祝福するために、愛にあふれた天の御父から与えられる賜物です。ですから、わたしたちがこうした特質を得るために行う努力には、天の御父からの助けを求める心からの懇願が必要となります。わたしたちが他の人々によりよく仕えるためにこれらの賜物を求めるならば、天の御父はわたしたちの努力を祝福してください。利己的に神からの賜物を求めるならば、落胆と挫折に終わるでしょう。

必要な一つの特質に深く焦点を当てて、その特質を得られるように成長するとき、そのほかの特質も次第に得られるでしょう。慈愛に深く焦点を当てている人は愛と謙遜さを増し加えることができないのでしょうか。従順に焦点を当てている人は勤勉さと希望を増し加えることができないのでしょうか。一つの特質を得るための皆さんの意義ある努力は、港に停泊しているすべての船を持ち上げる潮流となるのです。

記録し継続する

わたしにとって、キリストのようにするための努力をする際、自分の経験と学んでいることを記録することが重要です。救



アメリカ合衆国、アイダホ州レックスバーク

い主の特質の一つを心に深く留めながら研究すると、わたしはこの特質の具体例を主の教えや主の教導の業および主の弟子に見るとき、聖文から新たなことを学びます。また、わたしは他の人々の特質を認識することにもっと目を向けるようになります。わたしは、救い主に倣う特質を備えたすばらしい人々を教会の内外で目にしてきました。彼らは、救い主の愛にあふれた恵みを通して、こうした特質がどのように単なる死すべき人間に現れるのかを示す力強い模範です。

真の成長を見るには、努力を継続する必要があります。登山に事前準備や登山中の忍耐や我慢強さが必要なように、この行程にも真の努力と犠牲が求められます。真のクリスチャンになることには、そのためにわたしたちは主のようにするための努力をしています。常に最善の努力が求められます。¹⁶

さて、短い注意事項があります。救い主のようになりなさいという戒めは、皆さんが罪悪感や、ふさわしくないと感じたり、愛されていないと感じるようにすることを意図したものではありません。わたしたちの現世での経験のすべてが、挑戦と失敗と成功を通して成長するためのものなのです。妻とわたしが目を閉じて、奇跡的に頂上に瞬間移動できたらいいのにと願ったとしても、人生はそのようなものではありません。

皆さんは大丈夫です。皆さんは愛されています。だからといって、皆さんが完成された状態ということではありません。この世でも、次の世でも、なすべき業があります。神である救い主の助けを受けることによってのみ、わたしたちは皆救い主のようになることを目指して成長できるのです。

「すべての物事が混乱〔しているように見え〕……恐れがすべての人に及〔んでいるように見える〕」¹⁷ この時期にあって、唯一の防御手段、唯一の対処法は、¹⁸ 全人類の贖い主、¹⁹ 世の光 ²⁰ であられる救い主のようになるよう努め、「わたしはみちである」²¹ と宣言された救い主を求めることです。

わたしは、神である救い主の助けと力を通して、救い主のようになることは、一步一步行うことで達成可能であることを知っています。もしそうでなければ、主はこの戒めをわたしたちにお与えにならなかったでしょう。²² わたしはそのことを知っています。なぜなら、実に多くの皆さんに救い主の特質を見ているからです。これらのことをイエス・キリストの御名により証します、アーメン。■

注

1. 3 ニーフай 27:27。救い主からの関連する訓告に関しては、次を参照。マタイ5:48 (「それだから、あなたがたの天の父が完全であられるように、あなたがたも完全な者となりなさい」)；1ヨハネ2:6 (「『彼におる』と言う者は、彼が歩かれたように、その人自身も歩くべきである」)；モーサヤ3:19 (「生まれながらの人は神の敵であり、アダムの墮落以来そ



中央若い女性会長第一顧問

ミッシェル・D・クレグ

見る目

聖霊の力により、キリストはわたしたちが自分自身とほかの人々を御自分が御覧になるように見る目を与えてくださいます。

神の御手を見る

わたしは、旧約聖書の預言者エリシャに仕えていた若者の話が好きです。ある朝早く、目を覚ましたその若者が外へ出てみると、町は大軍に囲まれ、今にも滅ぼされそうになっていました。若者はすぐさまエリシャのもとに駆け寄ります。「ああ、わが主よ、わたしたちはどうしましょうか。」

エリシャは答えました、「恐れることはない。われわれと共にいる者は彼らと共にいる者よりも多いのだから。」

若者には、心を落ち着かせる慰めの言葉以上のもの、すなわち啓示が必要だと、エリシャは悟っていました。そこで「エリシャが祈って『主よ、……彼の目を開いて見させてください』と言うと、主はその若者の目を開かれたので、彼が見ると、火の馬と火の戦車が山に満ちてエリシャのまわりにあった」のです。¹

この召使いのように、神が自分の人生においてどのように働いておられるかが見えずに苦しむときがあるでしょう。自分が八方ふさがりのように感じるとき、この世の試練によってやむを得ずへりくだるときです。神と、神の「時」を信頼して待ってください。皆さんは、主の御心を心から信頼することができます。ただし、ここで学ぶべきもう一つの教訓があります。愛する姉妹、兄弟、皆さんもまた、通常であれば見えないものを見る目を開いていただけるよう、主に祈ることができるということです。

神が御覧になるように自分自身を見る

恐らく、わたしたちがはっきりと目にす

る必要がある最も大切なこととは、神がどのような御方であるか、自分はほんとうは何者なのか、ということです。わたしたちは「神から受け継いだ特質と永遠の行く末」を持つ、天の両親の息子、娘です。² これらの真理とともに、神が自分に対して感じておられることを示してくださるよう神に願い求めてください。自分の真の姿と目的、深い霊性とをより深く理解すればするほど、生活のあらゆる面に影響がもたらされるようになります。

ほかの人々を見る

神が自分をどう御覧になるかを理解す



日本、和歌山

うであって、今後もそうである。また人は、聖なる御霊の勧めに従い、主なるキリストの贖罪により、生まれながらの人を捨てて聖徒となり、子供のように従順で、柔和で、謙遜で、忍耐強く、愛にあふれた者となり、子供が父に従うように、主がその人に負わせるのがふさわしいとされるすべてのことに喜んで従わないかぎり、とこしえにいつまでも神の敵となるであろう」；アルマ 5：14（「さて見よ、教会の同胞よ、わたしはあなたがたに尋ねる。あなたがたは霊的に神から生まれているか。あなたがたの顔に神の面影を受けているか」；3 ニーファイ 12：48（「わたしや天におられるあなたがたの父が完全であるように、あなたがたも完全になることを、わたしは望んでいる」）

2. Neal A. Maxwell, *Even as I Am* (1982), 16.
3. Charles M. Sheldon, *In His Steps* (1979), 185.
4. 教義と聖約 93：12 - 17 参照
5. マタイ 5：48 参照
6. イザヤ 9：6；2 ニーファイ 19：6 参照
7. 1 コリント 2：14；モーサヤ 3：19 参照
8. マタイ 7：23；25：12；モーサヤ 26：24 参照。各聖句の脚注およびデビッド・A・ペドナー「もしあなたがたがわたしを知っていたならば」『リアホナ』2016 年 11 月号、102 - 105 も参照。
9. 教義と聖約 93：2 参照
10. モロナイ 7：12 - 19 参照
11. エテル 12：27 参照
12. 『わたしの福音を宣べ伝えなさい—伝道活動のガイド』6 章「キリストのような特質を伸ばすにはどうしたらよいでしょうか」参照。救い主のその他の特質に関する参照聖句は聖文の随所にある。モーサヤ 3：19；アルマ 7：23；信仰簡条 1：13 はその幾つかの例である。
13. 『わたしの福音を宣べ伝えなさい』6 章参照
14. ラッセル・M・ネルソン「行いを改善し、より良くなれます」『リアホナ』2019 年 5 月号、67
15. Bible Dictionary, "Grace"；『聖句ガイド』「恵み」, scriptures.ChurchofJesusChrist.org を参照
16. See Sheldon, *In His Steps*, 246：「もしクリスチャンであるという定義が単に礼拝の特権を楽しむ、何の犠牲も払わないことに寛容であり、楽しい友人や心地よいものに囲まれて楽しく安易に時を過ごし、立派な生活をし、同時に、耐え切れないため世の中の罪や問題のストレスを避けることであるならば、そして、これがわたしたちの定義するクリスチャンになるということであれば、確かに、わたしたちは世の罪のために苦しみ、もがき、涙され、血が汗のようにしたり、十字架の上で、『わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか』と呼ばれた救い主の歩まれた道に従う道からは大きく離れていることになります。」
17. 教義と聖約 88：91
18. イザヤ 43：3 参照
19. ヨブ 19：25 参照
20. ヨハネ 8：12 参照
21. ヨハネ 14：6
22. 1 ニーファイ 3：7 参照

ることで、わたしたちも神と同じようにほかの人々を見る道が開けます。コラムニストのデビッド・ブルックスはこう語りました。「深刻な社会問題の多くは、自分はいずれから見られていない、知られていないと感じることから生じる。……だれもが伸ばすべき……根本的な特質〔がある〕。それは、お互いの奥深くを見ること、〔また、〕奥深くを見られることだ。」³

イエス・キリストは、人々の奥深くを御覧になっています。一人一人を見ておられるイエスは、その必要、また将来なり得る姿を目にしておられます。ほかの人々が、漁師や罪人、取税人と見なした人々を、イエスは弟子として御覧になりました。人々が悪魔に取りつかれていると見なした人々についても、

イエスは表面的な苦痛に目を向けることなく、その人自身を認め、癒されたのです。⁴

慌ただしい生活にあっても、わたしたちはイエスの模範に倣い、一人一人を見ることが出来ます。人々の必要や信仰、困難、また将来なり得る姿を目にすることができるのです。⁵

自分が普段は見えていないものを見る目を開いてくださるよう主に祈るとき、わたしは度々二つのことを自問し、その後受ける印象に注意を払うようにしています。一つは「やめるべきことで今行っていることはなにか」、もう一つは「始めるべきことでまだ行っていないことは何か」という問いです。⁶

数か月前のこと、これについて聖餐の間に自問したところ、驚いたことに次のような印象を受けました。「列に並んで待っているとき、携帯電話を見るのをやめなさい。」列に並ぶ

ときには、ほとんど無意識に携帯電話を見るようになっていました。メールを確認したり、トップニュースを見たり、ソーシャルメディア上の投稿を見ていたり、いろいろなことを済ませるのにうってつけの時間だったからです。

翌朝、店で長い列に並んで待っていたときのことです。携帯電話を取り出すと、前日に受けた印象を思い出しました。そこで携帯電話をしまい、周りを見渡すと、わたしの前に並ぶ年配の紳士が目にとまりました。買い物かごには、キャットフードの缶が幾つか入っているだけです。多少の気まぐれを感じながらも、わたしは「ネコを飼っているんですね」と、精いっぱい気の利いたこ

とを言いました。嵐が近づく中、ネコのえさを切らしてしまうと嫌だから、とのことでした。短く言葉を交わした後、彼はわたしの方を向いてこう言いました。「いやね、だれにも言っていないんだが、今日はわたしの誕生日なんだよ。」心が溶けていくようでした。お祝いの言葉を伝え、心の中で祈りました。携帯電話にかまけて、だれかをほんとうに見る機会、つながりを求めていた人と交流する機会を逃さずにいられたことを感謝したのです。

エリコへの道で、「傷ついた旅人を」見ながら通り過ぎた祭司やレビ人のようにはなりたくない、心から思っています。⁷ それでも、見過ごしてしまうことが多すぎるとも感じています。

自分の受けている神の用向きを見る

わたしは最近、ロズリンという若い女性から、深く見ることに貴重な教訓を学びました。

20年連れ添った夫が家を出ていき、ひどく落ち込んでいた友人から聞いた話です。子供たちが両親のそれぞれと時間を過ごせるようにする中、教会に一人で行くことを考えただけでも気が滅入りました。彼女はこう振り返っています。

「家族がことのほか大切にされている教会で、一人だけで座るのはつらい場合があります。あの最初の日曜日、わたしはだれにも話しかけられないようにと祈りながら部屋に入りました。何とか落ち着き払っていましたが、今にも涙があふれそうでした。わたしの隣が空席であることをだれにも気づかれないようお願いしながら、いつもの場所に座ったのです。」

ワードのある若い女性が振り向いて、わたしを見ました。わたしが無理してほほえむと、彼女はほほえみ返してくれました。その表情から、気にかけてくれているのが分かりました。わたしは心の中で、彼女が話しかけてこないようにと祈りました。前向きなことは何も言えないし、泣いてしまう



アメリカ合衆国、カリフォルニア州デメキュラ

だろうと分かっていたからです。わたしは下を向き、目を合わせないようにしました。

それからの1時間、彼女が時折わたしのことを振り返って見ているのに気がつきました。集会が終わるやいなや、彼女はまっしぐらに駆け寄って来ました。『こんにちは、ロズリン』とわたしがささやくと、彼女はわたしを抱き締めてこう言いました。『姉妹、今日は何かつらいことがあったんですね。分かります。ほんとうに大変でしたね。姉妹のことを愛しています。』思っていたとおり、もう一度彼女に抱き締められると、涙があふれてきました。そこを去るとき、心の中で思いました。『何とかやっていけるかもしれないわ。』

わたしの半分の歳にも満たない、愛ある16歳の若い女性です。その年が暮れるまで、彼女は毎週わたしを見つけては抱き締めてくれ、『元気ですか』と尋ねてくれました。おかげで、教会へ行くことに関して、気持ちが大きく変わりました。実際、彼女のハグに頼り始めている自分がありました。だれかがわたしに気づいてくれ、だれかがわたしの存在を知ってくれ、だれかが気にかけてくれたのです。」

御父が喜んで与えたいと望んでおられるあらゆる賜物と同じように、奥深くを見るには、**主に尋ねること**、それから**行動**することが求められています。主が御覧になるように、すなわち神のような無限の可能性を秘めた、主の真の息子および娘として人々を見ることができるよう**願い求める**のです。それから、促されるままに**行動**することです。人々を愛し、仕え、その価値と可能性を認めてください。これを生活のパターンとするなら、自分が「イエス・キリストに真に従う者」となっていることに気がつくでしょう。⁸ 人々は自分の心を預け、わたしたちの心を信頼することができます。また、この生活パターンを通して、わたしたちは**自分自身**の真の姿と使命をも見いだすことができますでしょう。

わたしの友人は、人けのなくなったその



ブラジル、サンパウロ

長椅子に一人で座る中、20年間、家庭で福音を実践しようとした努力は無駄に終わったのだろうかと考えた経験についても話してくれました。彼女は心を静める慰めの言葉以上のもの、啓示を必要としていました。すると、ある問いかけが心を刺し貫いたのです。「あなたはなぜそれを実践しようと努めたのですか。褒美や人からの称賛、あるいは望ましい結果を得るためですか。」彼女は一瞬ためらい、自分の心に問いかけた後、自信を持ってこう答えることができました。「救い主を愛しているから、主の福音を愛しているから行ったのです。」主は彼女の目を開き、見る目を持てるよう助けてくださいました。簡潔ながらも力強い変化を経験した彼女は、新たな目を得て、つらい状況にあってもキリストへの信仰を抱いて歩み続けることができたのです。

たとえ難しいときも、たとえ疲れているときも、たとえ孤独なときも、たとえ願ったような結果が得られないときも、イエス・キリストはわたしたちを愛し、わたしたちに見る目を与えることがおできになると証します。主は御自分の恵みにより、わたしたちを祝福し、わたしたちの能力を増し加えてくださいます。聖霊の力により、キリストはわたしたちが自分自身とほかの人々を御自分が御覧になるように**見る目**を与えてくださいます。主の助けによって、わたしたち

は最も必要とされている事柄を識別することができるのです。何気ない生活のささやかな場面で、主の御手を見だし始め、奥深くを見られるようになることでしょう。

そしてわたしは、その大いなる日、「御子が御自身を現されるときに、**わたしたちはありのままの御姿の御子にまみえる**ので、御子に似た者となるように、またわたしたちがこの希望を持てるように」⁹と祈ります。イエス・キリストの御名により、アーメン。■

注

1. 列王下6:15-17
2. 「若い女性のテーマ」 youngwomen.Church ofJesusChrist.org
3. David Brooks, "Finding the Road to Character" (Brigham Young University forum address, Oct. 22, 2019), speeches.byu.edu.
4. マルコ5:1-15 参照
5. 「周りにいる人は皆、神や女神になる可能性を持っている。この事実を軽々しく扱ってはならない。すぐ近くにいる、だれよりも物分かりが悪くつまらない人が、いつの日か、あなたが心から崇拝したくなるような存在となるかもしれないということを忘れてはいけない。今のあなたには、その姿が見えていないだけなのだ。……この世に凡人などいない。」(C. S. Lewis, *The Weight of Glory* [2001], 45-46).
6. キム・B・クラーク「火に包まれ」(宗教教育セミナー・インスティテュート衛星放送, 2015年8月4日) ChurchofJesusChrist.org
7. ルカ10:30-32 参照
8. モロナイ7:48
9. モロナイ7:48; 強調付加



十二使徒定員会
クエンティン・L・クック長老

義と一致に 固く結ばれた心

教会歴史の節目となる 200 周年の今、主の教会の会員として、かつてないほど義にかなった生活をして一致しようではありませんか。

義と一致は非常に大切です。¹ 人々が心を尽くして主を愛し、義にかなった努力をして主のようになろうとすると、社会の中での対立や争いは少なくなり、一致することの方が多くなります。これを示すわたしの好きな実話があります。

この教会の会員ではない青年トーマス・L・ケイン大佐は、聖徒たちがノーブーを脱出せざるを得なくなったとき、聖徒たちを助け、守りました。大佐は長年にわたっ

て教会を擁護したのです。²

1872 年のことです。ケイン大佐と、有能なエリザベス・ウッド・ケイン夫人は、² 二人の息子連れてペンシルベニア州の自宅からソルトレーク・シティーまで旅をしました。ブリガム・ヤングとその仲間の教会員たちの、ユタ州セントジョージまで南下する旅に同行したのです。エリザベスはユタを初めて訪れたとき、その地の女性たちのことをあまり快く思っていま

せんでした。ところが、幾つかのことが分かって驚きます。例えば、ユタでは、生計を立てられる仕事は女性に対して開かれていました。³ また、教会員がアメリカ先住民に対して親切で理解があることも、エリザベスは知ったのです。⁴

この旅の間、ケイン家族はトーマス・R・キング、マチルダ・ロビンソン・キング夫妻の家に宿泊しました。⁵

ブリガム・ヤングとその一行のためにマチルダが食事を作っていると、5 人のアメリカインディアンたちが部屋に入ってきた、とエリザベスは書いています。招かれてはいませんでした、この 5 人が食事にあずかれると思っていたことは明らかでした。キング姉妹は「彼らの言葉で」話しかけます。5 人は毛布を肩にかけた格好で、うれしそうに席に着きました。エリザベスはキング家の子供の一人に尋ねました。「お母さんはこの人たちに何て言ったの。」

マチルダの息子は答えました。「この客人たちが先に来ていてその分しか食事を作っていないけれど、皆さんの分は今火にかけているから、出来次第呼びますね、と言ったんだ。」

エリザベスはさらに聞きます。「お母さんはほんとうに食事をごちそうするの？ それとも、勝手口で残り物をあげるだけ？」⁶

マチルダの息子は答えました。「おばさんたちにすると同じように料理を出すし、食卓にも着いてもらうよ。」

キング夫人はそのとおりにしました。そして 5 人は、「これ以上ないほどきちんとしたマナーで食事をした」のです。エリザベスは、自分の中でこの女主人の評価が一挙に上がったと説明しています。⁷ 外見の異なる人にも尊厳と敬意をもって接するときに、一致が高まります。

わたしたちは指導者として、これまですべての人間関係が完全で、すべての行動がキリストのようで、すべての判断が正し



マレーシア、クアラランプール



チリ, グラン・バルパライソン, ビジャ・アレマーナ

かったという幻想を持つてはいません。しかしながら、この教会では、わたしたちは皆、天の御父の子供であり、御父とその御子であり救い主であられるイエス・キリストを礼拝することを教えています。わたしたちの望みは、義と一致に固く結ばれた心と意思を持ち、御父と御子と一つになることです。⁸

義とは幅広い意味を持つ言葉ですが、神の戒めを守って生きるという意味が含まれることは確かです。⁹ 義によって、聖約の道を歩むための神聖な儀式を受けるにふさわしくなり、生活の中で御霊の導きを受けるという祝福が得られます。¹⁰

義にかなった行いをしていれば、だれでもすべての祝福が今受けられるというわけではありません。結婚をする、子供を授かる、またはそのほか望んでいる祝福を現在受けていないということがあるかもしれません。しかし、忠実な義人は「決して終わりのない幸福な状態で神とともに住める」と主は約束しておられます。¹¹

一致もまた幅広い意味を持つ言葉ですが、神を愛し、同胞を愛するといういちばん大切な第一と第二の戒めの実践を表す言葉であることは確かです。¹² これは、一致で固く結ばれた心と意思を持つシオンの民を表しています。¹³

わたしはこの話の中で、聖なる聖文から対照的な例と教訓を伝えたいと思います。

御父と御子が初めて御姿を現されてイエス・キリストの福音の回復が始まった

1820 年から、200 年がたちました。モルモン書の第四ニーファイでは、同じように救い主が御姿を現されて古代アメリカに御自身の教会を建てられた後の 200 年間について書かれています。

第四ニーファイの歴史記録では、ねたみや紛争、騒動、偽り、殺人もなく、どのような好色もない民の様子が描写されています。このように義にかなった状態だったため、「……神の手によって造られたすべての人の中で、彼ら以上に幸せな民は確かにあり得なかった」と記されています。¹⁴

一致について第四ニーファイには、「民の心の中に宿っていた神の愛のために、地の面にはまったく争いがなかった」と書かれています。¹⁵

残念なことに、第四ニーファイで次に描写されるのは、「第二百一年」に起こった劇的な変化です。¹⁶ 罪惡と分裂のために義と一致が崩れたのです。このときに始まった道徳的な腐敗はその後ひどくなり、ついには偉大な預言者モルモンが息子モロナイにこう言って嘆くほど、邪惡な状態になりました。

「おお、わが子よ、どうしてこのようにひどい忌まわしい行いを喜びとするこのような民に対して、

どうしてこのようなわたしたちに対して、神が裁きの御手をとどめてくださるなどと

期待できようか。』¹⁷

この神権時代で、わたしたちは特別な時期に生を受けていますが、世界は第四ニーファイに描かれているような義と一致の祝福にあずかっていません。実際にわたしたちが生きているのは、激しい分断の時代です。しかしながら、イエス・キリストの福音を受け入れた数百万もの人々が、固い決意で義と一致を成し遂げようと努力しています。わたしたちはもっと良くできるということ、そしてそれが今日の課題であることを、わたしたちは皆知っています。わたしたちは、社会全体を高めて祝福をもたらすための力になることができます。教会歴史の節目となる 200 周年の今、主の教会の会員として、かつてないほど義にかなった生活をして一致しようではありませんか。ラッセル・M・ネルソン大管長は「さらに礼儀正しくなり、人種や民族を超えて仲良くお互いを尊重し合うようにしてください」とわたしたちに勧めています。¹⁸ これは、互いに愛し合い、神を愛し、あらゆる人を兄弟姉妹として受け入れ、真のシオンの民になるということです。

すべての人に当てはまる教義により、わたしたちは一致のオアシスとなり、多様性を尊重することができます。一致と多様性は反意語ではありません。多様性を受け入れ、多様性を尊重する雰囲気を養う





アメリカ合衆国、ユタ州プロボ

なら、さらに一致することができます。わたしがステーク会長会で奉仕したカリフォルニア州サンフランシスコステークには、スペイン語、トンガ語、サモア語、タガログ語、北京語のワードがありました。英語のワードもありましたが、様々な人種や文化の背景を持つ人たちが集っていました。そこには愛と義と一致がありました。

末日聖徒イエス・キリスト教会のワードや支部は地理的に、または言語によって定められており、¹⁹ 人種や文化を基準に定めてはいません。会員記録に人種は記載されません。

モルモン書の古い記録を見ると、キリスト誕生の約 550 年前に書かれた記録から、天の御父の子供たち同士の関係に関する基本的な戒めを学ぶことができます。人は皆、主の戒めを守るべきであり、すべての人が主の慈しみにあずかるよう招かれています。「主は、黒人も白人も、束縛された者も自由な者も、男も女も、主のもとに来る者を決して拒まれない。主は異教徒さえも心にかけられる。ユダヤ人も異邦人も、すべての人が神にとって等しい存在なのである。」²⁰

救い主はその業と教えの中で、あらゆる人種、あらゆる肌の色の人が神の子であると絶えず宣言されました。わたしたちは皆、兄弟姉妹です。教会の教義からわ

たしたちは、回復が起こった国であるアメリカ合衆国において、不完全な人間が書いた合衆国憲法²¹とそれに関連する文書は、²² あらゆる人を祝福するために神の靈感を受けて書かれたと信じています。教義と聖約には、これらの文書は「公正かつ聖なる原則に従って**すべての肉なるものの権利と保護のために**〔制定され、〕維持されるべき」であると書かれています。²³ この聖なる原則の中には、選択の自由と自分自身の罪に対する責任という二つの原則があります。主はこう宣言されました。

「それゆえ、どんな人であっても、一人の人がほかの人に束縛されるということは正しくない。

この目的のために、わたしはこの国の憲法を制定する賢人たちを立てて、彼らの手によってその憲法を制定し、流血によって国を贖ったのである。」²⁴

この啓示は 1833 年、ミズーリの聖徒たちが激しい迫害に苦しんでいたときに与えられました。教義と聖約第 101 章の前書きの一部には、こう書かれています。「暴徒は彼らをジャクソン郡の家から追い出した。……教会の会員たちに対して、多くの死の脅迫があった。」²⁵

その時期には幾つかの点で緊張する状態がありました。ミズーリの多くの住民

は、アメリカ先住民を冷酷な敵と考え、その地から排除したいと思っていました。さらに、ミズーリの入植者の多くは奴隷所有者であり、奴隷制度に反対する人々に脅威を感じていました。

それとは対照的に、教会の教義はアメリカ先住民を尊重し、教会員たちには彼らにイエス・キリストの福音を教えたいという願いがありました。奴隷制度に関して、聖文は、人は他の人を束縛してはならないことを明らかにしていました。²⁶

最終的に、聖徒たちは暴力によってミズーリ州から追放され、²⁷ やがて西部への移動を余儀なくされたのです。²⁸ 聖徒たちは繁栄し、義と一致、そしてイエス・キリストの福音に従って生きることに伴う平安を見いだしました。

わたしは、ヨハネの福音書に記録されている救い主の執り成しの祈りに喜びを覚えます。救い主は、御自分が御父から遣わされ、救い主である御自分が、遣わされた目的である業を終えたことを確認されました。主は、弟子たちと将来キリストを信じる人々のために、こう祈っておられます。「父よ、それは、あなたがわたしのうちにおられ、わたしがあなたのうちにいるように、みんなの者が一つとなるためです。」²⁹ 一致は、キリストが裏切られて十字架に掛けられる前に祈られたことでした。

イエス・キリストの福音が回復されてから最初の年に、教義と聖約第 38 章に記録されているとおり、主は戦争と罪悪について語られた後、こう宣言されました。「わたしはあなたがたに言う。一つとなきなさい。もしもあなたがたが一つでなければ、あなたがたはわたしのものではない。」³⁰

この教会の文化は、イエス・キリストの福音から来ています。ローマ人への手紙は深遠です。³¹ ローマにあった初期の教会には、ユダヤ人と異邦人がいました。この初期のユダヤ人はユダヤ文化を持ち、

「ローマの支配からの解放を勝ち得て人口を増やし、繁栄しました。」³²

ローマにいる異邦人はヘレニズムの影響を色濃く受ける文化を持っていました。使徒パウロはこの文化を、アテネとコリントでの経験を通してよく理解していました。

パウロはイエス・キリストの福音を包括的に教えました。パウロは、正しいイエス・キリストの福音と食い違うユダヤ人と異邦人の両方の文化を年代順に記録しています。³³そして何よりも、イエス・キリストの福音と相いれない文化的な障害を自分たちの信仰と文化から取り除くように、ユダヤ人にも異邦人にも勧めました。ユダヤ人にも異邦人にも、戒めを守り、互いに愛し合うよう教え、義にかなった行いが救いに至ると明言しています。³⁴

イエス・キリストの福音の文化は、異邦人の文化でもユダヤ人の文化でもありません。肌の色や住んでいる地域に左右されるものではないのです。特色ある文化に喜びを感じながらも、その文化の中からイエス・キリストの福音と相いれない部分を取り除いていくべきです。この教会の会員や新しい改宗者は、様々な人種的、文化的な背景を持っています。散らされたイスラエルを集合させるというネルソン大管長の勧告に従うならば、パウロの時代のユダヤ人と異邦人と同じくらい、わたしたちの中にも違いがあることに気がつくでしょう。それでも、わたしたちはイエス・キリストへの愛と信仰において一致することができるのです。パウロの書いたローマ人への手紙は、イエス・キリストの福音の文化と教義に従うという原則を確立しています。これは、現代のわたしたちにとっても手本となります。³⁵ 神殿の儀式はわたしたちを特別な方法で結びつけ、永遠にわたって意義深い方法で一致を与えてくれます。

全世界の開拓者の会員たちに敬意を表します。それは彼らが完全だからなので

はありません。彼らが困難を乗り越え、犠牲を払い、キリストのようになることを心に願って信仰を築き、救い主と一つになろうと努力しているからです。彼らは、救い主と一つになることによって同胞とも一つになりました。³⁵ この原則は、今日の皆さんにもわたしにも当てはまります。

末日聖徒イエス・キリスト教会の会員の皆さんにぜひともお願いします。心をついにし、思いをついにして義のうちに住むシオンの民になるよう努力してください。³⁶

わたしたちが義人となって一致し、救い主に仕え、救い主を礼拝することに献身できるように祈ります。イエス・キリストが救い主であられることを証します。イエス・キリストの御名により、アーメン。■

注

1. 教義と聖約 38 : 27 参照
2. 教会員に対するトーマス・ケインの奉仕は、「敵意をむき出しにした大きな集団が小さな宗教団体を容赦なく迫害する様子を目撃した若き理想主義者による、自分を顧みることのない犠牲的な行いである」と常に描写されていた。(introduction to Elizabeth Wood Kane, *Twelve Mormon Homes Visited in*



チリ、バルパライソン、ケブラダ・デ・アルバラド

Succession on a Journey through Utah to Arizona, ed. Everett L. Cooley [1974], viii).

3. See Kane, *Twelve Mormon Homes*, 5.
4. See Kane, *Twelve Mormon Homes*, 40.
5. See Lowell C. (Ben) Bennion and Thomas R. Carter, "Touring Polygamous Utah with Elizabeth W. Kane, Winter 1872-1873," *BYU Studies*, vol. 48, no. 4 (2009), 162.
6. エリザベスは、当時のアメリカ人であればたいてい、アメリカンインディアンには残り物をあげるだけで、ほかの客とは別扱いをするだろうと考えていたようである。
7. See Kane, *Twelve Mormon Homes*, 64-65. 数人の首長を含む多くのアメリカ先住民が教会員になったことは、注目に値する。See also John Alton Peterson, *Utah's Black Hawk War* (1998) 61; Scott R. Christensen, *Sagwitch: Shoshone Chieftain, Mormon Elder, 1822-1887* (1999), 190-95.
8. この神権時代に、「義人はすべての国の中から集められ、永遠の喜びの歌を歌いながらシオンに来るであろう。」(教義と聖約 45 : 71)
9. 教義と聖約 105 : 3-5 参照。聖文では、貧しい人や困っている人の世話をすることは、義にかなった行いに必要な要素として扱われている。
10. アルマ 36 : 30 参照。1 ニーファイ 2 : 20 ; モーサヤ 1 : 7 も参照。アルマ 36 : 30 の最後の部分には、「神の戒めを守らなければ神の御前から絶たれるということ〔を〕、あなたは知らなければならない。これは神の御言葉による」と書かれている。
11. モーサヤ 2 : 41。ロレンゾ・スノー大管長 (1814 - 1901 年) はこう宣言しています。「主に忠実な生涯を送って亡くなった末日聖徒が、機会を与えられなかったために、ある事柄を成し得なかった場合、それだけの理由で来世で失うものは何ともありません。言い換えれば、若い男性や若い女性が結婚する機会がないまま、死に至るまで忠実に生活をするならば、この機会を得て成長した男女が受けるであろう祝福と昇栄と栄光の全てにあずかるのです。これは疑いもなく確かなことです。」(『歴代大管長の教え—ロレンゾ・スノー』116 参照) リチャード・G・スコット「偉大な幸福の計画を実践する」『聖徒の道』1997 年 1 月号, 85 も参照
12. 1 ヨハネ 5 : 2 参照
13. モーサヤ 18 : 21。モーセ 7 : 18 も参照
14. 4 ニーファイ 1 : 16
15. 4 ニーファイ 1 : 15
16. 4 ニーファイ 1 : 24
17. モロナイ 9 : 13 - 14
18. Russell M. Nelson, in "First Presidency and NAACP Leaders Call for Greater Civility, Racial Harmony," May 17, 2018, newsroom.ChurchofJesusChrist.org; see also "President Nelson Remarks at Worldwide Priesthood Celebration," June 1, 2018, newsroom.ChurchofJesusChrist.org.
19. 教義と聖約 90 : 11 には「すべての人が自分



十二使徒定員会
ロナルド・A・ラズバンド長老

主に推薦される

「主に推薦される」者となれるよう、今行動を起こしてください。
そうすれば主の御霊が豊かに注がれるでしょう。

の言葉と自分の言語で完全な福音を聞くであろう」と書かれている。これに則り、通常、言語ユニットは承認されている。

20. 2ニーファイ 26:33
21. See Constitution of the United States.
22. See United States Declaration of Independence (1776); Constitution of the United States, Amendments I-X (Bill of Rights), National Archives website, archives.gov/founding-docs.
23. 教義と聖約 101:77; 強調付加
24. 教義と聖約 101:79-80
25. 教義と聖約 101 章, 前書き
26. 『聖徒たち—末日におけるイエス・キリスト教会の物語』第1巻「真理の旗」1815-1846年, 166-168; James B. Allen and Glen M. Leonard, *The Story of the Latter-day Saints*, 2nd ed. (1992), 93-94; Ronald W. Walker, "Seeking the 'Remnant': The Native American During the Joseph Smith Period," *Journal of Mormon History*, vol. 19, no. 1 (spring 1993), 14-16.
27. 『聖徒たち』第1巻 342-364; William G. Hartley, "The Saints' Forced Exodus from Missouri, 1839," in Richard Neitzel Holzapfel and Kent P. Jackson, eds., *Joseph Smith: The Prophet and Seer* (2010), 347-389; Alexander L. Baugh, "The Mormons Must Be Treated as Enemies," in Susan Easton Black and Andrew C. Skinner, eds., *Joseph: Exploring the Life and Ministry of the Prophet* (2005), 284-295.
28. 『聖徒たち—末日におけるイエス・キリスト教会の物語』第2巻「いかなる汚れた者の手も」1846-1893年, 3-68; Richard E. Bennett, *We'll Find the Place: The Mormon Exodus, 1846-1848* (1997); William W. Slaughter and Michael Landon, *Trail of Hope: The Story of the Mormon Trail* (1997) 参照
29. ヨハネ 17:21
30. 教義と聖約 38:27
31. ローマ人への手紙は、教義を包括的に宣言しています。新約聖書に収録されているローマ人への手紙には、贖罪についてのみ触れられています。わたしがローマ人への手紙について感謝するようになったのは、様々な言語を話す様々な人種、文化の会員がいるステーキの会長を務めていたとき、イエス・キリストの福音を通して多様な人々を結びつけてくれることを実感したからです。
32. Frederic W. Farrar, *The Life and Work of St. Paul* (1898), 446.
33. See Farrar, *The Life and Work of St. Paul*, 450.
34. ローマ 13 章参照
35. ダリン・H・オークス「福音の文化」『リアホナ』2012年3月号参照。リチャード・G・スコット「幸福に至る障壁を取り除く」『聖徒の道』1998年7月号, 92-95も参照
36. モーセ 7:18 参照

兄弟姉妹の皆さん、おはようございます。救い主イエス・キリストの弟子として、わたしは、世界中の皆さんとこの大会に集えることを楽しみにしていました。

かつてない年となっている今年、わたしが大管長会から受けた最初の割り当ては、南アフリカのダーバンで主に聖なる神殿を奉獻することでした。わたしはその建物の壮麗さを決して忘れません。それにも増して、この神聖な建物に入るべく準備を重ねた人々の高潔さは記憶に残るも

のでした。彼らは回復に伴う最高の祝福の一つを得るため、すなわち、主の宮の奉獻に参加する備えをしてやって来ました。彼らの心は主と主の贖罪への愛に満ちていました。昇栄に至る神聖な儀式を与えてくださったことを御父に感謝する気持ちに満たされていました。彼らはふさわしさを備えてやって来ました。

すべての神殿は世の道より高くそびえ立っています。全世界で168を数える末日聖徒の神殿は、永遠の命を信じる信仰



アメリカ合衆国、アイダホ州シュガーシティー



の証、また家族や御父と永遠とともに過ごす喜びの証として立っています。神殿に参入することで、神会と永遠の福音についての理解が深まり、真理に従って生活して真理を教える決意を強め、主なる救い主イエス・キリストの模範に従う意欲を高めることができます。

教会のすべての神殿の外壁に、「聖きを主にささぐ」という、神殿にふさわしい言葉があります。神殿は主の宮であり、世からの避け所です。主の御霊はその神聖な壁の内側で礼拝する人々を包み込みます。主は、わたしたちが主に招かれた者として参入する標準を定めておられます。

わたしは、自分がこれまで知っている最も立派な男性の一人である義理の父、ブレイン・トウィッチェルからすばらしい教訓を学びました。義父が死すべき旅の終わりに近づいたとき、ラズバンド姉妹とわたしは彼を訪ねに行きました。部屋に入ると、ちょうど彼のビショップが帰るところでした。ビショップにあいさつし、わたしはこう思いました。「何とすばらしいビショップだ。ワードの忠実な会員にミニスターリングを行っている」と。

わたしは義父に言いました。「ビショップが来てくださってよかったですね。」

彼はわたしを見てこう答えました。「それをはるかに超えているよ。ビショップに来てもらったのは、神殿推薦状の面接を受けたかったからだ。わたしは主に推薦されて行きたいのだよ。」果たして、そのようになりました。

「主に推薦されて」というその言葉を忘れることができません。教会指導者から定期的に受ける面接への見方が大きく変わりました。神殿推薦状は非常に大切なため、初期の教会では、1891年まで、それぞれの神殿推薦状に教会の大管長が署名をしました。¹

青少年に対しても成人に対しても、神殿推薦状の面接は、すべきこととしてはならないことの確認の時間ではありません。推薦状は、チェックリストやホール・パス〔訳注：授業中に廊下に出てもいいという許可証〕、あるいは特別席のチケットではありません。それは、はるかに気高く、聖なる目的があります。神殿推薦状の榮譽にあずかるためには、末日聖徒イエス・キリスト教会の教えに調和した生活をしな

ければなりません。

面接では、イエス・キリストと主の贖罪を信じる自分の信仰について自らを省みる機会があります。回復された福音についての証、主の教会を導くよう主から召された人々を進んで支持する気持ち、福音の教義を信じる信仰、家族の責任を果たす気持ち、正直や貞潔、忠実、従順という特質、知恵の言葉と什分の一の律法の遵守、安息日を聖く守ること、これらのことを表明する祝福にあずかるのです。これらは、イエス・キリストとその業にささげる生涯の基本原則です。

神殿推薦状は、主の律法に従って生活し、主が愛されるものを愛するように努めているという、深い霊的な意志を反映するものです。主は、謙遜、柔和、堅固さ、慈愛、勇気、思いやり、赦し、従順を大切にされています。そして、その神聖な書類に自分の名前を署名するときに、皆さんはそれらの標準を守る決意をするのです。

神殿推薦状は、永遠に価値のある儀式を受ける皆さんとほかの人々に天の門を開きます。その儀式とは、バプテスマやエンダウメント、結婚、結び固めなどです。

「主に推薦される」とは、聖約を守る末日聖徒として何が期待されているかを思い起こすことです。義理の父ブレインはそれを、へりくだって主の前に立つ日のためのかけがえのない準備だと考えたのです。

モーセがホレブ山に登って、主なるエホバが燃えるしばの中で御姿を現されたときのことをよく考えてみてください。神は言われました。「足からくつを脱ぎなさい。あなたが立っているその場所は聖なる地だからである。」²

神殿の入り口で靴を脱ぐことは、わたしたちを霊的な成長からそらす世俗的な欲望や楽しみから離れ、貴重な現世の生涯を無駄に使わせようとする事柄を避け、争いを好む行動を克服し、聖くなるための時間を求めることです。

神の計画により、神によって創造され、霊の宿る神殿となった人の肉体は、敬虔な気持ちで扱うべきです。「わたしの体は神殿、だから大切にします」という初等協会の歌は真実です。³ 主はニーファイ人に御姿を現されたときに、「聖霊を受けて聖められ、終わりの日にわたしの前に染みのない状態で立てる」とようにと命じられま



した。⁴ 「あなたがたはどのような人物であるべきか」と問いかけ、次いで、「わたしのようでなければならない」と言われました。⁵ 「主に推薦される」ために、わたしたちは、主に似た者となるように努めます。

わたしは、ハワード・W・ハンター大管長の、第14代大管長として最初の総大会の説教を聞いたことを覚えています。「わたしの心からの願いは、すべての教会員が神殿に参入するふさわしさを身につけることです。すべての成人会員が有効な神殿推薦状を受けるにふさわしくあり、しかもそれを所持するなら、主は喜ばれることでしょう。」⁶ 限定推薦状はわたしたちの大切な青少年に明確な道を示す、ということも付け加えておきます。

ラッセル・M・ネルソン大管長はハンター大管長の言葉に関連してこう述べています。「1994年6月6日のその日、わたしたちが携える神殿推薦状は、わたしの財布の中で以前とは違うものになりました。それ以前、推薦状は目的を達成する手段でした。主の神聖な宮に参入できるようにする手段でした。しかし、ハンター大管長がその言葉を宣言した後、それ自体が目的となったのです。推薦状は、神の預言者への従順を示すバッジとなったのです。」⁷

あなたがまだ推薦状を受け取っていないければ、あるいは推薦状が失効していれば、1846年に初期の聖徒たちがノーブー神殿の入り口に並んだように、ビショップの部屋の入り口に並んでください。⁸ わたしの先祖もその忠実な人たちの中にいました。彼らは自らが建てた美しい町を去って、西へ向かいしました。神殿で神聖な経験が待ち受けていることを彼らは知っていました。サラ・リッチは、アイオワでの過酷な道中でこう書いています。「信仰と、あの神殿で授けられた知識がなかったならば、わたしたちの旅は、暗闇の中に飛び込む……ようなものだったことでしょう。」⁹ わたしたちも神殿で約束される靈感と平安なく生きるなら、それは暗闇に飛び込むことと同じなのです。

「主に推薦される」者となれるよう、今行動を起こしてください。そうすれば主の御霊が豊かに注がれ、主の標準によって「良心の安らぎ」を得るでしょう。¹⁰

青少年の指導者や長老定員会会長、扶助協会会長、ミニスタリングブラザーやミニスタリングシスターがあなたの備えを助け、またビショップや支部会長が愛をもって導いてくれるでしょう。

最近、神殿が閉館したり使用が限定されたりしています。ネルソン大管長や、大管長の傍らで奉仕するわたしたちにとって、神殿を閉じるという靈感に基づく決断を下すことは、「つらく」「悩む」「苦しむ」こ



アメリカ合衆国、ユタ州プロボ

とでした。ネルソン大管長は自らこう問いかけています。「わたしは預言者ジョセフ・スミスに何と云えばよいだろうか。ブリガム・ヤング、ウィルフォード・ウッドラフ、またトーマス・S・モンソン大管長に至るまでのそのほかの大管長に何と云えばよいだろうか。」¹¹

今、限定的ですが、神殿が再開し、結び固めとエンダウメントを少しずつ行えるようになっていくことをうれしく思います。

しかし、神殿に参入するのにふさわしくあることは、中断されてはいません。神殿に参入する機会のあるなしにかかわらず、聖約の道にしっかりととどまるために、有効な神殿推薦状が必要であることを強調させていただきます。

昨年末、ラズバンド姉妹とわたしは、ニュージーランドでの割り当てを受けて、大勢のヤングシングルアダルトに話をしました。彼らが神殿に参入するのは容易ではありませんでした。ハミルトン神殿は改修中であり、オークランドの神殿は鋤入れ式を待っているところでした。しかしわたしは、神殿推薦状を取得し、また更新するよう彼らを励ますべきだと感じました。

推薦状があれば、神殿で提示できなくても、主の前で自分が清く、主に仕える準備ができていることを示すことになるのです。有効な神殿推薦状にふさわしくあり、主に従って生きるという固い約束をすることによりサタンから守られ、御霊を伴侶とするという約束を頂くことができるのです。

わたしたちは自分の先祖を調べ、その名前を儀式のために提出して、神殿活動を行います。神殿が閉じられている間も、引き続き家族歴史を探究することができます。神の御霊を心に留め、わたしたちは、先祖が「主に推薦される」者となるように代理を務めます。

わたしは神殿部の管理ディレクターを務めていたときに、ゴードン・B・シンクレ大管長が次の聖句に言及するのを聞

きました。これはノーブー神殿について主が述べられたものです。「わたしの神殿の仕事と、わたしがあなたがたに定めたすべての仕事を継続して行い、中止しないようにしなさい。あなたがたの熱心さ、あなたがたの根気強さと忍耐、またあなたがたの働きを倍加しなさい。そうすれば、あなたがたは決してその報いを失うことはない、と万軍の主は言う。」¹²

神殿におけるわたしたちの働きは、永遠の報いをもたらします。最近、わたしたちはそれを試されてきました。主は「熱心さ、……根気強さと忍耐」をもって神殿で働くよう呼びかけておられます。¹³「主に推薦される」者となるには、これらの特質が必要です。わたしたちは、熱心に戒めに従って生活し、根気強く神殿の聖約に注意を払い、主が聖約について教え続けてくださることに感謝し、そして神殿が完全に再開されるのを忍耐強く待たなければなりません。

主は、努力を「倍加」するよう呼びかけることで、わたしたちがさらに義になった者となるよう求めておられます。例えば、わたしたちは、聖文研究や家族歴史の探求、信仰の祈りを充実させると、神殿推薦状を受ける準備をしている人たち、特に自分の家族に、主の宮に対する自分の愛を伝えることができます。

わたしは主イエス・キリストの使徒として約束します。皆さんが義になつた努力を倍加するように努めるときに、父なる神とイエス・キリストへの献身において自分が更新されたと感じ、聖霊の導きを豊かに感じ、神聖な聖約を感謝し、そして自分が「主に推薦される」者であることを知って平安を感じることでしょう。イエス・キリストの御名により、アーメン。■



オーストリア、ザルツブルク

注

1. See James R. Clark, comp., *Messages of the First Presidency of The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints, 1833–1964*, 6 vols. (1965–75), 3:229.
2. 出エジプト 3:5
3. “My Body Is a Temple,” *The Children Sing* (1951), no. 99.
4. 3 ニーファイ 27:20
5. 3 ニーファイ 27:27
6. 『歴代大管長の教えーハワード・W・ハンター』167
7. *Teachings of Russell M. Nelson* (2018), 373.
8. 『聖徒たちー末日におけるイエス・キリスト教会の物語』第1巻「真理の旗」1815–1846年、67参照
9. Sarah P. Rich, *Autobiography, 1885–1890*, Church History Library, Salt Lake City, 66.
10. モーサヤ 4:3
11. Sarah Jane Weaver, “President Nelson talks about the ‘painful’ decision to close temples amid COVID-19,” *Church News*, July 27, 2020.
12. 教義と聖約 127:4
13. 教義と聖約 127:4



大管長会第一顧問
ダリン・H・オックス管長

あなたの敵を 愛しなさい

すべての人が神の子供であると知ることによって、わたしたちは人の価値と、偏見を乗り越えようとする意志と能力に関して、ビジョンが得られます。

主の教えは永遠であり、神のすべての子供のためにあります。ここではアメリカ合衆国から幾つかの例を挙げますが、教えられている原則はどこにでも当てはまります。

わたしたちは、政治的関係や政策における怒りや憎しみが見られる時代に生きています。そのことを感じたのは、今年の

夏に、一部の人々が、平和的な抗議の範囲を超えて破壊的な行動を取ったときでした。公職のための現在の選挙運動の一部にそれを感じます。残念なことに、この幾つかが、政治的発言や思いやりのない言葉としてわたしたちの教会の集会で見受けられます。

民主政治では、常に立候補者と政策に

は様々な意見の相違があるものです。しかし、キリストに従う者として、わたしたちは、多くの状況において政治的選択を議論または非難する際に見られる怒りと憎しみを捨てなければなりません。

ここに救い主の一つの教えがあります。おそらくよく知られていますが、まれにしか実践されていないものです。

「『隣り人を愛し、敵を憎め』と言われていたことは、あなたがたの聞いているところである。

しかし、わたしはあなたがたに言う。敵を愛し、のろう者を祝福し、憎む者に善をなし、不当に扱い迫害する者のために祈りなさい。」(欽定訳マタイ5:43-44 から和訳)¹

何世代にもわたって、ユダヤ人は敵を憎むように教えられてきており、当時、ローマの占領下での支配と残虐行為に苦しんでいました。それでもイエスは、「敵を愛し」、「憎む者に善をなす」よう教えられました。

個人的あるいは政治的な関係における、何と革新的な教えでしょう。しかし、それは今もなお救い主が命じておられることなのです。「まことに、まことに、あなたがたに言う。争いの心を持つ者はわたしにつく者ではなく、争いの父である悪魔につく者である。悪魔は互いに怒って争うように人々の心をあおり立てる。」(3 ニーフай 11:29)

敵や対抗者を愛するのは容易ではありません。「わたしたちの多くは、……愛と赦しの段階にまだ到達していません」とゴードン・B・ヒンクレー大管長は述べ、こう続けました。「自分の限界を超えるほどの自己訓練が必要です。」²しかし、そのような愛が不可欠です。それが救い主の二つの大切な戒めの一部だからです。「主なるあなたの神を愛せよ。」「自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ。」(マタイ22:37, 39) そしてそれは可能なはずで、救い主はこうも教えて



サモア、アピア



ガーナ、アクラ

おられるからです。「求めよ、そうすれば、与えられるであろう。捜せ、そうすれば、見いだすであろう。」(マタイ7:7)³

わたしたちは、人の法律にも従う世界で、これらの神聖な戒めにどのように従うのでしょうか。幸いなことに、救い主御自身がわたしたちに、主の永遠の律法と人が作った法律との遵守のバランスを取る方法を示してくださいました。敵対者が救い主をわなに掛けようとして、ユダヤ人はローマに税金を払うべきかどうかと問いかけたとき、救い主は貨幣のカイザルの肖像を示して、こう言われました。「それなら、カイザルのものはカイザルに、神のものは神に返しなさい。」(ルカ20:25)⁴

そこで、わたしたちは民事の権限を持つ人の下で平和に暮らすために人の法律に従い(カイザルに返し)、また、永遠の目的地に向かって進むために神の律法にも従わなければなりません。しかし、これをどのように行うのでしょうか。特に、対抗者や敵をどのようにして愛せるようになるのでしょうか。

「怒って争う」ことをしないようにという救い主の教えは、すばらしい第一歩です。悪魔は争いの父であり、怒って争うように

あおり立てます。悪魔は、人々や集団の間の敵意と憎しみの関係を増大させます。トーマス・S・モンソン大管長が述べたように、怒りは「サタンが使う手」です。「怒るということは、サタンの力に屈することです。わたしたちを怒らせることのできる人はだれもいません。怒りはわたしたちの選びなのです。」⁵ 怒りは分断と敵意に至る道です。わたしたちは、意見が合わない人々に対して怒りや敵対心を持たないようにするとき、対抗者への愛を持つことができます。彼らから学ぶことをいとわなければ、それも助けになります。

ほかの人を愛する力を伸ばす別の方法として、昔のミュージカルの言葉に述べられている簡単な方法があります。異なる文化を持つ人々を理解して心を通わせようとするとき、彼らのことを知るよう努めるべきです。個人的なかわりが理解と互いへの尊敬を育むとき、数え切れない状況において、友情、さらには愛が、疑いや敵意に取って代わります。⁶

対抗者や敵を愛するようになるうえでさらに大きな助けとなるのは、愛の力を理解しようと努めることです。これに関する預言者たちの多くの教えから、次の3つを

紹介します。

預言者ジョセフ・スミスはこう教えています。「愛は愛を生む。これは昔からの金言です。愛を注ぎましょう—すべての人に思いやりを示してください。」⁷

ハワード・W・ハンター大管長はこう教えています。「男性と女性が至る所で、親切、柔和、謙遜などのキリストの純粋な愛を実践するなら、わたしたちが住んでいるこの世界は大きな恩恵を受けることでしょ。愛は妬みや高慢とは無縁です。愛とは見返りを求めない[ものです]。……偏見、憎しみ、暴力を受け入れる余地ありません。……愛は、宗教的な信条、人種、国籍、経済状態、教育、文化に関わりなく、キリストが教えた愛のうちにともに生きるように、多様な人々に勧めています。」⁸

ラッセル・M・ネルソン大管長はわたしたちに、「愛の輪を人類家族全体へと広げ」るようにと勧めています。⁹

敵を愛することの不可欠な部分は、様々な国の法律を守ることによってカイザルに返すことです。イエスの教えは革新的でしたが、イエスは、革命や法律違反を教えることはされませんでした。もっと良

い方法を教えられたのです。現代の啓示は同じことを教えています。

「だれもその地の法律を破ってはならない。神の律法を守る者は、その地の法律を破る必要がないからである。

それゆえ、……今ある権力に従いなさい。」(教義と聖約 58:21-22)

初期の聖徒がミズーリ州の役人たちから激しい迫害を受けた後に、預言者ジョセフ・スミスによって書かれた信仰箇条には、次のように述べられています。「わたしたちは、王、大統領、統治者、長官に従うべきこと、法律を守り、尊び、支えるべきことを信じる。」(信仰箇条 1:12)

これは、法律の力によって行われるすべてに同意するという意味ではありません。現在の法律に従い、それを変えるためには平和的な手段を使うということを意味します。また、選挙の結果を平和的に受け入れることも意味しています。わたしたちは、結果に失望した人々の引き起こす暴力には関与しません。¹⁰ 民主主義の社会では、次の選挙まで平和的に継続する機会と義務があります。

敵を愛しなさいという救い主の教えは、すべての人が神の愛する子供であるという現実を基にしています。その永遠の原則と法律の幾つかの基本原則は、多くのアメリカの都市で最近の抗議行動の中で試されました。

ある極端な例として、一部の人は合衆国憲法修正第一条が「人民が平穏に集会し、また苦痛の救済を求めて政府に請願する権利」を保証しているということを忘れていくようです。これは、公衆の意識を高め、法律の内容や執行の不正に焦点を当てるための公認された方法です。不正なことは起こってきました。公的活動や個人の振る舞いに、人種差別と、それに



アメリカ合衆国、カリフォルニア州テメキュラ

関する不満がありました。説得力のある個人的エッセイの中で、全米有色人種地位向上協議会 (NAACP) のセレサ・A・ディア師は、「人種差別は憎しみ、抑圧、なれ合い、無抵抗、無関心、沈黙で拡大する」ということをわたしたちに思い出させています。¹¹ 市民として、また末日聖徒イエス・キリスト教会の会員として、わたしたちは、すべての人が人種差別を根絶できるようにもっとよく助けなければなりません。

別の極端な例として、これらの抗議とそれに続く違法行為の参加者と支持者の少数の人々は、憲法によって保護される抗議は**平和的な**抗議であることを忘れていくようです。抗議者には、財産を破壊したり、傷つけたり、盗んだりする権利や、政府の合法的な警察権を弱体化させる権利はありません。憲法や法律に、革命や無政府状態を奨励する言葉はまったくあり

ません。わたしたち—警察官、抗議者、支持者、見物人—は皆、自分の権利に制限があることと、現行法の範囲内にとどまる義務を守ることの重要性を理解する必要があります。エイブラハム・リンカーンがこう言っているのは当を得ています。「暴民政治によって適切に軽減される不満などありません。」¹² 暴徒による不満の軽減は、違法な手段による軽減です。それは無政府状態であって、効果的な統治や正規の警察がなく、個人の権利を保護するというよりもむしろ弱体化させる状態です。

合衆国での最近の抗議行動が非常に多くの人に衝撃を与えた理由の一つは、ほかの国々の様々な民族集団の間で感じるような敵対心や違法行為が合衆国で感じられるべきではない、ということでした。この国は、最近の抗議行動で最も話題に上ったアフリカ系ア

メリカ人だけでなく、ラテン系やアジア系、その他の集団に対しても、人種差別を撤廃することに優れているはずですが、この国の人種差別の歴史は喜ばしいものではなく、わたしたちはもっと改善しなければなりません。

合衆国は、様々な国籍や異なる民族の移民によって建国されました。その統一の目的は、特定の宗教を確立することではなく、様々な祖国の多様な文化や部族の忠誠心を永続させることでもありませんでした。建国世代は、新しい憲法と法律によって一つになろうとしました。それは、統一文書やそれらの意味の当時の理解が完全であったということではありません。合衆国の最初の2世紀の歴史で、女性の参政権や、特に奴隷制度の廃止、奴隷であった人々が自由のすべての条件を享受することを保証する法律を含め、多くの改善が必要なことが示されまし

た。

イエール大学の二人の学者が最近、次のことを思い出させてくれました。

「そのすべての欠点に対して、合衆国には、多様な分断された社会を一つにするために独自の備えがあります。……

……市民は、国家的同一性と多文化主義のどちらかを選ぶということではありません。アメリカ人は両方を持てるのです。しかしその鍵は、憲法に基づく愛国心です。根本的な考え方が一致していなくても、憲法によって一つとなっていなければなりません。」¹³

何年も前に、イギリスの外務大臣が、下院での討論で次のようなすばらしい助言を残しました。「我々には永遠の盟友はおらず、永久の敵もいません。我々の利益は永遠かつ永久であり、その利益を追求するのが我々の義務です。」¹⁴

それが、政治的な事柄において「永遠かつ永久」の利益を追求する正当なこの世の理由です。さらに、主の教会の教義は、わたしたちに指針を与えるもう一つの永遠の利益について教えています。合衆国憲法と多くの国の基本法に影響を与えた救い主の教えです。一時的な「盟友」への忠誠心ではなく、制定された法律への忠誠心が、多様性の中で一致を求めながら、わたしたちの対抗者や敵を愛するための最良の方法です。

すべての人が神の子供であると知ることによって、わたしたちは、ほかのすべての人の価値と、偏見や人種差別を乗り越えようとする意志と能力に関して、神聖なビジョンが得られます。この国の様々な州に長年住んでいる間に、主はわ

たしに、この国の法律を守り、法律の改善を追求するように努め、対抗者や敵を愛することが可能であると教えてくださいました。これは容易ではありませんが、主イエス・キリストの助けがあれば可能です。主は愛するという戒めを与えられ、わたしたちが従おうとするときに助けてくださると約束しておられます。天の父なる神と主イエス・キリストはわたしたちを愛し、助けてくださいます。イエス・キリストの御名により証します、アーメン。■

注

1. ルカ 6:27-28, 30 も参照
2. ゴードン・B・ヒンクレー「キリストの癒しの力」『聖徒の道』1989年2月号, 60. see also *Teachings of Gordon B. Hinckley* (1997), 230.
3. 教義と聖約 6:5 も参照
4. マタイ 22:21; マルコ 12:17 も参照
5. トーマス・S・モンソン「心を抑えよ、兄弟たちよ」『リアホナ』2009年11月号, 67-68
6. See Becky and Bennett Borden, "Moving Closer: Loving as the Savior Did," *Ensign*, Sept. 2020, 24-27.
7. Joseph Smith, in *History of the Church*, 5:517. 同じように、マーティン・ルーサー・キ

ング・ジュニア (1929-1968 年) はこう言っている。「暴力に暴力で応酬することは、暴力を増大させ、すでに星のない夜にさらなる深い暗闇を加えます。暗闇が暗闇を追いやることはできません。それができるのは、光だけです。憎しみが憎しみを追いやることはできません。それができるのは、愛だけです。」(Where Do We Go from Here: Chaos or Community? [2010], 64-65)

8. 『歴代大管長の教えーハワード・W・ハンター』238
9. ラッセル・M・ネルソン「平和をつくり出す人たちは、さいわいである」『リアホナ』2002年11月号, 41. See also *Teachings of Russell M. Nelson* (2018), 83.
10. See "A House Divided," *Economist*, Sept. 5, 2020, 17-20.
11. Theresa A. Dear, "America's Tipping Point: 7 Ways to Dismantle Racism," *Deseret News*, June 7, 2020, A1.
12. Abraham Lincoln, address at the Young Men's Lyceum, Springfield, Illinois, Jan. 27, 1838, in John Bartlett, *Bartlett's Familiar Quotations*, 18th ed. (2012), 444.
13. Amy Chua and Jed Rubenfeld, "The Threat of Tribalism," *Atlantic*, Oct. 2018, 81, theatlantic.com.
14. Henry John Temple, Viscount Palmerston, remarks in the House of Commons, Mar. 1, 1848; in Bartlett, *Bartlett's Familiar Quotations*, 392; emphasis added.



インド、バンガロール



土曜午後の部会 | 2020 年 10 月 3 日

大管長会第二顧問

ヘンリー・B・アイリング管長による提示

中央幹部、 地域七十人、ならびに 中央役員の支持

兄弟姉妹の皆さん、これから教会の中央幹部、地域七十人、および中央役員の名前を、皆さんの賛意の表明を頂くために提示いたします。

預言者、聖見者、啓示者、末日聖徒イエス・キリスト教会の大管長としてラッセル・マリオン・ネルソン、また、大管長会第一顧問としてダリン・ハリス・オークス、大管長会第二顧問としてヘンリー・ベニオン・アイリングを支持するよう提議します。

賛成の方はその意を表してください。

反対の方がいれば、その意を表してください。

十二使徒定員会会長として、ダリン・H・オークスを、十二使徒定員会会長代理として、M・ラッセル・バラードを支持するよう提議します。

賛成の方はその意を表してください。

反対の方がいれば、その意を表してください。

十二使徒定員会会員として、M・ラッセル・バラード、ジェフリー・R・ホランド、ディーター・F・ワークトドルフ、デビッド・A・ベドナー、クエンティン・L・クック、D・トッド・クリストファーソン、ニール・L・アンダーセン、ロナルド・A・ラズバンド、ゲーリー・E・スティーブンソン、デール・G・レンランド、ゲレット・W・ゴンズ、ウリセス・ソアレスを支持するよう提議します。

賛成の方は、その意を表してください。

反対の方はその意を表してください。

大管長会顧問と十二使徒定員会を預言者、聖見者、啓示者として支持するよう提議します。

賛成の方はその意を表してください。

もし反対の方がいれば、同様にその意を表してください。

わたしたちは、中央幹部七十人のL・ホイットニー・クレートン長老、エンリケ・R・ファラベラ長老、リチャード・J・メインズ長老を、解任し、名誉中央幹部として任命するよう提議します。

その卓越した働きに対して、これらの兄弟たちとご家族にわたしたちとともに感謝



日本、千葉

を示してくださる方は、その意を表してください。

中央幹部七十人からL・タッド・バッジ長老を解任しました。

バッジ長老に感謝を示してくださる方はその意を表してください。

管理ビショッププリックのディーン・M・デイビーズ・ビショップを第一顧問から、W・クリストファー・ワデルビショップを第二顧問から解任しました。

これらの兄弟たちの献身的な奉仕に対して感謝を示してくださる方は、その意を表してください。

次の各長老を地域七十人から解任します。ルーベン・アコスタ、レニー・R・アルバ、アルベルト・A・アルバレス、ウラジミール・N・アスタシヨフ、ホセ・バターシャ、ブラッドフォード・C・ボーウエン、セルジオ・ルイス・カルボニ、アルマンド・カレオン、S・マーク・クレイ・ジュニア、Z・ドミニク・デカイエ、オスバルド・R・ディアス、マイケル・M・ダドレー、マーク・P・ダラム、E・サビエル・エスピノーサ、ジェームズ・E・エバンソン、パスコアル・F・フォルトゥナート、サム・M・ガルベス、バトリシオ・M・ジュフラ、レオナルド・D・グリーア、ダニエル・P・ホール、はやしとおる林 徹、ポール・F・ヒンツェ、アドルフ・J・ヨハンソン、ク スンフンウイシット・カナックハム、具 承勳、ペドロ・X・ラレアル、ジョニー・L・レオタ、ホセ・E・マラビージャ、ジョエル・マルティネス、ジョアキム・J・モレイラ、アイザック・K・モリソン、エドゥアルド・A・ノランブエナ、フェルディナンド・P・パンガン、ジャイルス・C・ペレス、ステイブン・M・ピーターセン、ジェイ・D・ビメンテル、エドバルド・B・ピント・ジュニア、アレクセイ・V・サマヤキン、K・デビッド・スコット、ルロン・F・ステシー、カール・M・ティルマン、ウィリアム・R・ティテラ、カルロス・R・トレド、セザール・E・ビラル、デビッド・T・ワーナー、ゲーリー・K・ワイルド、ウィリアム・B・



インド、バンガロール

ウォーン。

彼らの卓越した働きに対して、わたしたちとともに感謝を示してくださる方は、その意を表してください。

L・ホイットニー・クレートン長老は、中央幹部七十人から解任され、名誉中央幹部として任命されたと同時に七十人会長会の会員としても解任されました。

ブレント・H・ニールソン長老は七十人会長会の会員として召されました。彼を支持するよう提議します。

賛成の方はその意を表してください。

反対の方はその意を表してください。

ディーン・M・デビーズを中央幹部七十人として支持するよう提議します。

賛成の方は、その意を表してください。

反対の方はその意を表してください。

わたしたちは、W・クリストファー・ワデルビショップを管理ビショップリックの第一顧問として、L・タッド・バッジ長老を管理ビショップリックの第二顧問として召すよう提議いたします。

賛成の方はその意を表してください。

反対の方は同じ方法でその意を表してください。

次の方々を新たな地域七十人として支持するよう提議します。ローリアン・P・バリレムワ、ジョナソン・W・バンカー、エ

ンリケ・R・マヨルガ、コンスタンティン・トロミーブ。

賛成の方はその意を表してください。

反対の方がいれば、その意を表してください。

そのほかの中央幹部、地域七十人、中央役員を現在のまま支持するよう提議します。

賛成の方はその意を表してください。

もし反対の方がいれば、同様にその意を表してください。

これまでの提議のいずれかに反対の方はご自分のステーク会長に連絡してください。

兄弟姉妹の皆さん、皆さんの変わらぬ信仰と教会の指導者のための祈りに感謝します。■



アメリカ合衆国、カリフォルニア州デメキュラ



十二使徒定員会
D・トッド・クリストファーソン長老

持続可能な社会

もし十分な人数でわたしたちと隣人が決意して「神の真理」に従って生活するならば、社会は必要な道徳であふれるでしょう。

うるわしい聖歌隊の皆さんが、「うるわしき救い主」を歌ってくれていました。

2015年、国連は「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を採択しました。これは、「現在と未来のための、人間と地球の平和と繁栄のための共通の青写真」だと説明されています。「持続可能な開発のためのアジェンダ」には、2030年までに達成すべき17の目標が掲げられ、「貧困をなくそう」、「飢餓をゼロに」、「質の高い教育をみんなに」、「ジェンダー平等を実現しよう」、「安全な水とトイレを世界中に」、「働きがい」などが含まれています。¹

持続可能な開発という概念は、興味深く、重要な概念です。しかし、これよりも差し迫っているのは、持続可能な社会についてのより広範な疑問です。繁栄する社会を持続させるための基礎、すなわち人々の幸福と進歩、平和、福利を促進する基礎とは何でしょうか。聖典には、そのような繁栄を実現した社会の記録が少なくとも二つあります。これらの社会から何を学ぶことができるでしょうか。

古代の偉大な族長であり預言者であったエノクは、義について教え、「一つの町を建て、それは聖なる都、すなわちシオンと呼ばれ[まし]た。」²こうあります。



「主はその民をシオンと呼ばれた。彼らが心をついにし、思いをついにし、義のうちに住んだからである。そして、彼らの中に貧しい者はいなかった。」³

「主はその地を祝福され、彼らは山々の上と高い所で祝福されて、まことに栄えた。」⁴

1、2世紀に西半球に暮らしていたニーファイ人とレーマン人は、繁栄する社会のもう一つの傑出した例です。復活された救い主が彼らの中で並外れた教導の業を行われた後、「彼らは、……自分たちの主、自分たちの神から受けた戒めに従って歩み、断食と祈りを続け、また祈りをささげ、主の言葉を聞くためにしばしば集まりました」。……

また、ねたみや紛争、騒動、みだらな行い、偽り、殺人もなく、どのような好色もなく、神の手によって造られたすべての人の中で、彼ら以上に幸せな民は確かにあり得[ませんでした]。⁵

この二つの例における社会は、次の最も大切な二つの戒めに対する民の模範的な献身が故に天から祝福されたことで持続されました。「心をつくし、精神をつくし、思いをつくして、主なるあなたの神を愛せよ」「自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ」。⁶民は、個々の生活において神に従順で、互いの物質的および霊的な福祉を図るよう努めました。教義と聖約の言葉によると、これらの社会では「すべての者はその隣人の益を図るように努め、また神の栄光にひたすら目を向けてすべてのことをなすようにし」ていました。⁷

残念ながら、クエンティン・L・クック長老が今朝触れたようにモルモン書の第4ニーファイで述べられている理想的な社会は、2世紀以上は持続しませんでした。持続可能性は保証されているものではなく、繁栄する社会は、もしその平和と繁栄を支える基本的な徳を手放せば、やがて衰えます。第4ニーファイに描かれ

た社会において、悪魔の誘惑に屈した人々は、「階級に分かれ始め……また、彼らは利益を得ようとして自分自身のために教会を築き始め、キリストのまことの教会を否定するようにな」りました。⁸

「〔そして〕、第三百年が過ぎ去ると、ニーファイの民もレーマン人もともに、同じように非常に悪くなっていた」のです。⁹

もう1世紀が過ぎようとするころには、何百万もの人が仲間同士の戦いで命を落とし、かつて調和していた国家は敵対する部族に成り下がっていました。

かつて繁栄し後に衰退したこのような社会の例について考えると、人々が神と神への義務感に背いて、「肉の腕」に頼り始めると、そこには災いが潜んでいると言って差し支えないと思います。「肉の腕に頼る」とは、(異なる標準に従う人々をあざけり、迫害しながら)人権と尊厳の聖なる創始者に見向きもせず、富や権力、世の誉れを最優先することです。一方で、持続可能な社会にいる人の多くは、ベニヤミン王の言うように「〔彼らを〕造られた御方の栄光、すなわち、正しく真実な事柄をますます知るようにな〔ります〕」。¹⁰

家族制度と宗教は、持続可能な社会を支える徳を個人や地域社会に与えるうえで重要な役割を果たしてきました。聖文に根差したこれらの徳には、高潔、責任、義務、思いやり、結婚と夫婦の貞節、人と人の所有物への敬意、奉仕、働くことの必要性和品位などが含まれます。

今年初め、ジャーナリストのジェラルド・ベーカーは、父親のフレデリック・ベーカーの100歳の誕生日に当たり、父親を称えて『ウォール・ストリート・ジャーナル』にコラムを書きました。ベーカーは父の長生きの理由について考察した後に、次のような考えを付け加えました。

「だれもが長寿の秘訣を知りたいと望んでいますが、自分に与えられている寿命がどれほどであろうと、良い人生の秘訣

を解明することにより多くの時間を割くべきだとよく思います。わたしは自分の父の秘訣を知っています。

父は、人の人生がその人の持っている権利ではなく義務によって、個人の特権ではなく社会的な責任によっておもに定義づけられていた時代の人です。1世紀の生涯にわたって父を動機づけてきた第一の原則は、家族や神、国家に対する義務感でした。

崩壊した家族が大半を占めていた時代にあって、父は46年間にわたり献身的な夫であり、6人の子供の忠実な父親でした。両親が子供を失うという思いもよらない悲劇に見舞われたときに、父の存在感と重要性が最も示されました。

また、宗教が次第に珍しいものとなりつつある時代にあって、父はキリストの約束を固く信じる、真の忠実なカトリック教徒として生活しました。実際、父がこれほど長生きしたのは、これまでに会ったどんな人よりも死ぬ準備ができていたからではないかと思うのです。

わたしは恵まれています。よい教育と、自身のすばらしい家族と、自分にはもっていないくらいこの世の成功に恵まれました。しかし、どれほど誇りと感謝を感じても、父に対する誇りと感謝をしのぐほどではありません。父はこれまでの1世紀、淡々と黙々と、報いも感謝さえも期待することなく、簡素な務めと義務を果たしつつ、最終的には徳高い人生を送ることの喜びを味わいながら暮らしました。」¹¹



アメリカ合衆国、カリフォルニア州ペチャンガ・インディアン居留地

近年、多くの国で、宗教や宗教的な信条の重要性に対する認識は低下しています。ますます多くの人々が、神を信じる信仰と忠誠心は、今日の世の中の個人や社会の道徳的な正しさに必要ではないと考えるようになっていきます。¹² 宗教を信仰していない人が善良で道徳的な人になり得ること、また実際そのような人が多いということに、皆同意するでしょう。ただし、これが神の影響なしに起こっているという考えには賛成しかねます。キリストの光のことを申し上げているのです。救い主は宣言されました。「わたし〔は〕世に来るすべての人を照らすまことの光である。」¹³ 意識しているかどうかにかかわらず、あらゆる信条、あらゆる場所、あらゆる時代の、あらゆる男女と子供はキリストの光に満たされており、そのため善悪の感覚を有しています。「良心」とよく呼ばれるものです。¹⁴

にもかかわらず、世俗化によって、個人と市民の道徳と、神への義務感が分断されるときに、植物が根から切り離されるの



ブラジル、パラナ、ピニャイス

です。文化と伝統に頼ることだけでは、社会の徳を維持するには不十分です。自分より高い次元におられる神を持たず、自分の欲や好みを満たすこと以上の善を求めないならば、その結果はやがてあらわになるでしょう。

例えば、性的な行為に対する制約が個人の同意のみである社会は衰退します。姦淫、乱交、婚外出産、¹⁵ 人工妊娠中絶などは、性革命により認められた不道徳から広がる苦い実の例の一部です。健全な社会の持続可能性に不利に作用する結果の例として、ときには数世代にわたって、貧困家庭で父親のよい影響を受けることなく育てられる子供の増加、共有されるはずの責任を一人で抱える女性の増加、ほかの機関と同様、学校に家庭の失敗の補填が課せられるために教育の質の低下が深刻化することなどが挙げられます。¹⁶ このような社会的な病状に加え、計り知れない個人的な心痛や落胆が起こります。精神的、情緒的破壊は善人にも悪人にも降りかかります。

ニーファイはこうに宣言しています。「まことに、人の訓戒に耳を傾け、神の力と聖霊の賜物を否定する者は、災いである。……」

要するに、神の真理のゆえに身を震わせて怒る者は皆、災いである。」¹⁷

対照的に、子供たちや全人類への嬉しい知らせは、「神の真理」はよりよい道

を指し示すということです。これは、パウロの言葉によれば「最もすぐれた道」、¹⁸ すなわち今の自分の幸福と地域社会の福利と、これから後永遠に続く平安と喜びへと至る道です。

神の真理とは、神が御自分の子供たちのために用意された幸福の計画の根底にある、中心となる真理です。これらの真理には次のようなものが含まれます。神は生きておられこと、神はわたしたちの霊の天の御父であられること、神は愛の現れとして戒めを授けられ、これによりわたしたちは神とともに満ち満ちる喜びにあずかることができること、イエス・キリストは神の御子であり贖い主であられること、イエスはわたしたちが悔い改めるといふ条件のもと罪を贖うために苦しみと死を受けられたこと、イエスは死からよみがえり、全人類に復活をもたらされたこと、わたしたちは皆神の御前に立って裁きを受け、人生について報告することになることなどの真理です。¹⁹

モルモン書にある、「さばきつかさの統治」と呼ばれるものが始まって9年後、預言者アルマはさばきつかさの地位を退き、教会を導くために全時間をささげました。アルマの目的は、民、特に教会員の中で次第に高まりつつあった高慢と迫害、強欲に対処することでした。²⁰ スティーブン・D・ナドール長老は次のように述べています。「〔アルマの〕霊感あふれる決定

は、民の態度を正すためにより多くの規則を作り、それを実施することにさらに時間を使うのではなく、神の言葉を民に語り、教義を教え、贖いの計画を理解させることにより民が自ら態度を変えるよう取り計らうものでした。」²¹

隣人として、また一市民として、自分の暮らす社会の持続可能性と成功に貢献するためにできることはたくさんあります。そして、最も基本的で持続できる奉仕は、神の偉大な贖いの計画に内在する真理を教え、それに従って生活することです。次の賛美歌の歌詞に表現されているようにです。

いにしへの聖徒の
その篤き信仰
われらも愛さん
友も敵をも²²

もし十分な人数でわたしたちと隣人が決意して「神の真理」に従って生活するならば、社会は必要な道徳であふれるでしょう。

神はその愛のゆえに独り子を授け、わたしたちが永遠の命にあずかれるようにしてくださいました。²³

「〔イエス・キリスト〕は、世のためになることでなければ何事もなさない。すべての人をみもとに引き寄せるために御自分の命を捨てるほど、主は世を愛しておられるからである。したがって主は、御自分の救いにあずかってはならないと、だれにも命じられることはない。

見よ、わたしはあなたがたに言う。そのようなことはない。むしろ、『地の果てに至るすべての者よ、わたしのもとに来て、金を出さず、代価を払わないで、乳と蜜を買いなさい』と言われる。」²⁴

このことを、「厳肅な心と柔和な心で」、²⁵ イエス・キリストの御名により申し上げます、アーメン。■



中央若い男性会長
スティーブン・J・ランド

キリストに 喜びを見いだす

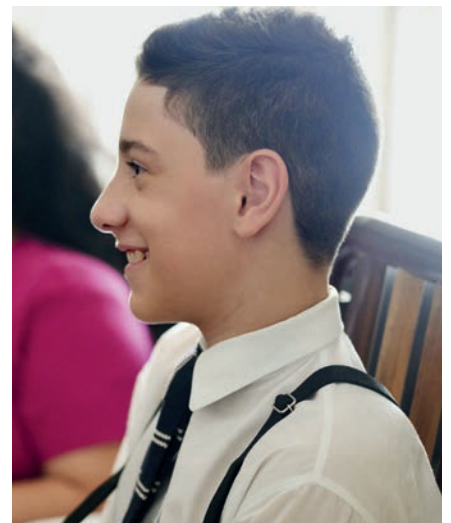
この世でキリストに喜びを見いだす最も確実な方法は、主とともに人々を助けることです。

主は青少年であるアロン神権者に全てをするようには求めませんが、主が彼らに求められることは驚嘆すべきものです。

数年前、わたしたちの小さな家族はこの墮落した世で多くの家族が直面することを経験しました。末息子のタナー・クリスチャン・ランドががんに侵されたのです。9歳児にはありがちなことですが、タナーはとてつもない魂の持ち主でした。とんでもなくひょうきんで、同時に驚くほど霊的にさとく、悪魔のようでありながら天使のような、わんぱくで優しい子でした。タナーがまだ幼く、彼の思いもよらない、いたずらに日々驚かされていたころ、この子が成長した暁には、預言者になるのだろうか、それとも銀行強盗だろうかと思ったものです。どちらにせよ世に足跡を残すであろうと思いました。

それから、タナーはひどく体調を崩してしまいました。それからの3年間、タナーの命を救うため、2度の骨髄移植を含む、思い切った処置と現代医療が併せて施されました。この骨髄移植の間にタナーは肺炎にかかり、10週間人工呼吸器をつけたまま、意識不明の状態で過ごすのを余儀なくされました。奇跡的に、短い間帰宅することができたのですが、それからまたがんが再発したのです。

タナーが亡くなる少し前、がんが骨に転移していたため、強い痛み止めを使っても痛みは消えず、起き上がるのがやっとの状態でした。ある日曜の朝、家族が教会に向かう前に、母親のカレンが様子を見るためにタナーの部屋に入ると、タナーがどうか服を着替え、ベッドの端に座り、苦しげにシャツのボタンと格闘しているのを見てカレンは驚きました。カレンは息子のそばに座り、こう言いました。「タナー、ほんとうに教会に行っても大丈夫なの？ 今日では家で



ブラジル、サンパウロ、タボアン・ダ・セーバ

注

1. 「17の目標」、国連経済社会局のウェブサイト、sdgs.un.org/goals 参照
2. モーセ 7:19
3. モーセ 7:18
4. モーセ 7:17
5. 4 ニーファイ 1:12, 16
6. マタイ 22:37, 39
7. 教義と聖約 82:19 参照
8. 4 ニーファイ 1:26
9. 4 ニーファイ 1:45
10. モーサヤ 4:12
11. Gerard Baker, "A Man for All Seasons at 100," *Wall Street Journal*, Feb. 21, 2020, [wsj.com](https://www.wsj.com).
12. See Ronald F. Inglehart, "Giving Up on God: The Global Decline of Religion," *Foreign Affairs*, Sept./Oct. 2020, [foreignaffairs.com](https://www.foreignaffairs.com); see also Christine Tamir, Aidan Connaughton, and Ariana Monique Salazar, "The Global God Divide," Pew Research Center, July 20, 2020, especially infographic "Majorities in Emerging Economies Connect Belief in God and Morality," [pewresearch.org](https://www.pewresearch.org).
13. 教義と聖約 93:2; モロナイ 7:16, 19 も参照
14. ボイド・K・バック「キリストの光」『リアホナ』2005年4月号, 10
15. この例を用いるにあたり、子供にもたらし得る弊害を差して「苦い実」と呼んでいるのであって、「苦い実」は子供たちを指す言葉ではない。神の子供は皆尊い存在であり、生まれた環境に関わらず、全ての人の人生には計り知れない価値がある。
16. See, for example, Pew Research Center, "The Changing Profile of Unmarried Parents," Apr. 25, 2018, [pewsocialtrends.org](https://www.pewsocialtrends.org); Mindy E. Scott and others, "5 Ways Fathers Matter," June 15, 2016, [childtrends.org](https://www.childtrends.org); and Robert Crosnoe and Elizabeth Wildsmith, "Nonmarital Fertility, Family Structure, and the Early School Achievement of Young Children from Different Race/Ethnic and Immigration Groups," *Applied Developmental Science*, vol. 15, no. 3 (July–Sept. 2011), 156–70.
17. 2 ニーファイ 28:26, 28
18. 1 コリント 12:31
19. アルマ 33:22 参照
20. アルマ 4:6–19 参照
21. Stephen D. Nadauld, *Principles of Priesthood Leadership* (1999), 13; see also アルマ 31:5 も参照
22. 「いにしへの聖徒の」『賛美歌』42 番
23. ヨハネ 3:16 参照
24. 2 ニーファイ 26:24–25。2 ニーファイ 26:33 も参照
25. 教義と聖約 100:7



サモア、アピア

休んでいたほうがいいんじゃない?」

タナーは床をじっと見つめていました。タナーは執事で、定員会の一員で、ある割り当てを受けていたのです。

「今日は聖餐を配ることになってるんだ。」

「きっとほかの子が代わってくれるわ。」

タナーは言いました。「うん。でもね、聖餐を配るとき、みんなからどう見られているか分かるんだ。それがみんなの役に立つと思う。」

カレンはタナーのワイシャツのボタンをかけネクタイを締めるのを手伝い、二人は車で教会に向かいました。明らかに、何か重要なことが起きていたのです。

わたしは前の集会から教会に来ていたので、タナーが執事の列に座っているのを見て驚きました。カレンはタナーがその場にいる理由と、タナーが「それがみんなの役に立つ」と言ったことを静かに話してくれました。

そこでわたしは、執事が聖餐の台に向かうのを見守りました。祭司からパンのトレイを渡されるとき、タナーは別の執事にそっともたれかかっていた。タナーは指定された場所まで足を引きずっていくと、体を安定させるために座席の端をつかみながら、聖餐を配りました。

礼拝堂内の皆の視線がタナーに注がれ、皆が苦戦しながらこの単純な役割を果たすタナーを見て心が打たれている様子でした。たどたどしい足取りで列から列へと厳かに移動していく中で、タナーは静かな説教を説いていたのです。髪の毛

に汗し、執事として救い主を代表していました。かつては何事にも屈しなかった、この執事の体もまた、いささか傷つき、砕かれ、仕えるために苦しむことをいとわず、救い主の贖いの象徴をわたしたちの人生に刻み込んだのです。

タナーの個人的な聖別されたささげものを目にしたことで、わたしたちは聖餐について、すなわち救い主について、また、執事、教師、祭司について、これまでとは違った考え方をするようになりました。

わたしは、その朝、奉仕するようにという静かな細い呼びかけに、勇敢にこたえるようにと駆り立てた、この若い執事の人生に起こった言葉なき奇跡について、また神の大隊に加わり、救いと昇栄の業に携わるようにとの預言者の呼びかけにこたえようと自らを駆り立てる、成長を続けるあらゆる青少年の力と能力について、思いめぐらします。

執事が聖餐のトレイを手にする度に、わたしたちは最後の晩餐、ゲツセマネ、カルバリ、園の墓に関する神聖な話を思い起こします。救い主が使徒たちに、「わたしを記念するため、このように行いなさい」¹と言われたとき、主は時代を超えてわたしたち一人一人にも語りかけておられました。主は、未来の執事、教師、祭司たちが主の象徴を示し、主の贖いの賜物を受け入れるよう主の子供たちを招くときに、主がもたらされる奇跡について語っておられたのです。

聖餐の儀式的象徴はすべて、わたしたちの意識をその賜物に向かわせるものです。わたしたちは、主がかつて割かれた

パンについて、また、今はわたしたちの前にいる祭司たちが割いているパンについて思いをはせます。聖餐の祈りの言葉が、若い祭司の口からわたしたちの心と天へ厳かに届けられ、キリストの救いの力そのものにわたしたちを結びつける聖約を新たにすると、わたしたちは当時の、また現在の聖別された液体の意味について考えます。また、執事が神聖な象徴をわたしたちのもとに携えてきて、イエスがそこにおられたら立たれるであろう場所に立っているとき、わたしたちはそこで、主がわたしたちの重荷や苦痛を取り除くよう申し出ておられることの意味について考えることができます。

幸いなことに、若い男性と女性は、救い主に仕えることに喜びと目的を見いだすために、病を患う必要はありません。

デビッド・A・ベドナー長老は、成長し、**宣教師**になるには、**宣教師**が**していることを行う**べきであり、その後「教えに教え、訓戒に訓戒を加えることによって、……〔わたしたちは〕救い主が期待しておられるような宣教師に次第に近づいていくことができる」と提案しています。²

同様に、「イエス様のように〔なりたい〕」³と願うなら、イエスがなされることを行わなければなりません。主は驚くべき一文の中で、御自身がなされることを説明し、こう述べておられます。「見よ、人の不死不滅と永遠の命をもたらすこと、これがわたしの業であり、わたしの栄光である。」⁴

救い主の使命とは、御父の子供たちを救うことにより、常に、また永遠に御父に仕えることです。

そして、この世でキリストに喜びを見いだす最も確実な方法は、キリストとともに人々を助けることです。

これこそが、「子供と青少年」プログラムの起点となる簡潔な真理です。

「子供と青少年」の活動と「子供と青少年」の教えはすべて、若人が主の救いと昇栄の業に主とともに携わることにより、

さらにイエスに似た者となることができるように助けることを目的としています。

「子供と青少年」は、初等協会の子供たちが弟子となるよう成長し、信仰を持った視野で幸福への道を理解できるよう助けるものです。子供たちはまた、キリストのような奉仕をすることによって人々を助ける喜びを感じることで、バプテスマを受け、聖霊の賜物を受け、やがて定員会や若い女性のクラスに加わるという、聖約の道における通過点や道しるべを待ち望み、憧れを抱くようになります。また、大小様々な目標を設定し、さらに救い主に似た者となるにつれ、生活のバランスが取れるようになります。FSY カンファレンス、機関誌、『フレンド』、『福音実践』アプリは、青少年がキリストに喜びを見出すことに集中するうえで助けとなるでしょう。青少年は限定神殿推薦状を持つことで得られる祝福を待ち望むようになり、神殿・家族歴史活動を通して得られる祝福を追い求めるときに聖霊の影響を通してエリヤの霊を感じるようになるでしょう。また、祝福師の祝福から導きを受けるようになり、やがて、神殿に参入し

て力を授けられ、喜びを見だし、何があるだろうと、家族と永遠に結ばれる自らの姿を目の当たりにするでしょう。

パンデミックの逆風と災難の中、この新しい「子供と青少年」プログラムの可能性を十分に発揮することは未だ実現しておらず、急務となっています。青少年は、この世が正されるまで、救い主を知るのを待つことはできません。今も、自分の真の姿や救い主について知っていたら下さないであろう決断をしている青少年がいます。

ですから、運命を決する訓練における、神の大隊からの緊急の呼びかけは、「総員出動！」なのです。

母親と父親の皆さん、皆さんの息子たちがバッジやピンといった重要度の劣ることのため熱心に取り組んでいたところにも勝って、これまで無かったほどに、今、彼らを熱心にサポートする必要があります。母親と父親、神権指導者と若い女性指導者の皆さん、青少年が悩み苦しんでいるのなら、「子供と青少年」は彼らを救い主のもとに導く助けとなり、救い主が彼らに平安をもたらしてくださることでしょう。⁵

定員会およびクラス会長会の皆さん、

立ち上がって、主の業において自分が担うべき役割を果たしてください。

ビショップの皆さん、皆さんの鍵を定員会会長の鍵と結びつけてください。そうすれば、皆さんの定員会、ひいてはワードは永遠に変わるでしょう。

次世代を担う皆さん、皆さんは神の愛する息子、娘であり、神は皆さんのなすべき業を備えておられることを証します。わたしはそのことを知っています。

皆さんが、心と、勢力と、思いと、力を尽くして自らの召しを最大限に果たし、人々を祝福するために働くなら、皆さんは神を愛し、聖約を守り、主の神権に信頼を置くようになるでしょう。まずは自分の家庭から始めましょう。

皆さんが、この時期に適したいっそうの活力をもって、日々奉仕し、信仰を行使し、悔い改め、向上するために、また神殿の祝福とイエス・キリストの福音によってのみもたらされる永続する喜びを受ける資格を得るために、励むことができるよう祈っています。イエス・キリストの真の弟子になることにより、皆さんが最終的になり得ると約束されている、勤勉な宣教師、忠実な夫や妻、愛に満ちた父親や母親になる備えができるよう祈っています。

皆さんが、キリストのもとに来て主の贖いの祝福を受けるようすべての人を招くことにより、救い主の再臨に世を備える助けをすることができますように。イエス・キリストの御名により、アーメン。■

注

1. ルカ 22：19
2. デビッド・A・ベドナー「宣教師になる」『リアホナ』2005年11月号、46
3. 「わたしもなりた いイエス様のように言葉、行いで 愛をしめそう」(『イエス様のように』『子供の歌集』40 - 41)
4. モーセ 1：39
5. これまでの歴史の中で、若い人々の成長を助けてきた雄々しく献身的なご両親と指導者の方々に個人的感謝の想いをお伝えします。これまでのプログラムにおける活動や達成されてきた事柄があつての「子供と青少年」プログラムであることを認識しています。



オーストラリア、ザルツブルク



十二使徒定員会
ゲレット・W・ゴング長老

すべての国民，部族， 国語の民

わたしたちは独自の方法で主の預言と約束の成就，すなわち世界を祝福する福音の業の一翼を担う者となることができます。

愛する兄弟姉妹の皆さん、わたしは最近、新型コロナウイルス感染症対策の指針に従って神殿の結び固めを執り行いました。双方とも忠実な帰還宣教師である花嫁と花婿とともに、それぞれの両親ときょうだい全員が列席していました。これは容易なことではありませんでした。花嫁は10人きょうだいの9番目です。花嫁の9人のきょうだいたちは、最年長から末っ子まで、ソーシャルディスタンスを保ちながら年齢順に並んで座っていました。

この家族は、居住地の先々で良い隣人となるよう努めてきました。ところが、ある地域では歓迎されていませんでした。花嫁の母親によると、彼ら家族が末日聖徒イエス・キリスト教会の会員だったからです。

一家は、学校で友達を作ったり、地域に貢献したりして、受け入れてもらえるようにあらゆることを行いましたが、無駄でした。家族は人々の心が和らげられるようにと祈り続けました。

ある晩のことです。まったく思いもよらぬ方法でしたが、家族は自分たちの祈りがこたえられたと感じました。自宅から火が出て、家が全焼してしまったのです。しかし、そのほかに何かが起こりました。その火事によって、近所の人々の心が和ら

げられたのです。

近所の人々と地元の学校が、何もかも失った家族が必要とする衣服や靴、そのほかの生活必需品を集めてくれました。思いやりが理解の扉を開いたのです。そうした方法は、祈りへのこたえとして一家が期待していたものではありませんでした。それでも、家族は、つらい経験や、心からの祈りへの思いがけない答えを通して学んだことに感謝していると言います。

実に人生の困難のただ中であって、忠実な心と見る目を持つ人々に対し、主はその深い憐れみを示されるのです。誠実に困難に立ち向かい、犠牲を払うことにより、天の祝福がもたらされます。この世にあって、わたしたちは何かを失ったり、あるいはしばらくの間待つことになるかもしれませんが、最終的には最も大切なものを見いだすでしょう。¹それが主の約束です。²

2020年に発表された200周年の宣言は、「神は世界のすべての国にいる御自分の子供たちを愛しておられま

す」という深遠で包括的な約束で始まっています。³あらゆる国民、部族、国語、民族に属するわたしたち一人一人に向けて、⁴神は約束し、聖約し、来て豊かな喜びと慈しみにあずかるよう招いておられます。

聖文の至る所で、すべての人々に対する神の愛が確約されているのです。⁵その愛は、アブラハムの聖約と散らされた神の子らの集合、⁶またわたしたちの人生における幸福の計画に表れています。

信仰のある家庭には、異邦人も宿り人も、⁷富んでいる者も貧しい者もいません。⁸仲間外れにされる「部外者」はだれ一人としていないのです。「聖徒たちと同じ国籍の者」として、⁹わたしたちは世の中を内側から外側へと、すなわち個人を、一つの家族を、一地域をさらに良くしていくよう招かれています。

それは、わたしたちが福音に従って生活し、福音を分かち合うときに実現します。この神権時代の始めごろに、預言者ジョセフは、天の御父が、世界中のすべての人々が神の愛を知り、成長し変わるために神の力を経験するよう望んでおられるという驚くべき預言を受けました。

その預言は、ここニューヨーク州パルマイラにあるスミス家族の丸太小屋で与えられました。¹⁰

1998年に完成したこのスミス家の自宅



は、元々あった基礎の上に再築されたものです。その2階の寝室の大きさは、1823年9月21日の夜、神から遣わされた使者としてモロナイがその栄光あふれる姿を少年ジョセフに現したときと同じく、奥行・幅・高さがそれぞれおよそ5.5×9×3メートルとなっています。¹¹

皆さんは、預言者ジョセフが語った言葉を覚えておられるでしょう。

「〔モロナイ〕は、……神がわたしのなすべき業を備えておられること、またわたしの名が良くも悪くもすべての国民、部族、国語の民の中で覚えられること……をわたしに告げられた。

〔モロナイ〕はまた、……書が隠されていることも告げられた。また、それには……完全な永遠の福音が載っていることも告げられた。』¹²

さて、わたしたちが礼拝するのは永遠の父なる神とその御子イエス・キリストであって、預言者ジョセフ・スミスでもなければ、そのほかの死すべき何人でもありません。

それでも、神は御自身の僕に与えられる預言をどのように成就なさるかを考えてください。¹³ 比較的早くに成就する預言もあれば、しばらく後になるものもありますが、すべては成就します。¹⁴ 主の預言の御霊に耳を傾けると、わたしたちは独自の方法で主の預言と約束の成就、すなわち世界を祝福する福音の業の一翼を担う者となることができます。

1823年のジョセフは、新たに独立したばかりの国の辺鄙な村に住む、無名で17歳の少年でした。それが真実でなければ、自分が神の業に使われる者となり、やがて世界中に知られることになる神聖な聖典を神の賜物と力によって翻訳するだろうなどと、どうして言えたのでしょうか。

しかし、それが真実であるがゆえに、皆さんもわたしもその預言が成就しつつあるのを目にしており、預言の成就を手助けするよう招かれてさえているのです。



アメリカ合衆国、ユタ州プロボ

世界各地の兄弟姉妹の皆さん、この2020年10月の総大会を視聴しているわたしたち一人一人が、預言にある国民、部族、国語の民の一員です。

今日、末日聖徒イエス・キリスト教会の会員は196の国と地域に住んでおり、その内90の国と地域に教会のステークが3,446あります。¹⁵ わたしたち会員は、地理的広がりや影響力の源の双方を示しているのです。

1823年当時、2020年にはアメリカ合衆国、メキシコ、ブラジルの3か国に住む教会員がそれぞれ100万人以上にも上るようになります、だれが想像したのでしょうか。

また、10万人以上の教会員を擁する国が、北アメリカに3か国、中央および南アメリカに14か国、ヨーロッパに1か国、アジアに4か国、アフリカに1か国、合わせて23か国にもなると、だれが想像したでしょうか。¹⁶

ラッセル・M・ネルソン大管長はモルモン書を「驚くべき奇跡」と呼んでいます。¹⁷ モルモン書の証人たちは「すべての国民、部族、国語の民、民族にこのことをお知らせする」と証しています。¹⁸ 今日、総大会は100の言語で聴くことができます。ネルソン大管長はこれまで、138か国でイエス・キリストとその回復された福音について証してきましたし、今後その数はさらに増えることでしょう。

1830年にモルモン書の初版本が

5,000部印刷されたのを皮切りに、今日までモルモン書の完全版または一部版およそ1億9,200万部が112の言語で出版されています。モルモン書のデジタル版も広く利用可能となっています。現在モルモン書の翻訳は、5,000万人以上の人々が話す国際的言語23か国語のほとんどを網羅しており、それらの言語を母国語とする人々は合わせて41億人ほどにも上ります。¹⁹

わたしたちが実践するよう勧められているように、小さな、簡単なことを行うことによって大いなることが成し遂げられるのです。

例えば、人口2,200人のユタ州モンローで行われたステーク大会で、伝道経験のある人がどのくらいいるか尋ねたところ、ほぼ全員が手を上げました。近年、その一つのステークから、564人の宣教師がアメリカ合衆国の50州すべてと、南極大陸を除くすべての大陸にある53か国で奉仕しています。

南極と言えば、わたしはアルゼンチンの南端の町ウシュアイアで預言が成就されているのを目にしました。「世界の果て」と呼ばれる地でさえも、宣教師たちがイエス・キリストの回復された福音を分かち合っているのです。²⁰

4巻から成る『聖徒たち』の表紙から成る壁画には、²¹ 世界各地の忠実な聖徒たちに与えられる、福音に従った生活による実が一つのグローバルなタペストリーと



ケニア、ナイロビ

して描かれています。教会の歴史は、一人一人の会員の実生活における生きた証と福音の旅路の中にしっかりと刻まれています。モロナイからモルモン書の版を見せられた忠実な姉妹、メアリー・ホイットマーもその一人です。²²

来る2021年1月には、全世界向けに新たに3つの教会機関誌、『フレンド』、『青少年の強さのために』、『リアホナ』が発行されます。この3誌はすべての人に向けて、信仰に基づいた教会という世界規模のコミュニティーの輪に加わるよう、また経験や証を分かち合うよう招くものです。²³

兄弟姉妹の皆さん、天の御父とイエス・キリストを信じる信仰を増し加え、回復された力強い福音の真理と神聖な聖約の中に見いだす祝福を受けて、今も続く回復について学び、深く考え、それを分かち合うとき、わたしたちは預言の成就に携わっているのです。

わたしたちは世界中の人々を祝福する福音の規範に沿って、自分自身を変え、世の中を変えつつあります。

あるアフリカの姉妹はこう言っています。「夫は神権者として奉仕することで、さらに忍耐強く、優しくなっています。わたしも、より良い妻、より良い母親になり

つつあります。」

現在中米で国際的ビジネスコンサルタントとして一目置かれているある兄弟は、神の回復された福音を知る前は、当てもなく路上で生活していたと言います。今では、彼も家族も自分たちの存在意義や目的、強さを見いだしています。

南米に住むある少年は、ニワトリを育て、その卵を売り、自分の家族が建設中の家の窓を買う手助けをしています。彼はまっ先に什分の一を納めており、文字どおりに、天の窓が開くのを目にするでしょう。

アメリカ合衆国南西部のフォー・コーナーズのコミュニティーでは、アメリカ先住民の一家が、福音を信じる信仰と自立の象徴である美しいバラの花を砂漠に咲かせています。

悲惨な内戦を生き延びた東南アジアの兄弟は、人生には何の意味もないと絶望していました。彼は、かつてのクラスメートの一人が聖餐トレイを手にし、救いの儀式とイエス・キリストの贖いについて証する夢を見て希望を見いだしました。

天の御父はあらゆる地に住むわたしたちに、御自分の愛を感じるよう、また教育や立派な仕事、自立した奉仕、回復された教会にある善と幸福の規範を通して学び

進歩するよう、招いておられます。

神を信頼するようになると、御父はわたしたちが自分自身を知っている以上にわたしたちを御存じであり、わたしたちが自分自身を愛する以上にわたしたちを愛しておられることが分かってきます。時には最も暗く、最も孤独で、まったく先の見えない不確かなときに、そのことを知るのです。

家庭や地域社会において永続する正義や平等、公平さ、平安を築くうえで神の助けが必要なのは、そのためです。教会の最も真実で深遠な、そして信頼の置ける物語と立場と帰属感がもたらされるのは、わたしたちが神の贖いの愛を感じ、御子の贖いを通して恵みと奇跡を求め、神聖な聖約によって永続する関係を築くときなのです。

今日の混沌として騒がしく、汚れた世の中で必要とされているのは、宗教に根差した善良さと知恵です。それ以外に、人の霊を活気づけ、鼓舞し、教化することのできる方法があるでしょうか。²⁴

ハイチで行われた植樹は、人々が一丸となって善を行う数百もの活動例の一つにすぎません。1,800人の教会員を含む地元の住人が集まって、教会が寄付した2万5,000本近くの本を植えたのです。²⁵ 数年にわたるこの森林再生プロジェクトにより、現在すでに12万1,000本以

上木が植えられていますが、さらに数万本の植樹が見込まれています。

この一致した取り組みによって木陰ができ、土壌の流出を防ぎ、将来的に洪水のリスクが下がります。近隣地域が美しくなり、コミュニティが築かれます。住民たちの味覚を満足させ、心を豊かに育みます。これらの木の実はいずれに収穫するのかと聞かれたら、ハイチの人々はこう言います。「空腹な人はだれでも。」

世界の人口の約8割は何らかの宗教団体に所属しています。²⁶ 宗教的共同体は自然災害後の緊急時ニーズに速やかに対応すると同時に、食糧、宿泊施設、教育、読み書きの能力、職業訓練といった恒常的ニーズにも対応しています。世界各地で、教会員や友人、教会は、難民を支援する地域の住民を手助けしています。また水や衛生設備、身体的障害者のための移動手段、眼科治療を提供し、一度に一人ずつ、一つの村、1本の木ごとに助けの手を差し伸べます。²⁷ わたしたちはどこにいても、良い親、良い市民となるよう努力しています。また末日聖徒チャリティーズを介した活動を含め、近隣の人々や社会の中で貢献するよう努めています。²⁸

神はわたしたちに道徳的な選択の自由と責任を与えられました。主はこう言明しておられます。「主なる神であるわたしはあなたがたを自由にする。それゆえ、あなたがたはほんとうに自由である。」²⁹ 主は「捕われ人に放免」を告げる中で、³⁰ 御自身の贖いと福音の道によって物質的および霊的な縄目が解かれると約束しておられます。³¹ 幸いなことに、この贖いによる自由は、すでにこの世を去った人々にも与えられます。

数年前、中央アメリカに住むある司祭が、末日聖徒が行う「亡くなった人のためのバプテスマ」について研究していると話してくれました。司祭はこう言いました。「いつ、どこに住んでいたかにかかわらず、『キリストによって生きている』子供たち³²

を除いては、神がすべての人にバプテスマを受ける機会を与えられることは、正しいことのように思えます。」さらに、「使徒パウロはバプテスマと復活を待つ死者について話していますね」と指摘しました。

³³ 身代わりの神殿儀式により、「すべての国、部族、国語の民」はだれ一人「死や地獄や墓の奴隷のままでいる」必要がないと約束されています。³⁴

神を見いだすとき、時折予期せぬ祈りの答えを受けて路上から聖徒のコミュニティに導かれ、心から闇が追い払われ、霊的な避難場所を見いだすよう導かれて、主の聖約と不変の愛の恵みへと招き入れられることがあります。

大いなることは往々にして小さなことから始まりますが、神の奇跡は日々現されています。聖霊の崇高な賜物とイエス・キリストの贖い、そして主の名を冠した回復された教会に啓示された教義と儀式と聖約に、わたしたちはどれほど感謝していることでしょう。

わたしたちが喜んで神の招きを受け入れ、御父が約束し預言された祝福が、すべての国と部族と国語の民の中で成就するよう手助けできますように。聖なるイエス・キリストの御名によって祈ります、アーメン。■

注

1. 「もし皆さんが忠実であり続けるならば、失ったものは復活のときにすべて元どおりにされるでしょう。」(『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』51)
2. モーサヤ2:41 参照
3. 「イエス・キリストの完全な福音の回復: 200周年の世界への宣言」, Church of Jesus Christ.org. アルマ16:37を含むその他の聖句も参照
4. 黙示14:6; 1ニーファイ19:7; 22:28; 2ニーファイ30:8; モーサヤ3:20; 15:28; アルマ37:4-6; 3ニーファイ28:29; 教義と聖約42:58; 133:37 参照
5. ヨハネ3:16-17; 15:12; ローマ8:35, 38-39 参照
6. 1ニーファイ22:3, 9; 教義と聖約45:24-25, 69, 71; 64:42 参照
7. エペソ2:19 参照
8. 教義と聖約104:14-17 参照

9. エペソ2:19

10. 「千八百二十年の早春、美しい晴れた日の朝」(ジョセフ・スミス—歴史1:14)、スミス邸の裏口から数百メートル離れた所にある森が、わたしたちの聖なる森となった。

11. 歴史的出来事のあった場所に実際行ってみると、時間と場所のつながりを強く感じることがある。しかし、モロナイが若き預言者ジョセフに現れた神聖な出来事に関するわたしたちの証は、あくまでも霊的なものである。

12. ジョセフ・スミス—歴史1:33-34

13. アモス3:7; 教義と聖約1:38 参照

14. アルマ37:6; 教義と聖約64:33 参照

15. 2020年9月3日現在の教会の統計:「国と地域」には、グアム、プエルトリコ、アメリカ領サモアなどの地域が含まれる。

16. この23か国には、アメリカ合衆国、メキシコ、ブラジル、フィリピン、ペルー、チリ、アルゼンチン、グアテマラ、エクアドル、ボリビア、コロンビア、カナダ、英国、ホンジュラス、ナイジェリア、ベネズエラ、オーストラリア、ドミニカ共和国、日本、エルサルバドル、ニュージーランド、ウルグアイ、ニカラグアが含まれる。オーストラリアとニュージーランドは、10万人以上の会員を擁するアジア4か国に含まれる。パラグアイには現在9万6,000人の会員がおり、次に会員10万人以上のグループに加わる可能性がある。

17. ラッセル・M・ネルソン, “The Book of Mormon and the Gathering of Israel,” (2016年6月23日に開かれた新伝道部会長セミナーでの話)

18. モルモン書「三人の証人の証」および「八人の証人の証」

19. 現在翻訳作業中の言語は、すべての男女が



日本、千葉



管理ビショップブリック第一顧問

W・クリストファー・ワデルビショップ

食物があった

物質的に備えられるよう努めるとき、さらに自信を持って人生の試練に立ち向かうことができます。

現在のパンデミックにより移動が制限される前、わたしは海外での割り当てから帰宅する途中、スケジュールの問題で、日曜日に飛行機の乗り継ぎを待つことになりました。次のフライトまで時間があったので地元の聖餐会に出席し、そこで短いメッセージを分かち合うことができました。集会后、熱心な執事がわたしのところに来て、ネルソン大管長を知っているか、大管長と握手をしたことがあるかと尋ねてきました。わたしは、大管長を知っていて、握手をしたこともある、そして管理ビショップブリックの一員として、毎週数回

ネルソン大管長とその顧問に会う機会があると答えました。

すると、若い執事は椅子に腰かけて、両手を振り上げ、「人生最高の日だ!」と大声で言いました。兄弟姉妹、わたしは両手を振り上げて叫ばないかもしれませんが、生ける預言者と、特に困難な時期に、預言者、聖見者、啓示者から受ける導きに永遠に感謝します。

時の初めから、主はその民に指示を与え、この現世の経験の一部としてもたらされることを主が御存じであった災難に対して、霊的にも物質的にも民が備えられる



アメリカ合衆国、ユタ州プロボ

「自分の言葉と自分の言語で完全な福音を聞くであろう」という約束が今も有効であることを示している(教義と聖約 90:11)。

20. 教義と聖約 122:1 参照

21. 『聖徒たち』4巻の題名は、ウェントワース書簡に記された預言者ジョセフの靈感された証と宣言から取られ、それぞれ「真理の旗」、「いかなる汚れた者の手も」、「大胆かつ気高く、悠然と」、「あらゆる者の耳に達して」となっている。

22. 『聖徒たち—末日におけるイエス・キリスト教会の物語』第1巻「真理の旗」1815—1846年、67参照

23. 2020年8月14日付け大管長会の手紙参照

24. ゲレット・W・ゴング, “Seven Ways Religious Inputs and Values Contribute to Practical, Principle-Based Policy Approaches” (2019年6月8日のG20世界インターフェイス会議における講演), newsroom.ChurchofJesusChrist.org

25. Jason Swensen, “LDS Church Celebrates 30 years in Haiti by Planting Thousands of Trees,” *Deseret News*, May 1, 2013 参照, deseretnews.com

26. Pew Research Center, “The Global Religious Landscape,” Dec. 18, 2012, pewforum.org 参照。この「230以上の国と地域を対象とした包括的な人口統計調査によると、……世界中には宗教団体に所属する大人と子供が58億人おり、2010年の世界人口69億人の84%を占めると推定される。

27. 宗教的な徳と価値観は、市民社会を支えて豊かにし、コミュニティ意識、市民参加、社会的結束、奉仕とボランティア精神を高め、正義、和解、赦しを育む。それには、いつ、どのようなときに踏みとどまるべきか、諦めるべきか、また、いつ、どのようなことを記憶にとどめるべきか、忘れるべきかを知る助けも含まれる。

28. 末日聖徒イエス・キリスト教会の会員は、教会の人道支援機関である末日聖徒慈善事業団(latterdaysaintcharities.org 参照)への寄付のほか、隣人やコミュニティと協力して時間や資金を提供している。その奉仕は、JustServeまたはヘルピングハンズ・プロジェクト(see justserve.org と ChurchofJesusChrist.org/topics/humanitarian-service/helping-hands)、また断食献金(“Fasting and Fast Offerings,” Gospel Topics, topics.ChurchofJesusChrist.org)を通して行われている。これらの取り組みはそれぞれ、世界中の何千人もの人々を祝福するために、教会の会員と友人の惜しみない支援を必要としている。

29. 教義と聖約 98:8

30. イザヤ 61:1。ヨハネ 8:36; ガラテヤ 5:1; 教義と聖約 88:86 も参照

31. この自由を望む人々には、習慣や依存症、自滅的行動、世代間の罪悪感、または悲しみを克服したい人々も含まれる。

32. モロナイ 8:12。教義と聖約 137:2 も参照

33. 1コリント 15:29 参照

34. 「聖餐受くとき」「賛美歌」〔英文〕173番3節より和訳

ようにしてられました。このような災難は本質的に個人的なものあれば一般的なものもありますが、わたしたちが主の勧告に耳を傾け、それに従って行動する度合いに応じて、主の導きは守りと支えを与えます。すばらしい例が創世記の中にあります。エジプトのヨセフが靈感によりパロの夢の解き明かしをする話です。

「ヨセフはパロに言〔いました。〕、『パロの夢は一つです。神がこれからしようとすることをパロに示されたのです。

エジプト全国に七年の大豊作があり、

その後七年のききんが起り、その豊作はみなエジプトの国で忘れられて、そのききんは国を滅ぼすでしょう。』」¹

パロはヨセフの言葉に耳を傾け、神が夢の中で示されたことにこたえて、起ころうとしていることへの備えを直ちに取りかかりました。聖典にはさらにこのように記録されています。

「さて七年の豊作のうちに地は豊かに物を産した。

そこでヨセフはエジプトの国にできたその七年間の食糧をことごとく集め……

穀物を海の砂のように、非常に多くたくわえ、量りきれなくなったので、ついに量ることをやめた。」²

7年の豊作の時期が過ぎると、「ヨセフの言ったように七年のききんが始まった。そのききんはすべての国にあったが、エジプト全国には食物があった。」³

今日わたしたちは、「下る」はずの災い⁴に対して備える必要性を理解している預言者、そして預言者の勧告に従おうと努力する際にわたしたちが直面する限界や制限についても認識している預言者によって導かれるという祝福に預かっています。

新型コロナウイルスや破壊的な自然災害の影響力はだれにでも及び、民族的、社会的、宗教的な境界線を越えてあらゆる大陸に及ぶことは明白です。一時解雇の影響で仕事の機会が失われたり、健康



ドミニカ共和国、サントドミンゴ

上や法律上の問題の影響で労働できなくなったりして、仕事を失い、収入が減ってきています。

このような影響を受けている皆さん、皆さんの状況に対する理解と懸念をお伝えするとともに、事態は必ず好転すると確信をもって申し上げます。皆さんは、会員の物質的な必要を探し出し、皆さんが生活を立て直し、備えの原則を実践するときに自立へ向かう道を歩む助けとなるツールやリソースを手に入れることができるビショップや支部会長に恵まれています。

パンデミックが経済全体や個人の生活に大打撃を与えている今日の情勢において、多くの人が苦しんでいる現実を無視して、食料を貯蔵し将来に向けて貯蓄し始めるよう求めることは、憐れみ深い救い主とは相いれないことでしょう。だからといって、備えの原則を永久に無視してよいというわけではありません。エジプトのヨセフのように「食物があった」⁶と将来言えるように、これらの原則は「賢明に秩序正しく」実践するべきものです。⁵

主はわたしたちに、力以上のことを行うよう期待してはおりませんが、できることをできるときに行うことは期待されています。ネルソン大管長は前回の総大会

で、「主は努力を愛され〔る〕」と指摘しています。⁷

教会の指導者たちはしばしば、末日聖徒に次のように勧めています。「食料や水といった必需品を用意し、貯蓄をすることにより、人生における困難に備えてください。」⁸同時に家庭貯蔵と貯蓄の取り組みについて、「賢くあって」「極端にならないように」勧められています。⁹2017年に出版され、現在教会のウェブサイトでは36か国語で公開されている『個人の財政管理—自立に向けて』という資料は、大管長会からの次のメッセージで始まります。

「主は『わたしが意図しているのは、聖徒たちに必要なものを与えることである』と宣言しておられます（教義と聖約104：15）。この啓示は、主からの約束です。主は、物質的な祝福を与え、自立の扉を開いてくださると約束しておられます。……

……これらの原則を受け入れ従うならば、皆さんはさらに主が約束しておられる物質的な祝福を受けることができますようになります。

わたしたちは皆さんにお勧めします。どうぞ、これらの原則を熱心に学び、応用し、皆さんの家族に教えてください。そう



サモア, アピア

するならば、皆さんの生活は祝福されることでしょう。……〔なぜなら〕……〔皆さんは〕天の御父の子供〔だからです〕。御父は皆さんを愛しておられます。皆さんを決してお見捨てになりません。御父は皆さんを御存じです。そして、自立という霊的・物質的な祝福を差し出す用意をしておられます。』¹⁰

この資料には、予算を立て、その範囲内で生活することや、困難から家族を守ること、財政危機に対処すること、将来のために投資することについての章が含まれており、だれでも教会ウェブサイトまたは地元の指導者を通して読むことができます。

備えの原則について考える際、靈感を求めてエジプトのヨセフについて回顧するとよいでしょう。何が起るかを知っているだけで、豊作の年に一定の犠牲を払わなかったなら、「収穫の乏しい」年の間、民を支えることはできなかったでしょう。パロの臣下が生産したものを食べつくすのではなく、制限を設けてそれに従ったため、差し迫った必要だけでなく、将来の必要にも十分な量の糧を用意することができたのです。困難な時が来ることを知っているだけでは十分ではありませんでした。彼らは行動しなければならず、その努力により「食物があった」のです。¹¹

これは次の重要な疑問につながります。「では、何をしたら良いのか。」まずは、主にとってはすべてのことが霊的なことであり、主は「いまだかつて、現世の律法を〔わたしたち〕に与えたことがない」こと

を理解するところから始めるとよいでしょう。¹² そうであるならば、すべてはイエス・キリストを指し示しており、物質的な備えさえも、イエスという基の上に築かなければなりません。

物質的に備えられ、自立するとは、「イエス・キリストの恵み、すなわち人に能力を授ける力や、自分自身の努力により、人生において、物質的・霊的に必要なすべてのものを自分や家族のために得られると信じること」を意味します。¹³

物質的な備えに対する霊的な土台には、「賢明に秩序正しく」行動するという別の側面があります。¹⁴ これは、時間をかけて徐々に食料貯蔵や貯蓄を増やしてい

くことを示唆しています。次に、「小さな、簡単な」手段を用いることです。¹⁵ これは、主はわたしたちのささやかでありながら一貫した取り組みを尊んで大いなるものとしてくださる、という信仰の表れです。

霊的な土台ができると、物質的な備えの二つの重要な要素、すなわち財政管理と家庭貯蔵を上手に実践できるようになります。

適切な財政管理の鍵となる原則には、什分の一と断食献金を納めること、できるかぎり負債をなくし負債を避けること、予算を立ててその範囲内で生活すること、将来のために貯蓄することなどが含まれます。

家庭貯蔵の鍵となる原則には、食糧貯蔵、可能な場合には水の貯蔵、個人や家族の必要に基づいたそのほかの必需品の貯蔵が含まれます。なぜなら、「最高の倉」¹⁶ は、「困窮時に最も近くにある保管場所」¹⁷ となる家庭だからです。

霊的な原則を受け入れ、主から靈感を求めるときに、個人や家族として主が期待しておられることを知り、物質的な備えの



日本, 千葉



七十人
マシュー・S・ホランド長老

原則を最もよく実践する方法について導きを受けるでしょう。一連の流れの中で最も重要なのは始めることです。

デビッド・A・ベドナー長老はこの原則について次のように教えています。「行動を起こすとは、信仰を行使することです。ほんとうの信仰は主イエス・キリストを中心とし、常に……行動へ導きます。」¹⁸

兄弟姉妹の皆さん、絶えず変化する世にあって、わたしたちは不確かなものに備えなければなりません。たとえ今後より良い日が待っているとしても、現世においては浮き沈みが続くことをわたしたちは知っています。物質的に備えられるよう努めるとき、さらに自信を持って、穏やかな気持ちで、人生の試練に立ち向かうことができます。また、たとえストレスの多い状況にあって、エジプトのヨセフのように、「食物があった」と言うことができるでしょう。¹⁹ イエス・キリストの御名により、アーメン。■

注

1. 創世 41:25 - 30 参照
2. 創世 41:47 - 49
3. 創世 41:54
4. 教義と聖約 1:17
5. モーサヤ 4:27
6. 創世 41:54
7. ラッセル・M・ネルソン「特別に気高い召し」『リアホナ』2020年5月号, 16
8. 『すべての必要なものを用意しなさい—家庭貯蔵』1
9. 『すべての必要なものを用意しなさい—財政管理』1
10. 「大管長会からのメッセージ」『個人の財政管理—自立に向けて』扉のページ
11. 創世 41:54
12. 教義と聖約 29:34 - 35 参照
13. 『個人の財政管理—自立に向けて』4
14. モーサヤ 4:27
15. アルマ 37:6
16. ゴードン・B・ヒンクレイ「備えていれば恐れることはない」『リアホナ』2005年11月号, 62
17. “Emergency Preparedness,” Gospel Topics, topics.ChurchofJesusChrist.org
18. David A. Bednar, “Exercise Faith in Christ” (video), ChurchofJesusChrist.org/media.
19. 創世 41:54

御子の この上なく美しい賜物

イエス・キリストにより、わたしたちが現世で犯した失敗の当然の報いである苦痛を逃れ、現世で不運にも受けた不当な苦悩を乗り越えることができます。

今年の夏、『わたしに従ってきなさい』のレッスンのためにモルモン書を読んでいたときのこと、アルマの経験談に衝撃を覚えました。自分の犯した罪を完全に自覚したアルマは、「あり得ないほど激しく〔訳注—英語では“exquisite”〕、またつらい苦痛を味わった」のです。¹ 激しい苦痛について語る言葉が自分にとって印象的だったのは、その週、7ミリの腎臓結石と闘っていたことが一因であると告白します。あれほど単純で「小さな」ものが取り除かれる過程において、これほど「大いなる」痛みを経験したことはありませんでした。²

さらに同じくわたしの目に留まったの

は、アルマの使った表現です。モルモン書の英訳に使われている“exquisite”〔訳注—アルマ書では「激しい」と訳されている〕という言葉は通常、この上ない美しさや並外れたすばらしさを言い表すのに用いられるものです。例として、ジョセフ・スミスは、天使モロナイが「この上なく美しい」〔訳注—英語では“exquisite”〕「白さ」の衣を着ておられたと、記録を残しています。それはジョセフがこれまで見た「この世のいかなるものにも勝る」白さでした。³ ですが、“exquisite”という言葉は、とても悪いことに関しても、究極的で鮮烈なものという意味合いを持つこと



アメリカ合衆国、カリフォルニア州テメキュラ



インド、バンガロール

ができます。このように、アルマと売れ筋の辞典は、「激しい〔訳注—英語では“exquisite”〕苦痛」のことを、「苦痛」に「責めさいなまれ」、「きわめてひどい」「苦しみを受け」といった表現と関連づけています。⁴

アルマの比喩的描写は、厳しい現実を反映しています。いつの日か、犯したすべての罪がもたらす耐え難いほどの罪悪感を感じなければならないのです。それは正義が要求するものであり、神御自身でも変えることはできません。⁵ アルマは自分の「あらゆる」罪、とりわけ人々の信仰を滅びに至らせた罪を思い出すと、その苦しみは事実耐え難いもので、神の御前に立つことを考えるだけで「言いようのない恐怖」に支配され、「霊と肉体がともになくなってしまえば」と強く願ったのです。⁶

しかしアルマは、自分の「心」に「世の罪を贖うために来られる〔イエス・キリスト〕」が「はっきりと浮かんで」きた瞬間に全てが変わったと言います。アルマは「心の中で、『おお、神の御子イエスよ、……わたしを憐れんでください』と叫んだ」のです。そのように浮かんだ思いと自らの嘆願の末、アルマは「苦痛に勝るほどの喜びに満たされ」ました。⁷

悔い改めの究極の目的は、その惨めさを無上の喜びに変えることなのだということを決して忘れてはいけません。主の「直接の慈しみ」のおかげで、⁸ わたしたちが信仰と心からの後悔をもってキリストの元に来る瞬間に、押しつぶされるほどの罪の重荷は、わたしたちの背から主の背

へと移り始めるのです。これが可能となるのは、罪なき主が、御自分の創造された宇宙におけるありとあらゆる罪の「無限で言い表すことのできない苦痛」⁹ あらゆる毛穴から血が染み出たほどの苦しみを経験されたからです。主は御自分の直接の経験から、罪を犯して悔い改めない者の「苦しみ」がいかに「激しい」かわたしたちは知らないと、近代の聖文を通して警告しておられます。しかし、理解し難いほどの寛大さをもって、こう明確にされています。「見よ、神であるわたしは、すべての人に代わってこれらの苦しみを負い、人々が悔い改めるならば苦しみを受けることのないようにした。」¹⁰ この悔い改めこそ、アルマが「味わった非常な喜び」をわたしたちも経験できるようにしてくれるものです。¹¹ この教義一つを取ってみても、わたしは「ただ驚く」ばかりです。¹² ところが驚くべきことに、キリストはさらに多くを差し出してくださいます。

悪意のない間違い、他人の行動、不可抗力など、自分の罪以外の原因で激しい苦痛を被る場合があります。そのようなとき、義人であった詩篇作者のように声を上げてみてください。

「わたしの心はわがうちにもだえ苦しみ、死の恐れがわたしの上に落ちました。

……はなはだしい恐れがわたしをおおいました。

……『どうか、はどのように翼をもちたいものだ。そうすればわたしは飛び去って安きを得るであろう。……』」¹³

そのようなときには、医学や専門家によ

るカウンセリング、法的措置といったものが、わたしたちの苦しみを和らげる助けとなります。ですが、善いものはすべて、こうした賜物も含め救い主から来るのです。¹⁴ 最も深い傷や苦悩の原因が何であれ、究極の救いの源はイエス・キリストなのです。あらゆる間違いを正し、あらゆる悪を立て直し、あらゆる不完全さを補い、あらゆる傷を修復し、いまだ届かぬ祝福のすべてをもたらす完全な力と癒しの乳香を持つのは、主御自身にほかなりません。古代の証人たちと口をそろえて、「この大祭司は、わたしたちの弱さを思いやることのできないようなかたではない」ことを証します。¹⁵ それどころか、愛にあふれる贖い主は「御自分の民を……どのように救うかを……知ることができるように」、高き御座から降り、「あらゆる苦痛と苦難と試練を受けられ」たのです。¹⁶

強烈な痛み、特有の痛みを抱えながら、これらを完全に理解してくれる人などいないと感じている人がいれば、その人は的を射ているかもしれません。家族や友人、神権指導者がそれぞれ、どれほど共感力の高い善意ある人々であったとしても、あらゆる面で皆さんの思いを理解できる人も、癒しを受けるうえで皆さんがまさに必要としている言葉を知っている人もいません。しかし、このことを知ってください。皆さんの経験していることを完全に理解しておられる、「全地にも増して力ある」御方、¹⁷ 皆さんが「求めた思うところのいっさいを、はるかに越えてかなえてくださることができる」御方がおられるのです。¹⁸ その癒しは、主の方法と主の予定表に従ってもたらされますが、キリストはいつでも皆さんをその苦痛のあらゆる面を余すところなく癒す用意をしておられるのです。

主に癒していただくとき、自分の苦闘が無駄に終わったのではないと知るでしょう。聖書に出てくる多くの偉大な人々が経験した苦悩について語る中、使徒パウ

口はこうに述べています。「神は彼らのために、その苦難を通じてさらに良いものを備えてくださった。苦難なくして、彼らが完全な者とされることはないからである。」¹⁹ お分かりのように、神の性質そのもの、またわたしたちがこの世にいる目的は幸福になることです。²⁰ しかし、試される経験、時には核心まで突かれるような経験なくして、わたしたちが天からの喜びを受ける完全な者に至ることはできないのです。救い主御自身でさえも「苦難をとおして全う〔完全な者となられた〕」とパウロは言います。²¹ ですから、良い人であればこのような試練を受けることはないとささやくサタンに用心してください。

それと関連し、苦難を受けている自分は神に選ばれた人々の輪から離れた場所にいる、すなわち、選ばれた人には困難な時は一度もなく、喜びと祝福だけを経験する、といった偽りにも立ち向かわなければなりません。むしろ、黙示者ヨハネは末日に関する壮大な示現において、確かに皆さんを目にしたという視点で自分を見るようにしてください。ヨハネは「あらゆる国民、部族、民族、国語のうちから、数えきれないほどの大ぜいの群衆が、白い衣を身にまとい、……御座と子羊との前に立ち、大声で叫んで『救は〔神から〕きたる』と〔言った〕」の目にしました。²²

「『この白い衣を身にまとっている人々は、だれか。また、どこからきたのか。』」との問いに、ヨハネは次の答えを受けます。「『彼らは大きな患難をとおってきた人たちであって、その衣を小羊の血で洗い、それを白くしたのである。……』」²³

兄弟姉妹、このことを心に留めていてください。義をもって苦難に耐えることは、神に選ばれた者としてのふさわしさを身につける助けとなるものであり、苦難のゆえにその輪から分け隔てられることはありません。選ばれた者に約束された事柄は、皆さんへの約束となるのです。ヨハネはこう宣言しています。「〔あなた〕は、も

はや飢えることがなく、かわくこともない。太陽も炎暑も、〔あなた〕を侵すことはない。御座の正面にいます小羊は〔あなたの〕牧者となって、いのちの水の泉に導いて下さるであろう。また神は、〔あなた〕の目から涙をことごとくぬぐいにとって下さるであろう。」²⁴

「もはや、死もなく、悲しみも、叫びも、痛みもない」のです。²⁵

皆さんに証します。イエス・キリストの圧倒されんばかりの慈しみ、その無限の贖いのゆえに、わたしたちが現世で犯した失敗の当然の報いである苦痛を逃れ、現世で不運にも受けた不当な苦悩を乗り越えることができます。主の導きにより、皆さんの神聖な行く末は、比類なき壮大さと言い表せないほどの喜びの一つとなります。それは、きわめて大きな、他に類を見ない喜びであり、皆さん個人の「灰」は「この世のいかなるものにも勝〔り〕」美しいものへとかえられるでしょう。²⁶ 皆さんが今この幸福を味わい、また永遠に満たされるようにと願います。アルマがしたことを実践するよう皆さんをお招きします。主のまことの生ける教会の福音を通して明らかにされる、神の御子のこの上なく美しい〔訳注—英語では“exquisite”〕賜物を心にはっきりと浮かべてください。イエス・キリ

ストの御名により、アーメン。■

注

1. アルマ 36 : 21 ; 強調付加
2. アルマ 37 : 6
3. ジョセフ・スミス—歴史 1 : 31
4. 例として、アルマ 36 : 11 – 17 に出てくる明らかに似通った言葉と、Oxford American Writer's Thesaurus (一般的な電子機器の「設定」にある辞書欄にダウンロード可能な辞書の一つ、福音ライブラリーアプリからリンク先へ容易にアクセスできる) に載っている“exquisite”の項を比較するとよい。教えてくれたレイチェル・サンフォードに謝辞を述べる。
5. アルマ 42 : 13 参照
6. アルマ 36 : 13 – 15 参照
7. アルマ 36 : 17 – 21 参照
8. モーサヤ 25 : 10
9. See Orson F. Whitney, *Baptism — the Birth of Water and of Spirit* (1934), 5.
10. 教義と聖約 19 : 15 – 16
11. アルマ 36 : 24 – 26 参照
12. 「主イエスの愛に」『賛美歌』109 番
13. 詩篇 55 : 4 – 6
14. モロナイ 7 : 24 参照
15. ヘブル 4 : 15
16. アルマ 7 : 11 – 12
17. 1 ニーファイ 4 : 1
18. エベソ 3 : 20
19. ジョセフ・スミス訳〔英文〕ヘブル 11 : 40 を和訳
20. 2 ニーファイ 2 : 25 ; アルマ 41 : 11 参照
21. ヘブル 2 : 10。ヘブル 5 : 8 ; ラッセル・M・ネルソン「完成への道」『聖徒の道』1996 年 1 月号、95 – 98 も参照
22. 黙示 7 : 9 – 10
23. 黙示 7 : 13 – 14 ; 強調付加
24. 黙示 7 : 16 – 17
25. 黙示 21 : 4
26. イザヤ 61 : 3 ; ジョセフ・スミス—歴史 1 : 31



ドミニカ共和国、サントドミンゴ



七十人
ウィリアム・K・ジャクソン長老

キリストによって 作り出される文化

実に、わたしたちは地上における個々の文化の最良のものをすべて尊びつつ、イエス・キリストの福音からもたらされる、永遠の文化に完全に加わることができるのです。

わたしたちは何と壮大な世界に住み、その世界を共有しているのでしょうか。人々、言語、習慣、歴史の多様性が満ちたわたしたちのふるさとであるこの世界には、何百もの国々、何千もの群れが広がり、それぞれに豊かな文化が根付いています。人類には誇るべき、また称賛すべき十分な理由があります。しかし、わたしたちが育った文化により形成された学習行動は、生活において偉大な力を発揮する一方、時には、大きな障害ともなり得ます。

文化は、わたしたちの思いや態度に大変深く根差しており、それらを変えるのは不可能とも思えるかもしれません。結局、わたしたちの考えの大部分は、わたしたちがアイデンティティーを感じる部分を基に定義付けられるのです。この強い影響力は、自分自身の文化にある人為的な弱点や欠陥を見えなくさせ、結果的に「先祖の言い伝え」の一部を捨てることに抵抗を持たせます。一つの文化的アイデンティティーに対する行き過ぎた執着は、価値

ある考えや特質や態度に対する拒絶、ひいては神のような考えや特質や態度に対する拒絶にさえつながるかもしれません。

何年前に知り合ったある素晴らしい男性が、この文化的近視眼の普遍的な原則を理解するうえで助けとなっています。最初に彼と会ったのはシンガポールで、わたしが彼の家族のホームティーチャーに割り当てられたときでした。サンスクリット語とタミル語の著名な教授であった彼は、インド南部の出身でした。素晴らしい奥様と二人の息子さんたちは教会員でしたが、彼は教会に加わったこともなければ、福音の教えを聞いたこともさほどありませんでした。彼は、奥様と息子さんたちが成長している様子をうれしく思い、彼らの務めや教会の責任を全面的に支援しました。

彼は、福音の原則を教え、信条を分かち合うというわたしの提案に、当初はためらっていました。その理由が分かるまでに時間がかかりました。彼は福音を学ぶことが、自分の過去や周りの人々、そして自らの歴史を裏切ることになってしまうと感じていたのです！彼の考え方によれば、彼の人となりのすべて、彼の家族の教えのすべて、またインド人として受け継がれている伝統を否定することになると思ったのです。それから数か月間、これらの問題について話し合いました。イエス・キリストの福音によって彼の目が開き、異なる視点で見られるようになっていく様子に、驚きはしなかったものの、かしこまらずにはいられませんでした。

人間が作り出した文化のほとんどには、良い面と悪い面、建設的な面と破壊的な面が両方見受けられます。

世の中が抱える問題の多くは、それぞれの文化が生み出す異なる意見や習慣の衝突から生じる直接的な結果です。しかし、もし世界が「初めの文化」、すなわちわたしたち全員がそう遠くない昔に保有していた文化のみを受け入れるならば、すべての対立や混乱は実際速やかに消え去るで



ケニア、ナイロビ

しょう。この文化の起源は前世にまでさかのぼります。それはアダムとエノクの文化でした。それは時の中間における救い主の教えに見いだされた文化であり、今日再びすべての男女が享受することのできる文化です。独特で、「あらゆる文化の中で最も大いなるもの」であり、神によって生み出され、キリストによって支持された偉大な幸福の計画がもたらす文化です。この文化は分裂の代わりに一致をもたらします。傷つける代わりに癒しを与えます。

イエス・キリストの福音は、人生には目的があると教えています。地上におけるわたしたちという存在は、単なる大規模な宇宙の変異や偶然の産物ではありません。ここに存在しているのには理由があるのです。

この文化は、天の御父が実在し生きておられ、わたしたち一人一人を個々に愛しておられるという証を基とするものです。わたしたちは御父の「業であり……栄光」なのです。¹ この文化は、等しい価値という理念を支持するものです。カーストや階級といった識別は存在しません。つまり、わたしたちは兄弟姉妹です。文字どおり天の両親の霊の子供なのです。「あ



チリ, グラン・バブルパライソン, ビジャ・アレマーナ



日本, 大阪

らゆる文化の中で最も偉大な文化」においては、偏見や「わたしたちと彼ら」といった考え方は存在しません。わたしたちは皆、「わたしたち」であり、「彼ら」なのです。わたしたちは、自分自身や互いに対して、また教会や世界に対して責任と義務を負っていると信じています。責任と義務はわたしたちの成長にとって重要な要素です。

慈愛、すなわちキリストのようなほんとうの思いやりは、この文化の根幹を成すものです。わたしたちは同胞の物質的および霊的な必要に心から関心を寄せ、それらの思いに従って行動します。そうすることで偏見や憎しみは一掃されます。

わたしたちは預言者によって授けられた神の言葉（そして聖霊を通して一人一人に立証されることが可能な神の言葉）を中心とした、啓示の文化を享受しています。全人類は、神の御心と意思を知ることができます。

この文化は、選択の自由という原則を擁護します。選択する能力は、わたしたちの成長と幸福にとって非常に重要です。賢く選択することは不可欠です。

これは学びと研究の文化です。わたしたちは知識と知恵を、そしてあらゆる事柄において最良のものを求めます。

これは信仰と従順の文化です。イエス・キリストを信じる信仰はわたしたちの文化の第一原則であり、キリストの教えと戒めに対する従順が結果としてもたらされます。信仰と従順によって自制が生じます。

これは祈りの文化です。神はただわた

したちの祈りを聞いてくださるだけではなく、助けてくださると信じています。

これは聖約と儀式、高い道徳的な標準、犠牲、赦しと悔い改め、自らの肉体という神殿を大切にするという文化です。これらはすべて、神に対するわたしたちの決意を証します。

これは、神権すなわち神の名によって行動する権能、そして神の子供たちを祝福する神の力によって管理されている文化です。個人を教化し、より良い人間、より良い指導者、より良い母親、より良い父親、より良い伴侶になるのを可能とするものです。そして家庭を聖めます。

あらゆる文化の中で最古のものであるこの文化にあふれている真の奇跡は、イエス・キリストを信じる信仰によって、神権の力によって、祈りによって、自己鍛錬によって、真の改宗によって、そして赦しによって築かれたものです。

これは伝道活動の文化です。人の価値は大いなるものです。

キリストによって作り出された文化において、女性は適切かつ永遠の地位まで引き上げられます。彼女たちは、今日の世界の多くの文化においてそうであるように男性に従属するのではなく、この世においても来るべき世にあって男性の完全かつ対等のパートナーです。

この文化は、家族の神聖さを認めます。家庭は永遠の基本単位です。「いかなる成功も家庭の失敗を償うことはできない」と教えられているとおり、家族の完成は、どのような犠牲よりも価値がありま



チリ, バルパライソ, ペニャブランカ

す。² 家庭は、わたしたちが最善を尽くす場所であり、最も大なる幸福が手に入る場所なのです。

キリストによって作り出される文化においては、先の見通し、すなわち永遠の焦点と方向性があります。この文化は、永続する価値のある事柄に関わりがあるのです。それは永遠であるイエス・キリストの福音からもたらされ、わたしたちの存在に関する「理由」「目的」「死後の世界」について説明します。（包括的であって、排他的ではありません。）この文化は救い主の教えを实践することからもたらされるため、切実な助けを必要としている世界に癒しの香油を与える一助となっています。

この壮大かつ高潔な人生の一部となれるのは、何という祝福でしょうか！ あらゆる文化の中で最も大なるものの一部となるためには、変化が必要です。預言者たちは、キリストが作り出される文化と相反する古き文化はどんなものであれ、捨て去ることが必要であると教えてきました。しかし、すべてを捨て去らなければならないという意味ではありません。また預言者たちは、信仰や才能や知識といった、人生や個人の文化における良いものをすべてわたしたちとともに携え、教会が福

音のメッセージを通して「それに……何か付け加える」ことができるよう、すべての人が招かれていることを強調してもきました。³

末日聖徒イエス・キリスト教会は、「西洋」社会、あるいはアメリカ人の文化的現象とは程遠いものです。そして、常にそうであったように、国際的な教会です。それ以上に、教会は天のものです。世界中の新会員が、増加の一途をたどるわたしたち家族に豊かさや多様性、そして奮起をもたらしめています。末日聖徒はどこにしようと、自らの受け継ぎと英雄を祝い、称えます。しかし今や、彼らはさらに壮大なものの一部でもあるのです。キリストによって作り出される文化は、自分自身をあるがまま見ることができるよう助けます。永遠のレンズを通して見るときに、義と調和され、偉大な幸福の計画を成就する能力を増す働きをするのです。

さて、わたしの友人はどうなったでしょうか。彼はレッスンを受け、教会に加わりました。彼の家族はその後、シドニー神殿において、この世においても永遠にわたっても結び固められました。彼が諦めたものは少なく、すべての可能性を得たのです。彼は、今後も自分の歴史を称え、先

祖や音楽、ダンスや文学、食べ物、土地、そして人々を引き続き誇りとすることができると気づいたのです。地元の文化の最良のものを、あらゆる文化の中で最も大なるものと融合することに何の問題もないことを発見しました。真理と義に調和しているものを古い生活から新しい生活へ取り入れることは、聖徒たちとの友情を強め、天の社会にあって一つとなるべく一致するうえで助けとなることが分かったのです。

実に、わたしたちは地上における個々の文化の最良のものをすべて尊びつつ、あらゆる文化の中で最古のもの、すなわちイエス・キリストの福音からもたらされる、初めの、究極の、そして永遠の文化に完全に加わることができるのです。わたしたちは皆、何とすばらしい受け継ぎを共有していることでしょう。イエス・キリストの御名により、アーメン。■

注

1. モーセ1:39
2. J・E・マッカロック、『歴代大管長の教え—デビッド・O・マッケイ』154
3. 『歴代大管長の教え—ジョージ・アルバート・スミス』xxviii；ゴードン・B・ヒンクレイ「わたしたちの信仰の驚くべき基盤」『リアホナ』2002年11月号、78－81参照



十二使徒定員会
ディーター・F・ウークトドルフ長老

神は想像も つかないことをなされる

神は御自分の子供たちや教会をこの時のために備えておられました。

ソルトレーク盆地に到着して間もないころ、末日聖徒たちは聖なる神殿を建て始めました。迫害を受けることなく、平安のうちに神を礼拝することのできる場所をついに見つけられたと感じていました。

しかし、神殿の基礎が完成する間近になって、新しい知事を強制的に就任させるためにアメリカ軍の兵隊がやって来ました。

教会指導者は、軍隊がどれほど敵意を抱いているか分からなかったため、ブリガム・ヤングは聖徒たちに、神殿の基礎を埋めて避難するように指示しました。

教会員の中には、神の王国を築くための努力が事あるごとに妨げられることに疑問を抱く人もいたでしょう。

やがて危機が去ると、神殿の基礎は掘り返され、点検されました。すると、開拓者の建設者たちは、初めに敷いた幾つかの砂岩が割れてしまい、基礎として使えないことを知りました。

そこで、ブリガムはそれを巨大な花こう岩¹に置き換え、壮大なソルトレーク神殿の壁を支えるのに十分な強度を持たせました。²そして、ついに聖徒たちは賛美歌「主のみ言葉は」³を歌い、聖なる神殿が、何世代にもわたって続く堅固な基礎の上に築かれたこと知ったのです。

この話は、神がどのように逆境を使って御自分の目的を果たされるかを教えてくれます。

世界規模のパンデミック

これは今日の状況に当てはまると思っただかもしれませんが、実際によく当てはまります。

わたしの声を聞いたり、わたしの言葉を

読んでいる人の中で、現在の世界規模のパンデミックの影響を受けていない人はいないでしょう。

家族や友人の死を悲しむ者とともにわたしたちも悲しみます。天の御父が慰め、元気づけてくださることを切に願っています。

このウイルスの長期的な影響は肉体的な健康以上に及びます。多くの家族は収入を失い、餓えや先行きの見えない不安に脅かされています。この病の拡大を防ぐため、無私の働きをしてくださっている多くの方々に賛辞を贈ります。助けを必要とする人々を支援し、癒し、支えるために自らを危険にさらしながらも見えない犠牲や立派な働きをしてくださっている方々のことを思うと、へりくだる思いになります。皆さんの善良さ、思いやりに心から感謝しています。

神が天の窓を開き、神の永遠の祝福によって皆さんの人生を満たしてくださるよう熱意を込めて祈ります。

わたしたちは種である

このウイルスに関して分かっていないこ



チリ、バルパライソ、ロ・ナルバエス

とはまだたくさんあります。しかし、わたしが知っていることが一つあるとすれば、それは天の御父にとって予想外のことでなかったということです。想定外の必要に対応するために天使の大軍を集結させ、緊急会議を開き、世界創造部門の資源を流用する必要はありませんでした。

今日のわたしのメッセージは、このパンデミックがわたしたちの望むものや期待するものではなかったとしても、神は御自分の子供たちや教会をこの時のために備えておられたということです。

わたしたちはきっとこれを乗り越えるでしょう。しかし、歯を食いしばりながらその場にとどまり、物事が以前の状態に戻るまで待つだけではいけません。前進し、その結果、改善していくのです。

ある意味、わたしたちは種です。種がその可能性を花開かせるためには、土に埋められ、芽を出す必要があります。時々わたしたちは、人生の試練に埋もれ、情緒的な暗闇に囲まれていると感ずることがあるかもしれませんが、神の愛と回復されたイエス・キリストの祝福によって、想像もつかない出来事が生じるのです。

祝福は困難を通してもたらされる

どの神権時代にも試練や困難の時がありました。

エノクとその民は邪悪や戦争、流血の時代を生きました。「しかし、主は来て、主の民とともに住まれ[ました]。」主は、彼らのために想像もつかないことを用意しておられました。主はシオンを築くのを助けられたのです。彼らは「心を一つにし、思いを一つにし、義のうちに住ん[で]」いました。⁴

ヤコブの息子ヨセフは若いころ、穴に投げ入れられ、奴隷として売られ、裏切られ、見捨てられました。⁵ 神が自分のことを忘れられたと思ったに違いありません。神は、ヨセフのために想像もつかないことを用意しておられました。そして、この試練の時期を使ってヨセフの人格を強め、ヨセフを自分の家族を救う立場に置かれました。⁶

リバティーの監獄に投獄されていたジョセフ・スミスが、苦難の中にあった聖徒たちの救いを願い求めていたときのことを考えてみてください。ジョセフは、そのような状況でどのようにシオンが築かれるのかと思ったに違いありません。しか

し、主はジョセフに平安を告げられ、それに続く啓示は聖徒たちに平安をもたらしました。そして、それは皆さんとわたしにも平安をもたらし続けています。⁷

末日聖徒イエス・キリスト教会の初期に、聖徒たちは何度絶望し、神に忘れられたのではないかと思ったことでしょうか。しかし、迫害や苦難、撲滅の危機を通して、主なるイスラエルの神は御自分の小さな群れのために、ほかのことを用意しておられました。想像もつかないことです。

これらの例や、聖文の中にあるほかの何百もの例から何が学べるでしょうか。

第一は、義人には陰で覆われた谷を避けるためのフリーパスが与えられているわけではないということです。わたしたちは皆、困難な時期を通り抜けなければなりません。逆境の時にこそ、人格を強め、神に近づくための原則を学ぶことができるのです。

第二は、天の御父はわたしたちの苦しみをお存じであり、わたしたちは神の子供なので、見捨てられることはないということです。⁸

御自分の生涯の多くを病人や孤独な人、疑い深い人、絶望している人にミニス



イタリア、パドヴァ、モンテグロッツ・テルメ

タリングするためにささげられた、憐れみ深い救い主のことを考えてみてください。⁹ 彼らと比べて、主が今日の皆さんを、あまり気につけられないことがあるでしょうか。

愛する友人や兄弟姉妹の皆さん、神はこの不確かで不安な時期に皆さんを見守り、導いてくださいます。神は皆さんを御存じであり、皆さんの嘆願を聞いておられます。神は忠実で信頼できる御方であり、約束を果たされます。

神は皆さん個人や教会全体のために、想像もつかないようなことを用意しておられます。まさに奇しき御業です。

感謝を神に捧げん

最高の日々は、過去ではなく未来にあります。だからこそ、神は現代の啓示を与えてくださっているのです。それがないと、人生は飛行機が空中待機し、安全に着陸できるよう霧が消えるまで待っているようなものに感じられます。わたしたちに対する主の目的は、もっと偉大なものです。この教会は生けるキリストの教会であり、主が預言者を導いておられるため、わたしたちは前と上に向かって進み、これまで行ったことのないような場所や、想像もつかないような高みに到達することができますのです。

だからといって、この世を飛行する中で、乱気流に遭遇しないわけではありません。予期せぬ機器の故障や機械の不具合、深刻な天候不良がないわけではありません。実際、事態が改善する前に悪化することもあります。

わたしが戦闘機のパイロットや航空機の機長として学んだことは、飛行中にどのような逆境に遭うかは選べないけれども、どのように備え、どのように対応するかは選べるということです。危機の中で必要なことは、落ち着いて冷静な状態で信頼することです。

どうしたらこれができるのでしょうか。

事実と向き合い、基礎に立ち返る、つまり基本的な福音の原則や最も大切なことに目を向けるのです。祈りや聖文研究、神の戒めを守ることなど、宗教に関する自分自身の行いをより強固なものとしします。そして、実証された最善の方法に基づいて決断を下します。

できないことではなく、できることに目を向けます。

信仰を奮い立たせ、安全な場所へとわたしたちを導く、主と主の預言者の声に耳を傾けます。

この教会はイエス・キリストの教会であり、主がかじを取っておられることを覚えていてください。

この10年間のなかだけでも、靈感による進歩が数多くありました。そのごく一部として、

- 聖餐が安息日の礼拝の中心であることが再び強調されました。
- 個人と家族を強めるため、家庭中心で教会がサポートするツールである『わたしに従ってください』が提供されました。
- より高く、より神聖な方法ですべての人にミニスタリングを行うことを始めました。
- そして、福音を分かち合い、主の業を行う際にテクノロジーを活用することが教会全体に広まりました。

この総大会のセッションも、すばらしいテクノロジーのツールがなければ実現できませんでした。

兄弟姉妹の皆さん、キリストがかじを取っておられるかぎり、物事は無事に進むだけでなく、想像もつかないことが起こるのです。



アメリカ合衆国、カリフォルニア州デメキュラ

イスラエルの集合の業は前進する

初めは、世界規模のパンデミックが主の業にとって障害物であるように見えたかもしれませんが。例えば、これまでのような方法で福音を分かち合うことはできなくなりました。しかし、パンデミックをきっかけに、心の正直な人たちに手を差し伸べるための新しく創造的な方法が生まれています。イスラエルの集合の業は、より力強く、より熱を帯びたものとなっています。何百何千もの体験談がこれを裏付けています。

美しいノルウェーに住む親しい友人が、ハリエツとわたしに宛てて最近バプテスマが増えていることについて手紙につづってくれました。「教会が小さい所では、小さな集まりが支部となり、支部がワードとなります。」

ラトビアでは、インターネットの広告をクリックして教会のことを知った女性が、イエス・キリストの福音を学ぶのが楽しみなあまり、宣教師との約束の1時間前に集合場所に到着し、最初のレッスンが終わる前に、バプテスマを受ける日を決めたと言いました。

東ヨーロッパでは、宣教師からの電話を受けた女性がこう言いました。「姉妹たち、なぜもっと早く電話してくれなかったのですか。ずっと待っていました。」



多くの宣教師がかつてないほど忙しく働き、かつてないほど多くの人を教えています。そして、会員と宣教師のつながりが強まっています。

これまで伝統的な方法に捕らわれていたため、パンデミックがなければわたしたちの目は開かれなかったかもしれません。花こう岩が使えるときに、まだ砂岩で建物を建てようとしていたことでしょう。今わたしたちは必要に迫られて、テクノロジー含む様々な手段の活用方法を学んでいます。それらを使うことで、ごく普通に自然な方法で人々を招き、来て見てもらい、来て助けてもらい、来て一員になってもらうことができます。

主の業、主の方法

これは主の業です。わたしたちが主の方法を見いだすよう主は招いておられます。それは過去の経験とは異なるかもしれません。

テベリヤの海で漁をしていたシモン・ペテロやほかの弟子たちも、そのことを経験しました。

「その夜はなんの獲物もなかった。

夜が明けたころ、イエスが岸に立っておられた。……

すると、イエスは彼らに言われた、『舟の〔反対側〕に網をおろして見なさい。そうすれば、何かとれるだろう。』彼らは網をおろすと、魚が多くとれたので、それを引き上げることができなかった。』¹⁰

神はこれまでその全能の御手を現して

こられ、これからもそうされることでしょう。いつか振り返ったとき、わたしたちは神がこの逆境の中で助けてくださっていたことを知るでしょう。そして、神の王国を堅固な基礎の上に築くためのより良い方法、すなわち主の方法を見いだすことができるようにしてくださっていたことを知るでしょう。

これが神の業であり、神が御自分の子供たちや民の中で、想像もつかないことをこれからも数多く行われることを証します。神はその優しく憐れみ深い御手でわたしたちを包んでくださっています。

ラッセル・M・ネルソン大管長は、わたしたちの時代の神の預言者です。

主の使徒として、わたしは「〔皆さんが〕力の限りすべてのことを喜んで行〔う〕」ことを勧め、そうすることができるよう祝福します。「そして願わくは、その後、〔皆さん〕がこの上ない確信をもって待ち受けて、神の救いを目にし、また神の腕が現されるのを見ることができ〔ます〕ように。」¹¹そして、主が皆さんの義にかなった働きによって、想像もつかないことを生じさせてくださることを約束します。イエス・キリストの御名により、アーメン。■

注

1. 花こう岩に似た石英モンゾニ岩が、町の約32キロ南に位置するリトル・コットンウッド溪谷の入り口にある採石場から切り出された。
2. この時代の詳細については、『聖徒たち―末日におけるイエス・キリスト教会の物語』第2巻「いかなる汚れた者の手も」1846－1893年、17、19、および21章参照
3. 「主のみ言葉は」『賛美歌』46番参照

このすばらしい賛美歌の歌詞は、わたしたちの時代のテーマとなるものであり、新たな気持ちで歌詞を聞くと、わたしたちが直面する試練に対して洞察を与えてくれる。

貧しくも、富める時も、
病む時、健康の時も
内に外に、海、陸に
汝れの求むる時 いつも 主の救いは汝れ
にあらん

恐るな、われは汝が神
常に汝と共にあり
助け与え、強くして
わが正しき力をもて 汝れを支え、励まさん
深く行けと召す時は
水は汝れを溺らさじ
われ汝と共にあり
汝れを助け、悩みはらし 祝福の恵み与えん
辛き試しのある時
わが憐れみ、与えられん
試し、汝れを損なわず
ただ黄金とくずとを分け 選ぶための手だて
なり
主、われに頼るものの霊
敵の手には渡し得ず
地獄、彼に迫るとも
われその霊を見捨てはせず 必ずわれは見捨てず

4. モーセ7:13－18参照

5. ヨセフは兄たちに奴隷として売られたとき、恐らく17歳であった（創世37:2参照）。パロの家来となったのは30歳のときだった（創世41:46参照）。人生の盛りにいた若い男性が裏切られ、奴隷として売られ、ぬれぎぬを着せられ、投獄されるのがどれほどつらいことか想像できるだろうか。ヨセフは、教会の青少年だけでなく、十字架を背負って救い主に従うことを望むすべての男性や女性、子供にとって間違いなく模範である。

6. 創世45:4－11; 50:20－21参照。詩篇105:17－18にはこう記されている。「彼らの前にひとりをつかわされた。すなわち売られて奴隷となったヨセフである。彼の足は足かせをもって痛められ、彼の首は鉄の首輪にはめられ〔た〕。』別の訳では、18節にこう記されている。「彼らは足かせをもって彼の足を苦しめ、鉄が彼の心に入った。」（ヤングの逐語訳参照）これは、わたしが思うに、ヨセフが苦難によって鉄のように強じんな心を得たことを意味している。それは、主がヨセフのために用意しておられた偉大で想像もつかないような未来にとって必要な特質であった。

7. 教義と聖約121－123章参照

8. 餓えている人や乏しい人、着る物がない人、病人、苦しんでいる人に注意を払い、思いやりを示すよう、神が御自分の子供たちに命じておられるとすれば、神は間違いなく御自分の子供であるわたしたちに注意を払い、憐れみをかけてくださるだろう（モルモン8:39参照）。

9. ルカ7:11－17参照

10. ヨハネ21:1－6参照

11. 教義と聖約123:17



中央女性部会 | 2020年10月3日

中央扶助協会会長会第一顧問
シャロン・ユーバンク

気持ちを一つに することによって 神の力を得るのです

気持ちを一つにするように努めるとき、わたしたちの働きが完全なものとなるよう神の力を呼び求めるのです。

母親はゴードンに、「お手伝いを済ませたら、パイを焼いてあげるわ」と言いました。大好きなパイをゴードンだけのためにです。ゴードンは仕事に取りかかり、母親はパイ生地を伸ばし始めました。姉のキャシーが友達を連れて帰って来ました。パイを見ると、友達と一切れずつ食べていいか聞きました。

「だめだよ。」ゴードンは言いました。「ぼくのパイだ。お手伝いをしたからママが焼いてくれたんだ。」

キャシーは弟にくっついてかかりました。独り占めするなんて、なんてけちで自分勝手なんでしょう。

数時間後、キャシーが友達を送るために車のドアを開けると、座席には、きれいに折ったナプキンとフォーク、それに大きく切ったパイをのせた皿が二組置いてありました。キャシーはゴードンの葬儀でこの話を紹介し、彼が進んで自分を変え、受ける資格のない人にも親切にしたことを話しました。

1842年、聖徒たちはノーブー神殿の建設のために一生懸命働いていました。3月の扶助協会創設後、預言者ジョセフ・

スミスはしばしば集会に出席して、まもなく神殿で交わす、一致をもたらす神聖な聖約に姉妹たちを備えました。

6月9日に預言者ジョセフは、憐れみについて説きました。「イエス・キリストと……天使たちが、ささいな事柄でわたしたちに異議を唱えるとき、わたしたちはどうなるでしょうか。わたしたちは憐れみを持ち、小さなことを大目に見なければなりません。」さらにこう続けています。

「十分に一致していないことを悲しく思います。一人が苦しめば全員でその苦しみを感じましょう。気持ちを一つにすることによって神の力を得るのです。」¹

この短い文章が稲妻のようにわたしを打ちました。「気持ちを一つにすることによって神の力を得るのです。」この世界は、わたしが望む状態ではありません。影響を与えて改善したいことがたくさんあります。正直に言うと、自分の望みと対立するものが多く、時々自分の無力さを感じます。最近、次のように自問してきました。どうすれば周りの人をより理解できるだろう。みんな違う中、「気持ちを一つに」するにはどうすればよいのだろう。もう少し人と一致できれば、神からどのような力を得られるのだろう。こうした考察から、3つの提案をします。皆さんにも役立つかもしれません。

憐れみを示す

モルモン書ヤコブ第2章17節にこうあります。「[兄弟姉妹]を自分自身のように思いなさい。そして、すべての人と親しくし、あなたがたのように彼らも豊かになれるよう、所有物を惜しみなく与えなさい。」「所有物と」という言葉を「憐れみ」に置き換えてみましょう。あなたがたのよう



ドミニカ共和国、サントドミンゴ

に彼らも豊かになれるよう、憐れみを惜しみなく与えなさい。

わたしたちは食物や金銭という点から所有物についてよく考えますが、ミニスティングにもっと必要なのは、恐らく憐れみでしょう。

わたしの所属する扶助協会の会長は、最近こう言いました。「わたしは……皆さんの名前を傷つけないと約束します。……最高の状態の皆さんを見て……皆さんについて心無いことや、皆さんを高めないことは決して口にしません。わたしにも同じようにしていただきますか。正直に言うと、皆さんをがっかりさせるのが怖いのです。……」

ジョセフ・スミスは、1842年6月のその日、姉妹たちに言いました。

「人々が少しでも優しさと愛を示してくれるとき、それはわたしの心にどれほど力を与えることでしょう。……」

……わたしたちは天の御父に近づけば近づくほど、滅びに向かっている人を思いやりをもって見るようになります。彼らを背負い、彼らの罪を背後に投げ捨てたい



アメリカ合衆国、アイダホ州レックスバーグ

と思うのです。……〔わたしは〕この協会のすべての人に話しています。もし神から憐れみを受けたいなら、互いに憐れみを示してください。』²

これは特に扶助協会への勧告です。互いへの批判や中傷をやめましょう。互いの名前を傷つけないで、憐れみの賜物を示しましょう。³

ボートをスウィングさせる

1936年、ワシントン大学の無名のボートチームが、オリンピックに出場するためにドイツに行くことになりました。大恐慌のさなかのことでした。少年たちは労働者階級の出身で、鉱山と材木の小さな町からわずかな寄付を受け、ベルリンへ行くことができたのでした。あらゆる状況から、彼らの勝つ見込みはないようでしたが、レースで特別なことが起こりました。ボート界では、それを「スウィング」と呼びます。『ボートの少年たち』を基に説明します。

達成するのも定義するのも難しいことが時に起こります。それは「スウィング」と呼ばれ、すべての動きが少しもずれずに、全員が完全に一致してこぐときにだけ起こります。

ボートのこぎ手は、自身の激しい独立心を抑えるとともに、個々の能力を発揮しなければいけません。レースに勝つのは、クローンのチームではありません。先頭に立つ人、何かを蓄えておく人、戦い抜く人、仲裁する人など、異なる能力を持つチームが強いのです。すべてのこぎ手に同じ価値があり、皆必要な存在です。一緒にうまくこぐには、各自がほかの人の必要や能力に応じて調整しなければなりません。腕の短い人は少し大きく、腕の長い人は少し小さくこぐのです。

それぞれの違いは、不利ではなく、有利になります。そのとき初めて、ボートがひとりでの進むように感じ、歓喜が完全に苦痛に取って代わります。良い「スウィング」に

は、詩のような美しさがあるのです。⁴

そびえ立つ障害を越えて、このチームは完全な「スウィング」で勝ちました。オリンピックの金メダルは爽快でしたが、その日、各選手が経験した一致は生涯忘れられない神聖な経験になりました。

良いものが成長する速さに応じて悪いものを取り除く

モルモン書ヤコブ第5章にある優れたたとえで、果樹園の主人は、良い土地に良い木を植えましたが、やがてそれは悪くなって野生の実を結びました。果樹園の主人は「この木を失うのは悲しい」と8回言います。

僕は樹木園の主人に、「もうしばらくお待ちください」と言います。すると主人は言いました。「よろしい。……もうしばらく待つことにしよう。」⁵

それから、わたしたち自身の小さな果樹園で木の周りを掘り、良い実を見つけるために、すべての人に適用できる指示が与えられます。「良い枝が生長するに応じて悪い枝を取り除き……なさい。」⁶

一致は魔法のように生じるのでなく、努力が要ります。面倒で時に不愉快であっても、良いものが成長するのに応じて悪いものを取り除くとき、徐々にそれは生まれます。

一致を創り出そうと努めるとき、わたしたちは決して独りではありません。モルモン書ヤコブ第5章はこう続きます。「僕たちは行って、力を尽くして働いた。果樹園の主人も彼らと一緒に働いた。」⁷

だれしも、起こるべきでないことを経験して深く傷つくことがあります。プライドや高慢によって悪い実を結んでしまうこともあるでしょう。しかし、イエス・キリストはすべてにおいてわたしたちの救い主であられます。主の力は人生のどん底にあるときにも及び、主を呼び求めるとき、確かに主の力がそこにあります。だれもが罪や失敗のために憐れみを懇願します。

主は惜しみなく与えてくださいます。そして、受けた憐れみと思いやりを与え合うよう求めておられます。

イエスは明言されました。「一つとなささい。もしもあなたがたが一つでなければ、あなたがたはわたしのものではない。」⁸ わたしたちが一つであり、自分のパイの一切れを差し出すことができれば、あるいは個々の才能を使い、完全な一致でボートを「スウィング」できれば、わたしたちは主の弟子です。そして、良いものが成長する速さに応じて悪いものを取り除けるように、主は助けてくださいます。

預言者の約束

わたしたちは自分の望む場所にまだいないかもしれませんが、将来いるべき場所に今はいません。自分自身と自分が所属するグループに求める変化は、改革を目指す運動だけでは減少しますが、毎日積極的に互いを理解しようと努めれば、増大します。なぜでしょうか。わたしたちは「心をついにし、思いをついにし」、シオンを築いている民だからです。⁹

聖約を交わした女性として、わたしたちには幅広い影響力があります。この影響力は、友人と勉強をするときや、子供を寝かしつけるとき、バスで隣り合わせた人と話すとき、同僚とプレゼンテーションの準備をするときなど、毎日の活動に及びます。偏見を取り除き、一致を築く力があるのです。

扶助協会や若い女性は、単なるクラスではありません。非常に異なる女性たちが全員で同じボートに乗り、「スウィング」できるまでこいで、記憶に残る経験をすることもできるのです。世の中に良い変化をもたらす勢力にかかわるよう皆さんにお勧めします。わたしたちの聖約に基づく割り当ては、ミニスタリングを行い、垂れている手を上げ、苦しむ人を背負い、あるいは抱きしめて、運ぶことです。何をすべきか知るのはいは難しくありませんが、それはしばしば自分の利益に反することがあり



アメリカ合衆国、ユタ州プロボ

ます。それでも努力しなければなりません。この教会の女性には、社会を変える無限の可能性を秘めています。わたしには霊的な確信があります。気持ちを一つにするように努めるとき、わたしたちの働きが完全なものとなるよう神の力を呼び求めるのです。

1978年の神権に関する啓示を教会が祝ったとき、ラッセル・M・ネルソン大管長は、力強い預言的な祝福を与えました。「これを聞いているすべての人のうえに、わたしの祈りと祝福を残します。どんな偏見の重荷も克服でき、完全な平安と調和の中で、互いに、神とともにまっすぐに歩めますように。」¹⁰

この預言的な祝福に基づいて、世の中の一致を高めるために個人と集団の力を活用できますように。わたしの証として、主イエス・キリストの謙遜で永遠の祈りの言葉を残します。「〔御父〕がわたしのうちにおられ、わたしが〔御父〕のうちにいるように、みんなの者が一つとなるため

あります。すなわち、彼らをもわたしたちのうちにらせるため……であります。」¹¹ イエス・キリストの御名により、アーメン。■

注

1. "Minutes and Discourse, 9 June 1842," 61, Joseph Smith Papers, josephsmithpapers.org/paper-summary/minutes-and-discourse-9-june-1842/1.
2. "Minutes and Discourse, 9 June 1842," 62, Joseph Smith Papers, josephsmithpapers.org/paper-summary/minutes-and-discourse-9-june-1842/2.
3. クリー・L・コッフォード長老「家庭内で家族の名前を傷つけてはならない」『リアホナ』1999年7月号 97 参照
4. See Daniel James Brown, *The Boys in the Boat: Nine Americans and Their Epic Quest for Gold at the 1936 Berlin Olympics* (2013), 161, 179.
5. モルモン書ヤコブ 5:50 - 51
6. モルモン書ヤコブ 5:66
7. モルモン書ヤコブ 5:72
8. 教義と聖約 38:27
9. モーセ 7:18
10. ラッセル・M・ネルソン「橋を架ける」『リアホナ』2018年12月号, 51; 強調付加
11. ヨハネ 17:21



中央若い女性会長会第二顧問
ベッキー・クレープン

変わり続ける—チェンジ

イエス・キリストを通して、変化を定着させる強さが得られます。
謙虚に主に立ち返るとき、変わるための能力を主が増し加えてくださいます。

皆さんとともに集えることをうれしく思います。

だれかがお店で物を買ったと想像してください。レジで多めのお金を店員に渡すと、チェンジ、おつりをくれることでしょう。値段よりも多く渡したからです。

ベニヤミン王は古代アメリカの民に、わたしたちが救い主イエス・キリストが与える途方もなく大きな祝福について教えました。主は天と地、そしてわたしたちに喜びを与える美しいものをすべてを創造されました。¹ 愛ある贖罪を通して、わたしたちが罪と死から救われる方法を備えてくださいました。² 主に感謝を示すために戒めに熱心に従っても、また直ぐに祝福を与えてくださるので、わたしたちは常に借りがある状態にあります。

主はわたしたちがお返しできるよりも、遥かに多くを与えてくださっているのです。では、わたしたちの罪のために計り知れない代価を払った御方に何をお返しできるでしょうか。おつり、〔注：英語で言う“change”〕つまり変化を差し出すことができます。わたしたち自身の変化をです。考え方の変化、習慣の変化、あるいはわたしたちの方向性の変化かもしれません。計り知れない代価の代わりに、主は心を変えるようわたしたちに求められます。わたしたちに求める変化〔チェンジ〕は御

自分を益するものではなくわたしたちのためものです。ですから、買い物客はお店で、差し出されるチェンジ（おつり）を取り戻す一方、恵みの主は、わたしたちが変化（チェンジ）を自らのものとするよう招いておられます。

ベニヤミン王の言葉を聞いた後、民は声を上げ、心が変化したことをこう述べました。「全能の主の御霊のおかげで、……わたしたちが悪を行う性癖をもう二度と持つことなく、絶えず善を行う望みを持つように、……わたしたちの心の中に大きな

変化を生じさせてくださいました。」³ 聖文は、彼らが直ぐに完全になったとは言っておらず、変わりたいという望みが行動へと強く動かしたと言っているのです。彼らの心の変化とは、生まれながらの人を捨て、もっとイエス・キリストのようになろうと努力する中で御霊に従うことを意味しました。

ヘンリー・B・アイリング管長はこのように教えています。「真の改心は、多大な努力を払い、苦勞して、信仰を持って願い求めることにかかっています。その後、……清めと変化の奇跡を起こしてくださるのが主なのです。」⁴ わたしたち自身の努力と救い主のわたしたちを変える能力が合わさって、わたしたちは新たな者となるのです。

わたしは若いころ、自分は永遠の命というゴールに向かって垂直に上向きの道を歩いているようなイメージを抱いていました。何か間違ったことをしたり言ったりする度に、その道を滑り落ちてしまって最初からやり直さなければならないと感じていました。すぐろくゲームの「振り出しに戻る」のマスに止まってしまったような感じで、がっかりしました。しかしキリス



グアテマラ、グアテマラシティー



アメリカ合衆国、カリフォルニア州ムリエタ

トの教義⁵を理解し始め、毎日の生活に
応用する方法が分かるようになると、希望
を見いだしたのです。

変化の過程には耐え忍ぶことも含まれ
ます。

イエス・キリストはわたしたちが変わる
ための一連のパターンを示してくださいま
した。主を信じる信仰を行使するよう勧
めておられます。それが悔い改めを促し、
「その信仰と悔い改めが……心の変化を
もたらす」⁶からです。わたしたちが悔
い改め、心を主に向けるとき、わたしたち
は神聖な聖約を交わして守り、最後まで
堪え忍ぼうとさらに強く望むようになります。
わたしたちはこれらの原則を常に人生で
当てはめ、変えてくださるよう主を招く
ことで最後まで耐え忍ぶことができます。
最後まで堪え忍ぶとは、最後まで変
わり続けるということです。失敗する度
に始めからやり直す訳ではなく、やって
みる度に変化の過程を続けているのだと、
今では知っています。

若い女性のテーマには、「悔い改めの
賜物を大切にし、日々進歩しようと努めま
す」⁷と靈感あふれるメッセージが確固と
して述べられています。この美しい賜物
を大切にし、わたしたちが意識して変化を
求められるように祈っています。必要とす
る変化が重い罪に関連していることもあ
りますが、イエス・キリストの属性に合わ
せて自分自身を高めようとしている場合
の方が多いのです。毎日の選びは、わた
したちの成長を助けるか、妨げるかのど
ちらかです。ささやかなことであっても着
実に意識的に変えることで、わたしたち
は成長します。落胆しないでください。変
化は生涯を通じた工程です。変わろうと
葛藤しているとき、主が忍耐強くいてく
ださることに感謝します。

イエス・キリストを通して、変化を定着
させる強さが得られます。謙虚に主に立
ち返るとき、変わるための能力を主が増
加してくれます。

わたしたちが努力するとき、救い主の贖

罪が持つ変わる力に加え、聖霊がわたし
たちを助け導いてくださいます。主はま
た、何を変える必要があるか分かるよう
に助けをくださいます。神権の祝福や祈り、
断食、神殿参入によっても助けと励ましを
得ることができます。

同じように、信頼できる家族や指導者、
友人も、変わろうとするときに助けとなる
ことでしょう。わたしが8歳のとき、兄の
リーとわたしは近所の木の枝で友人たち
と時間を過ごしたものでした。その木陰
で仲間と一緒にいるのが大好きでした。
ある日、リーが木から落ちて腕を骨折して
しまいました。その骨折した腕では自分
で木に登ることは難しいことでした。で
も彼がいない木の上は、今までと同じで
はありませんでした。そこで何人かは後
ろから支えて、何人かは怪我をしていない
方の腕を引っ張りました。それほど大変
でもなく、リーは木の上に戻って来るこ
とができました。腕はまだ骨折したまま
でしたが、治るまでの間もこうして皆と一
緒に楽しい時間を過ごしました。

この、木の上で遊んだ経験をイエス・キ
リストの福音におけるたとえとして考える
ことがしばしばあります。わたしたちは福
音の木の枝の上で、聖約に関連した多く
の祝福を享受しています。聖約という安
全な場所から落ちてしまい、福音の枝の
防護内に戻るために助けが必要な人た
ちがいるかもしれません。自分の力だけ
で戻るのは困難なことでしょう。彼らが癒
えるように、また友情を感じるように、優
しく引っ張ったり持ち上げたりして助ける
ことができないでしょうか。

自分が転落して傷つき、苦しんでいるな
ら、聖約の道とその祝福に戻れるようほ
かの人の助けを受け入れてください。愛
する人々に囲まれながら、救い主により傷
を癒していただき、変えていただくことが
できます。

わたしは何年もの間会っていなかった
友人と出くわすことが時々あります。時々



中央初等協会会長会第二顧問
クリスティーナ・B・フランコ

イエス・キリストの癒しの力

「全然変わってないわね!」と言われます。それを聞くとちょっと複雑な気持ちになります。年月を重ねて自分が変わったと思いたいからです。きのうよりももう少し優しく、もう少し批判的でなく、もっと愛情深くありたい。人の必要にすぐにこたえ、もう少し忍耐強くありたい。

わたしは家の近くの山を歩くのが大好きですが、山道を歩いていると小石が靴に入ってしまうことがよくあります。そのうち立ち止まり、靴を振って小石を出します。しかし、問題となっている物を取り除くまでに、どれだけ長い間痛いのを我慢して歩いていたかとあきれてしまいます。

聖約の道を歩んで行く中で、良くない習慣や罪、悪い態度といった小石が靴に入ることがあります。生活からそれらを振って出すのが早ければ早いほど、わたしたちの現世での生活はより喜びに満ちたものになるでしょう。

変化を保つには努力を必要とします。一度取り除いた邪魔で痛みを与える小石をまた靴に戻すために山道の途中で立ち止まるなどということは考えられません。それは美しい蝶々が繭の状態に戻ることを選ぶようなもので、そのようなことをしたくはありません。

イエス・キリストのおかげで、わたしたちは変わることができると証します。習慣を改善し、思いを変え、もっと主になるために人格を高めることができます。主の助けがあれば、*変わり続ける*ことができます。イエス・キリストの御名により、アーメン。■

注

1. モーサヤ 4:9 参照
2. モーサヤ 3:5 - 12 参照
3. モーサヤ 5:2
4. ヘンリー・B・アイリング, "We Must Raise Our Sights", *Ensign*, 2004 年 9 月号, 18
5. 2 ニーファイ 31:21; 3 ニーファイ 27:13 - 21 参照
6. ヒラマン 15:7
7. 「若い女性のテーマ」 [youngwomen.Church of Jesus Christ.org](http://youngwomen.ChurchofJesusChrist.org)

イエス・キリストを信じる信仰を働かせ、悔い改め、聖約を交わし、守ることを通してキリストのもとに行くとき、どのようなものであろうとわたしたちの傷は癒されます。

今年の始めから、わたしたちは多くの予想外の出来事に対応してきました。世界的なパンデミックによる人命と所得の喪失は、社会的にも経済的にも全世界に深刻な影響を与えています。

世界各地で地震、火事、洪水、その他の気象関連の災害があり、人々は、自分たちの生活が元通りになる日は来るのだろうかとか疑問を抱き、無力感や絶望感で心が折れるほど傷ついています。



北アイルランド、ベルファスト

が折れるほど傷ついています。

「傷つく」ことに関連して、個人的な話をさせていただきます。

子供たちが小さかったころ、ピアノを習いたいと言いました。夫のルーディーとわたしはその願いを叶えてあげたいと思いましたが、うちにはピアノがありませんでした。新しいピアノを買う余裕がなかったので、ルーディーは中古のピアノを探し始めました。

その年のクリスマスに、ピアノを買って家族全員を驚かせました。そして、年を重ねるごとに子供たちはピアノを弾けるようになりました。

息子たちが成長して家を出ると、ほこりをかぶったままだった古いピアノを売りました。それから数年後、少し貯金ができただるある日のことです。ルーディーが「新しいピアノを買おう」と言い出したのです。

わたしは、「二人とも弾けないのに、どうしてピアノを買うの?」と尋ねました。

夫はこう言いました。「いや、自動演奏ができるピアノを買うんだよ。iPadを使うと、賛美歌、タバナクル合唱団の歌、初等協会の全曲も含めて、4000 曲以上の曲を演奏できるようにプログラムすることが



アメリカ合衆国、ユタ州プロボ

できるんだ。』

ルーディーには確実にセールスマンの才能があります。

わたしたちは新しい自動ピアノを購入し、数日後、体格のいい強そうな二人の男性が配達にやって来ました。

わたしは置く場所を教え、邪魔にならないようにどきました。

重い小型グランドピアノだったので、配達員は玄関のドアから入れられるように脚を外して、何とか持参した台車に横向きに載せることができました。

我が家はゆるい傾斜地に建っており、あいにくその日早くに降った雪で、道がぬかるんでいました。皆さん、どうなったか想像できますね。

配達員たちがゆるい坂を登りピアノを移動させているときに、ピアノが滑り落ちてしまったのです。大きな音が聞こえました。ピアノは台車から落ちて地面に激突し、その衝撃で芝生に大きなくぼみができていました。

わたしは、「まあ、お二人とも大丈夫ですか」と言いました。

幸い、二人にけがはありませんでした。

二人は目を見開いて互いに顔を見合わせると、わたしを見て言いました。「ほんとうに申し訳ありません。店に持ち帰って、店長に電話させます。」

すぐに店長から電話があり、新しいピ

アノの配達についてルーディーと相談し始めました。ルーディーは優しくて寛容な人なので、破損部分を修理するだけでいいから同じピアノを配達するように言ったのですが、店長は新しいピアノを配達すると言い張ります。

ルーディーはこたえて言いました。「大したことはないはずだから、修理して持って来てください。」

店長は言いました。「木の部分が傷んだんです。木はいったん傷つくと、音は二度と元に戻りません。新品のピアノを配達します。」

姉妹と兄弟の皆さん、わたしたちも皆、このピアノのように少し傷つき、ひびが入り、壊れて、二度と元に戻れないと感じていないでしょうか。しかし、イエス・キリストを信じる信仰を働かせ、悔い改め、聖約を交わし守ることを通してキリストのもとに行くとき、どのようなものであろうとわたしたちの傷は癒されます。救い主の癒しの力をわたしたちの生活に招くこのプロセスは、わたしたちをもと通りに回復するだけでなく、これまでにないほど良くしてくれるのです。救い主イエス・キリストによって、わたしたちは皆、癒されて完全なものとなり、新品のピアノのように自分の目的を果たすことができると、わたしは知っています。

ラッセル・M・ネルソン大管長はこう教えています。「つらい試しに遭うとき、神

への信仰を深め、熱心に働き、周りの人に仕えるべきです。そうするときに主は傷ついた心を癒してくださいます。そして一人一人に平安と慰めを授けてくださるのです。これらの偉大な賜物は、死をもってしても損なわれることはありません。」¹

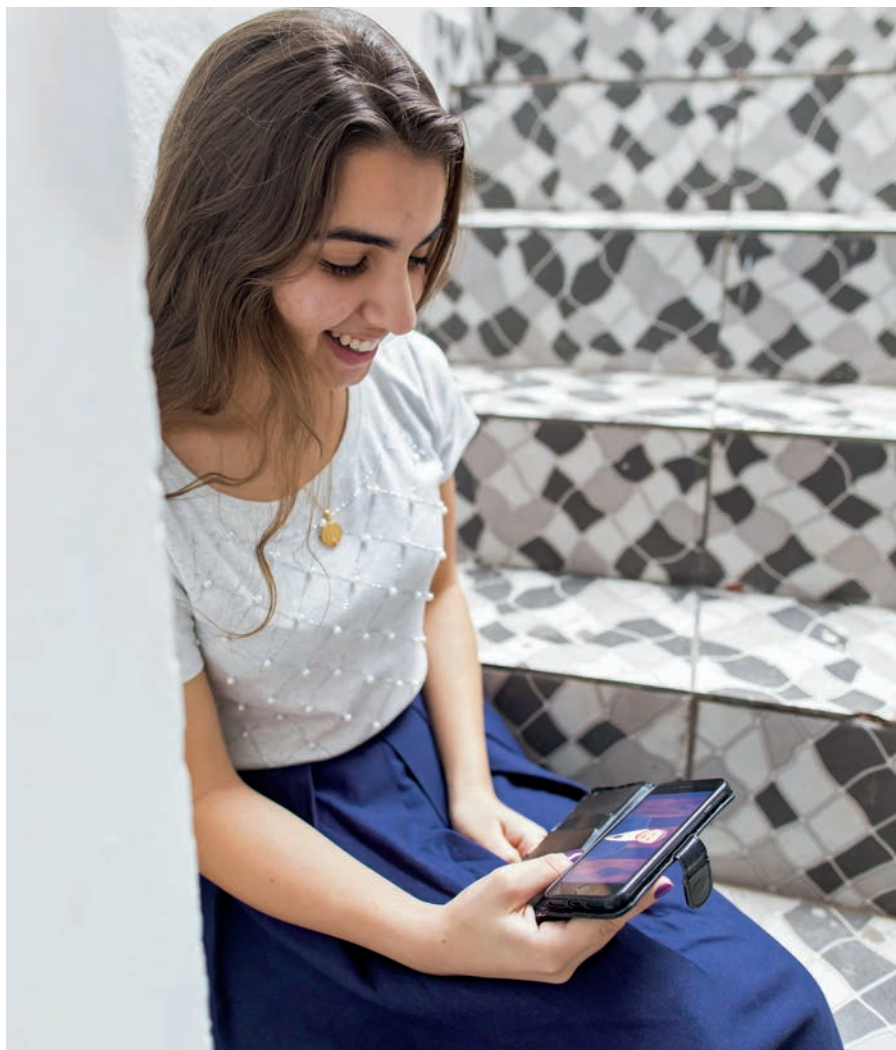
イエスはこう言われました。

「すべて重荷を負うて苦労している者は、わたしのもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう。」

わたしは柔和で心のへりくだった者であるから、わたしのくびきを負うて、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたの魂に休みが与えられるであろう。

わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからである。」(マタイ 11: 28 - 30)

主のもとに来て傷を癒すには、イエス・キリストを信じる信仰が必要です。「イエス・キリストを信じる信仰を持つとは、イエス・キリストを完全に頼る、その無限の力〔と〕……愛に信頼を置くことを意味します。それにはイエス・キリストの教えを信じることも含まれます。また自分にはすべてのことが理解できなくても、イエス・キリストは理解されていると信じることを意味します。イエス・キリストはあなたの痛み、悲しみ、弱さをすべて経験しておられ、わたしたちが日々の困難な状況から立ち上がるのを、どのように助ければよいの



ブラジル、サンパウロ

かも御存じだということを覚えておいてください。」²

主のもとに来るとき、「わたしたちはあふれるばかりの喜び、平安、慰めを受けることができます。人生の中で経験するすべての〔苦難と試練〕は、イエス・キリストの贖いによって正されるのです。」³ 主は、「あらゆる思いの中でわたしを仰ぎ見なさい。疑ってはならない。恐れてはならない」と勧告しておられます（教義と聖約 6：36）。

モルモン書の中で、アルマと民が負わされた重荷に押しつぶされそうになったとき、民は助けを願い求めました。主は彼らの重荷を取り去る代わりに、次のように約束されました。

「『またわたしは、あなたがたの肩に負わされる荷を軽くし、あなたがたが奴隷の状態にある間、あなたがたの背にその荷が感じられないほどにしよう。わたし

がこのようにするのは、あなたがたがこの後、わたしのために証人になれるようになるため、また主なる神であるわたしが、苦難の中にいる自分の民を訪れるということ、あなたがたが確かに知ることができるようにするためである。』

そこで、アルマと彼の同胞に負わされた重荷は軽くなった。まことに、主は、彼らが容易に重荷に耐えられるように彼らを強くされた。そこで彼らは心楽しく忍耐して、主の御心にすべて従った。」（モルモン書 24：14－15）

癒し、重荷を軽くする救い主の力について、タッド・R・カリスター長老はこう教えています。

「贖いの祝福の一つは、救い主の助けの力が得られることです。イザヤは、癒し鎮める主の影響力について繰り返し語っています。イザヤは救い主が『貧しい者

のとりでとなり、乏しい者の悩みのときのとりでとなり、あらしをさける避け所となり、暑さをさける陰となられた』と証しています（イザヤ 25：4）。悲しむ者についてイザヤは、救い主には『悲しむ者を慰め……』（イザヤ 61：2）、『すべての顔から涙をぬぐ〔い〕』（イザヤ 25：8。黙示 7：17 も参照）、『へりくだる者の霊をいかし』（イザヤ 57：15）、『心のいためる者をいや〔す〕』力がおありになると宣言しています（イザヤ 61：1。ルカ 4：18；詩篇 147：3 も参照）。『灰にかえて冠を与え、悲しみにかえて喜びの油を与え、憂いの心にかえて、さんびの衣を与え〔る〕』ことができるほど（イザヤ 61：3）、主の助けの力は広大なのです。

ああ、なんと希望に満ちた約束でしょうか！……主の御霊は、癒し、精練し、慰め、希望を失った心に新たな命を吹き込んでくれます。この世の醜いもの、悪意あるもの、価値のないものすべてを、最高で栄光に満ちたすばらしいものに変える力があります。主は、死すべき世にある灰を永遠の美に変える力を持っておられるのです。」⁴

イエス・キリストはわたしたちの救い主、贖い主、偉大な癒し主、忠実な友であられることを証します。助けを求めれば、主はわたしたちを癒し、完全な状態に戻してくださいます。この教会は主の教会であり、主は力と栄光をもって世を治めるために再臨の備えをしておられることを証します。イエス・キリストの御名により、アーメン。■

注

1. ラッセル・M・ネルソン「イエス・キリストー偉大な癒し主」『リアホナ』2005年11月号、87 参照
2. 「福音トピックス」『イエス・キリストを信じる信仰』の項参照、topics.ChurchofJesusChrist.org
3. 『わたしの福音を宣べ伝えなさいー伝道活動のガイド』、52
4. Tad R. Callister, *The Infinite Atonement* (2000), 206-7



末日聖徒イエス・キリスト教会の中央幹部と中央役員

大管長会



第一顧問
ダリン・H・オークス



大管長
ラッセル・M・ネルソン



第二顧問
ヘンリー・B・アイング

十二使徒定員会



M・ラッセル・バラード



ジェブリー・R・ホランド



ディーター・F・ウークトドルフ



デビッド・A・ベドナー



クエンティン・L・クック



D・トッド・クリストファースン



ニール・L・アンダーセン



ロナルド・A・ラスバンド



ゲアリー・E・スティーブンソン



デール・G・レンランド



ゲレット・W・ゴング



ウリセス・ソアレス

七十人会長会



パトリック・キアロン



カール・B・クック



ロバート・C・ゲイ



デレンス・M・ベンソン



ジョセ・A・チジャエラ



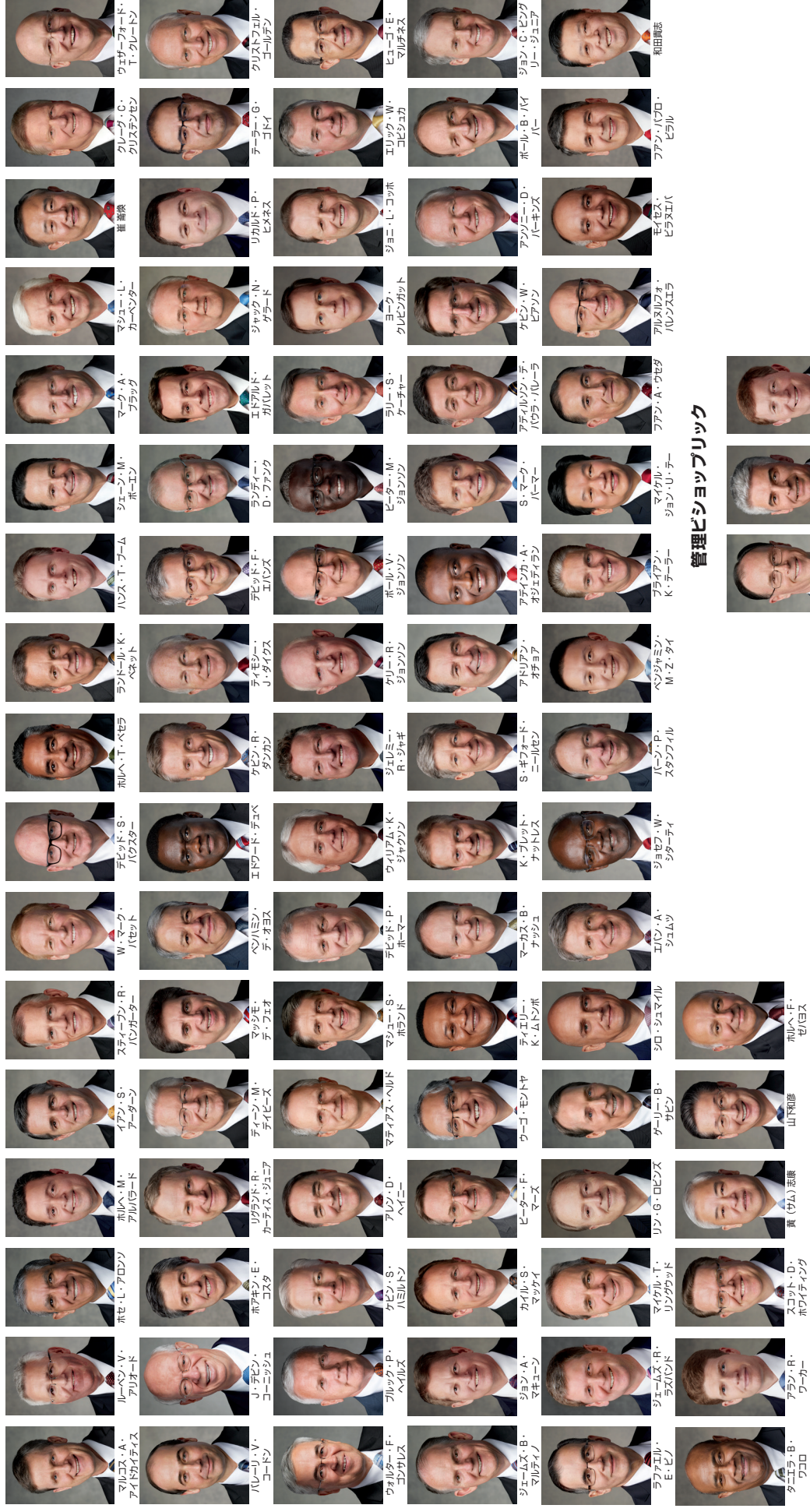
カルロス・A・ゴドイ



ブレント・H・ニールソン

中央幹部七十人

(アルファベット順)



管理ビショッププリック



中央役員



2020年10月





大管長会第二顧問
ヘンリー・B・アイリング管長

シオンの娘

皆さんは、イスラエルの集合において、またシオンの民を起こす中で、欠くことのできない力になるでしょう。

愛する姉妹の皆さん、この世界の歴史
上すばらしい時に、皆さんとお話できる
ことを嬉しく思います。わたしたちは日に
日に、救い主イエス・キリストが再び地上
に來られる輝かしい時に近づいています。
わたしたちは再臨に先立つ恐ろしい出来
事について多少知っていますが、主が來
られる前に成就する輝かしい約束につい
ても知っているの、心は喜びと確信に満
たされています。

天の御父の愛する娘として、また主の
王国におけるイエス・キリストの娘とし
て、¹ 皆さんは來るべき大いなる時代に不
可欠な役割を果たすでしょう。エノクの
町の民のように生活するために集合し、備
えてきた民のもとに、救い主が來られるこ
とを知っています。エノクの民は、イエス・
キリストを信じる信仰で一つに結ばれ、天
に取り上げられるほど完全に清くなって
いました。

次の聖句で、エノクの民に起きたこと
と、時満ちるこの最後の神権時代に起き
ることを主は明らかにされています。

「地が安息を得る日が來る。しかし、そ
の日の前に、天は暗くなり、暗黒の幕が地
を覆うであろう。天が震え、地も震えるで
あろう。そして、ひどい艱難が人の子らの
中にあるが、わたしは自分の民を守らう。

また、わたしは天から義を下そう。ま
た、地から真理を出して、わたしの独り子
と、死者の中からの独り子の復活と、また

すべての人の復活について証しよう。そし
て、わたしは義と真理が洪水のごとくに地
を満たすようにし、わたしが備える場所、
すなわち聖なる都に地の四方からわたし
の選民を集めよう。それは、わたしの民
がその腰に帯を締め、わたしの來臨の時
を待ち望めるようにするためである。わた
しの幕屋はそこにあり、そこはシオン、す
なわち新エルサレムと呼ばれるであろう。

また、主はエノクに言われた。『そのと
き、あなたとあなたの町のすべての者はそ

こで彼らに会い、わたしたちは彼らを懷
に迎え入れ、彼らはわたしたちを見るであ
ろう。そして、わたしたちは彼らの首を抱
き、彼らはわたしたちの首を抱いて、わた
したちは互いに口づけするであろう。

わたしの住まいはそこにある。それ
は、わたしが造ったすべての創造物の中
から出て來るシオンである。そして、千年
の間、地は安息を得るであろう。』²

姉妹の皆さん、皆さんの娘や孫娘、そし
て皆さんが養い育てた女性たちは、救い
主との栄光あふれる交わりに加わる民の
社会を築くときに、中心的な役割を果た
すでしょう。皆さんは、イスラエルの集合
において、また新エルサレムで平和に住む
ことになるシオンの民を起こす中で、欠く
ことのできない力になるでしょう。

主は御自身の預言者を通して、皆さん
に約束されました。扶助協会の初期の時
代に、預言者ジョセフ・スミスは姉妹たち
にこう述べています。「皆さんが自分の
特権を完全に生かすならば、天使は皆さん
との交わりを控えることはできませ



アメリカ合衆国、カリフォルニア州テメキュラ

ん。』³

この驚くべき可能性は皆さんの中にあり、皆さんはそのために備えられています。

ゴードン・B・ヒンクレー大管長は、次のように語っています。

「姉妹の皆さん……は御父がその子供たちの永遠の幸福のために定められた計画の中で、劣る位置に置かれているわけではありません。神の計画において、絶対不可欠な位置を占めているのです。

皆さんなくして、この計画は機能することができません。女性がいなければ、教会のプログラム全体が立ち行かなくなります。……

皆さんは一人一人が神の娘であり、聖なる生得権を授けられています。』⁴

現在の預言者、ラッセル・M・ネルソン大管長は、救い主の再臨に備える際に皆さんが果たす役割についてこう述べています。

「……女性たちが、妻として、母として、祖母として、姉として、妹として、おばとして、また、教師として、指導者として、そして特に、模範を示す者として、敬虔な信仰の擁護者として、家の中のみならず、主の教会の中において及ぼす影響を測り知ることは不可能でしょう。

それはアダムとエバの時代から今日までのあらゆる福音の神権時代において真実です。しかし、この神権時代の女性は、他のいかなる時代の女性よりも際立っています。なぜなら、この時代は他のいかなる時代よりも際立っているからです。この違いは特権と責任の両方をもたらします。』⁵

この神権時代は、主がわたしたちを導いて、エノクの町のようになる備えをさせる点で、際立っているのです。シオンの民へと変わっていく過程で何が起るのかを、主は使徒や預言者を通して明らかにされました。

ブルース・R・マッコンキー長老は次の

ように教えています。

「〔エノク〕の時代は、悪事と罪惡の世、反逆と邪惡の世、戦いと荒廢の世、水による地球の清めに向かいつつある時代であった。

しかし、エノクは忠実であった。彼は『主にまみえ』、人が人と語るように主と『顔と顔を』合わせて語った（モーセ7:4）。主は彼を世に遣わして、悔い改めを叫ばせ、『御父と、恵みと真理に満ちておられる御子と、御父と御子のことを証される聖霊との御名によってバプテスマを施すように』命じられた（モーセ7:11）。……エノクは聖約を交わし、真の信仰を持つ者たちを集めたが、その民は皆信仰篤くなったので、『主は来て、主の民とともに住まれ……、彼らは義のうちに住』み、上からの恵みを豊かに受けた。『主はその民をシオンと呼ばれた。彼らが心をついにし、思いをついにし、義のうちに住んだからである。そして、彼らの中に貧しい者はいなかった。』（モーセ7:18）……



日本、千葉

主が主の民をシオンと呼ばれてから、聖典には、エノクが『一つの町を建て、それは聖なる都、すなわちシオンと呼ばれ』、また、『天に取り上げられ』、『神……の懷に……迎え入れられ……たことから、『シオンは消えうせた』という言葉が広ま』ったと記されている（モーセ7:19, 21, 69）。

天に取り上げられたそのシオンは、……主が再びシオンを伴って来られ、そしてシオンの民はやがて建てられる新エルサレムに合流するであろう。』⁶

過去の出来事が序章であれば、救い主の再臨のとき、神と交わした聖約に心から献身する女性たちは、主を迎えるために備えられた人々の半数以上を占めることでしょう。しかし、数がどうあれ、シオンのために備えられた人々の中に一致を築く際に、皆さんは半分をはるかに超える貢献をするのです。

なぜそのように信じているか、お話ししましょう。モルモン書はシオンの民について記録しています。皆さんは、彼らが復活された主から教えられ、愛され、祝福された後の状態を覚えているでしょう。「民の心の中に宿っていた神の愛のために、地の面にはまったく争いがなかった。』⁷

わたし自身の経験から学んだことですが、天の御父の娘は、自身の持つ神の愛、また仕える人々の心に生じさせる神の愛により、争いを静めて義を促進する賜物を持っています。

このことをわたしは、小さな支部の集會が自宅で開かれていた青少年のときに目の当たりにしました。アロン神権者は兄とわたしだけで、父が唯一のメルキゼデク神権者でした。支部の扶助協會の会長は改宗者で、教会で奉仕するのを夫からよくは思われていませんでした。支部の会員は、すべて家庭に神権者のいない年配の姉妹たちでした。わたしは、母とこの姉妹たちがどんなときにも互いに愛し合

い、励まし合い、助け合うのを見ました。今では、それがシオンを少し早く垣間見る機会であったことが分かります。

忠実な女性の影響力について学ぶ機会には、ニューメキシコ州のアルバカーキにある小さな支部でも続けました。支部会長の妻や地方部会長の妻、扶助協会の会長が、新しい転入者や改宗者一人一人を温かく迎え入れているのを見ました。そこで姉妹たちの影響力を2年間観察した後、わたしがアルバカーキから転出した日曜日に、最初のステーキが組織されました。現在、そこには主の神殿があります。

次にボストンに引っ越したわたしは、小さな支部が二つの州に点在する地方部の会長会で奉仕しました。そこでは、人々の心を和らげる、愛にあふれた寛大な女性たちにより、争いが何度も解決されました。わたしがボストンを去った日曜日に、大管長会の一員が、マサチューセッツ州で最初のステーキを組織しました。地方部会長が住んでいた場所の近くに、今では神殿があります。彼は忠実で愛にあふれた妻から感化されて、教会に活発に集うようになり、後にステーキ会長として、さらに伝道部会長として奉仕するよう召されました。

姉妹の皆さんは、特別な賜物を持つ神の娘であるという祝福を与えられています。皆さんはほかの人々を養い育て、また、シオンの社会でともに生活するために必要な愛と清さを増し加えられるよう彼らを引き上げる霊的な能力を持ってこの世に来ました。扶助協会は、天の御父の娘たちのために初めてつくられた教会の組織ですが、そのモットーが「愛はいつまでも絶えることがない」であるのは、偶然ではありません。

この愛、慈愛は、キリストの純粋な愛です。そして、長い間待ち望み、約束されてきたシオンに住むという高貴な賜物に、皆さんの愛し仕える人々や皆さん自身をふさわしくしてくれるのは、主を信じる信仰と、



グアテマラ、サン・ルークス・サカテペクス

主の無限の贖いの完全な力です。皆さんはシオンの娘となり、主から直接愛され、皆さんが祝福した人々から愛されることでしょう。

わたしは皆さんが地上における主の王国の民であることを証します。皆さんは、愛にあふれる天の御父の娘であり、人々を祝福するために使うと約束した、特有の賜物を持ってこの世に送られてきました。主が手を取り、聖霊を通して、皆さんを導いてくださることを約束します。主は、約束されたシオンになるよう主の民を備えられ、その業を助ける皆さんに先立って行か

れるでしょう。このことを、イエス・キリストの聖なる御名によって証します、アーメン。■

注

1. 教義と聖約 25:1 参照
2. モーセ 7:61-64; 強調付加
3. 『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』454; 強調付加
4. ゴードン・B・ヒンクレー「教会の女性」『聖徒の道』1997年1月号, 76
5. ラッセル・M・ネルソン「姉妹たちへの懇願」『リアホナ』2015年11月号, 95-96; 強調付加
6. ブルース・R・マッコンキー「シオンの建設」『聖徒の道』1977年9月号, 13; 強調付加
7. 4 ニーファイ 1:15



大管長会第一顧問
ダリン・H・オックス管長

元気を出しなさい

回復されたイエス・キリストの福音の教義に揺るぎない信仰を抱くなら、わたしたちは歩みを進める中で導かれ、喜びを受けます。

イエス・キリストはこの世の生涯で最後の日々を過ごす中、これから使徒たちが経験するであろう迫害や苦難について告げられました。¹ この上ない確信をもって、主はこのような締めくくっておられます。「あなたがたは、この世ではなやみがある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは

すでに世に勝っている。」(ヨハネ 16:33) これは、天の御父の子供たち全員に対する救い主のメッセージです。現世を生きるわたしたち一人一人に向けられた、究極の良き知らせなのです。

「元気〔訳注：ヨハネによる福音書では“be of good cheer”が「勇気」と訳されているが、教義と聖約では「元気」と訳されている〕を出しなさい」というのは、復活後にキリストが御自分の使徒たちを送り出された世界にあっても、必要とされている言葉でした。その後、使徒パウロはコリント人にこう伝えています。「わたしたちは、四方から患難を受けても窮しない。途方にくれても行き詰まらない。迫害に会っても見捨てられない。倒されても滅びない。」(2 コリント 4:8-9)

それから2,000年がたった今、わたしたちもまた「四方から患難を受けて」おり、行き詰まることなく、元気を出すようにという同じメッセージを必要としています。主は御自分の貴い娘たちに、特別な愛と関心を抱いておられます。主は皆さんの望み、必要、恐れのをすべてを御存じなのです。一切の権威をお持ちである主を信頼しましょう。

預言者ジョセフ・スミスは「神の

業と計画と目的がくじかれることはあり得ず、またそれらが無に帰することもあり得ない」との教えを受けました(教義と聖約 3:1)。悩める子供たちに向けられた主の言葉は、大きな自信をもたらしてくれます。

「見よ、おお、わたしの僕たちよ、これはあなたがたへの主の約束である。

元気を出しなさい。恐れてはならない。主なるわたしはあなたがたとともにおり、あなたがたの傍らに立つからである。あなたがたは、わたし、すなわちイエス・キリストについて、わたしが生ける神の子であること……を証ししなければならない。」(教義と聖約 68:5-6)

わたしたちの傍らに立っておられる主は、こう告げられました。

「わたしは一人に言うことをすべての者に言う。幼い子供たちよ、元気を出しなさい。わたしはあなたがたの中におり、あなたがたを見捨てていないからである。」(教義と聖約 61:36)

「多くの艱難の後に祝福は来る。」(教義と聖約 58:4)

迫害の真ただ中であって、また個人が悲劇に見舞われる中で与えられたこれらの約束は、悩み多き状況に置かれた今日を生きる一人一人に当てはまるものであることを証します。これらの貴い約束は、現世で数々の困難を受けつつ前進する中、元気を出し、完全な福音にあって喜ぶべきことを各人に思い起こさせてくれます。

艱難や困難というのは、だれもがこの世で経験するものです。反対のものは神の計画に不可欠な要素であり、わたしたちの成長を促すものです。² 永遠という長い目で見れば、その成長過程にあって反対のものがわたしたちを打ち負かすことはない、神は約束しておられます。主の助けを受けつつ、わたしたちが忠実かつ忍耐強くあるなら、確かに勝利がもたらされるのです。反対のものが組み込まれている現世のような場にあって、あらゆる艱難は一時的なものです。悲惨な戦争に先立



マレーシア、クアラルンプール



アメリカ合衆国, ユタ州プロボ

つ議論の場で、アメリカ合衆国大統領エイブラハム・リンカーンは、賢明にも聴衆に先人の知恵を思い起こさせました。すなわち、「これもまた過ぎ去るだろう」ということです。³

ご承知のとおり、わたしの話している現世の逆境、元気を出すのを阻むような状況というのは、時に大勢の人々と共通して経験するものです。新型コロナウイルスの感染拡大による様々な壊滅的影響の中には、今や何百万という人々に苦勞の道を強いているものもあります。同じくアメリカ合衆国では何百万という人が、大統領選挙には必ず付きものとも言える、敵対と論争の時期を堪え忍んでいます。ところがこの度は、年長者の多くが記憶しているかぎり、最も激しい様相を呈しています。

個人に関して言えば、わたしたちのどれもが現世における様々な逆境の幾つかと個々に苦闘しています。貧困や人種差別、健康障害、失業、落胆、道をそれた子供、破綻した結婚生活、訪れない結婚の機会、自分や他者の犯した罪の結果などです。

ところが、これらすべてのただ中であっても、元気を出すようにという天からの勧告があり、福音の原則と約束、また自分たちの労苦の結ぶ実に見いだすようにと言われているのです。⁴ これまで変わらず、預言者にもわたしたちにも与えられてきた勧告です。先人たちの経験から、また主が彼らに残された言葉から、わた

したちはこのことを知っています。

預言者ジョセフ・スミスの置かれた境遇を思い起こしてください。逆境というレンズを通して見れば、ジョセフは貧困と迫害、失望、家族の不幸を経験した末、殉教により生涯を閉じた人物です。ジョセフが投獄に耐える一方、妻子をはじめとする聖徒たちは、ミズーリを迫られるという途方もない苦難に見舞われていました。

苦しみを和らげてくださるよう嘆願するジョセフに、主はこう答えておられます。

「息子よ、あなたの心に平安があるように。あなたの逆境とあなたの苦難は、つかの間にすぎない。

その後、あなたがそれをよく堪え忍ぶならば、神はあなたを高い所に上げるであろう。あなたはすべての敵に打ち勝つであろう。」(教義と聖約 121:7-8)

これは個人に向けられた、不変の勧告であり、預言者ジョセフが本来の陽気な性格を生かし、民への愛と忠実さを保つうえで助けとなるものでした。この勧告に従った指導者や開拓者たちは強められましたが、こうした特質は皆さんをも強めてくれるのです。

初期の会員たちのことを考えてみてください。何度も何度も、あちらこちらへと追いやられた人々です。最後に直面した困難は、手つかずの荒地地に家庭と教会を築くというものでした。⁵ グレート・ソルトレーク盆地に最初の開拓者の一団がたど

り着いてから2年後、開拓者たちがその不毛な地域において生き伸びられる可能性はいまだ危ういものでした。ほとんどの会員は平原横断の道中にあるか、旅路を進むのに必要な物資を得ようと奮闘していたことです。それでも、指導者と会員たちは希望を持ち、元気を出していました。

新たな住まいに落ち着く間もなく、1849年10月の総大会では、新たな宣教師の団がスカンジナビア、フランス、ドイツ、イタリア、南太平洋の各地に送り出されています。⁶ 最も落ち込んだ状態にあると思われた時期に、開拓者たちは新たな最高潮を迎えたのです。ほんの3年後には、新たに98人が、散らされたイスラエルを集め始めるようにとの召しを受けました。当時のある教会指導者の説明によると、こうした伝道は「一般的にはあまり長期間に及ぶものではなく、」家族と別れて生活するのは、3年から7年程度になる」ということだったそうです。⁷

姉妹たち、大管長会は皆さんの受けている困難を気にかけています。わたしたちは皆さんを愛し、皆さんのために祈っています。それと同時に、わたしたちが肉体にあって受ける困難が、地震や火災、洪水、ハリケーンは別として、先人たちの直面したものにはまず及ばないことに度々感謝をささげています。

苦難のさ中であって、神は常にこう約束してられました。「しかし、元気を出し



ブラジル、サンパウロ

なさい。わたしがあなたがたを導いて行くからである。王国はあなたがたのものであり、その祝福もあなたがたのものである。」(教義と聖約 78:18) どうすれば、これが実現するのでしょうか。開拓者たちには、どのように約束が果たされましたか。今日を生きる神の女性たちについてはどうでしょうか。主は 1830 年 4 月の啓示において、預言者の導きに従うなら、「地獄の門もあなたがたに打ち勝つことはない」と告げておられます。「そして、主なる神はあなたがたの前から闇の力を追い払い、また、あなたがたのためと、神の名の栄光のために天を震わせる」と言うのです(教義と聖約 21:6)。「小さい群れよ、恐れてはならない。善を行いなさい。この世と地獄をあなたがたに対して連合させなさい。あなたがたがわたしの岩の上に建てられるならば、それらは打ち勝つことができないからである。」(教義と聖約 6:34)

主の約束を受けたわたしたちは、「心を高めて喜び」(教義と聖約 25:13)、「樂しげな心と表情をもって」(教義と聖約 59:15)、聖約の道を進んで行くのです。わたしたちのほとんどは、家を離れて見知らぬ地に入植するといった、きわめて重大な決断を迫られることはないでしょう。わたしたちが下す大半の決定は、ありふれた日常

生活にかかわるものですが、主はこのように告げておられます。「善を行うことに疲れ果ててはならない。あなたがたは一つの大きな業の基を据えつつあるからである。そして、小さなことから大きなことが生じるのである。」(教義と聖約 64:33)

イエス・キリストの回復された福音の教義には、計り知れない力があります。その教義に揺るぎない信仰を抱くなら、わたしたちは歩みを進める中で導かれ、喜びを受けます。わたしたちの思いは照らされ、行動するに当たって力と自信を与えてくれ



アメリカ合衆国、ユタ州プロボ

るものです。導かれ、照らされ、力を受けるといふこの約束された賜物は、天の御父から授かったものです。悔い改めという神の賜物をはじめ、わたしたちがそうした教義を理解し、自分の生活を教えに沿ったものとするなら、永遠の行く末へと至る道にあって元気を出すことができますでしょう。愛する天の両親と再会を果たし、昇栄を受けるのです。

リチャード・G・スコット長老はこのように教えました。「皆さんは、圧倒されるような困難に見舞われることでしょう。時にはそうした困難があまりに集中的に、あまりに容赦なく襲いかかるため、自分が対処できる限界を超えているように感じるかもしれません。独りで立ち向かわないでください。『心をつくして主に信頼せよ、自分の知識にたよってはならない。』[箴言 3:5-6] 人生は試しの場となるよう意図されているものです。失敗に終わる場ではなく、それらを乗り越え、成功を収められる場なのです。」⁸

すべては父なる神と御子イエス・キリストの計画の一部であることを証します。わたしたち全員が天の目的地まで歩き通すことができるようにと祈ります。イエス・キリストの御名により、アーメン。■

注

1. ヨハネ 13 - 16 章参照
2. 2 ニーファイ 2:11 参照
3. Abraham Lincoln, address to the Wisconsin State Agricultural Society, Milwaukee, Sept. 30, 1859; in John Bartlett, *Bartlett's Familiar Quotations* (2012), 444.
4. 教義と聖約 6:31 参照
5. See Lawrence E. Corbridge, "Surviving and Thriving like the Pioneers," *Ensign*, July 2020, 23.
6. See "Minutes of the General Conference of 6 October 1849," General Church Minutes Collection, Church History Library, Salt Lake City.
7. George A. Smith, in *Journal History of The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints*, Jan. 28, 1852, 1, Church History Library, Salt Lake City; Heb
8. Richard G. Scott, *Finding Peace, Happiness, and Joy* (2007), 248-49.



末日聖徒イエス・キリスト教会 大管長
ラッセル・M・ネルソン大管長

信仰をもって 将来を待ち望む

備えができていて、主の御手に使われる者としての備えを怠らない
人には輝かしい未来が待っています。

記憶に残るすばらしい集会です。愛する姉妹の皆さん、今晚皆さんとともに過ごせることを光栄に思います。この数か月、皆さんのことを度々心にかけてきました。皆さんは800万人以上の勢力です。皆さんは世界を変えるだけの人数がいるだけでなく、**霊的な力**も持っています。皆さんがまさにその力を発揮していることを、わたしはこのパンデミックの渦中で見てきました。

皆さんの中には、突然、わずかしかないう物資や新しい仕事を探し求めることになった人もいるでしょう。子供に勉強を教えたり、近所の人の安否を確認しに行く人も多くいました。宣教師として予定より早く伝道から帰還した子供を迎えた人もいれば、家庭が宣教師訓練センターとなった人もいます。皆さんはテクノロジーを使って家族や友達とつながり、孤独を感じている人にミニスタリングを行い、『わたしに従ってきなさい』をほかの人たちと一緒に勉強しています。安息日を喜びとする方法を新たに見つけています。そして、何百万枚ものマスクを作りました！

愛する人を亡くした多くの女性たちに、心からの哀悼の意と愛をお伝えします。わたしたちは皆さんとともに涙します。そ

して皆さんのために祈っています。人の健康を守るためにたゆまず働いてくださっているすべての人たちを称賛し、彼らのために祈ります。

若い女性の皆さんも、すばらしいです。誹謗中傷であふれるソーシャルメディアで、皆さんの多くは人を励まし、救い主の光を分かち合う方法を見つけています。

姉妹の皆さん、皆さんは皆、英雄です。皆さんの力と信仰に、わたしは驚いています。皆さんは困難な状況でも勇敢に進み

続けることを示しました。皆さんを愛しています。主も皆さんを愛し、皆さんが成し遂げている偉大な業を見ておられます。ありがとうございます！繰り返しますが、皆さんは文字どおり、イスラエルの希望です！

皆さんは、25年前の1995年9月にゴードン・B・ヒンクレー大管長が中央扶助協会集会で「家族—世界への宣言」を発表したときに女性たちに抱いていた希望を、体現しています。¹ ヒンクレー大管長がこの大切な宣言をまず教会の姉妹たちに紹介したことには、深い意味があります。そうすることによってヒンクレー大管長は、主の計画の中で女性がかげがえのない影響力を持つことを強調したのです。

さて、皆さんが今年何を学んだか、わたしはぜひとも知りたいと思います。主に近づきましたか。それとも、主から離れたように感じますか。現在起こっていることを見て、未来がどうなると感じていますか。

確かに主は、今の時代について厳格な言葉で語られました。この時代には「人々は気落ち〔し、〕」² 真の選民すら惑わされかねない³ と主は警告しておられま



アメリカ合衆国、アイダホ州シュガーシティー

す。「平和が地から取り去られ」,⁴ 災いが人類に下る⁵ と、主はジョセフ・スミスに言われました。

しかし主は、この神権時代がいかにすばらしいかという展望も与えてくださっています。預言者ジョセフ・スミスにこう宣言するよう靈感を与えられました。「この終わりの時における……業は、非常に重要であって、……その栄光は筆舌に尽くし難く、その壮大さはあらゆるものをしの

いでいます。」⁶

壮大という言葉は、過去数か月のことを言い表すのに皆さんが選ぶ言葉ではないかもしれません。現代に関する暗い預言と輝かしい宣言の両方に、わたしたちはどう対処すべきでしょうか。主は、その方法を簡単ですが驚くべき言葉をもって教えて安心をくださいました。「備えていれば恐れることはない。」⁷

何とすばらしい約束でしょう！ 文字ど

おり未来に対する見方を変えてくれる約束です。わたしは最近、ある女性の力強い証を聞きました。パンデミックと、ソルトレーク盆地で起こった地震を通して、自分は思ったほど備えができていないと感じたそうです。わたしが、食糧貯蔵のことなのか、**それとも**、証のことかと尋ねると、彼女は笑って、「両方です!」と答えました。

この神権時代と未来に臨むための鍵が備えだとしたら、どうすれば最善の備えができるのでしょうか。

数十年にわたって主の預言者は、不測の事態のために食料と水を貯蔵し、貯金するようにと勧めてきました。現在パンデミックを経験して、それが賢明な勧告だったことが改めて分かりました。段階を踏んで物質的な備えをするようお勧めします。しかし、わたしは皆さんの霊的および情緒的な備えによりいっそう関心があります。

この点については、司令官モロナイから多くを学ぶことができます。ニーファイ軍の総司令官として、自分たちより強く、数が多く、しかも非情な敵と対峙していました。そこでモロナイは、3つの重要な方法で民に備えをさせたのです。

第一に、「防御の場所」と呼ぶ安全な場所を作らせ、⁸ 第二に、「主……に忠実であるように民の心を」備えさせました。⁹ そして第三に、民に、物質的、霊的な備えの手を決して緩めさせなかったのです。¹⁰ この3つの原則について考えてみましょう。

原則 1：防御の場所を作る

モロナイは、ニーファイ人のすべての町を土手ととりでと石垣で守りました。¹¹ 攻めてきたレーマン人は、「ニーファイ人が**防御の場所**を備えるに当たって知恵を働かせたことに非常に驚きました。」¹²

同様に、不安が周りで激しく渦巻くとき、わたしたちは自分たちが身体的にも霊的



インド、バンガロール

にも安全を確保できる場所を作る必要があります。家庭が御霊のとどまる場所、つまり自分にとって信仰の聖所になるとき、家庭は防御の最前線になります。

同様にシオンのステークは「嵐……〔から〕の避け所」です。¹³ 神権の鍵を持って神権の権能を行使する人が導いているからです。自分たちを導く権能を主から与えられている人たちの勧告に従うならば、皆さんはさらに安全を確保できるようになります。

主の宮である神殿は、ほかのどんな場所とも異なる防御の場所です。そこで姉妹の皆さんは神権の力によってエンダウメントを受け、聖なる神権の聖約を交わします。¹⁴ そこで皆さんの家族は永遠に結び固められます。今年は神殿参入の機会が非常に限られてしまいましたが、それでも、皆さんはエンダウメントを受けているのですから、主と交わした聖約を尊ぶならば常に神の力を受けることができます。

端的に言えば、防御の場所とは、どこであらうと、皆さんが聖霊を感じ、聖霊の導きを受けられる場所のことなのです。¹⁵ 聖霊がともにおられるならば、たとえ世間に広まっている主張に逆行するものであろうと、真理を教えることができます。そして、啓示の受けられる環境で、福音に関する心の底からの疑問について深く考えることができるのです。

愛する姉妹の皆さん、防御の場所となる家庭を作ってください。皆さんに改めてお勧めします。神権の力と神殿の聖約と祝福について、さらによく理解してください。避難できる防御の場所があれば、信仰をもって将来を待ち望むうえで助けとなります。

原則その2：神に忠実になるよう心を備える

わたしたちは、ソルトレーク神殿の耐用年数を延ばし、収容人数を増やすという大きなプロジェクトに取り掛かりました。



ブラジル、サンパウロ

そんな大掛かりな工事をする必要があるのかと疑問を抱く人もいました。ところが、今年初めにソルトレーク盆地がマグニチュード5.7の地震に襲われたとき、この歴史的な神殿は大きく揺れ、天使モロナイ像のラッパが落ちてしまいました！¹⁶

ソルトレーク神殿という建物の基礎に自然災害に耐えられるだけの強度がなければならぬように、わたしたちの霊的な土台も堅固でなければなりません。堅固であれば、人生が地震で揺さぶられても、信仰があるので「確固として揺らぐことなく」¹⁷ 立つことができます。

「研究によって、また信仰によって学問を求め〔る〕」ことによって信仰を強くするようにと、主は教えておられます。¹⁸ 主の戒めを守り、「いつも御子を覚え〔る〕」努力をすると、イエス・キリストを信じる信仰が強くなります。¹⁹ さらに、主を信じる信仰を働かせる度に、信仰は強くなります。これが、信仰によって学ぶということです。

例えば、世間でもてはやされる意見と対立するときでさえ、信仰をもって神の律法に従う度に、または、聖約を破る行動を称える娯楽や思想を退ける度に、わたしたちは信仰を働かせています。そうする度に信仰が強くなるのです。

さらに言うと、モルモン書を定期的に熱心に読むこと以上に信仰を築くことのできる方法は、まずありません。イエス・

キリストについてこれほど力強く、しかも分かりやすく証している書物はほかにないのです。この書物を書いた預言者たちは、主から靈感を受けて現代を見ており、最もわたしたちのためになる教義と真理を選びすぐっています。モルモン書は、末日を生き抜くためのガイドブックなのです。

もちろん究極の防御は、天の御父とイエス・キリストとともにくびきを負うことです。神を受け入れない生活には恐れが満ち、神とともに歩む生活には平安があります。それは、忠実な人には霊的な祝福が注がれるからです。個人の啓示を受けられることは、その祝福の最たるものです。

求めるならば「啓示の上に啓示を」受けると主は約束しておられます。²⁰ 啓示を受ける能力が高まると主が皆さんの生活にさらに多くの導きと、限らない御霊の賜物を与えてくださるようになることを、わたしは約束します。

原則その3：決して備えの手を緩めない

状況が良くても、司令官モロナイは民に引き続き備えをさせました。やめることは決してありませんでした。これでいいと思うことは決してなかったのです。

敵は攻撃の手を緩めません。ですから、決して備えの手を緩めることはできないのです。物質的、情緒的、霊的に自立すればするほど、サタンからの容赦ない攻



グアテマラ, グアテマラシティ

撃を防ぐ備えができます。

愛する姉妹の皆さん、皆さんは自分と愛する人のための防御の場所を作る名人です。しかも、皆さんには神から授かった賜物があり、ほかの人に感銘を与えてその人の信仰を育てることができます。²¹そして、決して手を止めることがありません。皆さんは、そのことを今年もまた示してくれました。

どうか、努力し続けてください。皆さんが油断せずに家庭を守り、愛する者たちの心に信仰を植え付けていけば、その祝福は、何世代にもわたって注がれるでしょう。

愛する姉妹の皆さん、わたしたちには待ち望んでいることがたくさんあります。主がこの時代に皆さんを送られたのは、末日の最後の時期の困難に対処する能力が皆さんにあることを御存じだったからです。皆さんが主の業の壮大さを把握してそれを成し遂げる強い意志を持ってい

ることを、主は御存じでした。

行く手に困難がないと言っているわけではありませんが、備えができていて、主の御手に使われる者としての備えを怠らない人には輝かしい未来が待っていることを、わたしは約束します。

愛する姉妹の皆さん、今のこの時期を、ただ堪え忍ぶのではなく、**信仰をもって将来を待ち望もう**ではありませんか！ 激動の時代は、霊的に成長するチャンスです。平穏な時代よりもそうした時代に、わたしたちの影響力は人の心を貫きます。

防御の場所を作り、神に忠実になるよう心を備え、備えの手を緩めなければ神が祝福してくださることを、わたしは約束します。主は「わたしたちを救い、……わたしたちの霊に平安を告げ、わたしたちに大いなる信仰を授け、また主によって解放されるという望みをわたしたちに抱かせてくださいます。」²²

信仰をもって将来を待ち望めるよう備

えるならば、この約束は必ず成就します！
このことを証し、皆さんを愛し、皆さんを信頼していることをお伝えします。イエス・キリストの聖なる御名により、アーメン。■

注

1. 「家族一世界への宣言」 Church of Jesus Christ, org 参照。この宣言を発表した説教の中でゴードン・B・ヒンクレー大管長は姉妹たちにこう言っている。「皆さんの強さと忠誠、そして皆さんの信仰と愛に感謝いたします。また、信仰をもって歩み、戒めを守り、いかなるときでもどのような状況の下でも正しいことを行おうという決心を心に抱いておられる皆さんに感謝いたします。」（『世の策略に対抗して立つ』『聖徒の道』1996年1月号、110）
2. 教義と聖約 45：26。ルカ 21：26も参照
3. マタイ 24：24；ジョセフ・スミスーマタイ 1：22 参照
4. 教義と聖約 1：35
5. 教義と聖約 1：17 参照。「終りの時には、苦難の時代が来る」と使徒パウロは預言した。今の時代は霊的な惑わしが多いという意味でしょう（2テモテ 3：1－5 参照）。
6. 『歴代大管長の教えージョセフ・スミス』512
7. 教義と聖約 38：30
8. アルマ 49：5；50：4 参照
9. アルマ 48：7
10. アルマ 49－50 章参照
11. アルマ 48：8 参照
12. アルマ 49：5；強調付加
13. 教義と聖約 115：6
14. ラッセル・M・ネルソン「霊の宝」『リアホナ』2019年11月号、76－79 参照
15. エライザ・R・スノー姉妹は、聖霊は「人の心が抱くすべての望みをかなえ……てくれます」と教えています。「そのような御霊に満たされているとき、わたしの霊は満足します。そして、心の底から次のように言えます。日々のささいな事柄は、何の妨げとも感じられなくなる。……この〔天にある〕泉からわたしたちの魂に、絶え間なく御霊を注いでもらえるような生活を送るのは、わたしたちの特権ではないでしょうか。」（『わたしの王国の娘ー扶助協会の歴史と業』46）
16. See Daniel Burke, “Utah Earthquake Damages Mormon Temple and Knocks Trumpet from Iconic Angel Statue,” Mar. 18, 2020, cnn.com.
17. モーサヤ 5：15
18. 教義と聖約 88：118；強調付加
19. モロナイ 4：3
20. 教義と聖約 42：61
21. 使徒パウロはこれが実際にできることを伝えている。テモテに偽りのない信仰があるのは母（ユニケ）と祖母（ロイス）のおかげだと言っているのである（2テモテ 1：5 参照）。
22. アルマ 58：11



日曜午前の部会 | 2020年10月4日

十二使徒定員会会長代理
M・ラッセル・バラード会長

たえず目をさまして 祈っていなさい

今日この呼びかけをより多くの人に向け、世界中のすべての国の
人々に、祈るようお勧めします。

兄弟姉妹の皆さん、イエスはこの世での務めの最後の週に弟子たちにこう教えられました。「これらの起ろうとしているすべての事からのがれて、人の子の前に立つことができるように、**絶えず目をさまして祈っていなさい**」。¹

主の再臨の前に「起ろうとしている……事」は、戦争と戦争のうわさ、様々な地における飢饉や疫病、地震などです。²

教義と聖約の中で救い主はこのように言われています。「また、すべての物事が混乱する。……恐れがすべての人に及ぶからである。」³

確かに、わたしたちは物事が混乱する時代に生きています。多くの人々は将来を恐れ、大勢の人の心が神と御子イエス・キリストを信じる信仰から離れてしまっています。

ニュースは暴力の話であふれ、不道德な内容がオンラインで公開されています。墓地や教会、モスク、シナゴグ、寺院は破壊さ

れています。

世界規模のパンデミックが地のほぼ隅々まで及び、何千万もの人が感染し、百万人以上の人が亡くなりました。学校の卒業式や教会の礼拝行事、結婚式、伝

道活動、そのほかの多くの重要な出来事が妨げられています。さらに、大勢の人が孤独を経験し、孤立しています。

経済的な大混乱は多くの人に困難を及ぼし、とりわけ、天の御父の最も弱い子供たちがその影響を受けています。

わたしたちは、平和的にデモをする権利を熱心に行使する人や、怒った暴徒による暴動を目にしてきました。

同時に、世界中では引き続き紛争が起こっています。

わたしは、苦しみ、不安を抱え、恐れ、孤独を感じている皆さんのことをよく考えます。主は確かに皆さん一人一人を御存じです。主は皆さんの不安と苦痛を御存じですし、皆さんを深く、個別に、心から、永遠に、愛しておられます。

毎晩主に祈る度に、悲しみや心痛、孤独、悲嘆に暮れているすべての人を祝福し

てくださるよう祈っています。ほかの教会指導者たちも同じ祈りをささげています。わたしたちは、個人的にも集団としても、皆さんのことを心にかけ、皆さんに代わって神に祈っています。

昨年、アメリカの北東部で数日過ごし、アメリカと教会の史跡を訪れ、宣教師と会員との集会に出席し、政府やビジネスの指導者のもとを訪れました。

10月20日の日曜日には、マサチューセッツ州ボストンの近くの大きな集会で話をしました。話をしていると、こう言うよう促しを受けました。「どうぞ、神が建国されたこの偉大な国とその指導者、国民、そしてそこに暮らす家族のために祈ってください。」⁴



ケニア、ナイロビ



オーストリア、ザルツブルク

また、アメリカと地上の多くの国々は、かつてと同様に、重要な岐路にあり、祈りを必要としていることも伝えました。⁵

この願いは、準備していた話には含まれていませんでした。この言葉は、その場にいる人々に、自分たちの国と指導者のために祈ることを勧めるよう御霊の促しを受けて思い浮かんだものです。

今日この呼びかけをより多くの人に向け、世界中のすべての国の人々に、祈るようお勧めします。どのように、あるいはだれに向かって祈っているかにかかわらず、また信条にかかわらず、どうぞ信仰を行使して、自分の国と国家の指導者のために祈ってください。昨年10月にマサチューセッツで話したように、わたしたちは今日、歴史の大きな岐路に立っており、地上の国々には是が非でも神の靈感と導きが必要です。政治や政策の話をしているものではありません。平和の君であり、すべての癒しの源でもあられる主イエス・キリストを通して、一人一人の心にも、また国やその都市、町、村としても、平安と癒しがもたらされると申し上げているのです。

この数か月間、現在の世界情勢の助けになる最善の方法は、すべての人がさらによく神に頼り、真心からの祈りを通して心を神に向けることだという印象を受け

てきました。自らへりくだり、天の靈感を求めて、目の前の事態に耐え、それを克服することは、このような困難なときに自信をもって、最も安全で確実に前進する方法となるでしょう。

聖文は、イエスがささげられた祈りと、イエスがこの世での務めの中で教えられた祈りに関する教えを取り上げています。主の祈りを思い出してください。

「天にいますわれらの父よ、御名があがめられますように。

御国が来ますように。みこころが天に行われるとおり、地にも行われますように。

わたしたちの日ごとの食物を、きょうもお与えください。

わたしたちに負債のある者をゆるしましたように、わたしたちの負債をもゆるしてください。

わたしたちを試みに会わせないで、悪しき者からお救いください。王国と力と栄光はとこしえにあなたのものです。アーメン。」⁶

広くクリスチャンに繰り返し祈られている、焦点の明確なこの美しい祈りは、自分の悩みの答えを「天にいますわれらの父」に直接懇願することが適切であることを明らかにしています。ですから、神の導きを求めて祈りましょう。

常に祈ってください。⁷ 家族のために祈ってください。国家の指導者のために祈ってください。貧富を問わず、年を取っているか若いにかかわらず、世界中のすべての人々に現在影響を及ぼしている、社会的、環境的、政治的、生物学的疫病との闘いの最前線に立つ勇気ある人々のために祈ってください。

救い主は、祈りの対象に制限を設けないよう教えておられます。「敵を愛し、〔のろろ者を祝福し、憎む者に親切にせよ。あなたをはずかしめ、〕迫害する者のために祈れ」。⁸

イエスはわたしたちの罪のためにお亡くなりになったカルバリの十字架上で次のように祈り、御自分が教えられたことを実践されました。「父よ、彼らをおゆるしてください。彼らは何をしているのか、わからずにいるのです。」⁹

敵とみなされる人のために真心から祈ることは、神がわたしたちの心と人の心を変えることがおできになるという確信を示します。そのような祈りは、自分自身の生活や家族、地域社会に必要な変化を、それがどのようなものであれ起こそうという決意を強めてくれます。

住んでいる場所や話す言語、直面している困難にかかわらず、神は御自身の方法で、御自身のときにあなたの祈りを聞き、こたえてくださいます。わたしたちは神の子供なので、神に近づき、助けと慰め、そして世界によい変化をもたらすという新たな望みを求めることができます。

正義と平安、貧しい人や病人のために祈るだけでは、十分ではないことがよくあります。わたしたちは祈るためにひざまずいた後、立ち上がって、自分自身と人を助けるためにできることを行う必要があります。¹⁰

聖典は、祈りと行動を組み合わせ、自分自身と人々の生活に違いをもたらした信仰の持ち主の例であふれています。例えば、モルモン書にはエノスについて書か

れています。「エノスの短い書の三分の二は、祈り、あるいは一連の祈りについて書かれており、残りの三分の一では、エノスが受けた答えに応じて何をしたかが述べられています。¹¹

この教会の歴史には、祈りが違いをもたらすことを示す多くの例があります。1820年の春に、ジョセフ・スミスが両親の丸太小屋の近くの木の生い茂った空き地で初めて声に出して祈ったのが最初の例です。赦しと霊的な導きを求めたジョセフの祈りは、天を開きました。今日わたしたちは、末日聖徒イエス・キリスト教会を確立するために祈り、行動した、預言者ジョセフを始めとする忠実な末日聖徒の男女の恩恵を受けています。

わたしは、メアリー・フィールディング・スミスのような忠実な女性の祈りについてよく考えることがあります。神の助けを受け、迫害が迫るイリノイ州から安全なこの盆地まで勇敢に家族を率いて、この地でメアリーの一家は霊的にも物質的にも繁栄したのです。ひざまずいて熱意を込めて祈った後、メアリーは問題を克服し家族を祝福するために一生懸命働きました。

祈りはわたしたちを高め、人々や家族、教会、世界を一つにします。祈りは科学者に影響を及ぼし、彼らがこのパンデミックに終止符を打つワクチンや薬品を発見できるようにします。祈りは、愛する人を失った人に慰めを与えます。祈りは、自分自身を守るために何をすべきかが分かるよう導いてくれます。

兄弟姉妹の皆さん、どうぞ祈りへの取り組みをさらに倍増させてください。部屋の中で、日々の散歩で、家庭で、ワードで、そして常に心の中でどうぞ祈ってください。¹²

末日聖徒イエス・キリスト教会の指導者を代表して、皆さんがわたしたちのために祈ってくださることに感謝します。この困難なときに、わたしたちが靈感と啓示を受けて教会を導けるよう、どうぞ引き続き

祈ってください。

祈りは自分の生活を変えることができます。真心からの祈りに突き動かされて生活を改善し、ほかの人もそうできるよう助けることができます。

わたしは経験から祈りの力を知っています。最近、一人でオフィスにいたときのことです。ちょうど手の治療をしたばかりで、手はあざだらけで、むくみ、痛くてたまりませんでした。机の前に座っていたわたしは、この痛みを気に取られて、重要な事柄に集中できませんでした。

ひざまずいて祈り、集中してやるべきことを終わられるよう、主に願い求めました。立ち上がって、机の上の書類の山へと戻ると、たちどころに頭がすっきりして集中できるようになり、差し迫った問題に対処することができました。

世界の現在の混乱状態の中にあって、たくさんの問題や困難があることを考えるとき、途方に暮れるかもしれません。しかし、必要な祝福と導きを天の御父に祈り求

めるならば、家族や隣人、地域社会、さらには自分の住む国さえも祝福する方法を知ることができることを心から証します。

救い主は祈られた後に「よい働きをしながら……巡回されました」。¹³ 貧しい人に食物を与え、助けを必要としている人に勇気と支えを与え、主のもとに来るすべての人に愛と赦しと平安の気持ちで手を差し伸べ、休みを与えられたのです。主は引き続き手を差し伸べておられます。

教会員の皆さん、そして世界中のほかの信条を持つ団体の隣人と友人の皆さんに、救い主が御自分の弟子たちに勧告されたとおりに行うようお勧めします。平安と慰め、安全、そして互いに仕え合う機会を求めて、「**絶えず目をさまして祈って**」ください。¹⁴

祈りには何と大きな力があることでしょう。また、神とその愛する御子を信じる信仰の祈りが今日の世の中にどれほど必要とされていることでしょう。祈りの力を思い起こし、感謝しましょう。イエス・キリストの御名により、アーメン。■

注

- ルカ 21:36 強調付加
- マタイ 24:6, 7 参照
- 教義と聖約 88:91; 強調付加
- M. Russell Ballard, in Sarah Jane Weaver, "President Ballard Pleads with Latter-day Saints to 'Pray for This Country' as United States Is at 'Another Crossroad,'" *Church News*, Oct. 21, 2019, thechurchnews.com.
- See Weaver, "President Ballard Pleads with Latter-day Saints."
- マタイ 6:9-13。ジョセフ・スミス訳は13節を明らかにしている—「わたしたちが誘惑に陥ることのないようにし、悪からお救いください。」(ジョセフ・スミス訳マタイ 6:14)
- ルカ 18:1-8; 21:36; エペソ 6:18; 2 コリント 32:9; 3 コリント 18:15, 18-21; 教義と聖約 10:5; 19:38; 33:17; 61:39; 88:126; 90:24 参照
- マタイ 5:44 参照 (英文から一部和訳を追加)
- ルカ 23:34
- アルマ 34:27-29 参照
- Sharon J. Harris, *Enos, Jarom, Omni: A Brief Theological Introduction* (2020), 18.
- アルマ 33:3-11; 34:17-27 参照
- 使徒 10:38
- ルカ 21:36; 強調付加。3 コリント 18:15 も参照



アメリカ合衆国、カリフォルニア州デメキュラ



中央初等協会会長会第一顧問
リサ・L・ハークネス

静まれ、黙れ

救い主は、嵐がわたしたちの周りで激しく吹き荒れ、大波がわたしたちの希望を沈ませようとしているときであっても、平安と平穏を感じる方法を教えてください。

子供たちが若かったとき、わたしたち家族は美しい湖で数日間過ごしました。ある日の午後、何人かの子供たちが救命胴衣を着けて、デッキから水の中に飛び込みました。一番年下の娘はきょうだいを注意深く観察し、ためらいながら見ていました。ありったけの勇気を振り絞って、彼女は片手で鼻をつまんで飛び込みました。彼女はすぐさま水の上に浮かんだ状態で、ちょっとパニック気味になって叫びました。「助けて！ 助けて！」

彼女は生死にかかわる危険な状態にはまったくありませんでした。救命胴衣はその役目を果たし、彼女は安全に水の上に浮いていました。わたしたちは手を伸ばして、容易に彼女をデッキに引っ張り上げることが可能でしたが、彼女からすると、助けが必要でした。水が冷たかったかもしれないし、初めての経験だったからかもしれない。いずれにせよ、彼女はデッキによじ登り、わたしたちは彼女を乾いたタオルで包み、彼女の勇気を褒めました。

年を取っていきやうが若かろうが、わたしたちの多くは、苦悩のさなかにあって、「助けてください」や「救ってください」あるいは「どうかわたしの祈りに答えてください」と切羽詰まった言葉を発したことがあります。

主が地上での務めをなさっているとき、そのような出来事がイエスの弟子たちに

起こりました。マルコによる福音書には次のように記されています。「イエスはまたも、海べで教えはじめられた。おびただしい群衆がみもとに集まった〔。〕」¹ 群衆の数があまりにも多かったので、イエスは「舟に乗って」、² 舟の上から語られました。一日中、イエスは陸地に座っていた人々にたとえて教えられました。

「夕方になると」、イエスは弟子たちに次のように言われました。「『向こう岸へ渡ろう。』そこで、彼らは群衆をあとに残し」、³ 岸から離れ、ガリラヤの海を渡ろうと進んで行きました。イエスは舟の後側に場所を見つけて、横になりすぐに眠られました。「すると、激しい突風が起り、波が舟の中に打ち込んできて、舟に満ちそうに」⁴ になりました。

イエスの弟子たちの多くは経験豊かな漁師であり、嵐の中で舟を操る方法を知っていました。彼らはイエスが信頼しておられた、ほんとうに、愛しておられた弟子たちでした。彼らは仕事や個人の関心事や家族を離れてイエスに従いました。彼らの主を信じる信仰は、彼らがその舟にいたということで証明されます。そして今や、彼らの舟は暴風雨の真ただ中にいて、まさに沈没の瀬戸際にありました。

弟子たちが嵐の中を、舟が沈まないようにどれだけの長い時間苦闘していたかは分かりませんが、彼らは少しパニックになっ

て次のように言ってイエスを起こしました。

「先生、わたしどもがおぼれ死んでも、おかまいにならないのですか。」⁵

「主よ、お助けください、わたしたちは死にそうです。」⁶

彼らはイエスを「先生」と呼びました。その通りです。また「この御方は、イエス・キリスト、神の御子、天地の父、時の初めからの万物の創造主と呼ばれ」ます。⁷

イエスは眠っておられた場所から、起き上がり、風をしかって荒波に向かって次のように言われました。「『静まれ、黙れ〔。〕』〔すると〕風はやんで、大なぎに」⁸ になりました。⁸ 常に偉大な教師であるイエスはそれから、二つの単純かつ愛にあふれた質問を通して御自分の弟子たちに教えられました。

「なぜ、そんなにこわがるのか。」⁹

「あなたがたの信仰は、どこにあるのか。」¹⁰

わたしたちは自分が試練や問題あるいは艱難の真ただ中にあるとき、次のように叫んでしまいがちな、この世的な傾向、誘惑とさえ言えるものがあります。「先生、わたしがおぼれ死んでも、おかまいにならないのですか。お助けください。」ジョセフ・スミスでさえ、ひどい監獄から次のように懇願しました。「おお、神よ、あなたはどこにおられるのですか。あなたの隠れ



ドミニカ共和国、サントドミンゴ



ブラジル、サンパウロ

場を覆う大幕はどこにあるのですか。」¹¹

確かに、世の救い主は、わたしたち死すべき人間の限界を理解しておられます。ですから、救い主は、嵐がわたしたちの周りで激しく吹き荒れ、大波がわたしたちの希望を沈ませようとしているときであっても、平安と平穏を感じる方法を教えてください。

とても強い信仰がある人、子供のような信仰がある人、ごくわずかな信仰がある人¹²に対して「わたしのものにきなさい」¹³「わたしの名を信じ[なさい]」¹⁴「わたしに学び、わたしの言葉を聴きなさい」¹⁵とイエスは招かれます。主はやさしく次のように命じておられます。「悔い改めてわたしの名によってバプテスマを受け[なさい。]」¹⁶「互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように[。]」¹⁷そして、「いつもわたしを覚えてい[なさい。]」¹⁸救い主は次のように言って、元気づけてくださいます。「これらのことをあなたがたに話したのは、わたしにあって平安を得るためである。あなたがたは、この世ではなやみがある。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝っている。」¹⁹

わたしは、イエスの弟子たちが嵐にもまれる舟の中で、必要に迫られて、波が甲板に打ちつけるのを見ては水をくみ出すのに忙しくしている様子を想像できます。わたしは、弟子たちが帆を操り、小さな舟を何とか制御しようとしている様子を思い描くことができます。彼らはそのときを生き延びることに精いっぱいであり、助けを求める懇願は緊急で心からのものでした。

現代のわたしたちの多くも何ら変わりません。最近世界中で、わたしたちの国や地域社会、および家族の中で起きている出来事のために、わたしたちはこれまで見たことのない試練に繰り返し見舞われています。混乱のときには、わたしたちの信仰が忍耐や理解の限界まで試されると感じる場合があります。恐怖心という波がわたしたちをかき乱し、神の慈しみを

忘れさせたりすることもあります。それによって、見方が近視眼的になったり焦点がぼやけたりすることもあります。しかしながら、わたしたちの信仰が試され、強められるのは、このような人生の旅路の試練の時です。

状況にかかわらず、わたしたちは意識して、イエス・キリストを信じる信仰を築き高めるための努力をすることができます。わたしたちは神の子供であり、神がわたしたちを愛しておられることを覚えるとき、信仰は強まります。わたしたちの信仰は、わたしたちがキリストの教えに従うために最善を尽くそうと努力し、希望をもって勤勉に神の言葉を試すときに育まれます。わたしたちの信仰は、わたしたちが疑うのではなく信じること、裁くのではなく赦すこと、背くのではなく悔い改めることを選ぶときに増します。わたしたちの信仰は、わたしたちがひたすら聖なるメシヤの功德と憐れみと恵みに頼るときに精錬されます。²⁰

ニール・A・マックスウェル長老は次のように述べています。「信仰は完全な知識ではありませんが、それは完全な知識を持っておられる神への深い信頼を生み出します。」²¹たとえ大しけのときであっても、主イエス・キリストを信じる信仰は勇敢で立ち直る力を与えるものです。それは、気をそらせる重要でないものをふりにかける助けとなります。それは、聖約の道を進み続ける励みとなります。信仰は落胆を押しつけ、わたしたちが決心し胸を張って未来に立ち向かわせてくれます。それは、わたしたちが御子の名によって御父に祈るとき、助けと救助を求めるように促してくれます。そして、祈りの気持ちのこもった懇願が聞き届けられないと感じるとき、わたしたちのイエス・キリストへの絶えざる信仰は忍耐、謙遜、そして敬虔に「みこころが行われますように」²²と言う能力を生み出してくれます。

ラッセル・M・ネルソン大管長は次のように教えています。

「恐れのために信仰を失う必要はありません。信仰を強めることによってそれらの恐れと戦うことができます。」

子供たちから始めてください。……たとえつらい試練に遭っているときでも、子供たちが皆さんの信仰を感じるようにしてください。愛にあふれた天の御父とその愛する御子、主イエス・キリストを、皆さんの信仰の中心としてください。……貴い少年少女の一人一人に、その子が神の形に創造され、神聖な目的と能力を備えた神の子であることを教えてください。すべての人には、生まれながらに、克服すべき課題と育むべき信仰が備わっています。」²³

わたしは最近二人の4歳の子供たちが、「イエス・キリストはどのようにあなたがたを助けてくださいますか」という質問にこたえて、イエス・キリストに対する自分の信仰を分かち合ってくれたのを耳にしました。最初の子供は次のように言いました。「ぼくはイエス様がぼくのことを愛しているのを知っているよ。だって、イエス様はぼくのために亡くなられたんだから。イエス様は大人も愛しておられるよ。」二番目の子供は次のように言いました。「イエス様はわたしが悲しいときや機嫌が悪いときに助けてくださるのよ。イエス様はわたしが落ち込んでいるときも助けてくださるの。」

イエスは次のように宣言されました。「それゆえ、悔い改めて幼子のようにわたしのもて来る者を、わたしはだれでも受け入れよう。神の王国はこのような者の国である。」²⁴

「神はそのひとり子を賜わったほどに、この世を愛して下さった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである。」²⁵

最近、ネルソン大管長は次のように約束しました。わたしたちが「改めて救い主の言葉を聞き、耳を傾け、心に留めることを心を込めて行う」とき、「恐れは薄れ、信仰は増す[でしょう。]」²⁶

姉妹と兄弟の皆さん、現在の困難な状



十二使徒定員会
ウリセス・ソアレス長老

況はわたしたちの最終的な永遠の目的地ではありません。末日聖徒イエス・キリスト教会の会員として、わたしたちは聖約によってイエス・キリストの御名を受けています。わたしたちは主の贖いの力に対して信仰を持つとともに、主の偉大で貴重な約束に対しても希望を持っています。わたしたちには喜ぶべきあらゆる理由があります。それは、わたしたちの主であり救い主であられる御方は、わたしたちの問題、労苦、悲しみをよく御存じだからです。イエスはいにしへの御自分の弟子たちとともにおられたように、わたしたちの舟にも乗っておられます！主は、皆さんやわたしが滅びないように御自分の命をささげてくださいましたことを証します。わたしたちが主を信頼し、主の戒めに従い、主が「静まれ、黙れ」²⁷と言われるのを信仰をもって聞くことができますように。イエス・キリストの聖なる御名により、アーメン。■

注

1. マルコ 4:1
2. マルコ 4:1
3. マルコ 4:35-36
4. マルコ 4:37
5. マルコ 4:38
6. マタイ 8:25
7. モーサヤ 3:8
8. マルコ 4:39
9. マルコ 4:40
10. ルカ 8:25
11. 教義と聖約 121:1
12. アルマ 32:27 参照
13. マタイ 11:28
14. エテル 3:14
15. 教義と聖約 19:23
16. 3 ニーファイ 18:11
17. ヨハネ 13:34
18. 3 ニーファイ 18:7
19. ヨハネ 16:33
20. 2 ニーファイ 2:8 参照
21. ニール・A・マックスウェル「弱り果てて意気そそぐしないために」『聖徒の道』1991年7月号, 91
22. ルカ 11:2 参照
23. ラッセル・M・ネルソン「信仰をもって将来に臨む」『リアホナ』2011年5月号, 34
24. 3 ニーファイ 9:22
25. ヨハネ 3:16
26. ラッセル・M・ネルソン「信仰をもって前進する」『リアホナ』2020年5月号, 114
27. マルコ 4:39

あらゆる思いの中で キリストを求める

誘惑に抵抗する戦いには生涯にわたる勤勉さと忠実さが必要です。主がわたしたちを助ける用意ができておられることを知ってください。

詩的な賛美の歌の中で、詩篇の作者はこう歌っています。

「主よ、あなたはわたしを探り、わたしを知りつくされました。

あなたはわがすわるをも、立つをも知り、遠くからわが思いをわきまえられます。

あなたはわが歩むをも、伏すをも探り出し、わがもろもろの道をことごとく知っておられます。」¹

この詩で作者は、全知という、主がお持

ちの神の属性を対句法で称えています。主は人の魂の隅々まで知り尽くしておられるからです。² わたしたちがこの世に必要なことをすべて御存じの救い主は、あらゆる思いの中で主を求め、心を尽くして主に従うようにと招いておられます。³ これにより、わたしたちの人生の中で主の導きが暗闇の影響を防ぎ、主の光の中を歩むことができるという約束が与えられます。⁴

あらゆる思いの中でキリストを求め、心



チリ、グラン・バルバライーン、ビジャ・アレマーナ

を尽くして主に従うためには、思いと望みを主の御心と一致させなければなりません。⁵ 聖文ではこの一致を「主にあって堅く立〔つ〕」と言っています。⁶ これは、常にキリストの福音と調和した生活を送り、日々あらゆる善いものに着目するということを意味しています。⁷ そうして初めて、「人知ではとうてい測り知ることのできない神の平安」を得ることができ、それによって、「〔わたしたちの〕心」と思いとを、キリスト・イエスにあって守る」ことができるのです。⁸ 1831年2月、救い主御自身が教会の長老たちに次のように教えられました。「これらのことをあなたがたの心の中に大切に蓄えておきなさい。永遠の厳肅さを心にとどめなさい。」⁹

わたしたちが主を求める努力を続けていても、ふさわしくない思いが心に入ってくるかもしれません。そのような思いが入るのを許したり、ましてや抱き続けたりすると、そうした思いはわたしたちの心の願望を形成し、それがわたしたちがこの世でなる人物となり、やがてわたしたちが永遠に受け継ぐものになってしまう可能性があります。¹⁰ かつてニール・A・マックスウェル長老は、この原則を強調してこう言っています。「望みが行いの結果を左右する〔のです。〕『召された者は多いが、選ばれた者は少ない』理由もそこにあります。」¹¹

古代と現代の預言者は、わたしたちが人生において霊的な駆動力を失ったり、混乱したり、方向が分からなくなったり、素直でなくなったりするのを避けるために、絶えず注意を喚起しています。

例えて言うならば、誘惑に屈するとは金属を磁石に近づけるようなものです。磁石の目に見えない力が金属を引き付け、しっかりと固着させるのです。磁石の力が及ばなくなるのは、その金属の物体を磁石から遠く離れた場所に置いたときだけです。ですから、磁石が遠くにある金属を引き付けることができないのと同様に、わたしたちが誘惑に抵抗するならば、



ブラジル、サンパウロ

誘惑の影響は弱まり、わたしたちの思いと心、ひいては行動に対する誘惑の影響力はなくなります

このたとえで思い出すのは、非常に忠実な教会員が以前に話してくれた経験談です。その教会員が言うには、ある朝目覚めると、それまで考えたこともないような不適切な考えが突然頭の中に入り込んできたそうです。その考えは彼女に突然に湧いてきましたが、彼女はすぐにその状況に反応して、自分自身に、また、その思いに対して、「だめ」と言い聞かせて、その良くない考えから自分の思いをそらせ、良い思いを抱くようにしました。彼女は、選択の自由を使って正しいことを選んだとき、その不意に浮かんできた善くない思いはすぐに消えたと、話してくれました。

モロナイは、人々にキリストを信じ、悔い改めるように呼び掛けたとき、心を尽くして主のもとに来てあらゆる汚れを取り除くように強く勧めました。さらにモロナイは、確固とした決意をもって、誘惑に陥らないよう神に求めるようにと勧告しています。¹² これらの原則を生活の中で応用するには、それを単に信じるだけではなく、これらの神聖な原則に合わせて思いと心を整えていく必要があります。そのようにするためには、救い主に頼るだけでなく、自分自身でたゆまぬ努力を行うことが必要です。わたしたちの人間としての性癖は自然に消えるわけではないからです。誘

惑に抵抗する戦いには生涯にわたる勤勉さと忠実さが必要です。しかし、主はわたしたちが努力するうえでいつでも助けることがおできになり、わたしたちが最後まで堪え忍ぶならばすばらしい祝福を約束してくださっていることをどうか知ってください。

リバティーの監獄でジョセフ・スミスと彼とともに囚われていた人たちは、自分の思い以外に自由がなかった特に困難な時期にありました。そのような中、主はわたしたちにも当てはまる助けとなる助言と約束を彼らに与えてくださいました。

「またあなたの心が、すべての人に対して、また信仰の家族に対して、慈愛で満たされるようにしなさい。絶えず徳でああなたの思いを飾るようにしなさい。そうするときに、神の前においてあなたの自信は増し、神権の教義は天からの露のようにあなたの心に滴るであろう。……

聖霊は常にあなたの伴侶となり、あなたの筋は義と真理の不変の筋となるであろう。」¹³

そのようにするときに、心が絶えず聖い思いで満たされ、純粋な望みがわたしたちを義にかなった行いへと導いてくれるでしょう。

またモロナイは民に、欲望に支配されてはならないと喚起しています。¹⁴ 欲望という言葉は、何かを強く求めることや不適切な望みのことを意味しています。¹⁵

欲望には、善を行い、親切になり、神の戒めを守ることなどよりも、利己的な行動やこの世の所有物に人の心を向けさせるあらゆる腹黒い考えや邪悪な望みが含まれます。欲望は人の最も強い肉欲の感情を通して現れることがよくあります。使徒パウロは、汚れ、好色、憎悪、怒り、闘争、妬みなどの、こうした感情を幾つか挙げています。¹⁶ 欲望のあらゆる邪悪な側面に加えて、敵対者は人を欺くための秘密兵器としてこの欲望を利用して、間違っただけをしよう人を誘惑することを忘れてはなりません。

愛する兄弟姉妹の皆さん、救いの岩である、わたしたちの魂の救い主に頼り、モロナイの勧告に従うとき、思いを制するわたしたちの能力は著しく向上することを証します。わたしたちの霊的な成熟のスピードが速くなり、心が変わって、さらにイエス・キリストに似た者になることを断言できます。さらに、聖霊の影響はわたしたち

の生活においていっそう強まり、継続します。そして、わたしたちへのサタンの誘惑の力は少しずつ弱くなり、その結果、より幸せな、さらに純粋で聖い生活ができるようになります。

どんな理由であれ、誘惑に陥り、不義な行いを続けている人々にお伝えします。戻る道があります。キリストに希望を持つことができます。数年前、重大な罪を犯した後、人生においてとても困難な時期を経験した末日聖徒イエス・キリスト教会の愛する会員を訪問する機会がありました。最初に彼と会ったとき、彼の目に悲しみが見えましたが、同時に彼の表情には明るい希望もうかがえました。彼のしぐさは謙遜で変化を遂げた心を映していました。彼は献身的なクリスチャンであり、主から豊かな祝福を受けてきていました。しかしながら、彼は一つのふさわしくない思いが心に侵入するのを許してしまいました。それは他の思いが入って来ることにつなが

りました。さらにこうした思いが心に入るのを許し、間もなく彼の心の中でその思いが根付き大きくなり始めました。やがて、彼はこうしたふさわしくない望みに従って行動を起こしてしまい、自分の人生において最も大切なものすべてに背く選択をしてしまいました。彼は、もしあの愚かな考えが心に入るのを許していなかったなら、敵の誘惑、少なくとも一定期間人生にとっても大きな悲しみをもたらした誘惑の餌食にならなかっただろうと話してくれました。

幸いにも、ルカの福音書にある有名な放蕩息子のお話のように、彼は自分に立ち返り、その悪夢から目覚めました。¹⁷ 彼は主への信頼を新たにし、罪を心から悲しみ、いつか主の群れに戻るという望みを抱きました。その日、わたしたちは二人とも救い主の贖いの愛を感じました。この短い訪問の最後に、わたしたちは二人とも感極まり、今でも、彼がわたしのオフィスを後にしたときの、喜びで輝いていた表情を覚えています。

愛する友人の皆さん、誘惑は人生の中で突然来ることがよくありますが、わたしたちが小さな誘惑を退けると、深刻な罪を避けるうえでより良く備えることができます。スペンサー・W・キンボール大管長は言いました。「大きな背きを犯す人は、たいていその前に小さな背きを犯しています。小さな背きが、さらに大きな背きへの扉を開くのです。……きれいに手入れしてある畑が突然雑草に覆われたり……〔す〕ることはありません。』」¹⁸

この世における主の神聖な使命を成し遂げるための備えをしていたとき、救い主イエス・キリストは、御自分の永遠の目的の実現を妨げるものはすべて常に退けることが大切だということを強調されました。サタンは救い主を御自身の使命から引き離そうと何度も攻撃しましたが、救い主は次のように言って、断固としてはねのけました。『「サタンよ、退け。」……そこで、悪魔はイエスを離れ去り、そして、御使たちがみもとにきて仕えた。』¹⁹

兄弟姉妹の皆さん、わたしたちが救い主から力と勇気を得て、ふさわしくない考えが心の中に入って来たらすぐに断固としてはねのけ、「退け」と言えたらどうなるか、皆さんは想像できますか。わたしたちの心の望みにどのような影響を与えるでしょうか。それにより生じる行動は、どのようにわたしたちを救い主に近づけ続け、生活の中で聖霊の影響を常に受けられるようにしてくれるのでしょうか。イエスの模



チリ、バルパライソン、ペニャブランカ



してはねのけ、「退け」と言えるための力と勇気を得られるよう、わたしたち全員があらゆる思いの中で主の声を聞き、心を尽くして主に従うようにお勧めします。そのようにするならば、神が聖なる御霊をさらに豊かに送ってわたしたちを強め、慰め、わたしたちが主の心になかった者になれるようにしてくださることを約束します。²¹

わたしはイエス・キリストが生きておられ、イエス・キリストを通して、わたしたちは敵対する者の悪の影響に打ち勝ち、永遠に主とともに愛する天の御父の御前に住むにふさわしい者になることができることを証します。これらの真理を皆さんと、またわたしが永遠に賛美し、ほめたたえる麗しき救い主に対するあらゆる愛を込めて証します。これらのことを、イエス・キリストの聖なる御名によりお話しします、アーメン。■

注

1. 詩篇 139 : 1 - 3
2. 『聖句ガイド』『全知』の項, scriptures.ChurchofJesusChrist.org 参照。マタイ 6 : 8 : 2 ニーファイ 2 : 24 : 3 ニーファイ 28 : 6 ; 教義と聖約 6 : 16 も参照
3. 詩篇 119 : 2 ; イザヤ 45 : 22 ; モーサヤ 7 : 33 ; 教義と聖約 6 : 36 参照
4. ヨハネ 8 : 12 参照
5. 教義と聖約 68 : 4 参照
6. ペリピ 4 : 1
7. ペリピ 4 : 8 参照
8. ペリピ 4 : 7
9. 教義と聖約 43 : 34
10. 箴言 23 : 7 ; エレミヤ 17 : 10 : 2 ニーファイ 9 : 39 ; モーサヤ 4 : 30 ; アルマ 12 : 14 ; 教義と聖約 137 : 9 参照
11. ニール・A・マックスウェル「わたしたちの『心の望みに応じて』」『聖徒の道』1997年1月号。マタイ 22 : 14 ; 教義と聖約 95 : 5 も参照
12. モルモン 9 : 27 - 29 参照。モーサヤ 2 : 41 も参照
13. 教義と聖約 121 : 45 - 46
14. モルモン 9 : 28 参照
15. 『聖句ガイド』『欲望』の項, scriptures.ChurchofJesusChrist.org 参照
16. ガラテヤ 5 : 19 - 21
17. ルカ 15 : 17
18. 『歴代大管長の教え』スเปนサー・W・キンボール 106。サムエル下 11 章も参照
19. マタイ 4 : 10 - 11
20. ラッセル・M・ネルソン「彼に聞きなさい」『リアホナ』2020年5月号, 90
21. サムエル上 13 : 14 参照

範に従うことにより、家族間の問題や不和、否定的な感情や傾向、不正や虐待を行うこと、憎むべき依存症の奴隷になること、そのほかのあらゆる神の戒めに反することを引き起こす可能性のある多くの悲劇や好ましくない行いを避けるようになることを知っています。

今年4月の歴史的な心に響くメッセージの中で、愛する預言者ラッセル・M・ネルソン大管長は、進んで主の声を聞いて、

つまりイエス・キリストの声を聞いて、主の戒めに従う人は皆「誘惑や困難や弱さに対処する力を祝福として加えられ」、現在のような混乱が増しているときであっても、喜びを感じることもできるわたしたちの能力が増し加えられると約束しました。²⁰

わたしたちの愛する預言者によって与えられた約束は救い主御自身から与えられた約束であることを証します。自分の人生に不幸をもたらすものをすべて断固と



七十人会長会
カルロス・A・ゴディ長老

天使を信じる

主はあなたが直面する試練を御存じです。あなたを御存じで、愛しておられます。主があなたを助けるために天使を遣わされることを約束します。

兄弟姉妹の皆さん、わたしは天使を信じています。そこで、天使にまつわるわたしの経験を分かち合いたいと思います。そうすることにより、わたしたちが生活の中における天使の重要性に気づくことができるようお願い、祈ります。

過去の総大会でジェフリー・R・ホランド長老はこう言いました。「神の御手に使われる者という意味では、すべての天使が幕のかなたから遣わされるのではないということを覚えておきましょう。ここで、今、そして日々、ともに歩き語り合う人の中にも天使はいます。近所に住む人の中にもいます。……善良で清い人々の、親切で献身的な行いの中に神の愛を見るときほど、天を身近に感じるときはありません。彼らの善良さと清さを言い表すのに『天使のような』という言葉以外は思い浮かびません。」（「天使の務め」『リアホナ』2008年11月号、30）

わたしが話したいのは、幕のこちら側にいる天使のことです。日常の中にいる天使たちは、わたしたちに対する神の愛を強く思い起こさせてくれる存在です。

最初に紹介する天使は、若い男性だったわたしに福音を教えてくれた二人の姉妹宣教師、ビルマ・モリーナ姉妹とイボネテ・リビッティ姉妹です。妹とわたしが誘われた教会の活動でこの二人の天使と会いました。その何気ない活動がどれほど

自分の人生を変えることになるか想像もつきませんでした。

わたしの両親やきょうだいは当時、教会についてより学ぶことに興味はありませんでした。宣教師が家に来ることに賛成しなかったため、わたしは教会で宣教師のレッスンを受けていました。教会にある小さな部屋がわたしの「聖なる森」となりました。

二人の天使が福音を紹介してくれた1か月後、わたしはバプテスマを受けました。16歳のときでした。残念ながらその神聖な出来事の写真はありますが、妹とわたしが活動に参加したときの写真はあります。この写真に写っているのがだれか説明しましょう。右にいる背が高い方がわたしです。

想像できると思いますが、ライフスタイルが変わったばかりで、家族が同じ道を歩んでいない10代の若者にとって、教会に活発であり続けるのは難しいことでした。

新しい生活や新しい文化、新しい友達になじもうとしましたが、居場所がないように感じました。何度も孤独を感じ、落胆しました。教会が真実だと知っていましたが、その一員であると感じるのに苦労しました。新しい宗教になじもうとしながらも、居心地の悪さや不安を感じていたとき、わたしは勇気を出して3日間のユースカンファレンスに参加しようと決めまし

た。新しい友達を作る助けになると思ったのです。ここで、わたしを救ってくれたもう一人の天使、モニカ・ブランドンと出会いました。

彼女はブラジルの別の場所から引っ越して来たばかりでした。彼女のことがすぐに目に留まり、幸運なことに、わたしを友達として受け入れてくれました。彼女はわたしの外見ではなく、内面を見てくれていたのだと思います。

彼女と友達になったおかげで、彼女の友達にも紹介されました。わたしは彼らとも友達になり、その後、多くの青少年の活動を一緒に楽しみました。それらの活動は、この新しい生活になじむためにとっても重要なものでした。

この良い友達たちによって状況は大きく好転しましたが、家庭で福音を教わることがなく、家族の支援もなかったわたしは、改心を続けていくうえでまだ危うい状態に立たされていました。教会での福音とのかかわりが、わたしの改心を深めるうえでいっそう重要となりました。そこで、主から遣わされたもう二人の天使がわたしを助けてくれました。



教会に改宗して間もない重要な時期に出会った天使たちのおかげで、わたしは聖約の道にとどまるために十分な強さを得ることができた



ドミニカ共和国、サントドミンゴ

一人は、早朝セミナーの教師だったレダ・ベットーリでした。愛をもってわたしを受け入れ、靈感あふれるレッスンを通して、彼女は「神の善い言葉」を毎日与えてくれました（モロナイ6：4）。それは、わたしの一日にとって必要不可欠なものでした。このことは、わたしが前進するために必要な霊的な強さを得る助けとなりました。

わたしを助けるために遣わされたもう一人の天使は、若い男性会長のマルコ・アントニオ・フスコです。彼はわたしのホームティーチングの先輩同僚にも割り当てられていました。経験不足や見た目の違いにもかかわらず、彼は祭司定員会やホームティーチングで教える割り当てを与えてくれました。福音をただ観察するのではなく、実践し、学ぶ機会を与えてくれたのです。彼は、わたし以上にわたしのことを信じてくれていました。

今紹介した天使や、重要な青年時代に会ったほかの多くの天使のおかげで、わたしは聖約の道にとどまるために十分な強さを得ることができ、真理に対する霊的な証を得ることができました。

ところで、あの若い天使モニカは今どうしているのでしょうか。お互い伝道に出た後、彼女はわたしの妻になりました。

わたしたちが良い友達であったことや教会の責任、神の善い言葉による養いが霊的な証を得る過程と無関係だったとは思いません。ゴードン・B・ヒンクレー大管長は賢明にもこう教えました。「教会員になっても、生活を変えるのは簡単なことではありません。それは過去の人間関係を断ち切り、友人だった人々と別れ、それまでに抱いてきた考えを捨てることです。生活習慣を変え、様々な欲望を抑えることも求められてきます。寂しさや、未知の事柄への不安にかられることもよくあります。改宗者が経験するこの困難な時期には、助けと励ましが必要です。」（『伝道』『聖徒の道』1988年3月号、5－6）

ヒンクレー大管長は後にこう付け加えています。「改宗者のだれもが3つのものを必要としています。それは友人と責任と『神の善い言葉』による養いです」（『改宗者と若い男性について』『聖徒の道』1997年7月号、56）。

なぜわたしは自分の経験を分かち合っているのでしょうか。

第一に、今同じような状況にいる人にメッセージを送るためです。もしかするとあなたは新しい改宗者やしばらくさまよった後に教会に戻って来た人、あるいは教

会になじむのに苦勞している人かもしれません。どうか、どうか、この大きな家族の一員となる努力を諦めないでください。これはイエス・キリストの真実の教会です。

あなたの幸福や救いにかかわることについては、努力し続ける価値が必ずあります。ライフスタイルや慣習を変える努力をする価値があります。主はあなたが直面する試練を御存じです。あなたを御存じで、愛しておられます。主があなたを助けるために天使を遣わされることを約束します。

救い主は自らこのように言われました。「わたしはあなたが先に立って行こう。わたしはあなたがたの右におり、また左にいる。わたしの御霊はあなたがたの心の中にある。また、わたしの天使たちはあなたがたの周囲にいて、あなたがたを支えるであろう。」（教義と聖約84：88）

わたしが自分の経験を分かち合った二つ目の理由は、すべての教会員、つまりわたしたち全員にメッセージを送るためです。新しい改宗者や戻って来た友人、ライフスタイルの異なる人にとって教会にすぐになじむのは容易ではないことを覚えておく必要があります。主は、彼らが直面する試練を御存じであり、彼らを喜んで助けてくれる天使を探しておられます。主は、自ら進んでほかの人の人生において天使となってくれる人を常に探しておられるのです。

兄弟姉妹の皆さん、進んで主の御手に使われる者となっていただけるでしょうか。進んでこのような天使の一人になっていただけるでしょうか。そして、神が心配されている人のために、幕のこちら側から神に遣わされた使者となっていただけるでしょうか。神も、彼らも皆さんを必要としています。

もちろん、宣教師に頼ることもできます。宣教師はいつでも、率先して天使の業に協力してくれます。しかし、宣教師だけでは不十分です。

周りを注意深く見渡すと、天使の助け



十二使徒定員会
ニール・L・アンダーセン長老

を必要としている人がたくさんいることに気づくでしょう。このような人は白いシャツやドレスを着ていたり、あるいは標準的な日曜日の服装をしていたりするわけではないかもしれません。礼拝堂や教室の後ろの方で独りで座り、自分が透明人間になったと感じているかもしれません。髪型が少し奇抜だったり、言葉遣いが異なったりするかもしれませんが、彼らはそこにいて、努力しているのです。

「教会に継続すべきだろうか。努力し続けるべきだろうか」と考えている人もいます。受け入れられ、愛されていると感じられる日は来るのだろうかと思っている人もいます。天使は今すぐ必要です。進んで自分の殻を破り、彼らを受け入れてくれる天使が必要なのです。「彼らの善良さと清さを言い表すのに『天使のような』という言葉以外は思い浮かびません。」(ジェフリー・R・ホランド「天使の務め」30)

兄弟姉妹の皆さん、わたしは天使を信じています。わたしたちは今日、末日に取っておかれた天使たちからなる巨大な軍隊としてここにいます。愛に満ちた創造主の御手に使われる道具としてほかの人にミニスターリングをするのです。進んで奉仕するならば、人々に仕える天使となる機会を主が与えてくださると約束します。主はだれが天使の助けを必要としているか御存じであり、彼らをわたしたちの行く手に置いてくださいます。主は天使の助けを必要としている人を、毎日わたしたちの行く手に置いてくださるのです。

生涯を通して、主が多くの天使をわたしの行く手に置いてくださったことにとても感謝しています。わたしは彼らを必要としていました。また、主の福音にも感謝しています。福音によってわたしたちは変わり、改善する機会を得ることができます。

これは愛の福音、ミニスターリングの福音です。イエス・キリストの御名により証します、アーメン。■

キリストのことを話す

イエス・キリストについて語られることが少なくなっている世界で、キリストについて大いに語ろうではありませんか。

愛する友人、信仰をともしにする皆さん。皆さんを愛しています。わたしはこの数か月、皆さんの信仰と勇気に敬服してきました。この世界的なパンデミックのために、わたしたちは不自由な生活を強いられ、大切な家族や愛する友人を失っています。

この不確かな時期、イエスがキリストであるという確固たる知識があることに、わたしは特別な感謝の気持ちを感じてきました。皆さんもそうでしょうか。不安をかきたてる問題はだれにでもあります。「わたしは道であり、真理であり、命である」とへりくだって宣言された御方が、いつもわたしたちの前におられます。¹ 物理的にお互いに距離を保たなければならない時期ですが、愛をもって「わたしのもとにきなさい」と招かれる御方と霊的な距離を置く必要はありません。²

晴れた夜空に輝く導きの星のように、イエス・キリストは行く手を照らしてください。キリストは粗末な馬小屋でお生まれになり、非の打ち所のない生涯を送られました。病人を癒し、死人を生き返らせ、忘れられた者の友となりました。善いことを行い、従順になり、互いに愛し合うようにと教えられました。十字架にかけられ、3日後に威厳を持ってよみがえって、わたしたちと大切な人たちが墓を越えて生きられるようにしてくださいました。比類ない憐れみと恵みによってわたしたちの罪と苦しみを御自分の身に受け、わたしたちが悔い改めるならば罪が赦される

ようにし、人生の嵐に平安をもたらしてくださいました。わたしたちは主を愛します。主を礼拝します。主に従います。主は心の錨です。

興味深いことに、この霊的な確信がわたしたちの中で強くなる一方で、イエス・キリストについてほとんど知らない人がたくさんこの地上にいますし、主の名が数世紀にわたって宣べ伝えられているのにイエス・キリストを信じる信仰が衰退している地域が世界にはあります。ヨーロッパの雄々しい聖徒たちは、数十年にわたって自国で信仰が衰えていくのを見てきました。³ 残念なことに、ここアメリカ合衆国でも信仰が衰退しています。この10年の間に、アメリカ合衆国に住む3,000万人の人がイエス・キリストの神性を信じるのをやめているということが、最近の調査で分かりました。⁴ 世界を見ると、数十年後にはキリスト教を辞める人がキリスト教徒になる人の2倍に増えることが、別の調査から分かっています。⁵

もちろんわたしたちは、各人の選ぶ権利を尊重していますが、天の御父は「これはわたしの愛する子である。彼に聞きなさい」と宣言されたのです。⁶ 将来、すべての舌がイエスはキリストであると告白する日が来ることを、わたしは証します。⁷

移り変わるこの世の中に、わたしたちはどう対応して行けばよいのでしょうか。信仰に無頓着な人もいれば、真理を探し

求めている人もいます。わたしたちは主の御名を受けてきました。ほかにどんなことができるでしょうか。

ラッセル・M・ネルソン大管長の備え

その答えの一部は、ラッセル・M・ネルソン大管長が教会の大管長の召しを受ける何か月前に主から受けた教えを思い起こせば分かります。召しを受ける1年前、ネルソン会長は Topical Guide (「トピカルガイド」) にある「イエス・キリスト」の項の2,200の参照聖句をさらに深く研究するようにと勧めました。⁸

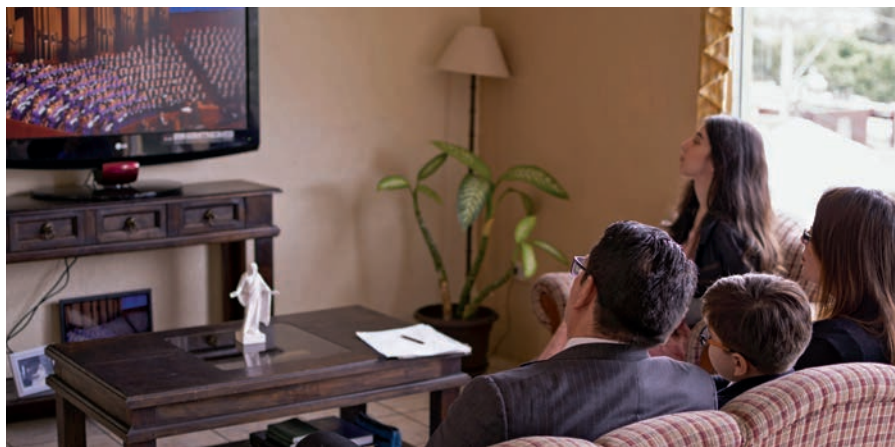
そしてその3か月後の4月の総大会で、数十年間献身的な弟子の働きをしてきた自分でさえ、イエス・キリストに関するこの深い研究からどれほど大きな影響を受けたかを話しました。ネルソン大管長はウェンディー・ネルソン姉妹からその影響について聞かれて、こう答えています。「別人になったよ!」92歳にして別人になったのでしょうか。ネルソン大管長は次のように説明しています。

「時間を割き、救い主とその贖いの犠牲について学んでいると、主……[のもと]に導かれます。……

救い主とその福音に焦点を絞る[ようになり]ます。」⁹



新しい方法による救い主の研究がネルソン大管長の備えになったのだとしたら、わたしたちの備えにもなるのではないだろうか



グアテマラ、サン・ルーカス・サカテペケス

救い主は言われました。「あらゆる思いの中でわたしを仰ぎ見なさい。」¹⁰

仕事や煩い、価値のある活動に囲まれた世の中で、希望であり、救いである主に心と思い、考えを向け続けるのです。

新しい方法による救い主の研究がネルソン大管長の備えになったのだとしたら、わたしたちの備えにもなるのではないのでしょうか。

教会の名称を強調して、ネルソン大管長はこう教えました。「もし……イエス・キリストの贖いの力、つまり清め、癒し、強め、大いなる者とし、最終的に昇栄させる力を受けるのであれば、わたしたちは主をその力の源としてはっきりと認めなければなりません。」¹¹ 教会の正しい名称を常に使うことは小さなことに見えるかもしれないが、実は小さなことなどではなく世界の未来を形造ることなのだ、ネルソン大管長は教えています。

備えに対する約束

ネルソン大管長がしたように自分を備えるならばわたしたちも別人になれることを、皆さんに約束します。救い主のことをさらによく考えるようになり、救い主についてさらに頻繁に、以前ほどためらうことなく話すようになるでしょう。救い主に対する知識と愛が深くなるにつれて、子供の一人について話すときや仲の良い友達について話すときと同じように、言葉が口について出てくるようになります。聞く人たちは議論したり話を切り上げたりする気持ちが薄れ、あなたに耳を傾けて学ぼうという気持ちが増すでしょう。

皆さんもわたしも、イエス・キリストに

ついて語っていますが、もう少しその先を行けるかもしれません。世の人たちがイエスについて語ることが少なくなるとしたら、だれがよりイエスについて語るのでしょうか。わたしたちです! ほかの献身的なキリスト教徒とともに語るのです!

家庭でキリストについて話す

家に救い主の肖像画はありますか。自分の子供にイエスのたとえ話をよく話して聞かせていますか。「イエスの話は、子供たちの心にある信仰の残り火を燃え立たせる風のように[です]。」「¹² 自分の子供から質問を受けたら、意識して救い主が教えられたことを教えることを考えてください。例えば、「パパ、どうしてお祈りするの」と子供に聞かれたら、こう答えるのです。「いい質問だね。イエス様が祈られたときのことを覚えているかな。イエス様がなぜ祈られたのか、どんな風に祈られたのかについて話そう。」

「どこに罪の赦しを求めればよいかを、わたしたちの子孫に知らせるために、」「わたしたちはキリストのことを話し、キリストのことを喜ぶ」……のである。」¹³

教会でキリストについて話す

この同じ聖句は、「キリストのことを説教」するとも言っています。¹⁴ 礼拝行事では、救い主イエス・キリストとその贖罪の犠牲の賜物について話しましょう。これは、自分の経験を話したりほかの人の考えを伝えたりしてはいけないという意味ではありません。話のテーマが家族や奉仕、神殿、帰還したばかりの伝道についてだったとしても、礼拝では、すべてが主イ

イエス・キリストを指し示すべきです。

30年前、ダリン・H・オックス管長は、「〔聖餐〕会に出席して17人の証を聞いたが救い主の話は一つもなかったと言う男性から」届いた手紙について話しました。¹⁵そして、「恐らくこれは少し誇張した表現でしょう〔が〕、この手紙を引用したのは、わたしたちすべての注意を喚起してくれると思ったからです」¹⁶と付け加えて、お話やレッスンにおけるディスカッションの中でよりイエス・キリストについて話すようわたしたちを招きました。わたしが見てきたところでは、教会員は教会の集会でキリストについてよく話すようになってきています。このすばらしい努力を意識して続けていきましょう。

ほかの人とキリストについて話す

周りの人たちと、もっとオープンに、もっと積極的にキリストのことを話しましょう。ラッセル・M・ネルソン大管長は、こう言っています。「イエス・キリスト

のまことの弟子は、自分の立場を明確にし、率直に語り、世の人々と一線を画すことにためらいを感じません。」¹⁷

わたしたちは時々、だれかと話したらその人が教会に來たり宣教師に会ったりするようにならないといけなく考えることがあります。本人の意志に応じてその人を導くのは主にお任せして、わたしたちは主の言葉を伝える責任についてもっと考え、自分の信仰についてよく考えて、オープンに話してください。週末について聞かれたら初等協会の子供たちが「イエス様のように」を歌うのを聞いてよかったと、ためらうことなく喜んで言うようにと、ディーター・F・ワークトドルフ長老は教えています。¹⁸キリストを信じていることを、思いやりを込めて証してください。個人的な悩みを持ちかけてくる人がいたら、こう言いましょう。「わたしがイエス・キリストを信じていることは知っていますよね。キリストの言葉の中であなたの助けになるものはないかと、ずっと考えていました。」

キリストを信じていることを、ソーシャルメディアでもっとオープンに伝えてください。たいていはあなたの信仰を尊重してくれますが、救い主について話したときに軽蔑的な態度を取る人がいたら、主の次の約束から勇気を得てください。「わたしのために人々があなたがたをのし〔る〕……時には、あなたがたは、さいわいである。……天においてあなたがたの受ける報いは大きい。」¹⁹ 自分に従う人たちから「好かれる」よりも、主に従う者になることの方が大切です。ペテロはこう勧告しています。「あなたがたのうちにある望みについて……、いつでも弁明のできる用意をしていなさい。」²⁰ キリストのことを話しましょう。

モルモン書は、イエス・キリストについて力強く証しています。事実、どのページでも救い主とその神聖な使命について証しているのです。²¹ 救い主の贖罪と恵みに関する知識が満載です。新約聖書と対を成す書物として、モルモン書は救い主がわたしたちを救うために來られた理由と、わたしたちがもっと深い意味で主に近づくことのできる方法をよく理解するのに役立ちます。

ときに、同じキリスト教徒の中には、この教会の信条や動機に対して不確かな気持ちを抱いている人がいます。同じキリストと、皆の愛読書である新約聖書を信じていることを、彼らとともに純粋に喜びましょう。これからの時代は、イエス・キリストを信じる者たちが友好を深めて支え合っていく必要があります。²²

イエス・キリストについて語られることが少なくなっている世界で、キリストについて大いに語ろうではありませんか。イエスの弟子としてのわたしたちのほんとうの人格が分かってくると、周囲の多くは話を聞きたがるでしょう。キリストから受けている光を分かち合うならば、キリストの光と、すべてを超越した救いの力は、心を開く人の上に輝きわたります。「わたしは光



救い主の弟子としてのわたしたちのほんとうの人格が分かってくると、周囲の多くは話を聞きたがることだろう

としてこの世にきた」とイエスは言われました。²³

キリストについて話す望みを高める

イエスの再臨を思い描くと、わたしはキリストのことをもっと話したくなります。いつ来られるかは分かりませんが、イエスの再臨は息を飲む出来事になるでしょう。天の雲の中を尊厳と輝きを持ってすべての聖なる天使とともに来られるのです。少数ではなく、すべての天使です。バレンタインカードにあるラファエルの描いた紅色の頬のケルビムのことではありません。わたしが言っているのは、何世紀にもわたって働いている天使のことです。遣わされてししの口を閉ざし、²⁴ 獄の戸を開き、²⁵ 長い間待ち望まれた救い主の誕生を告げ、²⁶ ゲツセマナで主を慰め、²⁷ 主が天に昇られたことを主の弟子たちに告げた天使、²⁸ そして、輝かしい福音の回復の幕を開けた²⁹ 天使のことなのです。

幕のどちらの側からにせよ、わたしたちが引き上げられて主にまみえることを想像できますか。³⁰ これは義人に対する主の約束です。このすばらしい経験はわたしたちの魂に永遠に刻まれます。

愛する預言者ラッセル・M・ネルソン大管長に深く感謝しています。救い主をさらに愛し、救い主が神であられることを宣べ伝えたいという望みをかきたててくれています。わたしは、主の手が大管長の上にあることと、啓示の賜物が大管長を導いていることの生き証人です。ネルソン大管長、わたしたちは大管長の勧告を心待ちにしています。

世界中にいる友人の皆さん、「人の前でわたしを受け入れる者を、わたし〔は〕……天にいますわたしの父の前で受け入れるであろう」と主が言われた偉大な約束を待ち望んで、キリストについて話しましょう。³¹ イエスは神の御子であられることを証します。イエス・キリストの御名により、アーメン。■



イエスの再臨を思い描くと、キリストのことをもっと話したくなる

注

1. ヨハネ 14：6
2. マタイ 11：28
3. See Nitzan Peri-Rotem, “Religion and Fertility in Western Europe: Trends across Cohorts in Britain, France and the Netherlands,” *European Journal of Population*, May 2016, 231–65, ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC4875064.
4. 「自分の宗教について聞かれて、〔65%〕のアメリカ人の成人はキリスト教と答えました。過去 10 年間と比べて 12% 下がっています。同時に、自分自身のことを無神論者、不可知論者、特に信仰はないと答えた、宗教に所属していない人の割合は 2009 年の 17% から上がって 26% になっています。」(Pew Research Center, “In U.S., Decline of Christianity Continues at Rapid Pace,” Oct. 17, 2019, [pewforum.org](https://www.pewforum.org))
5. See Pew Research Center, “The Future of World Religions: Population Growth Projections, 2010–2050,” Apr. 2, 2015, [pewforum.org](https://www.pewforum.org).
6. マルコ 9：7；ルカ 9：35。マタイ 3：17；ジョセフ・スミス—歴史 1：17 も参照
7. ビリビ 2：9–11 参照
8. ラッセル・M・ネルソン「預言者、指導力、神の律法」(ヤングアダルトのためのワールドワイド・ディボーションナル, 2017 年 1 月 8 日),

broadcasts.ChurchofJesusChrist.org 参照

9. ラッセル・M・ネルソン「イエス・キリストの力を生活に取り入れる」『リアホナ』2017 年 5 月号, 40–41
10. 教義と聖約 6：36
11. ラッセル・M・ネルソン「教会の正しい名称」『リアホナ』2018 年 11 月号, 88
12. ニール・L・アンダーセン「イエス様の話聞かせて」『リアホナ』2010 年 5 月号, 108
13. 2 ニーファイ 25：26
14. 2 ニーファイ 25：26
15. Dallin H. Oaks, “Another Testament of Jesus Christ” (Brigham Young University fireside, June 6, 1993), 7, speeches.byu.edu.
16. ダリン・H・オークス「キリストの証人」『聖徒の道』1991 年 1 月号, 32
17. ラッセル・M・ネルソン「イエス・キリストの力を生活に取り入れる」39
18. ディーター・F・ウークトドルフ「伝道活動—心の中にあることを伝える」『リアホナ』2019 年 5 月号, 15；「イエス様のように」『子供の歌集』40 参照
19. マタイ 5：11–12
20. 1 ペテロ 3：15
21. 「〔モルモン書の筆記者である預言者たち〕が約束されたメシヤについて証を記した際に、平均 1.7 節に 1 回、何らかの主の御名に言及しています。101 ものイエス・キリストの御名に言及しています。通常一節は一文で構成されていることに気づくとき、平均して、モルモン書を二文読んで何らかのキリストの名前を見ないことはありません。」(Susan Easton Black, *Finding Christ through the Book of Mormon* [1987], 5, 15)
「欽定訳の『新約聖書』には、贖いを表す “atone” や “atonement” が 1 度しか出てきませんが、『モルモン書』には 35 回出てきます。『モルモン書』は、「イエス・キリストについてのもう一つの証」として、主の贖いに特に光を当てているのです。」(ラッセル・M・ネルソン「贖い」『聖徒の道』1996 年 11 月号, 40)
22. キリスト教から離れる人は若い人が多いです。「沈黙の世代 (1928 年から 1945 年に生まれた人) の 10 人に 8 人、またベビー・ブーマーの 4 分の 3 (76%) は自分自身がキリスト教徒であると言いました。対照的に、ミレニアル世代の半分 (49%) は自分はキリスト教徒であるといい、10 人に 4 人は宗教を持たず、10 人に 1 人はキリスト教ではない宗教を持っていると言っています。」(“In U.S., Decline of Christianity Continues,” [pewforum.org](https://www.pewforum.org))
23. ヨハネ 12：46
24. ダニエル 6：22 参照
25. 使徒行伝 5：19 参照
26. ルカ 2：2–14 参照
27. ルカ 22：42–43 参照
28. 使徒 1：9–11 参照
29. 教義と聖約 13 章；27：12–13；110：11–16；ジョセフ・スミス—歴史 1：27–54 参照
30. 1 テサロニケ 4：16–17；教義と聖約 88：96–98 参照
31. マタイ 10：32



末日聖徒イエス・キリスト教会 大管長
ラッセル・M・ネルソン大管長

神に勝利を

あなたは人生の中で進んで神に勝利を得ていただこうとしていますか。あなたは人生の中で進んで神を最も重要な影響力としていますか。

愛する兄弟姉妹の皆さん、この大会の素晴らしいメッセージと、今皆さんにお話しできることに心から感謝します。

36年以上にわたって使徒の務めを果たす間、わたしはイスラエルの集合の教義に常に引き付けられてきました。¹ イスラエルの集合に関するすべてに興味をそそられます。例えば、アブラハム、イサク、ヤコブの務めと名前、² 彼らとその妻たちの人生、神が彼らと、さらには彼らの血統と交わされた聖約、³ 十二部族の散乱、現代における集合に関する数多くの預言などです。

わたしは集合について研究し、祈り、関連する聖文をよく味わい、理解を増すことができるよう主に願ひ求めてきました。

ですから、最近新たな洞察に至ったときのわたしの喜びは容易に想像できるでしょう。ヘブライ語の二人の学者の助けを受けて、わたしはイスラエルという言葉のヘブライ語の意味が「神に勝利を得させよ」⁴ であると知りました。したがって、イスラエルという名前はまさしく、人生の中で進んで神に勝利を得ていただくとする人を指すのです。この概念に魂を揺さぶられました！

「進んで」という言葉は、「イスラエル」という言葉のこの解釈において非常に重要です。⁵ だれもが選択の自由を持っています。イスラエルの者となるかどうかを選

べます。人生の中で神に勝利を得ていただくかどうかなを選べます。神に、人生の中で最も強い影響力となつていただくかどうかなを選べます。

ここで少し、アブラハムの孫、ヤコブの生涯の重要な転機を思い出してみましょう。自ら「ベニエル」（「神の顔」の意）と名付けた場所で、⁶ ヤコブは深刻な問題のために葛藤していました。選択の自由が試されていたのです。この葛藤を通して、ヤコブは自分に最も大切なものを証明しました。人生の中で進んで神に勝利を得ていただくことを身をもって示したので



ブラジル、パラナ、クリチバ

す。これを受けて、神はヤコブの名前を、「神に勝利を得させよ」という意味のイスラエル⁷ に変えられました。次いで、神はアブラハムの頭に注がれたあらゆる祝福をイスラエルに約束されました。⁸

残念ながら、イスラエルの子孫は神とのこの聖約を破ってしまいました。彼らは預言者に石を投げ、人生の中で進んで神に勝利を得ていただこうとしませんでした。その結果、神は彼らを地の四方に散らされました。⁹ 後に、慈悲深い神は彼らを集めると約束されました。イザヤはどのように記しています。「わたしはしばしばあなた〔イスラエル〕を捨てたけれども、大いなるあわれみをもってあなたを集める。」¹⁰

イスラエルという言葉のヘブライ語の定義を念頭に置くと、イスラエルの集合が新たな意味合いを帯びることが分かります。主は、人生の中で進んで神に勝利を得ていただくとする人々を集めておられるのです。主は、神を人生の中の最も重要な影響力とすることを選ぶ人々を集めておられるのです。

何世紀にもわたり、預言者たちはこの集合について預言し、¹¹ 今まさにそれが実現しています！ 主の再臨に欠かせない前触れである集合は、世界で最も重要な業なのです。

福千年に先立つこの集合は、大勢の人々が信仰と霊的な勇気を増していく、一人一人の物語です。そして、末日聖徒イエス・キリスト教会の会員、すなわち「末日の聖約のイスラエル」であるわたしたちは、¹² この重要な業において主を補佐するよう命じられています。¹³

幕の両側のイスラエルの集合について語る際、もちろん、それは伝道、神殿、家族歴史の業を指します。そして、ともに生活し、働き、仕える人々の心に宿る信仰と証を育むこともこれに含まれています。だれかが聖約を交わし、それを守れるよう助けるために何かを行うときはいつでも、



それが幕のどちら側であろうと、イスラエルの集合を助けているのです。

少し前に、孫息子の妻が霊的な悩みを抱えていました。その女性を仮に「ジル」としましょう。断食と祈り、神権の祝福にもかかわらず、ジルの父親の命が尽きようとしていました。ジルは、父親も証も失ってしまうのではないかとこの恐れに襲われました。

ある晩遅く、わたしは妻のウェンディーからジルの状況を聞きました。翌朝、ウェンディーは、ジルの霊的な葛藤に対してわたしが言ったある言葉をジルに伝えた方がよいと感じました。それは、「近視眼的」という言葉でした。

ジルは後になってウェンディーに、初めはわたしの反応に打ちのめされたことと打ち明けて言いました。「父に奇跡が起こると祖父が約束してくれることを期待してい

ました。なぜ、言わざるを得ないと感じたのが『近視眼的』という言葉だったのか、ずっと考えていました。」

ジルの父親が亡くなった後、「近視眼的」という言葉が繰り返しジルの脳裏によみがえりました。心を開くと、「近視眼的」という言葉は、目先のことしか見えないことだという理解をさらに深めました。すると、考え方が変わり始めました。ジルはこう続けました。「『近視眼的』という言葉のおかげで、立ち止まり、考え、癒されました。この言葉のおかげで、今では平安で満たされます。視野が広がり、永遠を求めることを思い起こします。神の計画が存在し、父はまだ生きていて、わたしを愛し、見守ってくれていることを思い出します。『近視眼的』という言葉のおかげで神へと導かれたのです。」

貴い義理の孫娘を誇りに思います。人

生のこの痛ましい時期に、愛するジルは、自分の人生に対する永遠の観点に立ち、父親に関する神の御心を受け入れつつあります。神に勝利を得ていただくことを**選択**することにより、ジルは平安を見だしつつあります。

わたしたちが受け入れさえすれば、イスラエルという言葉のこのヘブライ語訳は様々な点で助けとなります。この概念を念頭に置くと、宣教師のための祈り、そしてイスラエルの集合のための自分の取り組みに関する祈りがどのように変わるか想像してください。わたしたちはよく、イエス・キリストの回復された福音の真理を受け入れる備えのできている人のもとに宣教師やわたしたちが導かれるようにと祈ります。人生の中で進んで神に勝利を得ていただきたいと望んでいる人を見いだせるよう求めるときに、わたしたちは

どのような人に導かれるのでしょうか。

神やイエス・キリストを信じたことがないけれども、御二方とその幸福の計画について学びたいと望んでいる人々のもとに導かれるかもしれません。「聖約の子」として生まれ¹⁴ながら、聖約の道からそれてしまった人かもしれません。今や、悔い改め、戻り、神に勝利を得ていただく準備ができていないかもしれません。わたしたちは、手を広げて寛大な心で歓迎することにより、彼らを支えることができます。また、人生に何かが欠けていると常に感じてきた人のもとに導かれるかもしれません。彼らも、人生の中で進んで神に勝利を得ていただきたいと望んでいる人にもたらされる完全さと喜びを望んでいるのです。

散らされたイスラエルを集めようとする福音の網は非常に大きなものです。イエス・キリストの福音を完全に受け入れる人たちは、一人一人が入る余地があります。生まれながらか養子縁組かにかかわらず、改宗者は神の聖約の子となります。¹⁵そして、神が忠実なイスラエルの子供た

ちに約束されてきたすべてを受け継ぐ者となります。¹⁶

わたしたちは神の子なので、神のようになる可能性を持っています。すべての人は神の目に等しい存在です。この真理が意味していることは非常に深遠です。兄弟姉妹の皆さん、これからわたしが話すことに注意深く耳を傾けてください。神は特定の人種を偏り見られません。このことに関する神の教義は明白です。主は、「黒人も白人も、束縛された者も自由な者も、男も女も」¹⁷すべての人を御自分のもとに来よう招いておられます。

神のあなたに対する評価は肌の色によって決められていないことを断言します。神に好まれるか好まれないかは、肌の色ではなく、神と神の戒めに対するあなたの献身にかかっています。

世界中の黒人の兄弟姉妹が人種差別と偏見による痛みを耐えていることを悲しく思います。あらゆる所にいる会員の皆さんに、偏見的な態度や行動を率先して捨て去るよう呼びかけます。すべての神の子供たちに対する敬意を広めるよう嘆願

します。

人種に関係なく、同じ問いに答える必要があります。**あなたは人生の中で進んで神に勝利を得ていただこうとしていますか。あなたは人生の中で進んで神を最も重要な影響力としていますか。**神の言葉や戒め、聖約の影響を日々の行いに反映させていますか。神の声を何よりも優先させますか。あらゆる野心よりも、神から行うよう求められることを**進んで**優先させていますか。**進んで**自分の意志を神の御心にのみ込まれるがままにしていますか。¹⁸

進んで行う精神はどのような祝福をもたらすのでしょうか。もし未婚で永遠の伴侶を求めているならば、「イスラエルの者」となる望みは、デートの相手や方法を決定する助けとなるでしょう。

もし既婚で伴侶が聖約を破ったならば、人生の中で進んで神に勝利を得ていただくことにより、神との聖約を完全なままに保つことができるでしょう。救い主が打ち砕かれた心を癒してください。前進する方法を願い求めるときに天が開くでしょう。さまよったり悩んだりする必要はありません。

福音や教会について心からの疑問がある人は、神に勝利を得ていただくときに、生活の指針となり、聖約の道に確固としてとどまる助けとなる、絶対的な永遠の真理を見だし、理解できるよう導かれるでしょう。

誘惑に直面するとき、あなたが疲れ切っているときや、孤独を感じたり、誤解を受けたと感じているときに誘惑を受けたとしても、人生の中で神に勝利を得ていただく選択をし、自分を強めてほしいと神に懇願するときにどれほど勇気を出すことができるか想像してください。

最大の望みが神に勝利を得ていただくこと、すなわちイスラエルの一員となることであるとき、多くの決断は容易になります。問題が問題でなくなります！どのような身なりがよいか分かるでしょう。観る



シア、サンクトペテルブルグ

ものや読むもの、時間を過ごす場所、交わるべき人が分かるでしょう。達成したいことが分かるでしょう。ほんとうになりたいのはどのような人であるかが分かるでしょう。

さて、兄弟姉妹の皆さん、神に勝利を得ていただくには信仰と勇気の両方が必要です。悔い改め、イエス・キリストの贖罪を通して生まれながらの人を捨てるには、一貫した、綿密で霊的な取り組みが必要です。¹⁹ 福音を研究する習慣を身につけ、天の御父とイエス・キリストについてさらに学び、個人の啓示を求めてそれにこたえるには、一貫した、日々の努力が必要です。

使徒パウロが預言したこの苦難の時代においては、²⁰ サタンはもはや、神の計画への攻撃を隠そうともしていません。意気盛んな悪が蔓延しています。したがって、霊的に生き残る唯一の方法は、人生の中で神に勝利を得ていただき、神の声を聞くことを学び、イスラエルの集合を助けるために精力を使うことです。

さて、神に勝利を得ていただくとする人々について、主はどのように感じておられるのでしょうか。ニーファイはそれを見事にまとめ上げています。「そして主は、主を神とする人々を愛されます。まことに、主はわたしたちの先祖を愛し、彼ら、すなわちアブラハム、イサク、ヤコブと聖約を交わされました。そして主は、御自分が交わした聖約を覚えておられます。」²¹

主はイスラエルのために何をしようと思っておられるのでしょうか。主は、「[わたしたち]と、[わたしたち]の子供たちと、[わたしたち]の子供たちの子孫……三代、四代にわたって……、[わたしたち]の戦いを戦う」²²と誓っておられます。

今後半年間聖典を研究するときに、主が聖約のイスラエルのためにすると約束されたすべてのことのリストを作るようお勧めします。きっと驚くでしょう！その約束について深く考えてください。そのことについて家族や友人と話してください。

その約束が自分の人生の中で成就し、目にするができるよう生活してください。

愛する兄弟姉妹の皆さん、人生の中で神に勝利を得ていただく選択をするとき、神が「奇跡の神」であられることを身をもって経験するでしょう。²³ わたしたちは神の聖約の子である一つの民として、神の名によって呼ばれるでしょう。このことをイエス・キリストの聖なる御名により証します、アーメン。■

注

1. 使徒としての36年間の800以上の話の中で、少なくとも378回イスラエルについて話した。
2. 「アブラム」はヘブライ語で、「昇栄した父」を意味する貴い名前である。しかし、神がその名を、「多くの民の父」を意味する「アブラハム」に変えられたときに、この名前はさらに大きな重要性を帯びた。確かにアブラハムは「多くの国民の父」となるべき人物だった（創世17:5；ネヘミヤ9:7参照）。
3. 主なる神エホバはアブラハムと次のような聖約を交わされた。すなわち、世の救い主がアブラハムの子孫から生まれること、特定の地を受け継ぐこと、あらゆる国民はアブラハムの血統を通して祝福を受けるという聖約が交わされた（『聖句ガイド』『アブラハムの聖約』の項参照）。
4. See Bible Dictionary, "Israel."
5. イスラエルという言葉は、聖典に1,000回以上出てくる。この言葉は、ヤコブ（イスラエル）の家族（12人の息子と娘）を指すことがある（創世35:23-26；46:7参照）。今日、地球上の地理的な場所を指すこともある。しかし、教義として使用されている場合には、人生の中で進んで神に勝利を得ていただくとする人々を指す。
6. 創世32:30参照
7. 創世32:28参照
8. 創世35:11-12参照
9. さらに詳しく研究するには、『聖句ガイド』『イスラエル』の項にある「イスラエルの散乱」を参照。
10. イザヤ54:7
11. イザヤ11:11-12；2ニーファイ21:11-12；モーサヤ15:11参照
12. See *Encyclopedia of Mormonism* (1992), "Covenant Israel, Latter-Day," 1:330-31.
13. 主は、わたしたちがイスラエルの集合に参加するときに集められる人々についてすばらしい表現をされている。主はわたしたちを集団として、「わたしの宝」（出エジプト19:5；マラキ3:17）、「わたしの宝石」（教義と聖約101:3）、「聖なる民」（出エジプト19:6。申命14:2；26:18；詩篇135:4も参照）と呼んでおられる。
14. この語句は神がアブラハムと交わされた次の



オーストラリア、ザルツブルク

- 聖約に言及している。「あなたの子孫により、地のすべての部族が祝福を受けるであろう。」（3ニーファイ20:27）「聖約の子」とは、その人が生まれる前にその母と父が神殿で結び固めを受けたことを意味している。
15. 神はアブラハムにそのような約束を教えられた。「わたしはあなたの名によって彼らを祝福しよう。この福音を受け入れるすべての者はあなたの名によって呼ばれ、あなたの子孫と見なされ、立ち上がってあなたを父としてたたえるであろう。」（アブラハム2:10。ローマ8:14-17；ガラテヤ3:26-29も参照）
 16. それぞれの忠実な会員は、祝福師の祝福を求めることができる。聖霊の靈感を通して、祝福師はイスラエルの家におけるその人の血統を宣言する。その血統は、必ずしもその人の人種や国籍、遺伝子構造を宣言するものではない。宣言された血統は、その人がイスラエルのどの部族を通して祝福を受けるかを明確にするものである。
 17. 2ニーファイ26:33
 18. モーサヤ15:7参照。イスラエルの者となることは、勇気に欠ける人には不向きである。神がアブラハムの子孫に用意しておられるすべての祝福を受けるには、自分独自の「アブラハムの試し」を受けることが予想される。預言者ジョセフ・スミスが教えたように、神はわたしたちの心の奥の深い感情を苦しめ、わたしたちを試されるだろう（『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』231のジョン・テラーの回想を参照）。
 19. モーサヤ3:19参照
 20. 2テモテ3:1-13参照
 21. 1ニーファイ17:40強調付加
 22. 教義と聖約98:37。詩篇31:23；イザヤ49:25；教義と聖約105:14も参照
 23. モルモン9:11



日曜午後の部会 | 2020年10月4日

大管長会第二顧問

ヘンリー・B・アイリング管長

試され、証明し、 磨かれる

試練のさなかにも聖約に忠実であることを証明したときにもたらされる最大の祝福は、自分の性質が変化することです。

兄弟姉妹の皆さん、今日皆さんとお話しできることに感謝します。この話が、人生が困難で不確かだと思えるときに励ましとなるよう望んでいます。今がそのようなときだと言う方もいらっしゃるでしょう。そうはおっしゃらない方にも、そのようなときが訪れます。

それは悲観的な見方ではありません。神がこの世を創造された目的に照らせば、現実的であり、むしろ楽観的です。その

目的は、困難なときにも義を選ぶ能力と意志があることを証明する機会を、御自身の子供たちに与えることでした。そうすることで、彼らの性質が変わり、さらに主に似た者となることができるからです。そのためには神を信じる揺るぎない信仰が必要なことを、神は御存じでした。

わたしが今知っていることの多くは、家族から学んだことです。わたしが8歳の頃、兄とわたしは、自宅の裏庭の草取りを

一緒にするよう賢明な母に頼まりました。簡単な作業に思えますが、わたしたちが住んでいたのはニュージャージーです。よく雨が降り、土は重い粘土質でした。雑草は野菜より速く伸びました。

雑草の根が重い泥から抜けずに途中でちぎれてしまうと、がっかりしたのを覚えています。少したつと、母と兄はもうはるか先にいました。頑張れば頑張るほど遅れをとり、わたしは

「こんな大変すぎるよ!」と叫びました。

母は同情する代わりに、微笑んでこう言いました。「ハル、もちろん大変よ。そういうもののなの。人生は試しのよ。」

その瞬間、母の言葉が、そのときも、また将来にわたっても、真実だと悟りました。

母の愛情のこもったほほえみの理由が、数年後に明らかになりました。天の御父とその愛子が、この世を創造し、霊の子らに現世で生きる機会を与えられた目的について述べられた、次の言葉を読んだときです。

「そして、わたしたちはこれによって彼らを試し、何であろうと、主なる彼らの神が命じられるすべてのことを彼らがなすかどうかを見よう。

第一の位を守る者は付け加えられるであろう。また、第一の位を守らない者は、第一の位を守る者と同じ王国で栄光を受けることはない。さらに、第二の位を守る者は、とこしえに栄光をその頭に付け加えられるであろう。」¹

皆さんもわたしも、この招きに応じました。わたしたちは試されることを選び、また天の御父の御前から絶たれても神の戒めを守ることを選んで、自らを証明することにしたのです。

このように天の御父が愛情深く招いたにもかかわらず、ルシフェルは、進歩と永遠の幸福を目的とする御父の計画を拒んで自分に従うよう、霊の子供たちの三分



チリ、グラン・バルパライソン、ビジャ・アレマーナ

の一を説き伏せました。その背反により、サタンは手下とともに追放されました。現在、サタンは、できるだけ多くの人が現世で神に背くように仕向けています。

わたしたちが計画を受け入れたのは、救い主、贖い主になることを申し出てくださったイエス・キリストを信じる信仰のためです。そのときわたしたちは、どれほど肉体が弱くても、またどのような邪悪な力を受けても、善の力が圧勝するだろうと信じていたに違いありません。

天の御父とイエス・キリストは皆さんを知っていて、愛しておられます。皆さんがみもとに戻り、御二方のようになるよう望んでおられます。皆さんの成功は御二方の成功です。その愛について聖霊が確認してくださるのを、次の言葉を読んだり

聞いたりしたときに感じたことがあるでしょう。「見よ、人の不死不滅と永遠の命をもたらすこと、これがわたしの業であり、わたしの栄光である。」²

神は、わたしたちの道のりをなだらかにする力をお持ちです。神は、イスラエルの子らが約束の地をさまよっているときには、マナを食物として送られました。また主は現世で教導の業をしておられるときに、病人を癒し、死者をよみがえらせ、海を静められました。主の復活後、「縛られていた者に獄が開かれ〔ました〕」。³

それにもかかわらず、最も偉大な預言者の一人、預言者ジョセフ・スミスは獄中で苦しみ、わたしたちが繰り返し信仰の試しを受けるときに役立ち、必要とする、次の教訓を学んだのです。「また、たとえあなたが穴の中に投げ込まれたり、殺人者の手に渡されたりして、死刑の宣告が下



オーストリア、ザルツブルク

されても、たとえあなたが深みに投げ込まれても、たとえ寄せて来る大波があなたを巻き込もうとしても、たとえ暴風があなたの敵となっても、たとえ天が暗黒を集め、すべての元素が結束して道をふさいでも、また何にも増して、たとえ地獄の入り口が大口を開けてあなたをのみ込もうとしても、息子よ、あなたはこのことを知りなさい。すなわち、これらのことはすべて、あなたに経験を与え、あなたの益となるであろう。」⁴

愛に満ちた全能の神が、現世でこれほど厳しい試しを許されるのはなぜかと思うのも無理はありません。それは、霊的に清く大きく成長しなければ、神の御前で永遠に家族とともに暮らせないことを、神が御存じだからです。そのため天の御父は、わたしたちに救い主と、選択する力、すなわち、信仰によって神の戒めを守

り、悔い改めて、主のもとに来ることを自ら選ぶ力をくださったのです。

御父の幸福の計画の中心となるのは、わたしたちが神の愛子、イエス・キリストにさらに似た者となることです。あらゆることにおいて、救い主の模範は最良の指針です。主も御自身を証明する必要がありました。主は天の御父のすべての子供のために耐え、あらゆる罪の代価を払ってくださいました。また、これまでに生を受けた人とこれから受けるすべての人たちの苦しみも味わわれたのです。

自分はどれほどの苦痛に耐えられるだろうかと思うとき、主を思い起こしてください。主が皆さんの苦しみを味わわれたのは、皆さんを引き上げる方法を知るためでした。重荷は取り除かれなくてもいいかもしれませんが、主は力と慰めと希望を与えてくださるでしょう。主は道を御存じです。主は苦い杯を飲み、すべての人の苦しみに耐えられたのです。

いかなる試しからも皆さんを救う方法を御存じの、愛に満ちた救い主の養いと慰めを皆さんは受けています。アルマはこう教えています。

「そして神の御子は、あらゆる苦痛と苦難と試練を受けられる。これは、神の御子は御自分の民の苦痛と病を身に受けられるという御言葉が成就するためである。

また神の御子は、御自分の民を束縛している死の縄目を解くために、御自身に死を受けられる。また神の御子は、肉において御自分の心が憐れみで満たされるように、また御自分の民を彼らの弱さに応じてどのように救うかを肉において知ることができるように、彼らの弱さを御自分に受けられる。」⁵

主が皆さんを救われる一つの方法は、常に主を覚え、主のもとに来よう招くことです。主はこのように勧めておられ



インド、バンガロール

ます。

「すべて重荷を負うて苦労している者は、わたしのもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう。

わたしは柔和で心のへりくだった者であるから、わたしのくびきを負うて、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたの魂に休みが与えられるであろう。」⁶

主のもとに来る方法とは、主の言葉をよく味わい、信仰を行使して悔い改め、権能を受けた主の僕からバプテスマと確認の儀式を受け、神と交わした聖約を守ることです。主は、皆さんの伴侶、慰め主、導き手として、聖霊を送ってくださいます。

聖霊の賜物にふさわしく生活するなら、たとえ道が皆さんには見えていない場合でも、主が安全な場所へと導いてくださいます。わたしの場合、主はたいいてい一、二歩先まで示してくださいます。遠い将来を見せてくださることはまれですが、そのような場合にも日々の生活における選びについて導きを与えてくださいます。

主はこのように説明しておられます。

「あなたがたは、この後に起こることに関するあなたがたの神の計画と、多くの艱難の後に来る栄光を、今は肉体の目で見ることができない。

多くの艱難の後に祝福は来る。」⁷

試練のさなかにも聖約に忠実であると証明したときにもたらされる最大の祝福

は、自分の性質が変化することです。わたしたちが聖約を守ることを選ぶとき、イエス・キリストの力と贖罪の祝福が効果を発揮できます。心が和らいで、人々を愛し、赦し、救い主のもとに来るよう勧められるようになります。主への信頼が増し、恐れは和らぎます。

艱難を通してそのような祝福が約束されていても、わたしたちは艱難を求めようとはしません。現世では、自らを証明し、救い主と天の御父に似た者となるために、一人一人が厳しい試しを乗り越える機会が十分に与えられます。

また、人の艱難に気づき、助けようとしなければなりません。自分自身も厳しい試しのさなかにあるときには、特に難しいことです。しかし、たとえ少しでもだれかの重荷を軽くするときに、わたしたちの背は強められ、暗闇の中に光を感じ取れるようになるのです。

主は、この点において手本であられます。ゴルゴタの十字架で、神の独り子でなければ死ぬほどの大きな苦痛をすでに味わっておられた主が、死刑執行者に目をやって御父にこう言われたのです。「彼らをおゆるしてください。彼らは何をしているのか、わからずにいるのです。」⁸ 地上に生を受けるすべての人のために苦しみながら、主は十字架上からヨハネと悲しみにくれる御自身の母親に目をやり、試しのさ

なかにある母にお仕えになりました。

「イエスは、その母と愛弟子とがそばに立っているのをごらんになって、母にいわれた、『婦人よ、ごらんなさい。これはあなたの子です』。

それからこの弟子に言われた、『ごらんなさい。これはあなたの母です』。そのとき以来、この弟子はイエスの母を自分の家に引きとった。」⁹

その最も神聖な日の行いにより、主はわたしたち一人一人のために進んで命をささげて、現世では助けを、来るべき世では永遠の命を備えてくださったのです。

わたしは、厳しい試練の中で忠実さを証明して高みに昇り詰めた人々を見たことがあります。現在、各地の教会にそのような人が見られます。人は逆境に追い込まれますが、忠実な忍耐と努力により、さらに救い主と天の御父に似た者となるのです。

わたしは母からもう一つ教訓を学びました。母は子供のころ、ジフテリアで命を落としかけ、後に脊髄膜炎も患いました。母の父は若くして亡くなったので、母と兄弟で自分たちの母親の生活費を援助



ブラジル、サンパウロ



七十人
ジェレミー・R・ジャギ長老

しました。

母は生涯を通じて、病気という試練から影響を受けていました。人生最後の10年間、母は何度も手術を受けなければなりませんでした。それでも、たとえ寝たきりになっても、常に母は忠実さを主に証明していました。母の寝室の壁にたった一つかかっていたのは、救い主の絵でした。母がわたしに最後にかけた言葉は、「ハル、風邪を引いたような声をしてるわね。体を大切にしないとね」でした。

母の葬儀の最後の話者は、スペンサー・W・キンボール長老でした。母の試練と忠実さについて話した後、長老はこんなことを言いました。「ミルドレッドが、これほどたくさん、長く苦しんだのはなぜかと思う人がいるかもしれません。その理由は、主が彼女をもう少し磨こうとなさったからです。」

イエス・キリストの教会の多くの忠実な会員に、感謝をお伝えします。彼らは、主がもう少し磨こうとなさるときに確固とした信仰で重荷に耐え、人が重荷を負えるように助けています。また、自分や家族がそのような研磨を経験しているさなかに、人に奉仕している世界中の介護者や指導者たちにも愛と賛辞を送ります。

わたしたちは天の御父の子供であることを証します。御父はわたしたちを愛しておられます。すべての人に向けられた、ラッセル・M・ネルソン大管長の愛を感じます。ネルソン大管長は現代の主の預言者です。これらを主イエス・キリストの神聖な御名により証します。アーメン。■

注

1. アブラハム 3:25 - 26
2. モーセ 1:39
3. 教義と聖約 138:42
4. 教義と聖約 122:7
5. アルマ 7:11 - 12
6. マタイ 11:28 - 29
7. 教義と聖約 58:3 - 4
8. ルカ 23:34
9. ヨハネ 19:26 - 27

忍耐力を 十分に働かせ、 それをむしろ 非常に喜ばしいことと 思いなさい

忍耐力を働かせるとき、信仰は増し、信仰が増すにつれ、喜びも増すのです。

2年前、末の弟のチャドが幕の向こう側に旅立ちました。チャドがこの世を去ったことは、義理の妹のステファニーや二人の幼い子供のブレイデンとベラ、残りの家族の心にぽっかりと穴を残していきました。わたしたちは、チャドが亡くなる前の週に行われた総大会でのニール・L・アンダーセン長老の言葉に、慰めを見いだしました。「この世の試練のつぼにあって、わたしたちが忍耐をもって前に進むなら、救い主の癒しの力が、光と理解、平安、希望をもたらしてくれます。」(「傷を負った人」『リアホナ』2018年11月号、85)

わたしたちにはイエス・キリストを信じる信仰があり、再びチャドに会えるとは分かっていましたが、チャドがこの世からいなくなったのはつらいことでした。多くの方々が大切な人を亡くしました。再会の時を忍耐強く待つのは容易なことではあ

りません。

チャドが亡くなった翌年、暗雲に覆われているように感じていたわたしたちは、聖文を研究し、さらに熱心に祈り、さらに頻繁に神殿に参入することで、避け所を見い



ブラジル、サンパウロ、タボアン・ダ・セーハ



チリ、グラン・バルパライソ、ピジャ・アレマーナ

だそうと努めました。次の賛美歌の歌詞は、当時の気持ちをよく表しています。「明けゆく空、目覚むる世界、夜の黒雲みな消え」（『明けゆく空』『賛美歌』28番）。

わたしたち家族は、2020年を心機一転の年にしようと決意しました。2019年11月下旬、『わたしに従ってきなさい』の学習で新約聖書のヤコブの手紙を学んでいたときに、あるテーマが心に入ってきました。ヤコブの手紙1章2節にこうあります。「わたしの兄弟たちよ。あなたがたが、多くの苦難に遭った場合、それをむしろ非常に喜ばしいことと思いなさい。」（ジョセフ・スミス訳ヤコブの手紙1:2〔英文〕から和訳）そこでわたしたちは、新しい年、新たな10年を喜びをもって迎えたいと思い、2020年には「〔苦難を〕むしろ非常に喜ばしいことと思〔う〕」ようにしようと決めたのです。その思いが強かったため、昨年のクリスマスには、“Count It All Joy”（「むしろ非常に喜ばしいことと思いなさい」）というメッセージが太字で書かれたTシャツをきょうだいにプレゼントしたほどです。2020年はきっと喜びに満ちた年になるだろうと思っていました。

ところが2020年現在、その思いとは裏腹に、世界的な新型コロナウイルス感染症のパンデミックや社会不安、自然災害の増加、経済的な問題がもたらされています。天の御父は、忍耐について、また自ら喜びを選ぶ決断をすることについて、思い巡らし、深く考える時間をわたしたちに与えてくださっているのかもしれません。

以来、ヤコブ書はわたしたちにとって新

たな意味を持つようになりました。ヤコブの手紙1章3節と4節には、続けてこうあります。

「あなたがたの知っているとおり、信仰がためされることによって、忍耐が生み出されるからである。

だから、なんら欠点のない、完全な、でき上がった人となるように、その忍耐力を十分に働かせるがよい。」

試練のさなかにあって喜びを見いだそうと努める中で、わたしたちは、試練を自らの益とするための鍵は忍耐であることを忘れていました。

ベニヤミン王は、生まれながらの人を捨て、「主なるキリストの贖罪により、……聖徒となり、子供のように従順で、柔和で、謙遜で、忍耐強く、愛にあふれた者となり、……すべてのことに喜んで従〔う〕」ように教えました。（モーサヤ3:19）

『わたしの福音を宣べ伝えなさい』の6章では、わたしたちのお手本となるキリストの主な特質について記載し、こう教えています。「忍耐とは、遅れや問題、反対、苦しみを、怒りや落胆、不安を募らせることなく耐える能力です。神の御心を行い、神の定められた時を受け入れる能力です。忍耐する姿勢があれば、試練に耐え、穏やかにまた希望をもって逆境に立ち向かうことができます。」（『わたしの福音を宣べ伝えなさい：伝道活動のガイド』〔2004〕、120）

忍耐力を「十分に働かせ〔る〕」ことは、キリストの初期の弟子の一人である熱心党のシモンの生涯にも表れているでしょう。熱心党は、ローマの支配に強く反対

したユダヤ人民族主義者の集団でした。熱心党運動は、ローマ人やユダヤ人協力者、サドカイ人に対する暴力を提唱し、自らの大義のために物資の略奪などの活動を推し進めました（*Encyclopedia Britannica*, “Zealot,” britannica.com〔英語〕参照）。カナン人のシモンは熱心党の一員でした（ルカ6:15参照）。シモンが救い主に、武器を取り、過激派集団を率いて、エルサレムに混乱を引き起こすよう説得している様子を想像してみてください。イエスは次のように教えられました。

「柔和な人たちは、さいわいである、彼らは地を受けつぐであろう。

あわれみ深い人たちは、さいわいである、彼らはあわれみを受けるであろう。

平和をつくり出す人たちは、さいわいである、彼らは神の子と呼ばれるであろう。」（マタイ5:5, 7, 9）

シモンは熱意と情熱をもって自らの哲学を信奉し、唱道していたのだと思われます。しかし聖文には、救い主の影響と模範により、シモンの焦点が変わったことが示唆されています。キリストの弟子になることが、シモンの人生における努めの中心となったのです。

わたしたちが神と聖約を交わし守るとき、救い主はわたしたちが「再び生まれ〔ることができるように〕、まことに、……神から生まれ、肉欲にふける墮落した状態から義の状態に変わって、神に贖われ、神の息子や娘にな」れるよう助けてくださいます（モーサヤ27:25）。

今日のあらゆる熱心な社会的、宗教的、政治的な活動のうち、イエス・キリストの弟子という所属先を、最も明らかに、最も強く支持しましょう。「あなたの宝のある所には、心もあるからで〔す〕。」（マタイ6:21）また、忘れてはならないのは、忠実な弟子たちが「神の御旨を行っ〔た〕」後でさえも、彼らに「必要なのは、忍耐」だったことです（ヘブル10:36）。

信仰が試されることによって、忍耐が生

み出されるように、忍耐力を働かせることで、信仰は増していきます。そして、信仰が増すにつれ、喜びも増すのです。

今年の3月、教会の多くの宣教師と同様に、次女のエマも自宅隔離を余儀なくされました。多くの宣教師が帰国し、多くの宣教師が再割り当てを待ち、また多くは神殿の祝福を受けることなく、伝道地へと旅立ちました。長老と姉妹宣教師の皆さん、皆さんを愛し、皆さんに感謝しています。

最初の数週間、オランダにいるエマと同僚は精神的に張り詰めた状態にあり、涙を流すほど参ってしまうことも多々ありました。対面で人と会える機会はわずかなく、外出できる時間も限られていたため、エマはさらに神に頼るようになりました。わたしたちはオンラインでエマとともに祈り、どのように助けられるか尋ねました。すると、オンラインで教えている友人とつながるよう頼まれたのです。

わたしたち家族は、オランダにいるエマの友人たちと、オンラインで一人ずつつながり始めました。そしてこの友人たちを、毎週親族で行っている『わたしに従ってください』のオンライン学習会にも参加するよう招きました。フロア、ローラ、レンスケ、フリーク、ベンジャミン、スタール、ムハンマドは皆、わたしたちの友人となりました。オランダからの友人の中には、「狭い門から」(3 ニーファイ 14:13) 入って来た人もいれば、「道が細くて彼らの入る門が狭いこと」(2 ニーファイ 31:9) を経験している人もいます。彼らはキリストにあってわたしたちの兄弟姉妹です。わたしたちは毎週、力を合わせて聖約の道をともに歩むときに、「〔苦難を〕むしろ非常に喜ばしいことと思〔う〕」ようにしています。

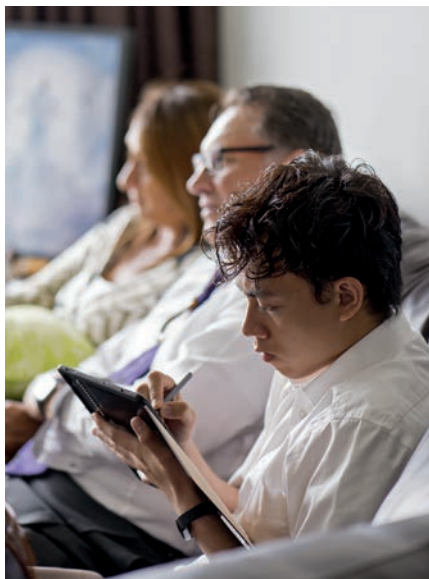
しばらくの間ワードの家族として直接会えないことに関しては、「忍耐力を十分に働かせ」ています(ヤコブの手紙 1:4)。それでもわたしたちは、テクノロジーを使ってつながり合うことや、『わたしに従ってください』を用いてモルモン書を研究

することで、家族の信仰が増し加えられていることを喜ばしく思っています。

ラッセル・M ネルソン大管長はこのように約束しました。「自分が特に成功しているように思えないときも含め、この取り組みを一貫して行うことにより、皆さんの生活と家族と世界が変わるでしょう。」(「信仰をもって前進する」『リアホナ』2020年5月号, 114)

わたしたちが神と神聖な聖約を交わす場所である神殿は、一時的に閉鎖されていますが、神との聖約を守る場所であるこの家庭は、開かれています。家庭では、神殿の聖約の特別なすばらしさについて学び、深く考える機会があります。その神聖な場所に物理的に入ることはできなくても、〔わたしたちの「心〔は〕、注がれる数々の祝福……のゆえに、大いに喜ぶで〔しよ〕う。』(教義と聖約 110:9)

多くの人が職を失い、機会を無くしてしまった人もいます。それでも、わたしたちは最近次のように述べたネルソン大管長とともに喜びを感じています。「会員からの自発的な断食献金は実のところ増加しており、人道支援基金への自発的な献金



マレーシア、クアラルンプール

も増えています。……わたしたちは、ともにこの困難な時期を乗り越えていきましょう。皆さんがほかの人々を祝福し続けるならば、主が皆さんを祝福してくださることでしょう。」(ラッセル・M・ネルソンの Facebook ページ, 2020年8月16日の投稿, facebook.com/russell.m.nelson)

主は「恐れるのだ」とは言われず、「しっかりするのだ」と命じられています(マタイ 14:27)。

時に、「すべてのことを正しく行っている」と思っているのに、望む祝福を得られていないとき、焦ってしまうことがあります。エノクは、自分と民が身を変えられるまで、365年間神とともに歩みました。365年の間、すべてのことを正しく行おうと努めた後に、それが起きたのです(教義と聖約 107:49 参照)。

弟のチャドが亡くなったのは、わたしたちがユタ州オグデン伝道部の管理の職から解任されてからわずか数か月後のことでした。カリフォルニア州南部に住んでいた2015年当時、割り当てられる可能性のあった全部で417ある伝道部の中で、わたしたちがユタ州北部に割り当てられたのは奇跡的なことでした。伝道本部は、チャドの家まで車で30分ほどの場所にあったのです。チャドががんと診断されたのは、わたしたちが伝道の割り当てを受けた後のことでした。わたしたちは、最も困難な状況の中でも、天の御父がわたしたちのことを心に留め、喜びを見いだせるよう助けてくださっていることを知りました。

わたしは、贖いや聖め、謙遜さ、喜びをもたらす救い主イエス・キリストの力について証します。イエスの御名により天の御父に祈るならば、御父はこたえてくださると証します。主と生ける預言者ラッセル・M・ネルソン大管長の言葉を聞き、耳を傾け、心に留めるなら、「忍耐力を十分に働かせ」、「それをむしろ非常に喜ばしいことと思〔う〕」ことができること証します。イエス・キリストの御名により、アーメン。■



十二使徒定員会
ゲアリー・E・スティープンソン長老

主の厚い恵みを 受ける

苦難と落胆の時期にも、主は変わらず慈しみのまなざしでわたしたちを見守り、祝福を与えておられるのです。

何年も前、日本の奄美大島という小さな島のとても小さな支部で若い宣教師として働いていたある日、わたしと同僚はスペンサー・W・キンボール大管長がアジアを訪れると知り、興奮に包まれました。地域総大会が開かれ、日本全国の会員と宣教師が東京に招かれて、預言者から話を聞くことができるのです。支部の会員と一緒に、わたしと同僚は、わくわくしながら大会に向けて計画を立て始めました。12時間船に揺られて東シナ海を横切り、本土に着いたら、15時間列車に乗って東京まで行くのです。しかし残念なことに、その旅は実現しませんでした。伝道部長から、距離と時間を考えると、わたしと同僚は東京の大会に出席できないとの通達を受けたのです。

小さな支部の会員たちが東京へと出発する中、わたしたちは島に残りました。それからの何日かは静かでむなしい日々に感じました。わたしたちが小さな礼拝堂でぽつんと聖餐会を開く間、日本中の末日聖徒と宣教師は大会に参加していたのです。

数日後に大会から帰って来た支部の会員たちから、キンボール大管長が東京に神殿が建つと発表したと聞きうれしかったのですが、落胆はひどくなるばかりでし

た。夢が実現した喜びを分かち合う会員たちは、興奮して熱く語っていました。神殿建設の発表を聞いて、会員と宣教師は喜びを抑え切れずに、自然と拍手が湧き起こったそうです。

何年もたちましたが、あの歴史的な集会に行けなかったときの落胆は、今でも思い出すことができます。

ここ数か月、この経験を振り返ってきました。世界規模の新型コロナウイルス感

染症パンデミックがもたらした失望感と悲しみを目にしたためです。わたしが若い宣教師のころに味わったよりも、はるかに大きく深いものでしょう。

今年の初め、パンデミックが拡大する中で大管長会はこう宣言しました。「教会とその会員は、善良な市民、また善良な隣人であることへの決意を誠実に示し続け」¹「細心の注意を払[います]」²。そして、世界中の教会で集会が一時的に停止され、教会の宣教師の半数以上が母国に帰され、教会のすべての神殿が閉鎖されたのです。何千人もの会員の皆さんが、神殿の結び固めを含む生者の儀式を受けるために神殿参入の準備をしていました。また、伝道が任期満了前に終わったり、一時解任されて再割り当てを受けた宣教師もいます。

この間、政府や教育機関の指導者により学校が閉鎖されました。その結果、卒業式が変更されたり、スポーツのイベントや、社交の催し、文化的あるいは教育上の行事や活動が中止になったりしました。多くの皆さんが準備してきたイベントに参加できず、練習してきた演奏が聴かれるこ



アメリカ合衆国、ユタ州オレム

とも、備えてきたスポーツのシーズンに競技が行われることもありませんでした。

さらに痛ましいのは、この時期に愛する家族を失った人々の思いです。その多くはお葬式や故人を偲ぶ会も思うようにできませんでした。

つまり、あまりに多くの方々が、心が折れるような失望や悲しみ、落胆を実際に経験してきたわけです。何もかもが壊れてしまったようなときに、癒され、堪え忍び、信仰をもって前進するにはどうすればよいのでしょうか。

預言者ニーファイが小版に記録し始めたのは、成人してからのことでした。自分の人生と務めを振り返りながら、モルモン書のまさに最初の節に、大切な言葉を残しています。この節は、現代のわたしたちにとって、深く考えるべき重要な原則を表しています。「わたしニーファイは善い両親から生まれた」という有名な一節の次に「わたしはこれまでの人生で多くの苦難に遭ったが、生まれてこのかた主の厚い恵みを受け[た]」と書いているのです。³

モルモン書を学んできたわたしたちは、ニーファイの言う多くの苦難が何を指すのかをよく知っています。しかし、自分の人生に苦難があったことを認めただけで、ニーファイは生まれてこのかた主の厚い恵みを受けてきたと述べて、福音を通した見方を示しています。苦難と失望の時期にも、主は変わらず慈しみのまなざしでわたしたちを見守り、祝福を与えておられるのです。

先日、わたしと妻リサはオーストラリアの宣教師約 600 人とオンラインで集まりました。そのほとんどが、新型コロナウイルス感染症関連の何らかの規制の下にあり、多くは自分のアパートで働いていました。わたしたちは一緒に、新約聖書、旧約聖書、モルモン書、教義と聖約に登場する、逆境の中で主の祝福を受け、偉大な業を成し遂げた人物について考えてみました。どの人物も、投獄や束縛のために



グアテマラ、グアテマラシティ

できなかったことよりも、主の助けによってできたことの方が、その人となりを表しています。

パウロとシラスは、かせをはめられて投獄されている間に祈り、歌い、教え、証しました。看守にバプテスマを施したとまで書かれています。⁴

パウロはまた、ローマで 2 年間家に軟禁されていたときにも、「語り続け、神の国のことをあかしし」、⁵「主イエス・キリストのことを教え」続けました。⁶

ヒラマンの息子ニーファイとリーハイは、虐待され、投獄された後、主の「まったく優しい静かな声[が]……[捕らえた者たちの]心の底までも貫く間、火に囲まれて守られたと書かれています。⁷

アモナイハでのアルマとアミュレクは、後にあざげられ、食べ物も着る物も与えられず、縛られ、投獄されたものの、⁸多くの人が「信じ、悔い改めて聖文を調べ始めた」ことを知りました。⁸

最後にジョセフ・スミスの場合ですが、リパティの監獄で苦悩したジョセフは、見捨てられ、見放されたと感じました。しかしその後、「これらのことはすべて、……あなたの益となり」、¹⁰「とこしえにいつまでも、神はあなたとともにいる」¹¹という主の言葉を聞いたのです。

これらの人々は、各人ニーファイが知っていたことを理解していました。これまでの人生で多くの苦難に遭ったが、主の厚い恵みを受けているということです。

わたしたちも、会員個人として、また教会全体として、この数か月に遭遇した困難な時期に主の厚い恵みを受けてきたという点で似ていると言えるでしょう。また、これらの模範から、現代の生ける預言者が聖見者であるという皆さんの証も強められるよう願っています。預言者は、パンデミックの兆しすら見えないときから、後にやって来る困難を堪え忍べるように幾つかの変更を行って、わたしたちを備え

てくれました。

その第一が、さらに家庭が中心となり、教会がサポートするようになったことです。

2年前に、ネルソン大管長はこう言いました。「わたしたちは、『教会』とは集会所で行われることであり、家庭で行うことがそれを支援するものだと考えるようになってきました。この考え方を改める必要があります。……教会が家庭を中心としたものに〔なり〕、……建物内で行われることがそれをサポートするように〔なる

のです〕。』¹² 何と預言に満ちた変更でしょう！ 集会所の一時的な閉鎖に伴い、家庭中心の福音学習が実施されてきました。世界が通常に戻り始め、教会堂が使用できるようになっても、この家庭中心の福音学習と、パンデミックの時期に身につけた学習方法を続けたいと思っています。

主の厚い恵みを受けている第二の例は、より高く神聖な方法によるミニスタリングについての啓示です。

2018年、ネルソン大管長は、「互いに心をかける方法」を変更するためにミニスタ

リングを導入しました。¹³ パンデミックにより、ミニスタリングのスキルを磨く機会が多くもたらされました。ミニスタリングブラザーとミニスタリングシスター、若い女性と若い男性の皆さんなどが手を差し伸べて、連絡や会話、庭仕事の手伝いや食事、テクノロジーを使ったメッセージ、聖餐の儀式を提供して、助けが必要な方々を祝福してきました。教会自体もパンデミックの中で、人々にミニスタリングを行ってきました。フードバンク、ホームレスの避難所、移民支援センターへ前例がないほどの支援物資を配布してきたほか、世界で最も深刻な飢餓状態にある地域を支援するプロジェクトを実施してきました。また、扶助協会の姉妹たちは家族とともに、医療従事者のために何百万枚ものマスクを作る課題に挑戦しました。

逆境の中で祝福を受ける最後の例は、神殿の儀式再開における喜びの高まりです。

あるエピソードがこのことを如実に示しています。去る4月、ケイトリン・パルマー姉妹が伝道の召しを受けたときのことです。宣教師として召されて喜んでいてケイトリンでしたが、神殿に参入し、自身のエンダウメントを受けて聖約を交わすことも同じように特別で大切なことだと感じていました。しかしエンダウメントの予定を入れた直後に、世界規模のパンデミックの発生によりすべての神殿が一時的に閉鎖されるとの発表があったのです。この心が折れるような知らせを受け取った後、宣教師訓練センター（MTC）へは自宅からのオンライン参加となったと知りました。がっかりする出来事が続きましたが、ケイトリンは前向きな気持ちを保つよう心掛けました。

この数か月の間、パルマー姉妹は神殿に参入する希望を決して失わず、出発前に神殿が再開されるように、家族は断食して祈りました。ケイトリンは、自宅で朝のMTCを始める前に、よく「今日は神殿再開の奇跡の日になるかしら？」と言ったものです。

8月10日、大管長会はケイトリンが参入予定をしていた神殿が再開し、生者の儀式が行えるようになると発表しました。ところが、再開の日が何と、彼女が早朝の便で伝道に出発する予定の日だったので。神殿に行くと、その便には間に合いません。見込みは薄かったものの、家族は、祈り続けた奇跡が実現する方法はないものか、マイケル・ベリング神殿会長に連絡を取ってみました。すると、断食と祈りがこたえられたのです！

午前2時、搭乗予定の早朝便が飛び立つ数時間前に、神殿のドアの前で、パルマー姉妹と家族は、笑顔の神殿会長から「おはようございます、パルマー家の皆さん。神殿にようこそ」と迎えられ、涙ながらにあいさつを交わしたのです。エンダウメントを終えると、次の家族が神殿のドアの所で待っている所以で速やかに移動



マレーシア、クアラランプール



チリ, グラン・バルバライーン, ビジャ・アレマーナ

するように言われました。そこから直接空港に車を走らせ、伝道地への便にちょうど間に合わせることができたのです。

世界中の神殿が段階を追って再開していくとき、この数か月間受けられなかった儀式は、想像していたよりもいっそうすばらしく感じられるでしょう。

最後に、人を励まし、霊を高める、ジョセフ・スミスの熱い言葉をお聞きます。苦悩と孤独の中で書いた言葉だとはだれにも想像できないでしょう。しかし当時ジョセフ・スミスは、違法に自分を捕らえようとする人々から身を隠しながら、ノーブーの自宅で不自由な生活をしてい

たのです。

「さて、わたしたちの受けた福音について、何を聞くでしょうか。喜びの声です。天からの憐れみの声、地からの真理の声、死者のための喜びのおとずれ、生者と死者のための喜びの声、胸躍る大いなる喜びのおとずれ。……

……わたしたちはこのような偉大な大義において前進しようではありませんか。退かずに前に進んでください。……勇気を出してください。勝利に向かって進み、進んでください。心を喜び樂しませ、大いに喜んでください。地は声を放って歌いなさい。」¹⁴

兄弟姉妹の皆さん、今通過している大変な時期に中止された行事や、この時期に味わった悲しみ、失望、孤独感について、皆さん一人一人がいつの日か振り返るとき、これらの経験が、選り抜きの祝福や増し加えられた信仰と証のために、かすんで見えるようになると信じています。現世そして来世で、あなたの苦難、あなたにとってのアモナイハヤリパティーの監獄が聖別され、自身の益とされると信じています。¹⁵ ニーファイのように、わたしたちも自分の人生に苦難があることを認めつつ

も、同時に主の厚い恵みを受けていると知ることができるように祈ります。

話を閉じるに当たり、イエス・キリスト御自身も苦難をよく御存じであり、その無窮の贖罪の一環として、すべての下に身を落とされたことを証します。¹⁶ 主はわたしたちの悲しみ、痛み、絶望を理解してください。主こそが、わたしたちの救い主、贖い主であられ、わたしたちの望み、慰め、解放者です。イエス・キリストの聖なる御名により、証申し上げます、アーメン。■

注

1. 大管長会からの手紙, 2020 年 4 月 16 日
2. 大管長会からの手紙, 2020 年 5 月 19 日
3. 1 ニーファイ 1:1
4. 使徒 16:24 - 33 参照
5. 使徒 28:23
6. 使徒 28:31
7. ヒラマン 5:30
8. アルマ 14:1
9. アルマ 14:22 参照
10. 教義と聖約 122:7
11. 教義と聖約 122:9
12. ラッセル・M・ネルソン「はじめに」『リアホナ』2018 年 11 月号, 7
13. ラッセル・M・ネルソン「神のみ業に進みて」『リアホナ』2018 年 5 月号, 118
14. 教義と聖約 128:19, 22
15. 2 ニーファイ 2:2 参照
16. 教義と聖約 122:8 参照



イタリア, パドヴァ, ドゥエ・カッラーレ



中央日曜学校会長第一顧問
ミルトン・カマルゴ

求め、捜し、門をたたく

天の御父の計画の重要な点は、わたしたちは望むときにいつでも御父とコミュニケーションが取れるということです。

4 か月前、個人の聖文研究でアモナイハにおけるアルマの宣教について読んでいたとき、『わたしに従ってきなさい』に次の提案があるのを見つけました。「ニーファイ人に与えられた偉大な祝福について読みながら（アルマ 9：19－23 参照）、神があなたに与えられた偉大な祝福について深く考えてください。」¹ そこでわたしは、神がわたしに与えられた祝福をリストにし、デジタル版のテキストに記録することにしました。わずか数分で、16 個の祝福がリストに挙がりました。

真っ先に挙げたのは、救い主の憐れみと、わたしのために払われた贖いの犠牲がもたらす偉大な祝福です。また、救い主を代表し、若い宣教師としてポルトガルで伝道できた祝福や、後に愛情深い永遠の伴侶であるパトリシアと、522 人の力強くすばらしい宣教師とともにブラジル・ポルトアレグレ南伝道部で伝道することができた祝福についても書きました。パトリシアと言えば、その日書き留めた祝福の多くは、40 年間の結婚生活を通して夫婦で味わってきたものでした。そのような祝福として、ブラジル・サンパウロ神殿での結び固めや、3 人のすばらしい子供とその伴侶たち、13 人の孫たちが挙げられます。

わたしの思いは、福音の原則の中で育ててくれた義にかなった両親にも向けられました。特に、10 歳のころ、愛情深い母がわたしのベッドの傍らで一緒にひざまずいて祈ってくれたことを思い出しま

した。母はわたしの祈りが天の御父まで届くためには、改善が必要だと感じたのでしょう。母はこう言いました。「わたしが先に祈るから、その後あなたが祈りなさい。」このパターンは、わたしが原則と実践によって天の御父に語りかける方法を学べたと母が確信するまで、幾晩と繰り返されました。祈る方法を教えてくれた母に永遠に感謝することでしょう。天の御父がわたしの祈りを聞き、それに答えてくださることを学べたからです。

実は、このことも祝福としてリストに挙げていました。すなわち、主の御心に耳

を傾け、それを知ることができる賜物です。天の御父の計画の重要な点は、わたしたちは望むときにいつでも御父とコミュニケーションが取れるということです。

主の招き

救い主は復活後にアメリカ大陸を訪れた際、ガリラヤで弟子たちに与えた招きを繰り返し、こう言われました。

「求めなさい。そうすれば、与えられるであろう。捜しなさい。そうすれば、見いだすであろう。たたきなさい。そうすれば、開かれるであろう。」

すべて求める者は与えられ、捜す者は見いだし、たたく者には開かれるからである。」（3 ニーファイ 14：7－8。マタイ 7：7－8 も参照）

わたしたちの預言者ラッセル・M・ネルソン大管長も、今日同じように招き、こう述べています。「心配事や恐れ、弱さについて、イエス・キリストの御名によって祈ってください。そうです、心の切なる思いについて祈ってください。その後で耳を傾けてください。心に浮かんだ考えを



アメリカ合衆国、アイダホ州シュガーシティー

書き留めてください。感じたことを記録し、それに従って、促しを受けたとおりに行動してください。来る日も来る日も、年月を重ねて、このプロセスを繰り返すときに、『啓示の原則が身について』くるでしょう。』²

ネルソン大管長はさらに、こう述べています。「導き、指示し、慰める、変わることはない聖霊の影響力がなければ、これから先、霊的に生き残ることはできなくなるでしょう。』³

霊的に生き残るために啓示が不可欠なのはなぜでしょうか。世の中は混乱や雑音、欺瞞と気を逸らすものであふれているからです。天の御父とのコミュニケーションによって、わたしたちは真実と誤り、主の計画にふさわしいこととそうでないことを区別できるようになります。この世での生活は厳しく、心痛を伴うこともあります。しかし、祈りを通して心を開くならば、天の御父からの慰めと、御父がわたしたちを愛し、大切に思っておられるという確信を感じることでしょう。

求める

主は「すべて求める者は得〔る〕」と言っておられます。求めることはシンプルながら、効果的です。自分自身の願いや信仰が明らかになるからです。しかし、主の声を理解できるようになるには時間と忍耐を要します。心に浮かんだ考えや感じたことに注意を払い、書き留めるように預言者は勧めています。印象を書き留めることは、啓示を受けるうえで重要な役割を果たします。主が教えておられることを思い起こし、見つめ直し、感じ直す一助となります。

最近、ある親しい方からこう言われました。「個人の啓示が真実だと信じているし、なすべきことをすべて聖霊が示してくださることも信じている。』⁴ 疑いようのない確信で胸の内が燃えているのを感じる時には信じやすいのだけど、⁵ どうしたら



サモア、ロトバ

聖霊がいつもそのように語りかけてくださるようになるのだろう。』

この方と皆さんに申し上げます。わたしも常に御霊からそのような強い印象を感じ、進むべき道がいつもはっきり分かれたいと願っています。しかし、現実とは違います。大抵の場合、わたしたちが感じるのとは、思いや心にささやきかける主の静かな細い声です。「わたしはここにいます。あなたを愛しています。続けて最善を尽くしなさい。わたしがあなたを支えます。」わたしたちは、常にすべてのことを知る必要も、すべてが分かる必要もありません。

静かな細い声は、その日わたしたちが必要とする分だけ、何度も再確認し、励まし、慰めてくれるのです。聖霊は実在の御方であり、聖霊からもたらされる印象も、その大小を問わず、現実のものです。

捜す

主は続けて、「捜す者は見いだ〔す〕』と約束されました。捜すとは、深く考える、試す、挑戦してみる、研究するといった、精神的および霊的な努力を意味します。主の約束に信頼を寄せているからこそ、

捜すのです。「なぜなら、神に来る者は、神のいますことと、ご自身を求める者に報いて下さることとを、必ず信じるはずだからで〔す〕。』」（ヘブル 11：6）捜し求めるとき、わたしたちはまだたくさん学ぶことがあることを謙虚に認めています。すると、わたしたちがさらに受け入れられるように、主がわたしたちの理解を深めてくださるのです。「見よ、主なる神はこう言われる。『わたしはここにも少し、そこにも少しと、教えに教え、訓戒に訓戒を加えて、それを人の子らに与えよう……わたしは受け入れる者にさらに多く与え〔る。〕』」（2 ニーファイ 28：30）

門をたたく

最後に、主はこうに述べておられます。「門をたたく者はあけてもらえるからである。」門をたたくとは、信仰をもって行動することです。わたしたちが積極的に主に従うとき、主はわたしたちの前に道を開いてくださいます。ある美しい賛美歌は、わたしたちにこのように教えています。「天の夢より覚め、善きこと行え。計り知れざる喜びあり、愛と義務の恵み。』⁶ 十二



オーストリア、ザルツブルク

使徒定員会のゲレット・W・ゴング長老は先日、啓示は善い行いに携わるときに、もたらされることが多いと説き、こう言いました。「わたしたちが周りの人々に手を差し伸べ仕えようとするとき、主は彼らにいっそうの愛を注がれ、わたしたちにも愛を注がれます。人々を助けるために祈るとき、わたしたちは普段とは異なった形で主の声を聞き、主を感じます。主はそのような祈りに最もこたえたいと思っておられるからです。」⁷

アルマの模範

『わたしに従ってきなさい』に載っている簡潔な提案に従い、これまで受けてき

た祝福について考えたことにより、心地よい御霊と予期せぬ霊的な洞察が得られました。アモナイハでのアルマの伝道について読み進めると、求め、捜し、門をたたくとはどういうことなのかをアルマが体現していることに気づきました。このように記されています。「アルマは精神を込めて熱心に働き、神に取りすがって熱烈に祈り、その町に住む人々に御霊を注いでくださるうちに……願った。」しかしこの祈りは、アルマの望み通りにはかなえられず、アルマは町を追い出されてしまいます。「悲しみに打ちひしがれ」、諦めかけていたアルマに、天使は次のメッセージを伝えます。「アルマ、あなたは幸いである。頭を

上げて喜びなさい。あなたには喜んでよい十分な理由がある。」そして天使はアルマにアモナイハの町へ引き返し、もう一度チャレンジするよう告げます。アルマは「すぐに……引き返し」ました。⁸

求め、捜し、門をたたくことに関して、アルマから何を学べるでしょうか。祈りは霊的な労力を要すること、そして望み通りの結果に必ずしも導かれるわけではないことが分かります。しかし、落胆し、悲しみに打ちひしがれても、主が別の方法で慰めや力を与えてくださいます。主はすぐにすべての疑問に答えたり、すべての問題を解決したりはなさらないかもしれませんが、努力し続けるように励ましてくださいます。そのときわたしたちが即座に自分の計画を主の計画に一致させるならば、主はアルマにされたように、わたしたちにも道を開いてくださるでしょう。

今が完全な福音の神権時代であることを証します。わたしたちは、生活の中でイエス・キリストの贖いの祝福を味わうことができ、広く聖典を手に入れることができます。また、困難な時代に向けた主の御心を伝えてくれる預言者によって導かれています。さらに、個人の啓示を直接受け、主から個人的な慰めと導きをいただくこともできます。天使がアルマに告げたように、わたしたちには「喜んでよい十分な理由がある」のです（アルマ8：15）。イエス・キリストの御名により、アーメン。■

注

1. 『わたしに従ってきなさい—個人と家族用：モルモン書 2020年』91
2. ラッセル・M・ネルソン「教会のための啓示、わたしたちの人生のための啓示」『リアホナ』2018年5月号、95；『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』132より引用
3. ラッセル・M・ネルソン「教会のための啓示、わたしたちの人生のための啓示」96
4. 2ニーファイ32：5 参照
5. 教義と聖約9：8 参照
6. 「今日われ善きことせしか」『賛美歌』137番
7. How I #HearHim（#聞きなさい）ゲレット・W・ゴング長老（動画）、ChurchofJesusChrist.org
8. アルマ8：10–18 参照



十二使徒定員会
デール・G・レンランド長老

公正に振る舞い、 憐れみを愛し、 へりくだって 神とともに歩む

公義を行うとは、高潔に振る舞うということです。神に対して高潔に振る舞うとは、へりくだって主とともに歩むことです。人に対して高潔に振る舞うとは、慈しみを愛することです。

イエス・キリストに従う者、末日聖徒として、わたしたちは行いを改善し、より良い自分となるべく努めますし、そうするように勧められています。¹ わたしと同じく、このように思い巡らしたことがあるでしょう。「自分の行いは十分だろうか。」「ほかにすべきことがないだろうか。」また、「欠点だらけの自分が、『決して終わりのない幸福な状態で神とともに住〔む〕』²にふさわしくなることなどあり得るのだろうか」と。

旧約聖書の預言者ミカは、このように問いかけていました。「わたしは何をもって主のみ前に行き、高き神を拝すべきか。」³ とてつもないささげものをしたところで、罪の埋め合わせに足ることがあるのだろうか、ミカは皮肉めいてこう口にしています。「主は数千の雄羊、万流の油を喜ばれるだろうか。……わが魂の罪のために〔わが長子を〕ささぐべきか。」⁴

その答えは「いいえ」であり、善行では

不十分と言えます。救いとは、自力で手に入れるものではないのです。⁵ ミカが挙げたような計り知れず実行不可能な犠牲をもってしても、最もささいな罪の代価にすらなりません。自分の持てるものにしか頼れないとすれば、神のみもとに帰り、神とともに暮らせる見込みはまったくありません。⁶

天の御父とイエス・キリストからの祝福なくして、独力では、行いの面でも人格の面でも救いに足る状態に到達することはあり得ません。しかしながら、良い知らせがあります。イエス・キリストのおかげで、また主を通じて、わたしたちは救いに足る者となることのできるのです。⁷ すべての人は、イエス・キリストの死と復活を通じて、神の恵みにより、肉体の死から救われます。⁸ また心を神に向けるなら、「〔イエス・〕キリストの贖罪により、……福音の律法と儀式に従うことによって」、⁹

あらゆる人が霊の死から救われ得るので、わたしたちは罪から贖われ、神の御前に清く、汚れのない状態で立つことができます。ミカはこう説明しています。「人よ、〔神〕はさきにより事のなんであるかをあなたに告げられた。主のあなたに求められることは、ただ公義をおこない、いつくしみを愛し、へりくだってあなたの神と共に歩むことではないか。」¹⁰

心を神に向け、救いにふさわしくなることに関して、ミカは相互に関連する3つの要素を示しました。公義を行うとは、神と人に対して高潔に振る舞うことです。神に対して高潔に振る舞うとは、へりくだって神とともに歩むことです。人に対して高潔に振る舞うとは、慈しみを愛することです。ですから、公義を行うには、いちばん大切な第一と第二の戒め、すなわち「『心をつくし、精神をつくし、思いをつくして、主なるあなたの神を愛せよ』。……『自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ』」¹¹ という戒めを実践することになります。

公義を行い、へりくだって神とともに歩むとは、罪惡から意識的に手を引き、主の



グアテマラ、サン・ルーカス・サカテペケス

おきてのうちに歩み、真に忠実であり続けることです。¹² 公正な人は、罪に背を向けて神の方を向き、神と聖約を交わし、聖約を守ります。公正な人は、神の戒めに従うことを選び、至らないときには悔い改め、努力を続けます。

復活後にニーフアイの民を訪れられたキリストは、モーセの律法がより高い律法に取って代わられたことを明らかにされました。主は、もはや「犠牲と燔祭〔をささげものと〕」することなく、「打ち砕かれた心と悔いる霊」をささげるように指示されたのです。また、このように約束されました。「打ち砕かれた心と悔いる霊をもってわたしのもて来る者に、わたしは……火と聖霊によってバプテスマを授けよう。」¹³ バプテスマの後に聖霊の賜物を授かり、それを生かすなら、わたしたちは常に聖霊を伴侶とし、へりくだって神とともに歩む方法を含め、自分のなすべきことすべてについて教えを享受できるのです。¹⁴

罪に対するイエス・キリストの犠牲と、霊の死からの救いは、このように打ち砕かれた心と悔いる霊を持つすべての人のために備えられています。¹⁵ 打ち砕かれた心と悔いる霊は、喜んで悔い改め、天の御父とイエス・キリストにさらに似た者となる努力をするよう、わたしたちを促してくれます。そうする中で、わたしたちは清め、癒し、強めてくださる救い主の力にあずかります。公正に振る舞い、へりくだって神とともに歩むだけでなく、天の御父やイエス・キリストと同じように、憐れみを愛するようになるのです。

神は憐れみを喜ばれ、憐れみの行使を洩ることはなさいません。ミカはエホバにこう述べています。「だれがあなたのように不義をゆるし、……われわれをあわれみ、……もろもろの罪を海の深みに投げ入れ〔られる神があるか。〕」¹⁶ 神のように憐れみを愛することは、公正をもって人に接し、不当な扱いをしないことと密接に関連しています。

人を不当に扱わないことの重要性については、キリスト生誕の1世紀前を生きたユダヤ人の学者、長老ヒレルにまつわる逸話で浮き彫りとなっています。ヒレルの弟子の一人は、トーラーの複雑さにいらだっていました。トーラーとは、613の戒めとそれらに関連するラビの文書が収められたモーセ五書を指します。弟子はヒレルに対し、片足で立っていられる間にトーラーを解き明かすように挑みます。抜群のバランス感覚の持ち主ではなかったでしょうが、ヒレルはそれを受けて立ち、レビ記から引用しました。「あなたはあだを返してはならない。あなたの民の人々に恨みをいだいてはならない。あなた自身のようにあなたの隣人を愛さなければならない。」¹⁷ そして、こう結論づけたのです。「自分が嫌に思うことは、隣人にもしないこと。これこそがトーラーの全容であり、残りは注釈にすぎない。進み行き、学びなさい。」¹⁸

いつでも高潔に人と接することは、憐れみを愛することの一環です。数十年前、アメリカ合衆国メリーランド州ボルチモアにあるジョーンズ・ホプキンス病院の救急外来で、わたしが小耳に挟んだ会話について考えてみましょう。患者のジャクソン氏は、病院職員の間では有名な、礼儀正しく感じの良い方でした。彼はアルコール絡みの病気の治療目的で、これまで何度も入院を繰り返していました。今回ジャクソン氏は、飲酒により引き起こされたすい炎

と診断される症状のために、病院へ舞い戻って来ました。

勤勉かつ名高い医者であるコーエン医師は、ジャクソン氏を診察すると、要入院との判断を下しました。コーエン医師は自分のシフトが終わりに近づいていたので、次のシフトに入っていたジョーンズ医師に、ジャクソン氏を入院させ、治療を監督するよう割り当てました。

ジョーンズ医師は一流の医学部に通った後、大学院で学び始めたばかりでした。過酷な訓練は、絶えず睡眠不足と隣り合わせであり、おそらくその影響もあって、ジョーンズ医師は否定的に反応してしまったのでしょうか。その晩5人目となる入院患者を引き継がれると、彼女はコーエン医師に大声で不満をぶつけました。結局のところジャクソン氏が自ら招いた苦境だということに、その治療に何時間も費やさなければならないのはあんまりだと思ったのです。

コーエン医師はささやくように声をひそめながらも、断固として応じました。「ジョーンズくん、君が医者になったのは、人々の治療に当たり、彼らを治すためだ。裁くために医者になったんじゃない。そのことを混同しているなら、この病院で訓練を受ける資格はないよ。」この訓戒を受けたジョーンズ医師は、入院中のジャクソン氏の治療に熱心に当たったのでした。

その後、ジャクソン氏は他界しました。ジョーンズ医師もコーエン医師も、輝かし



ブラジル、サンパウロ

い経歴の持ち主でした。しかしながら、訓練期間に重大な局面を迎えたジョーンズ医師が必要としていたのは、公正に振る舞い、憐れみを愛し、批判的にならず、ジャクソン氏の治療に当たる必要を思い起こすことだったのです。¹⁹

長年にわたり、わたしはこのことを思い返しては恩恵を受けてきました。憐れみを愛するとは、神が自分に与えてくださる憐れみを喜ぶだけでなく、神が同様の憐れみをほかの人々に差し出されるのをうれしく思うことなのです。そして、わたしたちは主の模範に従います。「すべての人が神にとって等しい存在」なのであり、わたしたちは皆、霊的な治療により助けと癒しを受ける必要があります。²⁰ 主はこう語られました。「あなたがたは、ある人をほかの人よりも優れているとは思ってはならない。すなわち、人は自分自身をほかの人よりも優れていると考えてはならない……。」²¹

イエス・キリストは、公正に振る舞い、憐れみを愛するとはどのようなことかを、身をもって示してくださいました。主は罪人たちと自由に交わりを持ち、高潔に、敬意をもって接しておられました。神の戒めを守る喜びについて説き、悩める者をとがめるところか、彼らを引き上げようとされました。主が非難されたのは、自分たちがふさわしくないと見なす人々を教え導いたとして、主を責め立てる人々でした。²² そのような独善は、今も昔も主を不快にさせます。²³

キリストのようになるためには、人は公正に振る舞い、神と人に対して高潔な態度を取る必要があります。公正な人は、言葉にも行いにも礼儀正しくあります。見解や信条の違いを、心からの思いやりや友情の妨げとは見なしません。公正に振る舞う人は、「互いに傷つけ合う心を持たず、平和に暮ら[す]」のです。²⁴

キリストのようになるために、人は憐れみを愛する必要があります。憐れみを愛する人は、批判的ではありません。とりわけ恵まれない人に向けて、思いやりを示し



日本、千葉

ます。慈悲深く、親切で、高潔です。このような人は、だれにでも愛と思いやりをもって接します。人種や性別、宗教上の所属、性的指向、社会的経済的地位、また部族や氏族、国家の違いといった要素には左右されません。こうした隔たりは、キリストのような愛に取って代わられるのです。

キリストのようになるために、人は神を選び、²⁵ へりくだって神とともに歩み、神の喜ばれることを求め、神との聖約を守ります。へりくだって神とともに歩む人々は、天の御父とイエス・キリストが自分のためにしてくださったことを覚えています。

自分の行いは申し分ないだろうか。ほかに何をすべきだろう。そういった問いの末にわたしたちが取る行動は、この世と永遠の世における幸福に直結します。わたしたちが救いの有り難みを忘れることを、主は望まれません。神聖な聖約を交わした後でさえ、わたしたちは「恵みから落ち、生ける神から離れる」可能性があります。ですから、わたしたちは「誘惑に」陥るのを避けるため、「用心して、常に祈[る]」必要があるのです。²⁶

しかし同時に、天の御父とイエス・キリストは、わたしたちが救いと昇栄を受けるに足ることを果たしたのだろうかと思ひ、現世の旅路にあって絶え間ない疑念に捕ら

われて身動きが取れなくなることはないように願っておられます。すでに悔い改めた過ちを、決して癒えることのない傷のように思って苦悩したり、またつまづいてしまうのではと過剰な恐れを抱いたりすることを、御二方が望まれるはずがないのです。²⁷

わたしたちは自らの進歩を評価することができます。公正に振る舞い、憐れみを愛し、へりくだって神とともに歩むなら、「自分の進んでいる人生の道筋が神の御心になう」ものであると知ることができるのです。²⁸ わたしたちは天の御父とイエス・キリストの特質を、自らの人格の一部とし、互いに愛し合います。

そうするなら、皆さんは聖約の道をたどっているのであり、「決して終わりのない幸福な状態で神とともに住[む]」にふさわしい者となるのです。²⁹ 皆さんの霊に、神の栄光と永遠の命の光が注ぎ込まれ、³⁰ 皆さんは、人知を超えた喜びに満たされることでしょう。³¹ わたしは証します。神が生きておられること、イエスがキリスト、救い主、贖い主であられ、愛と喜びをもってすべての人に憐れみの手を差し伸べてくださっています。すばらしいことだと思いませんか。イエス・キリストの御名により、アーメン。■



七十人
ケリー・R・ジョンソン長老

堪え忍ぶ力

内なる魂を満たす信仰と神の言葉のみが、わたしたちを支え、神の力にあずかれるようにしてくれます。

愛する預言者ラッセル・M・ネルソン大管長の教えを振り返っていたときに、多くの説教の中でよく用いられている言葉を見つけました。「力」という言葉です。

ネルソン大管長は使徒として支持されてから初めて迎えた総大会で、力について語りました。¹ その後長年にわたり、力について教え続けています。わたしたちがネルソン大管長を預言者として支持して以来、大管長は力の原則、特に神の力とそれにあずかる方法について教えてきました。大管長は、人に仕えるときに神の力に頼る方法について教えています。² また、悔い改めがイエス・キリストとその贖罪の力を生活に招くことや、³ 神権、すなわち神の力と権能が、主と聖約を交わして

守るすべての人に祝福をもたらすことについても教えてきました。⁴ ネルソン大管長は、神殿でエンダウメントを受け、聖約を守るすべての人に神の力が注がれると証しています。⁵

わたしは、ネルソン大管長が2020年4月の総大会で出した課題に、特に心を動かされました。大管長は、「自分に授けられている、あるいはこれから授けられる、力と知識について、研究し、もっと学べるよう祈ってください」との指示を与えたのです。⁶

この課題に取り組むために、わたしは自分に授けられている、あるいはこれから授けられる力と知識の効力について研究し、祈り、学んできました。

生活の中で神の力にあずかるために為すべきことを理解するのは容易ではありませんが、心の中でよく思い計り、聖霊の導きを求めて祈ることにより理解できると分かりました。⁷ リチャード・G・スコット長老は、神の力を次のように明確に定義しました。神の力とは、「自分の力以上のことを行う力です」。⁸

神の力に頼り、この困難な時代に助けを得るためには、心や魂までも神の言葉とイエス・キリストを信じる信仰の礎で満たす必要があります。神の言葉とイエス・キリストを信じる信仰が心の奥深くまで浸透しなければ、証や信仰は弱まり、神が授けようとしている力にあずかれなくなるかもしれません。うわべだけの信仰



グアデマラ、サン・ルーカス・サカデペクス

注

1. ラッセル・M・ネルソン「行いを改善し、より良くなれます」『リアホナ』2019年5月号、67-69
2. モーサヤ2:41
3. ミカ6:6
4. ミカ6:7
5. エペソ2:8;2ニーファイ31:19;アルマ22:14;42:14;3ニーファイ18:32;モロナイ6:4;教義と聖約3:20参照
6. 3ニーファイ27:19参照
7. アルマ41:8;モロナイ10:32-33参照
8. 1コリント15:22;アルマ11:42-45参照
9. 信仰簡条1:3
10. ミカ6:8。同様の勧告についてはアルマ41:14;教義と聖約11:12;信仰簡条1:13を参照
11. マタイ22:35-40参照。いちばん大切な第一と第二の戒めの相互の関連性については、次の説教による考察を参照：ラッセル・M・ネルソン「赦しと愛を持したまへ」『聖徒の道』1994年7月号、69-71;ダリン・H・オークス「いちばん大切な二つの戒め」『リアホナ』2019年11月号、73-76
12. エゼキエル18:8-9参照
13. 3ニーファイ9:19-20。教義と聖約59:8も参照
14. 2ニーファイ32:5参照
15. 2ニーファイ2:7参照
16. ミカ7:18-19
17. レビ19:18
18. See Babylonian Talmud, Shabbat 31a:6; see also jewishvirtuallibrary.org/rabbi-hillel-quotes-on-judaism-and-israel. ちなみに、長老ヒレルは使徒5:34に言及のあるガマリエルの祖父に当たる。ガマリエルはタルソスのサウロの師であった。See Isidore Singer, ed., *The Jewish Encyclopedia* (1903), "Gamaliel I," 5:558-59.
19. ジャクソン氏、コーエン医師、ジョーンズ医師はそれぞれ仮名を使用
20. 2ニーファイ26:33
21. モーサヤ23:7
22. See Joseph Smith, "History, 1838-1856, volume D-1 [1 August 1842-1 July 1843]," 1459, josephsmithpapers.org.
23. ルカ15:1-2参照
24. モーサヤ4:13
25. モーセ7:33参照
26. 教義と聖約20:32-34
27. ボイド・K・バック「幸福の計画」『リアホナ』2015年5月号参照。バック会長はこう述べている。「悔い改めの過程が終わると、イエス・キリストの贖いのおかげで傷跡はまったく残りません。……どんなに難しくとも、まだどれほど長い間、何度罪が繰り返されてきたとしても、贖罪はあらゆる汚れを洗い清めることができます。また、あなたを再び解放して、あなたが前進し、人生において選んだ道を清くふさわしく歩むことができるようにしてくれます。」
28. *Lectures on Faith* (1985), 38.
29. モーサヤ2:41
30. アルマ19:6参照
31. 教義と聖約11:13参照

では不十分です。内なる魂を満たす信仰と神の言葉のみが、わたしたちを支え、神の力にあずかれるようにしてくれます。

ジョンソン姉妹とわたしは子育てをする中で、子供たちに楽器を習うよう勧めました。ただし、音楽のレッスンを受けるには、子供たちが自分の分を果たして毎日楽器を練習することが条件でした。ある土曜日、娘のジェイリンは友達と遊ぶのを楽しみにしていましたが、まだピアノの練習が終わっていませんでした。30分練習するという約束を覚えていたので、ジェイリンはタイマーをセットしようと思いました。必須の練習時間を1分たりとも越えたくなかったからです。

ピアノに向かう途中に電子レンジがあったので、娘は立ち止まって幾つかボタンを押しました。タイマーを押す代わりに、30分間調理するよう電子レンジを設定してスタートボタンを押したのです。練習して20分ほど経ったころ、台所に戻ってきて残り時間を確認しようとする、電子レンジが燃えているのに気づきました。

娘は裏庭へ走って来て、庭仕事をしていたわたしに、家が火事だと叫びました。急いで家に駆け入ると、確かに電子レンジが炎に包まれていました。

家を火事から救おうと、わたしは電子レンジの後ろに手をやってプラグを抜き、コードを使って、燃え盛る電子レンジをカウンターから持ち上げました。ヒーローとなって、危機を乗り越え家を守りたいと願いながら、わたしは燃え盛る電子レンジを体から離すために、コードを持ってレンジを振り回しつつ裏庭にまわり、電子レンジをもう一度思い切りブンと振って芝の上に投げつけました。そして、めらめら燃える炎をホースで無事に消すことができたのです。

一体何が起こったのでしょうか。電子レンジの庫内にはエネルギーを吸収する物体が必要です。何も入っていないと、電子レンジ自体がエネルギーを吸収し、熱を



マレーシア、クアラルンプール

帯び、燃え、炎と灰の山と化すことがあるのです。⁹ 我が家の電子レンジは、庫内が空だったために、焼け落ち、燃えました。

同様に、信仰と神の言葉が心の奥深くに根付いている人は、サタンがわたしたちを滅ぼそうと必ず送ってくる火の矢を吸収して、打ち勝つことができるでしょう。¹⁰ しっかり根付いていなければ、わたしたちの信仰と希望、確信は持ちこたえられず、空の電子レンジのように大惨事となるかもしれません。

わたしは、主イエス・キリストを信じる信仰と主の贖罪に加えて、神の言葉を魂の奥底に根付かせることにより、神の力に頼り、サタンやサタンが投げつけてくるあらゆるものを克服できることに気づきました。困難に直面するとき、パウロが教えた次の主の約束に頼ることができます。「というのは、神がわたしたちに下さったのは、臆する霊ではなく、力と愛と憤みとの霊なのである。」¹¹

救い主は子供のころに、「ますます成長して強くなり、知恵に満ち、そして神の恵みがその上にあ[りました]。」「¹² 成長するにつれて「イエスはますます知恵が加わり、背たけも伸び、そして神と人から愛された」とあります。¹³ また、主が教導の業を始められるころには、主の言葉を聞

いた人々は「その言葉に権威があったので、彼らはその教に驚[きました]。」「¹⁴

救い主は、備えを通して力を強められ、サタンのあらゆる誘惑にあらがうことがおできになりました。¹⁵ 救い主の模範に従い、神の言葉を研究し信仰を深めることを通して、わたしたちも神の力に頼って誘惑にあらがえるようになります。

集会が制限され、通常の神殿参入ができないこの時期に、わたしは努めて、神殿の聖約を交わして守るときにもたらされる神の力について研究し、学び続けるようにしています。カートランド神殿の奉献の祈りの中で約束されているように、わたしたちは神の力を帯びて神殿を出ていきます。¹⁶ 神殿の聖約を交わして守る人々に神がお授けになる力には、有効期限は存在しませんし、パンデミックの間はその力が得られないといった制限ありません。神の力が生活において衰えるのは、わたしたちが聖約を守ることを怠り、神の力を受けるふさわしさを保てるような生活をしていない場合のみです。

タイ、ラオスおよびミャンマーで、愛する妻とともに伝道部指導者として奉仕していたときに、神殿で神聖な聖約を交わして守る人々にもたらされる神の力を目の当たりにしました。神殿参入者支援基金のお



アメリカ合衆国、ユタ州オレム

かげで、自身の犠牲と準備を通してできるかぎりのことをしたこの3つの国の大勢の聖徒たちは、神殿に参入することができました。バンコクの空港で、ラオスから来た20人の忠実な聖徒の一行と会ったときのことを覚えています。わたしは彼らがバンコクの別の空港へ移り、香港行きの便に乗れるよう手伝うためにそこへ行きました。会員らは、ついに主の宮へ行けるという喜びにあふれていました。

帰途についたこの善良な聖徒たちに再会したとき、神殿のエンダウメントを受けて神と聖約を交わしたことにより、彼らの福音における成熟度と力が増し加えられているのは明らかでした。これらの聖徒たちが「〔神の〕力を帯びて」神殿を出て行ったことは明白でした。¹⁷ 自分の力以上のことを行えるようにしてくれるこの力は、母国において教会員として受ける試練に堪え、主の王国を引き続きラオスに築く際に「きわめて大いなる栄えあるおとずれ」を携えて行く強さを授けたのです。¹⁸

神殿に参入できない期間、わたしたちは神殿で交わした聖約に頼り、人生において明確で不変の方向性を定めているでしょうか。これらの聖約を守るならば、将

来に関するビジョンと期待、そして主がわたしたちの忠実さを通して約束されているすべてのものを受ける資格を得るという明確な決意がもたらされます。

神が皆さんに与えたいと願っておられる力を求めてください。この力を求めるときに、天の御父がわたしたちに対して抱いておられる愛をより深く理解するという祝福を受けられることを証します。

天の御父はわたしたちを愛しておられるために、愛子イエス・キリストを救い主、贖い主として遣わしてくださいました。イエス・キリストがすべての力を持っておられる¹⁹ ことを、イエス・キリストの御名により証します。アーメン。■

注

1. ラッセル・M・ネルソン「霊的な力を送るコード」『聖徒の道』1985年1月号、31-33 参照
2. ラッセル・M・ネルソン「神の力と権能によるミニスタリング」『リアホナ』2018年5月号、68-70 参照
3. ラッセル・M・ネルソン「結びの言葉」『リアホナ』2019年5月号、111 参照
4. ラッセル・M・ネルソン「神の力と権能によるミニスタリング」68-75 参照
5. ラッセル・M・ネルソン「信仰をもって前進する」『リアホナ』2020年5月号、114-116 参照
6. ラッセル・M・ネルソン「信仰をもって前進す

る」114-116

7. 教義と聖約9:7-9 参照
8. リチャード・G・スコット「平安に満ちた家庭を築くために」『リアホナ』2013年5月号、30
9. 「電子レンジはマイクロ音波エネルギー波を用いて、食べ物や飲み物を温めます。このマイクロ波を吸収するためには、電子レンジの庫内に何か入っていないといけません。そうでなければ、電子レンジがマイクロ波を吸収してしまいます。マイクロ波は、吸収してくれるものを探して電子レンジの庫内を熱し、やがて、マイクロ波の源である電子レンジのマグネトロンに到達します。マグネトロンは大量の力に対処できないため、電子レンジの別の部分にそれを送り続けます。何も入れずに電子レンジを動かすと、マグネトロンと電子レンジのほかの部分に損なわれます。最悪の場合、電子レンジの部品が過熱を起こし、出火することもあります。」(Abacus Appliance Service Corporation, "Will I Destroy My Microwave If It Runs Empty?" Aug. 16, 2012, abacusappliance.com; see also Julie R. Thomson, "13 Things You Should Never Put in the Microwave," June 13, 2014, huffpost.com).
10. 1 ニーファイ 15:24 参照
11. 2 テモテ 1:7
12. ルカ 2:40
13. ルカ 2:52
14. ルカ 4:32
15. マタイ 4:1-11; ルカ 4:1-14; 教義と聖約 20:22 参照
16. 教義と聖約 109:22 参照
17. 教義と聖約 109:22
18. 教義と聖約 109:23
19. マタイ 28:18 参照



十二使徒定員会
ジェフリー・R・ホランド長老

主を待ち望む

信仰とは、神がわたしたちのために御腕を現されるのを見るまで
苦しみがあるとしても、良い時も悪い時も神を信頼することです。

愛する兄弟姉妹、わたしたちは皆一あなたにも増してわたしは一愛する預言者ラッセル・M・ネルソン大管長の最後の話を聴きたいと切望しています。素晴らしい大会でしたが、新型コロナウイルス感染症のために、伝統的な総大会の形が変更されたのは、これで2回目です。この伝染病にはもううんざりで、髪の毛をむしりたいくらいです。実際、幹部の兄弟たちの中には、すでにそうしてしまった方もいらっしゃるようですね。どのような形であれ影響を受けた方々、特に愛する人を失った方々のために、わたしたちが常に祈っていることをどうか知ってください。だれもが、この状況はあまりにも長引いている、長すぎだと思っています。

苦難を被っているとき、その苦難から解放されるまで、どれくらい待てばいいのでしょうか。待っても待っても、助けがなかなか来ず、個人的な試練に耐えなければならない場合はどうでしょうか。耐えられないほどの重荷と思われるのに、助けが遅れるのはなぜでしょうか。

このように問いかけるときに、耳を傾ければ、暗く湿っぽい監房に響き渡る、ある叫び声が聞こえます。その地の記録上最も寒いある冬の出来事です。

「おお、神よ、あなたはどこにおられるのですか」とリバティーの監獄から聞こえ

ます。「あなたの隠れ場を覆う大幕はどこにあるのですか。あなたの御手はいつまでとどめられ……るのですか。」¹ いつまで、おお、主よ、いつまでですか。

悲しみがのしかかり、心の痛みが続くときに、このように問いかけるのは、わたしたちが最初ではなく、最後でもありません。わたしが今語っているのは、パンデミックや監獄のことではなく、そのような問題に直面している皆さんご自身と皆さんの家族や隣人の方々のことです。結婚したいと思っ

ていた道とは別の道を、その子は選びました。

個人的に待っている事柄を挙げたこの長いリストでさえ、集団として直面する大きな経済的、政治的、社会的懸念にこたえようとするものではないことも、わたしは認めます。天の御父は、苦痛を伴うこれらの社会的な問題と個人的な問題に対処することを、わたしたちに明らかに期待しておられます。しかし、人生には、大きな地球規模の問題であろうと、小さな個人的な問題であろうと、霊的に最善を尽くし、熱烈に嘆願し祈っても、切望している勝利を与えられない時があります。ですから、祈りへのこたえを得られるように努め、ともにこたえを待つときに、わたしは



グアテマラ、サン・ルーカス・サカテベクス

使徒として約束します。祈りは聞かれ、こたえられます。たとえそれが望んでいる時期や方法ではないとしても、必ずこたえていただけます。永遠に思いやりのある、全知の親がこたえるべきとされた時期に、こたえるべきとされた方法によってこたえられます。愛する兄弟姉妹の皆さん、眠ることもまどろむこともない御父は、² 神として行われるどのようなことよりも、御自分の子供たちの幸せと最終的な昇栄に関心を持っておられるということを理解してください。御父は純粋な愛をお持ちの栄光ある御方であり、「憐れみ深い御父」というのがその御名です。

人はこう言うかもしれません。「もしそうなら、御父はその愛と憐れみにより、わたしたちにとっての個人的な紅海を分け、渇いた地で困難を乗り越えられるようにしてくださいるのではないか。21世紀のカモメを送り、厄介な21世紀のクリケットを食べ尽くすようにされるのではないかと。」

このような問いに対する答えはこうです。「はい、神は即座に奇跡を行えます。

しかし、遅かれ早かれ、わたしたちは、自分の現世の旅の時と季節を定められるのが神であり、神のみであることを学びます。神は一人一人のカレンダーを個別に管理しておられるのです。ベテスタの池に入るのを待っている病人が即座に癒される一方で、³ 約束の地に入るのを待ちながら砂漠で40年間過ごす人もいます。⁴ ニーファイとリーハイが信仰のゆえに炎に取り囲まれて神により守られる一方で、⁵ 火あぶりにされて焼かれるアビナダイもいます。⁶ また、バアルの祭司たちに対する証として即座に天からの火を呼び求めたエリヤが、⁷ 何年間もの雨の降らない期間に耐えて、一時は、カラスが運ぶわずかばかりの食物だけで養われたエリヤ⁸ と同じ人物であることを、皆さんは覚えているでしょう。わたし個人の推測ですが、この食べ物は「ハッピーミール」と呼べるようなものではなかったことでしょう。

わたしが言いたいことは何でしょうか。言いたいのは、信仰とは、神がわたしたちのために御腕を現されるのを見るまで苦しみがあるとしても、良い時も悪い時も神



イタリア、パドヴァ、サオナーラ

を信頼することであるということです。⁹ 現代社会では難しいかもしれません。現代は多くの人が、人生の最高の善はあらゆる苦しみ避けることであり、人はいかなる苦しみも負ってはならないと信じるようになっていきます。¹⁰ しかし、その考えが「キリストの満ちみちた徳の高さ」にわたしたちを至らしめることは決してありません。¹¹

ニール・A・マックスウェル長老には申し訳ないのですが、彼がかつて述べたことをあえて一部言い換え、意味を拡大してこう提言します。「人生には、ストレスなく信仰を深める道はありません。」「平穩無事な人生」は送れないということです。レモネードを飲みながら次のようには言えません。「主よ、あなたの最も優れた美徳をすべてわたしにお与えください。しかし、苦悩や悲しみ、苦痛、対立はもちろん要りません。だれからも嫌われたり、裏切られたりしないように、そして何よりも、あなたや愛する人たちから見捨てられたと感じることのないようにしてください。要するに、主よ、あなたが神となられるために味わわれたような経験はすべてわたしから遠ざけてください。その後、わたし以外の人々が一苦勞を終えたころ、わたしはあなたのもとで一緒に暮らし、そこで、快適なキリスト教徒の雲の上で一緒に漂い



アメリカ合衆国、アイダホ州シュガーシティ

ながら、わたしの長所や特質が主といかに似ているかを自慢できますように。」¹²

愛する兄弟姉妹、キリスト教徒であるのは、慰めとなりますが、楽ではないことも多いのです。聖さと幸福への歩みは、今もこれからも、長く、時折岩だらけの道のりなのです。そのような道を歩むには、時間と粘り強さが必要です。しかし、もちろん、この歩みに対する報いは絶大です。この真理は、モルモン書のアルマ書第32章の中で明確に力強く教えられています。この章では、この偉大な大祭司が、神の御言葉を小さな種としてわたしたちの心に植え、そして十分に水をやり、雑草を取り、養い、励ますなら、それは**将来**、「最も価値があり、どんな甘いものよりも甘[い]」実を結び、もう飢えることも、渴くこともない状態になると教えています。¹³

このすばらしい章で多くの教訓が与えられていますが、すべての中心となるのが、種は養わなければならない、それが生長するのを待たなければならないという教訓です。わたしたちは、「信仰の目をもって実を**期待**」するのです。¹⁴ アルマが言うように、「やがて」刈り入れがあります。¹⁵ このすばらしい教えを終えるに当たって、心の中で神の御言葉を養う際に、**熱意と忍耐**を持つようにとの呼びかけを、アルマが3回繰り返したことは、少しも不思議ではありません。彼は、「その木があなたがたのために実を結ぶのを」「寛容」な心で「**待ちながら**」と言っています。¹⁶

新型コロナウイルスやがん、不安や落胆、経済的苦難や家族の試練。これらの重荷はいつ取り除かれるのでしょうか。その答えは「やがて」です。¹⁷ それが短期なのか長期になるのか、わたしたちには必ずしも言えませんが、神の恵みによって、イエス・キリストの福音にしっかりとつかまっている人には祝福が与えられます。この問題は、遠い昔にエルサレムのまったく人目につかない庭で、またきわめて公にさらされた丘の上で、解決されたのです。



愛する預言者によるこの大会最後の話を聞きながら、ラッセル・ネルソン大管長がその全生涯で実証しておられる、次の言葉を思い起こせますように。「**主を待ち望む**者は新たな力を得、わしのように翼をはって、のぼることができる。走っても疲れることなく、歩いても弱ることはない。」¹⁸ 「やがて」—それがいつになろうとも—これらの祝福が、悲しみからの解放と苦悩からの自由を求めるすべての人に与えられるよう祈ります。わたしは神の愛について、また神の栄光ある福音の回復について証します。そのいずれかが、結局のところ、人生で直面するあらゆる問題に対する答えなのです。主イエス・キリストの聖なる御名により、アーメン。■

注

1. 教義と聖約 121 : 1 - 2

2. 詩篇 121 : 4 参照
3. ヨハネ 5 : 2 - 9 参照
4. 民数 32 : 13 ; 申命 2 : 7 ; ヨシヤ 5 : 6 参照
5. ヒラマン 5 : 20 - 52 参照
6. モーサヤ 17 章参照
7. 列王上 18 : 17 - 40 参照
8. 列王上 17 : 1 - 7 参照
9. 教義と聖約 123 : 17 参照
10. See Rankin Wilbourne and Brian Gregor, "Jesus Didn't Suffer to Prove a Philosophical Point," *Christianity Today*, Sept. 20, 2019, christianitytoday.com.
11. エペソ 4 : 13
12. ニール・A・マックスウェルの話のジェフリー・R・ホランドによる改変。ニール・A・マックスウェル「弱り果てて意気そそぐしないために」『聖徒の道』1991年7月号、89 - 92
13. アルマ 32 : 42
14. アルマ 32 : 40 ; 強調付加
15. アルマ 32 : 42
16. アルマ 32 : 43 ; 強調付加。アルマ 32 : 41 - 42 も参照
17. アルマ 32 : 42
18. イザヤ 40 : 31 ; 強調付加。イザヤ 40 : 28 - 30 も参照



末日聖徒イエス・キリスト教会 大管長
ラッセル・M・ネルソン大管長

新しい日常

心と意思と魂を天の御父と御子イエス・キリストにさらに向けるよう
お勧めします。

愛する兄弟姉妹の皆さん、この2日間の総大会は栄光に満ちたものでした。ジェフリー・R・ホランド長老に同感します。長老が話したとおり、大会のメッセージ、祈り、音楽はすべて主に靈感を受けたものでした。様々な形で参加してくださった方々に感謝します。

大会の間中、皆さんが話に耳を傾けている様子を心に思い描いていました。皆さんがどのようなことを感じ、どのようなことで困っていて、どのような問題を解決しようとしているのかが理解できるよう、主に助けを求めました。この総大会を閉じるに当たり、主が感じてほしいと思っておられる明るい未来の展望とともに皆さんを送り出すためには、何を話したらよいかと、わたしは考えてきました。

わたしたちは、何世紀も前に預言者たちが予見した、輝かしい時代に生きています。この神権時代には、どのような霊的な祝福も義人から隠されることはありません。¹ 全地が混乱しているにもかかわらず、² 主はわたしたちが「喜びに満ちた期待をもって未来を待ち望む」³ ことができるようにしてくださるでしょう。過ぎた日の思い出に浸って、車輪を空回りさせるのはやめましょう。イスラエルの集合は進んでいます。主イエス・キリストが御自分の教会の諸事を指示しておられ、教会はその神聖な目的を必ず成し遂げます。

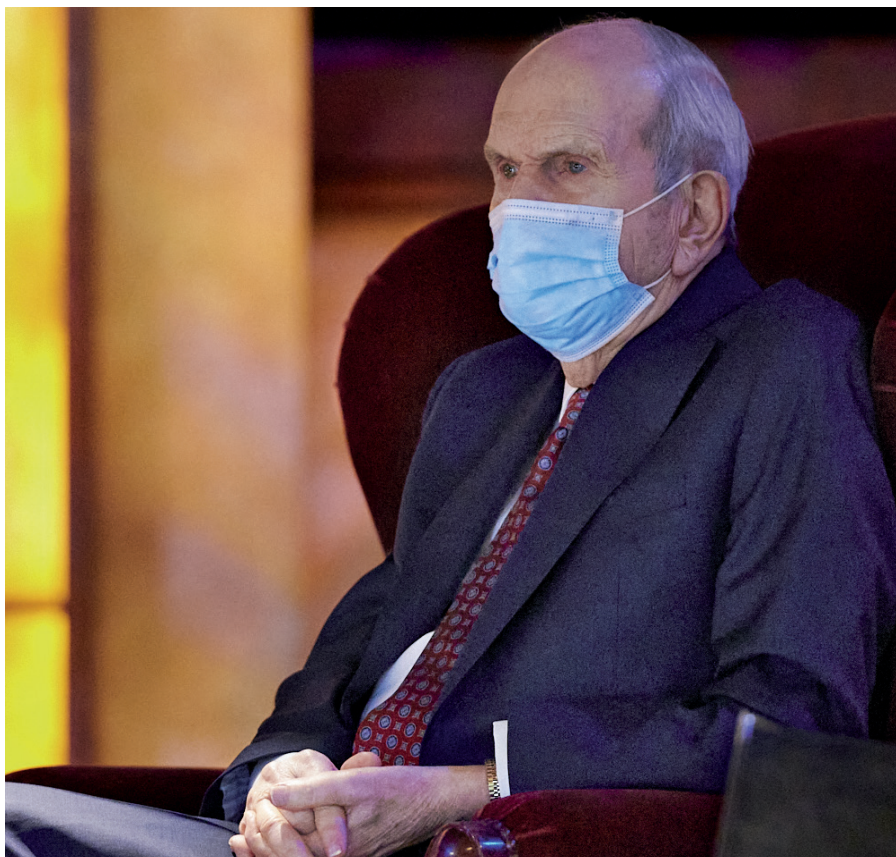
皆さんとわたしのなすべきことは、神

から与えられた可能性をわたしたち一人一人が最大限発揮することです。今日、わたしたちは「新しい日常」という言葉をよく耳にします。皆さんが「新しい日常」を取り入れたいと心から願うのであれば、心と意思と魂を天の御父と御子イエス・キリストにさらに向けるようお勧めしま

す。それを自分自身の「新しい日常」にしてください。

毎日悔い改めることによって、「自分の新しい日常」を取り入れてください。思い、言葉、行いにおいてさらに清くなるよう努力してください。人にミニスターリングをしてください。常に永遠の観点から物事を見てください。召しを尊んで大いなるものにしてください。そして、愛する兄弟姉妹の皆さん、どのような問題があらうと、自分の創造主にお会いするためのあなた自身の用意が日々進むようにしてください。⁴

それこそが、神殿がある理由です。主の儀式と聖約は、神の最も大いなる祝福である永遠の命を受けるための備えとなります。⁵ 御存じのとおり、新型コロナウイルス感染症のパンデミックのために、やむを得ず神殿を一時的に閉鎖しました。今



わたしたちは、段階的な再開を慎重に始めています。現在、多くの神殿が第2段階にあり、ほんの何か月かで何千組もの夫婦が結び固めを受け、何千もの人々が自身のエンダウメントを受けました。すべてのふさわしい教会員が聖なる神殿で先祖のために奉仕し、礼拝できる日が来ることを楽しみにしています。

さて、6つの新しい神殿の建設計画を発表できることをうれしく思います。これから申し上げる場所に、新たに神殿が建築されます。キリバス共和国タラワ、バヌアツのポートビラ、ユタ州リンドン、グアテマラ共和国のグレーター・グアテマラシティ、ブラジルのサンパウロ東、ボリビアのサンタ・クルスです。

これらの神殿を築き維持するに当たり、皆さん一人一人が自分自身を築き維持し、聖なる神殿に入るにふさわしい者になれるようにと祈っています。

さて、愛する兄弟姉妹の皆さん、皆さんが主イエス・キリストの平安に満たされるよう祝福します。主の祝福は、人知ではとうてい測り知ることができません。⁶ 主の律法に従おうという皆さんの望みと従う能力が増すように祝福します。律法に従うならば、祝福が注がれることを約束します。この不確かな時代にあっても皆さんはさらに大きな勇気を得て、個人の啓示をよく受けるようになり、家庭がさらに和やかな場所になって、喜びがもたらされることでしょう。

ともに力を合わせて、自分と世界を主の再臨に備えさせるという神からの任務を成し遂げることができますように祈り、皆さんへの愛をお伝えします。イエス・キリストの聖なる御名により、アーメン。■

注

1. 教義と聖約 121:26 - 29 参照
2. 教義と聖約 45:26; 88:91 参照
3. 『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』 513
4. アルマ 12:24; 34:32 参照
5. 教義と聖約 14:7 参照
6. ペリピ 4:7 参照



ブラジル、サンパウロ、タボアン・ダ・セーハ

指導者の変更が発表される

2020年10月の総大会では、七十人会長会の新会員、新しい中央幹部七十人、管理ビショップリックの新会員、および4人の新しい地域七十人が発表されました。

七十人会長会から解任され、名誉中央幹部として任命されたL・ホイトニー・クレートン長老の後任として、ブレント・H・ニールソン長老が七十人会長会の一員として支持されました。前任のクレートン長老が務めた職である先任会長として、現在パトリック・キアロン長老が奉仕しています。

ディーン・M・デイビーズ長老は、管理ビショップリックの第一顧問を解任された後、中央幹部七十人として支持されました。W・クリストファー・ワデルビショップは、デイビーズ長老の後任として、管理ビショップリックの第一顧問として支持され、中央幹部七十人を解任されたL・タッド・バッジビショップは第二顧問として支持されました。（第二顧問は以前ワデルビショップが務めました）。

エンリケ・ファラベラ長老とリチャード・J・メインズ長老も中央幹部七十人を解任され、名誉中央幹部として任命されました。

選ばれた指導者の略歴は、このページより掲載されています。47人の地域七十人の解任と4人の地域七十人の任命も発表されました。（30ページ参照）■



ブレント・H・ニールソン長老

七十人会長会

家族の一人が幾年か教会を離れた後、ブレント・H・ニールソン長老が学んだ重要な教えの一つは、すべての神の子供たちが救い主の愛とその贖いの癒しの力を必要としているということです。

ニールソン長老がこの期間に家族と、ルカによる福音書第15章を研究していたとき、放蕩息子のたとえが新たな形で聞こえました。

「どういうわけか、それまでいつもわたしは家に残った兄であると考えていました。……その朝わたしは、ある意味わたしも放蕩息子であると気づきました」とニールソン長老は述べています。「人は皆、御父の栄光を受けられなくなっています（ローマ3:23参照）。皆、癒していただくために救い主の贖罪を必要としています。皆、道に迷い、見つけてもらう必要があるのです。」¹

ブレント・ハッチ・ニールソン長老は、L・ホイトニー・クレートン長老が解任され名誉中央幹部の称号を与えられた後、2020年10月3日、七十人会長会の会員として支持を受けました。

ニールソン長老は、1954年12月8日、アメリカ合衆国アイダホ州バーレーで生まれました。青年のとき、フィンランドで専任宣教師として奉仕しました。1978年6月にソルトレーク神殿にてマーシア・アン・ブラッドフォードと結婚しました。夫妻には6人の子供がいます。

ニールソン長老は、1978年にブリガム・ヤング大学で英語学の学士号を取得しました。1981年にはユタ大学で法学博士号を取得しています。その後およそ30年間、アメリカ合衆国アイダホ州ツインフォールズの法律事務所にて弁護士ならびに共同経営者として働きました。

ニールソン長老はこれまで太平洋地域会長会とフィリピン地域会長会の顧問、そしてフィリピン地域会長を務めました。2015年から2020年まで、宣教師管理部の管理ディレクターとして務めました。

2009年4月に中央幹部七十人として召される前は、ワード若い男性会長、ビショップ、高等評議員、ステーキ会長会顧問、ステーキ会長、およびアイダホ地域の地域七十人として奉仕しました。■

注

1. ブレント・H・ニールソン「放蕩息子を待つ」『リアホナ』2015年5月号、103参照



ディーン・M・デイビーズ長老

中央幹部七十人

1989年、ディーン・M・デイビーズ長老は仕事から車で帰宅する途中、アメリカ合衆国カリフォルニア州サンフランシスコの地震に見舞われ、車が激しく揺れました。後日、その地域が被った被害について考えていたデイビーズ長老は、確固とした基の上に生活を築くことの重要性を思い起こしました。

デイビーズ長老はこう述べています。「わたしたちはだれも、それと分かっているが、適切な設計図や建材のないまま、砂や砂利の上に自宅や仕事場や聖なる礼拝の家を建てることはしないでしょ。御自分のもとに来るようにという救い主の招きにこたえましょ。安全で堅固な基の上に生活を築きましょ。」¹

2012年4月より管理ビショップリックで奉仕をしていたデイビーズ長老は、2020年10月3日、中央幹部七十人として支持されました。管理ビショップリックにおいて、デイビーズ長老は2015年10月3日にゲーリー・E・ステイブソンビショップが十二使徒定員会の一員として支持されるまで、ステイブソンビショップの第二顧問として奉仕しました。その後、ステイブソン長老の代わりに新たに管理ビショップに召されたジェラルド・コセービショップの第一顧問として支持されました。

ディーン・マイロン・デイビーズビショップは、1951年にアメリカ合衆国ユタ州ソルトレーク・シティで生まれました。ウルグアイ・バラグアイ伝道部で専任宣教師として奉仕した後、1973年にソルトレーク神殿でダラ・ジェームズと結婚しました。夫妻には5人の子供と17人の孫がいます。

1995年7月、デイビーズビショップは教会で働き始め、特別プロジェクト部の実務運営ディレクターとして、特殊用途の不動産、神殿設計、神殿建設などに関する責任を担いました。教会で働き始める前は、アメリカ合衆国ペンシルベニア州ランカスターのHigh Industries, Inc (ハイ・インダストリーズ) およびサンフランシスコのBechtel Investments, Inc (ベクトル・インベストメンツ) に勤めていました。ブリガム・ヤング大学では農業経済学の学士号を取得し、スタンフォード大学とノースウェスト大学でアドバンス・エグゼクティブプログラムを修了しました。

デイビーズビショップはプエルトリコ・サンファン伝道部の伝道部会長、伝道部会長会顧問、ステーキ会長、ステーキ会長会顧問、ステーキ幹部書記、高等評議員として、また何度かビショップリックの一員として奉仕しました。■

注

1. ディーン・M・デイビーズ「堅固な基」『リアホナ』2013年5月号, 9, 11 参照



L・タッド・バッジビショップ

管理ビショップリック第二顧問

中央幹部七十人として18か月奉仕した後、L・タッド・バッジビショップは管理ビショップリックの第二顧問として支持されました。中央幹部七十人として任命されたディーン・M・デイビーズビショップの後任となりました。

1984年にバッジビショップはブリガム・ヤング大学で経済学の学士号を取得しました。Bain Company Japan (ペイン・アンド・カンパニー・ジャパン), Citibank N.A. (シティバンク N.A.), そしてアトランタおよび日本のGEキャピタルで働きました。2003年に東京スター銀行の頭取兼最高経営責任者となり、2008年から2011年にわたって取締役会長を務めました。バッジビショップはハワイアン航空の取締役会の一員としても働きました。

人生のある時点で、バッジビショップは転職を検討しているとき、幾つかの貴重なアドバイスを受けてました。「わたしたちはビジネスにおいて誠実な人々を必要としています」とメンターは言い、キャリアの道は彼に、人々に助言し助ける多くの機会を与えるだろうと付け加えました。

実際、バッジビショップの経歴は、彼が以前に福岡伝道部の宣教師として奉仕した日本で、福音を分かち合うための扉を開くなど、ビジネス界に良い影響を与える多くの機会を彼に与えました。後に日本東京伝道部の会長として奉仕しました。

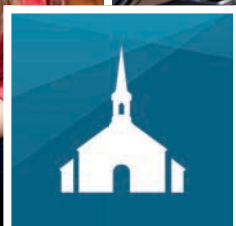
「福音の良い知らせは、悲しみや艱難のない人生を約束しているわけではありません。そうではなく、目的や意義深い事柄で満ちた人生を約束しているものであり、そうした人生においては、わたしたちの悲しみや苦難は『キリストの喜びにのまれてしまう』のです。[アルマ 31:38]」¹

ローレンス・タッド・バッジは1959年12月29日にアメリカ合衆国カリフォルニア州ピッツバーグで生まれ、ブリガム・ヤング大学でお互いが1年生のときに、ローリー・カペナーと出会いました。二人は1981年にユタ州ローガン神殿で結婚しました。夫妻には6人の子供がいます。

中央幹部七十人として任命される前に、バッジビショップは地域七十人、ステーキ会長、ステーキ幹部書記、ステーキ若い男性会長、ビショップ、長老定員会会長として奉仕しました。

注

1. L・タッド・バッジ「一貫した、打たれても負けない信頼」『リアホナ』2019年11月号, 47



宣教師紹介システム——シンプルに、速く

会員のための宣教師紹介システムが最近更新されたおかげで、会員はこれまでになくシンプルに簡単に、友人を宣教師に会わせることができるようになりました。紹介手順の更新の目的は、宣教師と、友人を紹介しようとしている会員を速やかに結びつけ、宣教師が提供する福音のレッスンに会員の友人が最もよい形で臨む助けとなるような経験を計画できるようにすることです。

流れを紹介しましょう。

1. 友人や知人が宣教師に会うことに同意したら、アプリ「会員ツール」(宣教師の項) または ChurchofJesusChrist.org/referrals から紹介フォームに記入するだけです。自分の連絡先情報とメモを宣教師に残すこともできます。
2. フォームが提出されると、会員の紹介の手助けをするよう割り当てられている姉妹宣教師から連絡が来ます。姉

妹宣教師は紹介された人を正しい場所に割り当てて、紹介者と地元の宣教師をつなげてくれます。

3. 地元の宣教師のもとにも、紹介の内容とともに紹介者の連絡先が届きます。これにより、紹介者は宣教師とともに、紹介した友人の状況と必要について話し合うことができます。どうすれば友人がすばらしい経験ができるよう助けられるかを宣教師と話し合うことができます。紹介者は、宣教師のレッスンに好きなだけ携わることもできます。

「宣教師は、会員から紹介してもらった一人一人を貴い存在として扱うべきであると教えられています」と七十人のマークス・B・ナッシュ長老は言います。「宣教師は、紹介を受けたら、どうすれば最もよく友人を助けられるかを紹介者に尋ねるよう教えられています。会員と宣教師が協力するときに、主は友人がイエス・キリ

ストに近づくことのできる意義深い経験を作り出せるよう、彼らに靈感を与えてくださいます。」

この新たな対話型ツールは、現在 33 の言語で提供されています。■

詳しく知る、あるいは友人を紹介するには、ChurchofJesusChrist.org/referrals にアクセスしてください。

教会機関誌における変更

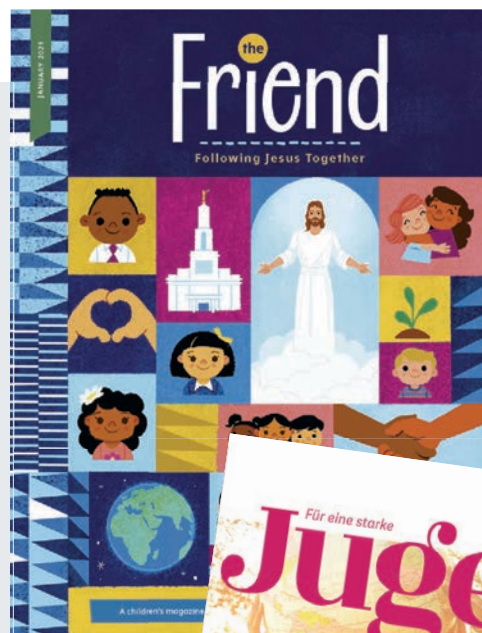
2021年の1月号から教会機関誌における大きな変更が行われます。『リアホナ』は成人向けの機関誌となり、世界中の成人に1冊の出版物を提供します。青少年と子供向けの機関誌は、独立した出版物として、世界中で入手可能になります。そして各地域で制作された資料を含むデジタルコンテンツと挿入物は、世界中の教会員が利用できる福音の洞察とリソースを拡大し強化します。

Ensign という名前は廃止され、青少年の機関誌は『For the Strength of Youth — 青少年の強さのために』（New Era に代わるもの）として知られるようになり、『フレンド』は引き続き子供向けの雑誌のタイトルになります。

このような機関誌に対する変更は、全世界の末日聖徒にとって、以下のような幾つかの利点をもたらします。

- 英語を母国語とする国以外の家族は、初めて、子供や青少年向けの機関誌を定期購読できるようになります。
- 一部の地域や言語では、過去より頻繁に情報が出版されるでしょう。
- 世界規模の教会の家族が、全世界向け機関誌によって統一された同じメッセージを受け取れるようになります。■

39-40ページに書かれている、変更について触れている箇所を読みましょう。



6つの新しい神殿が 発表される

総大会の日曜午後の部会において、ネルソン大管長により6つの新しい神殿が発表されました。神殿建設が発表されたのは：

- キリバス共和国、タラワ キリバスは、国際日付変更線近くの太平洋の32の環礁から成る国です。
- バヌアツ、ポートビラ バヌアツは、南太平洋の約80の島から成る国です。
- アメリカ合衆国、ユタ州リンドン リンドンは、ソルトレーク・シティーの約64キロ南に位置します。
- グアテマラ共和国、グレーター・グアテマラシティー 中米のグアテマラは、間もなく4つの神殿を擁する国となります。
- ブラジル、サンパウロ東 ブラジルの12番目の神殿となります。
- ボリビア、サンタクルス この南米の国で2番目の神殿となります。

ネルソン大管長は、2018年に教会の大管長になって以来、49の新しい神殿の建設を発表しました。教会には現在、建設が発表された神殿と建設中の神殿、稼働中の神殿が合計230あります。■

神殿儀式に関する声明

大管長会は2020年7月20日、神殿のエンダウメントの儀式に加えられた変更に関して以下のメッセージを発表しました。

「神殿における神聖な教えと約束、儀式の起源は、古代にまでさかのぼります。神の子供たちはさらに聖約を交わすとき、また救い主イエス・キリストの役割を含め、主の計画についてさらに学ぶとき、主に心を向けることになります。

神殿での経験において教えを授ける方法は、靈感によって過去においても近年においても度々変更されてきました。会員が神殿での学びに対する理解を深め、それに従って生活できるよう助けるためです。

神殿の経験には、神聖な聖約、すなわち神との約束を交わすことが含まれます。ほとんどの人は、宗教上の聖約を交わすことに伴う象徴的な行為に馴染みがあります（例として、祈り、バプテスマで人が水に沈

められること、結婚の儀式で手を取り合うことなど）。神殿の聖約を交わす際にも、同様の簡潔かつ象徴的な行為が付随します。

あらゆる人に対する配慮と、神殿で学ぶ経験をより豊かなものにしたいという望みから、近ごろ神殿のエンダウメントの儀式に加えられた変更が承認されました。神殿儀式の神聖さを踏まえ、わたしたちは会員と友人の皆さんに、こうした変更に関して憶測を立てたり、公に話し合ったりすることのないようお願いします。教会員の皆さんには、祈りと感謝の気持ちを持って、神聖な神殿の業に再び完全な形で参加できるようになる日を引き続き待ち望むようお勧めします。」■





神殿の祈りの名簿のための のオンラインシステム

会員が家族や友人の名前を神殿に送って祈りの名簿に入れることができるように、オンラインシステムが作成されました。祈りの名簿に名前を入れてもらいたいという要請は、神殿の情報が掲載されたページ ([ChurchofJesusChrist.org/temples](https://www.ChurchofJesusChrist.org/temples)) にアクセスして祈りの名簿へのリンクをクリックすることにより行えるようになりました。また、「会員ツール」モバイルアプリの神殿の項を通じて行うこともできます。名前が入力されると、それはその神殿（または最寄りの開館している神殿）に送信されます。

多くの宗教の信者たちが、愛する人や、病気をはじめとする危機に直面している人々のために祈りをささげます。聖典には、イエス・キリストが人々とともに祈り、一緒にいる人々に祈るよう諭された例について述べられています。同様の行いが神殿でも見られます。神殿において、会員は信仰と祈りによって一致して、祈りの名簿に名前のある個人を祝福してくださるよう神に求めます。

デジタル版の『総合手引き』が 利用できるようになります

『総合手引き——末日聖徒イエス・キリスト教会における奉仕』の改訂の行程が継続する中、選ばれた内容を21の主要な言語に翻訳したものが間もなく公開されます。

新たな手引きは2020年2月に英語でデジタル版として公開され、3月と7月に改訂版が追加されました。これまでに、同手引きの38章のうち16章が書き換えられ、公開されています。残りの章は今後数か月間で改訂される予定です。長さを短くし、読解レベルを簡易化するための改訂も含まれます。

2020年の10月の総大会から間もなく、32章「悔い改めと教会会員資格評議会」と、38.6項「道徳上の問題に関する方針」（32章の説明）の一部が21の言語（英語に加えて）で公開され始めます。現在、さらに幾つかの章が数か月後の公開に備えて翻訳中で、やがてすべての内容が35の言語で公開される予定です。

手引きは教会ウェブサイトおよび「福音ライブラリー」アプリで閲覧できますが、この文書の読み手はおもに教会指導者です。改訂された手引きは『手引き 第1部』（ステーク会長およびビショップ向け）および『手引き 第2部』（あらゆる指導者向け）に優先し、手引きのすべての情報が一冊にまとめられています。

新たな手引きの構想となるのは救いと昇栄で、これにはキリストのもとに来て神の業を補佐する際に焦点を当てるべき4つの分野が含まれています。

1. イエス・キリストの福音に従って生活する
2. 助けの必要な人々の世話をする
3. 福音を受け入れるようすべての人を招く
4. 家族を永遠に結ぶ

各章は、世界中の指導者が教会の様々なプログラムや指針、手順を導入し、また必要であれば地元の状況に応じて適用する際に、キリストのような配慮で奉仕できるよう作られています。

デジタル版の手引きの公開により、教会の発展や指針の変更に応じて変更や改訂ができるようになります。手引きに含まれている、柔軟性と順応性の原則により、指導者と会員は諸原則や教会プログラムを、多様かつ世界規模の聖徒のコミュニティにおけるあらゆる規模のユニットに効果的に適用することができます。■

賛美歌集の改訂に関する最新情報

2018年6月、教会の賛美歌集と子供の歌集の改訂が発表されるとともに、神聖な曲に関するフィードバックと、オリジナルの賛美歌、歌、歌詞を寄せるようにとの会員への要請がありました。5万人近くの会員が、現在の神聖な音楽に関するフィードバック調査に応じました。回答者は、使用が検討されている、他の宗派から選ばれた推薦曲についての感想も共有しました。

1万6,000以上の曲が、66か国の会員から寄せられました。これらのオリジナルの賛美歌や歌については、才能ある世界各地の会員から構成されるグループと、教会本部の改訂委員会により、作曲者や作詞者の名を伏せて、複数回の確認作業を実施中です。

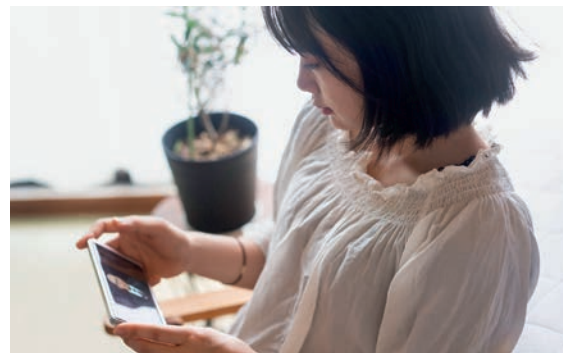
委員会は、人々が神聖な音楽を通して救い主に近づくのを助けるために時間と才能をささげてくださいる世界中の会員に感謝しています。寄せられた曲や詩や提案の慎重な検討が完了すると、新たな歌集が数年で完成する予定です。■



わたしに従ってきなさい

指導者と教師は、選んでおいたメッセージを集会の前に読んで来るよう会員に勧める方法を見つけする必要があります。

日本、大阪



総大会のメッセージを用いて教える計画を立てる際、以下の質問が教師の助けとなるでしょう。

- [illegible]

活動のアイデア

会員が総大会メッセージから学ぶのを助ける方法はたくさんあります。以下に幾つかの例を示しますが、あなたの定員会や扶助協会において、もっと効果のあるアイデアがほかにもあるかもしれません。



オーストリア、ザルツブルク

- **グループで話し合う。**

参加者を小さなグループに分け、各グループに大会メッセージから別々の部分を割り当てて読んで話し合ってもらいます。その後、学んだ真理を各グループに発表してもらいます。または、それぞれ別の割り当て部分から学んだ人たちを一つのグループにして、学んだことを互いに分かち合ってもらうのもよいでしょう。

- **質問に答える。**

大会メッセージについて以下のような質問に答えるように勧めます。このメッセージから、どのような福音の真理を見つけましたか。これらの真理を当てはめるにはどうすればよいでしょうか。どのような勧めや約束された祝福が与えられているでしょうか。わたしたちが行うように神が望んでおられる業について、このメッセージは何を教えているでしょうか。

- **引用文を分かち合う。**

大会メッセージから、会員が救いの業における自分たちの責任を果たすように靈感を与えてくれる引用文を、分かち合ってもらいます。愛する人やミニスタリングを行う相手も含め、人々を祝福するために、それらの引用文をどのように分かち合うことができるかを考えるよう励まします。

- **物を使ったレッスンをする。**

前もって数人の会員に、大会メッセージの教えに関連した物を家から持って来るよう頼んでおきます。集会中に、それらの物がそのメッセージにどのように関連しているかを説明してもらいます。

- **家庭で教えるレッスンを準備する。**

会員二人に一組になってもらい、大会メッセージに基づいた家庭の夕べのレッスンを計画してもらいます。そのメッセージを自分の家族に関連付けるには、どうするとよいでしょうか。わたしたちがミニスタリングを行う相手と分かち合うには、どうすればよいでしょうか。

- **経験を分かち合う。**

大会メッセージの一部と一緒に読みます。その中にある教義を表したり、裏付けるような聖文や個人の経験を会員に分かち合ってもらいます。

- **聖文から学ぶ。**

大会メッセージの中の参照聖句の一つを読んでもらいます。そのメッセージの中の教えがどのように聖文をさらに理解する助けとなるかについて話し合ってもらいます。

- **答えを探す。**

前もって、大会メッセージを使って答えられる質問を幾つか作っておきます。深く考えさせたり福音の原則の応用を促すような質問をするようにします（『救い主の方法で教える』31－32参照）。会員に質問を選んでもらい、メッセージの中から答えを見つけてもらいます。小さなグループに分かれ、自分たちの答えについて話し合ってもらいます。

- **言葉を見つける。**

大会メッセージを調べるように会員に勧め、自分にとって大切だと思う言葉を見つけて、学んだことを分かち合ってもらいます。その教えは主の業を成し遂げるうえで、どのような助けとなるでしょうか。

- **何かを作る。**

大会メッセージからの短い霊的なメッセージを入れたポスターやしおりを作成するように勧めます。作成したものを分かち合う機会を提供します。■

総大会メッセージから、学び、教えるためのさらなるアイデアを見つけるためには、福音ライブラリーの「総大会」の項に掲載予定の「総大会から学び、教えるためのアイデア」を御覧ください。



写真：グアテマラ、サカテペケス県サン・ルカス；挿入写真：ブラジル、サンパウロ

ネルソン大管長は会員に熱心に進めました。「今後半年間聖典を研究するときに、
主が聖約のイスラエルのためにすると約束されたすべてのことのリストを作るようお勧めします。
きっと驚くでしょう!」



JAPANESE



4 02167 26300 5